

川崎市子ども・若者生活調査 (支援ニーズアンケート)

調査結果

平成29年3月

川 崎 市

第1章 調査の概要

1. 調査の目的	3
2. 調査の設計	3
3. 調査票の回収状況	3
4. 調査結果の見方・留意点	4

第2章 保護者向けアンケートの結果

第1節 調査対象者・回答者（世帯）の属性

(1) 調査対象者（宛名の子ども・若者）の属性

①子ども・若者の年齢【問3（1）】	7
②子ども・若者の性別【問3（2）】	8
③子ども・若者の教育機関の在籍状況【問4】	8
④子ども・若者の障害等の有無【問6】	8

(2) 回答者（世帯）の属性

①居住地区【問2】	9
②回答者と宛名の子ども・若者との続柄【問1】	9
③世帯の構成【問39】	10
④生活保護・児童扶養手当・就学援助の受給状況【問41】	11

(3) 宛名の子ども・若者の父母の状況

①父母の就労の状況【問42・問45】	12
②父母の就業形態【問42-1-1・問45-1-1】	14
③父母の平日の日中以外の勤務の有無【問42-1-2・問42-1-2】	16
④父母の仕事からの年間所得【問42-1-3・問45-1-3】	18
⑤父母が仕事をしていない理由【問42-2・問45-2】	20
⑥父母の学歴【問44・問48】	21
⑦父母の進学断念・中退経験の有無【問45・問49】	23

第2節 経済的困難とソーシャルキャピタルとの関係性

(1) 家族間・親子間の関係性

①保護者から子どもへの本の読み聞かせの機会・頻度【問26（1）】	25
②保護者と子どもが一緒にテレビを見る機会・頻度【問26（2）】	27
③保護者と子どもが一緒に遊んだり体を動かしたりする機会・頻度【問26（3）】	29
④保護者から子どもに話しかけたり会話をしたりする機会・頻度【問26（4）】	31
⑤保護者と子どもが接する時間の多寡【問27】	33
⑥孤食の状況【問9】	35

目 次

(2) 活動等参加の状況	
①学習塾や習い事等の実施【問13】	37
②学習塾や習い事等に対する支出額【問13-1】	39
③野外活動への参加（公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること） 【問14（1）】	41
④野外活動への参加（海や川で泳いだこと）【問14（2）】	43
⑤野外活動への参加（キャンプをしたこと）【問14（3）】	45
⑥野外活動への参加（キャンプ以外の旅行に出かけたこと）【問14（4）】	47
⑦文化活動への参加（図書館に行くこと）【問14（5）】	49
⑧文化活動への参加（博物館・科学館に行くこと）【問14（6）】	51
⑨文化活動への参加（美術館・劇場に行くこと）【問14（7）】	53
⑩地域での活動や行事への参加【問15】	55
(3) 地域や近隣の人との関係性	
①近所づきあいの程度【問36】	57
②子育てのことを相談できる相手の有無【問35】	59
③子育てのことを相談できる、または相談したいと思う相手【問35-1】	61
(4) 子どもの居場所	
①学校生活の過ごし方【問16】	63
②不登校経験の有無【問5】	65
③放課後の居場所（誰と過ごすか）【問20（1）】	67
④放課後の居場所（どこで過ごすか）【問20（2）】	72
第3節 経済的困難とヒューマンキャピタルとの関係性	
(1) 生活習慣の確立・健康	
①食事摂取の頻度【問7】	77
②夕ごはんを食べる時間帯【問8】	79
③虫歯の有無・治療の状況【問10】	81
④入浴の頻度【問11】	83
(2) 学力形成	
①学校での学習の理解度【問18】	85
②勉強が好きか【問17】	87
③家庭での勉強時間【問19】	89
④物質的剥奪の状況【問28】	92
⑤読書冊数【問12】	94
⑥保護者が勉強することを重要と考える度合い【問30（1）】	96

(3) キャリア形成 (進学・最終学歴)	
①経済的な理由による子どもの進学断念・学校中退の経験の有無【問29】	98
②想定・期待される学歴【問22】	100
③保護者が高等教育段階への進学を重要と考える度合い【問30(2)】	102
(4) キャリア形成 (就職)	
③保護者が働くことを重要と考える度合い【問30(3)】	104

第4節 経済的困難と必要とされる支援策等との関係性

(1) 子育て等の支援に関する状況・意向等	
①子育て・生活全般に関する心配ごとや悩みごと【問37】	106
②子どもの発育・成長に関する心配ごとや悩みごと【問31】	108
③子どもの学習や進学・就職等に関する心配ごとや悩みごと【問33】	110
④保護者の日常生活に関して利用したい支援【問38】	112
⑤父母の就労に関して利用したい支援【問43・問47】	114
(2) 子どもに必要とされる支援に関する意向等	
①子どもの日常生活のために利用したい支援【問32】	116
②子どもの学習や進学・就職等に関して利用したい支援【問34】	118
③学習支援制度の利用意向【問21】	120

第3章 子ども向けアンケートの結果

第1節 回答者の属性

(1) 生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子ども・若者	
①性別【問1】	125
②教育段階【問2】	125
(2) 生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯以外の子ども・若者	
①性別【問1】	126
②教育段階【問2】	126
(3) 市内の児童養護施設に入所している小学生・中学生・高校生の子ども・若者	
①性別【問1】	127
②教育段階【問2】	127

目 次

第2節 子ども・若者の日常生活

(1) 現在力を入れていること【問3・問4】	128
(2) 家庭生活で心配なこと【問5】	133
(3) 家庭や学校での生活についての相談相手【問6】	136
(4) 将来の夢や目標【問7】	139
(5) 将来のために今頑張りたいと思うか【問8】	141
(6) 日常生活や学校の勉強、将来の仕事のことで父母以外の人から手助けしてほしいこと【問9】	143

第3節 子ども・若者の学校生活

(1) 学校生活の過ごし方【問10】	147
(2) 勉強が好きか【問11】	149
(3) 学校での学習の理解度【問12】	151
(4) 家庭での勉強時間【問13】	153
(5) 学校生活での心配ごと【問14】	157
(6) 希望する学歴【問15】	159
(7) 放課後の居場所（誰と過ごすか）【問16（1）】	161
(8) 放課後の居場所（どこで過ごすか）【問16（2）】	166

第4節 若者の就労状況

(1) 最終学歴【問17】	171
(2) 就労状況【問18】	171
(3) 就業形態【問18-1-1】	172
(4) 転職希望の有無【問18-1-2】	172
(5) 就労に関する相談や自立支援のための制度の利用意向【問19】	173

(資料1) 使用した調査票

1. 保護者向けアンケート	177
2. 子ども向けアンケート	196

(資料2) 集計表

1. 保護者向けアンケート	207
2. 子ども向けアンケート	226

第 1 章 調査の概要

1. 調査の目的

国の調査によれば、我が国の子どもの貧困率は16.3%（平成24年）となり、先進国の中でも厳しい状況となるなど、経済状況の変化による格差の拡大等が課題となっている。また、困難な課題を抱えて、自立に支障をきたしている子ども・若者の増加も指摘されている。

そのような社会状況の中、子ども・若者施策の検討を進めるにあたっては、子ども・若者や子育て家庭の状況を的確に把握したうえで効果的な施策を充実していくことが重要なことから、子ども・若者のいる家庭での日々の生活や子どもの様子、保護者の子育ての悩みなどを把握することを目的に、本調査を実施した。

2. 調査の設計

- (1) 調査地域 川崎市全域
- (2) 調査対象 ①0歳～23歳の子ども・若者がいる生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の保護者 1,500人
 ②0歳～23歳の子ども・若者がいる生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子ども・若者 1,500人
 ③0歳～23歳の子ども・若者がいる世帯（生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯を除く）の子ども・若者 1,500人
 ④市内の児童養護施設に入所している小学生、中学生、高校生の子ども・若者
- (3) 抽出方法 ①②③は無作為抽出法、④は全数調査
- (4) 調査方法 ①②③は郵送配布・郵送回収、④は各児童養護施設を通じて配布・郵送回収
- (5) 調査期間 平成29年1月27日（金）～2月17日（金）

3. 調査票の回収状況

調査対象	依頼したアンケート	調査票配布数	有効回収数	有効回収率
①0歳～23歳の子ども・若者がいる生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の保護者	保護者向けアンケート	1,500	432	28.8%
②0歳～23歳の子ども・若者がいる生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子ども・若者	子ども向けアンケート （全て共通の質問）	1,500	333	22.2%
③0歳～23歳の子ども・若者がいる世帯（生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯を除く）の子ども・若者		1,500	503	33.5%
④市内の児童養護施設に入所している小学生、中学生、高校生の子ども・若者		127	99	78.0%

4. 調査結果の見方・留意点

- (1) 図表中の「n」は、各質問の回答者数を示す。
- (2) 回答の比率(%)は、nを基数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで示した。したがって、選択肢の中から1つだけ回答を選ぶ質問では、すべての選択肢の比率の合計が100.0%にならない場合がある。また、選択肢の中から複数の回答を選ぶ質問では、すべての選択肢の比率を合計すると通常100.0%を超える。
- (3) 調査票上に示した選択肢のうち半数以上の選択肢で回答が皆無である質問では、回答が皆無である選択肢の表記を図表上省略した。この場合、図表の末尾に注釈で示した。
- (4) クロス集計を行う上では、分析項目となる質問に無回答であった回答票も有効として扱い、全体の集計結果に含めている。しかし、分析項目となる質問に無回答であった属性についてのクロス集計の結果は、図表上割愛している。したがって、クロス集計の図表で示した属性すべてのnを合計しても、全体のnには必ずしも一致しない。
- (5) 保護者向けアンケートの世帯の状況別のクロス集計による分析においては、図表上では、生活保護受給世帯のうちひとり親世帯に該当する世帯・しない世帯のクロス集計結果、及び生活保護非受給世帯のうち児童扶養手当受給世帯・非受給世帯のクロス集計結果を示しているが、説明の文章上では、これらの傾向についてふれていない。
- (6) 子ども向けアンケートの分析においては、説明の文章上、選択肢の表記のうちかっこ内の表記を省略した場合がある。ただし図表上は選択肢の表記を省略せずすべての文言を示した。
- (7) 子ども向けアンケートの教育段階別のクロス集計による分析においては、調査対象②(0歳～23歳の子ども・若者がいる生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給世帯の子ども・若者)の回答者のうち、大学や専門学校等に在籍する人、及び学校に在籍していない人がともに10%未満と少ないため(125ページ参照)、これらの属性のクロス集計の結果を図表上及び説明の文章上で省略し、小学生・中学生・高校生の3つの属性のクロス集計の結果のみ示した。
- (8) 子どもの学校生活等に関する質問の中には、保護者向けアンケートと子ども向けアンケートで同じ趣旨の質問を行ったものがある。これらの質問については、保護者と子どもの回答の傾向に相違があるか確認するために調査結果の比較を行った。

第2章 保護者向けアンケートの結果

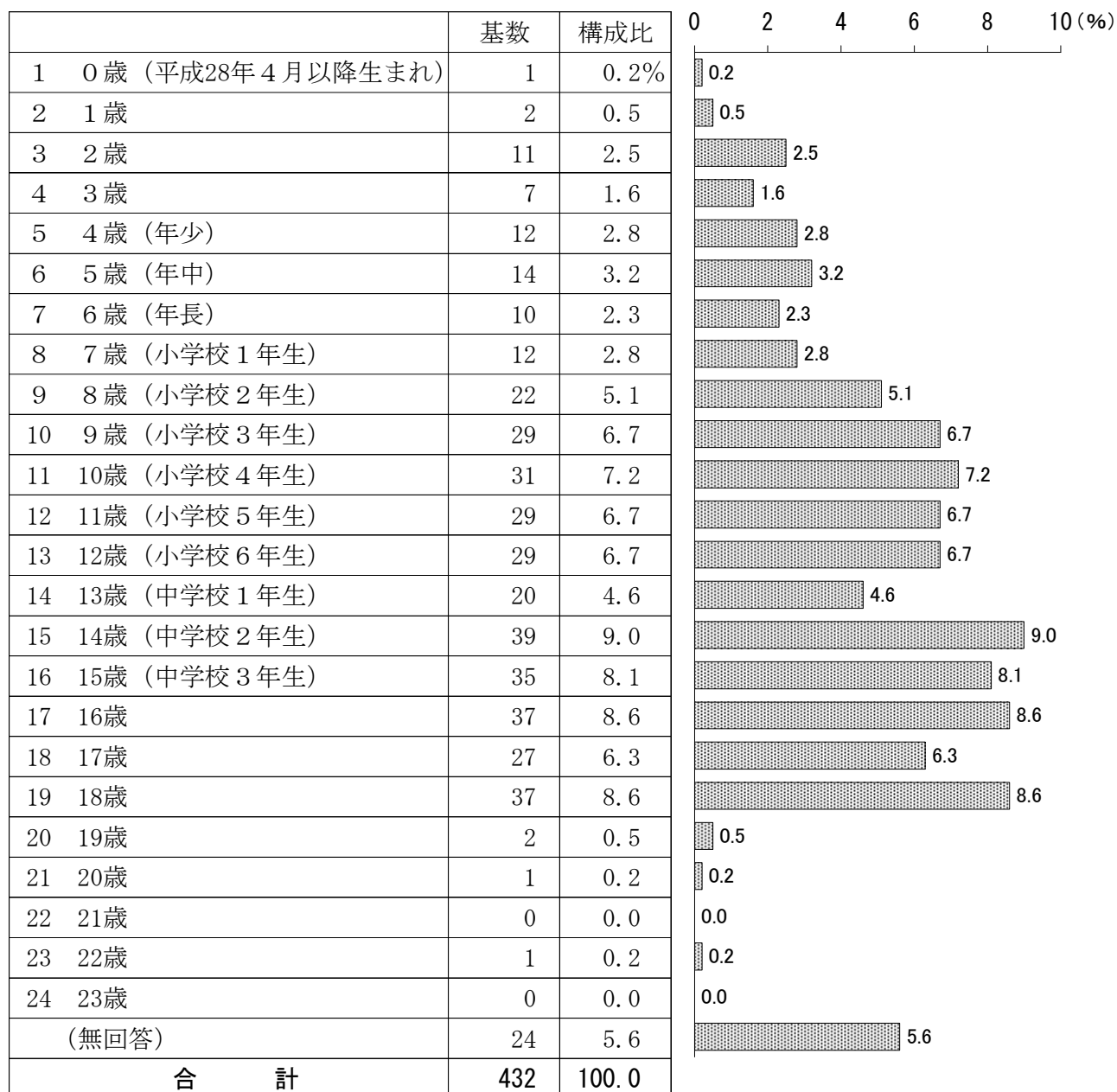
第1節 調査対象者・回答者（世帯）の属性

（1）調査対象者（宛名の子ども・若者）の属性

①子ども・若者の年齢（問3（1））

（平成28年4月から平成29年3月までの子どもの誕生日時点の年齢）

図表1-1-1 子ども・若者の年齢



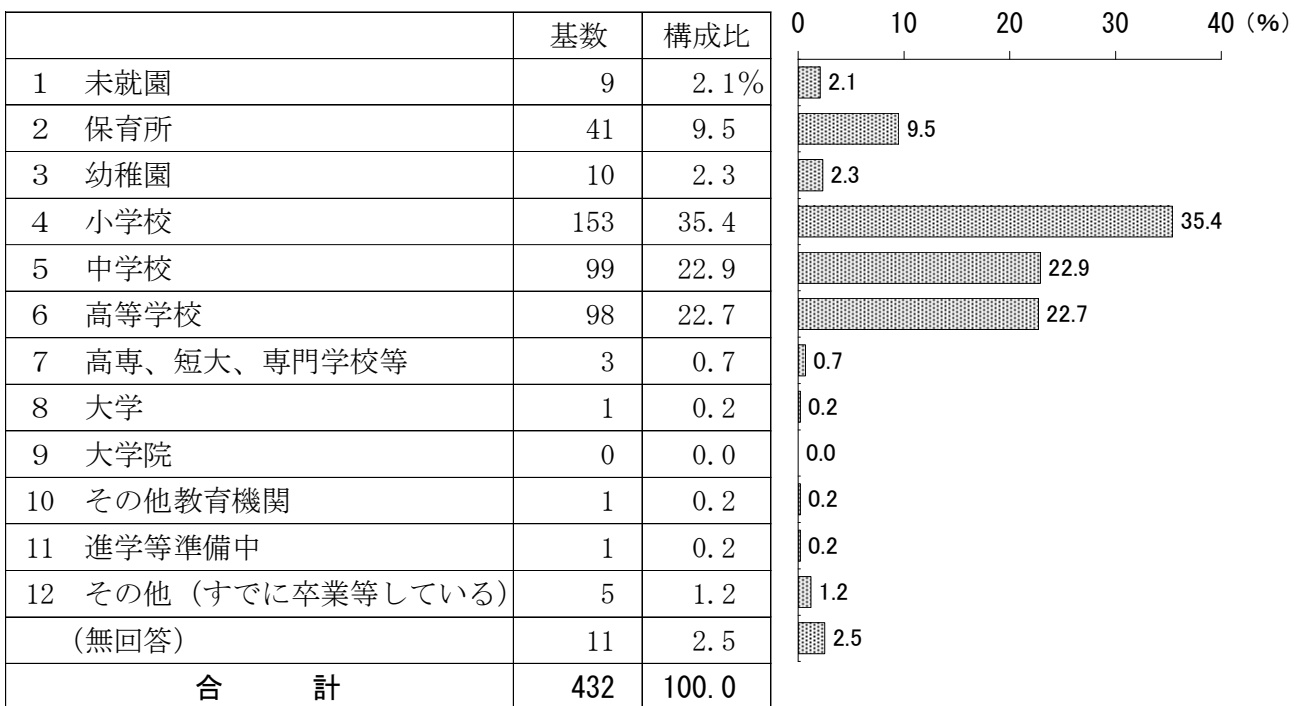
②子ども・若者の性別（問3（2））

図表1-1-2 子ども・若者の性別



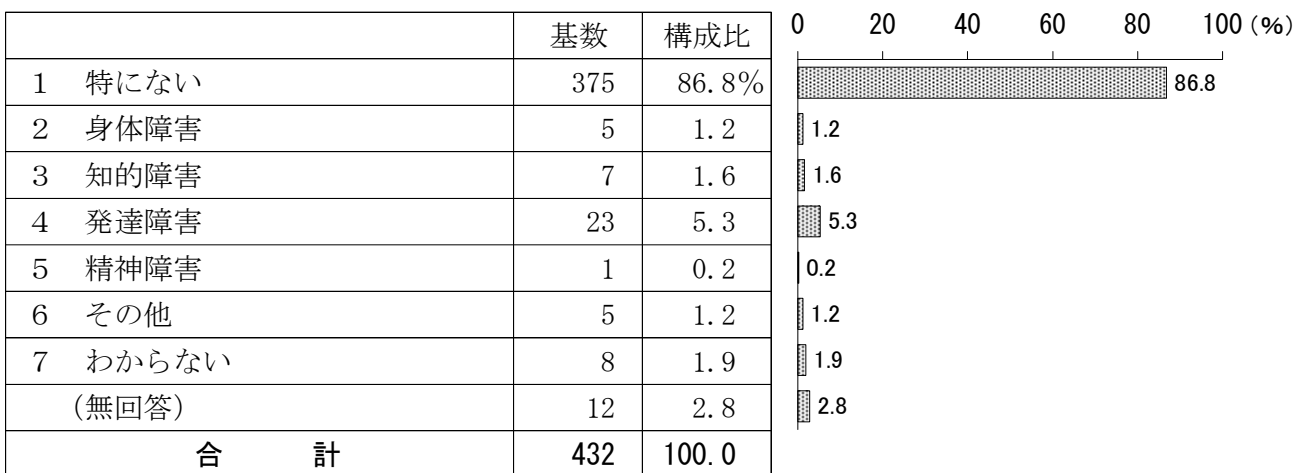
③子ども・若者の教育機関の在籍状況（問4）

図表1-1-3 子ども・若者の教育機関の在籍状況



④子ども・若者の障害等の有無（問6）（複数回答）

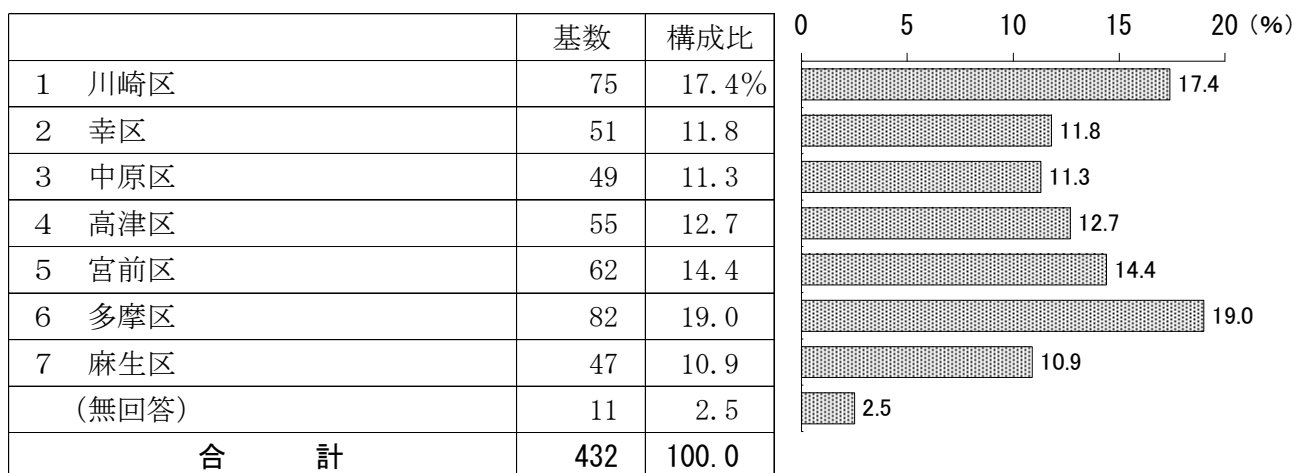
図表1-1-4 子ども・若者の障害等の有無



(2) 回答者（世帯）の属性

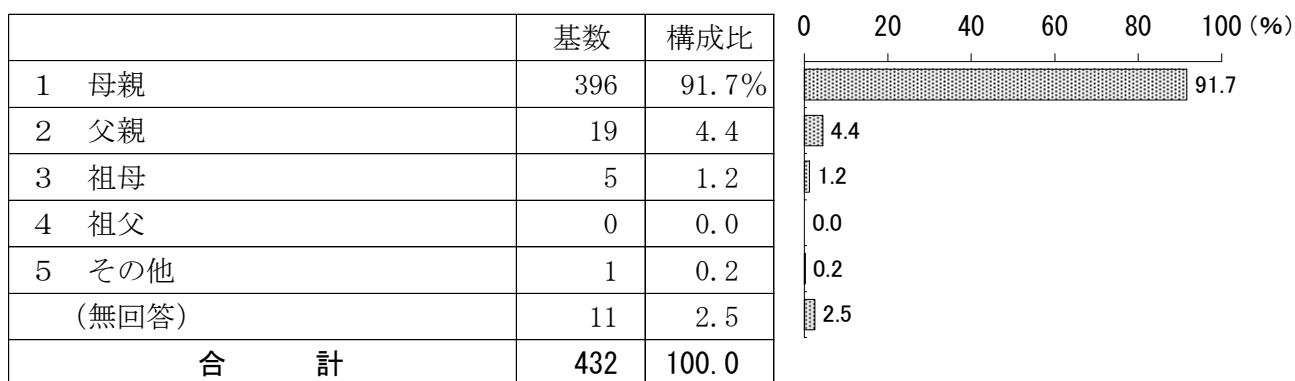
①居住地区（問2）

図表 1-1-5 居住地区



②回答者と宛名の子ども・若者との続柄（問1）

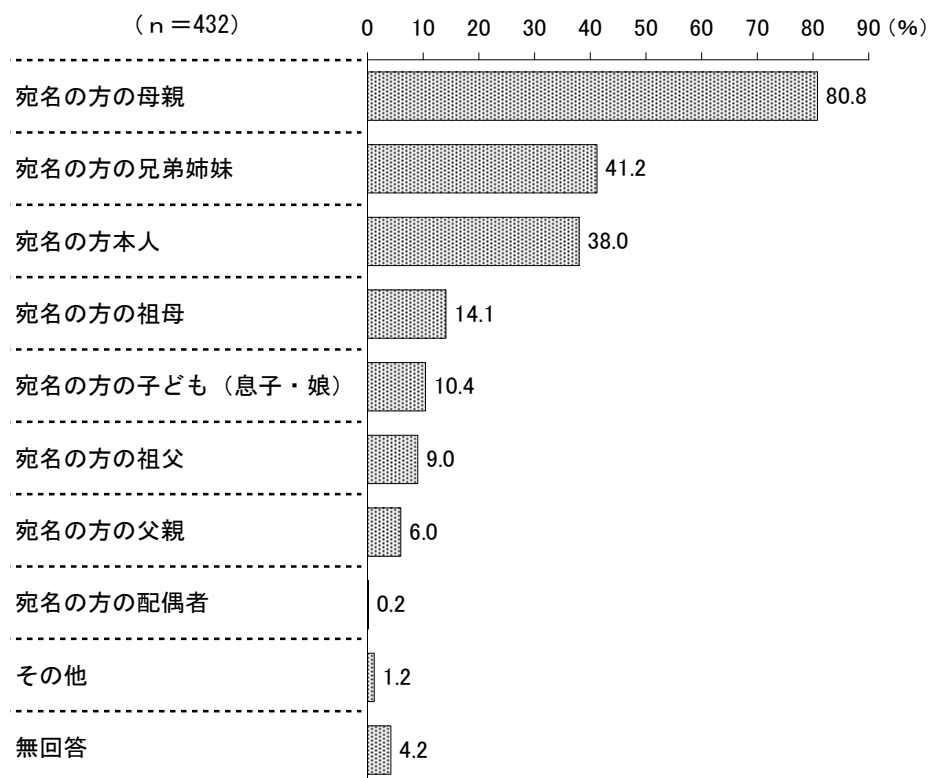
図表 1-1-6 回答者と宛名の子ども・若者との続柄



③世帯の構成

問39 あなたの世帯に含まれる方全員について、宛名の0歳から24歳未満の方からみた続柄について教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表1-1-7 世帯の構成



世帯の構成を聞いたところ、「宛名の方の母親」が80.8%で最も高く、次いで「宛名の方の兄弟姉妹」(41.2%)、「宛名の方本人」(38.0%)、「宛名の方の祖母」(14.1%)、「宛名の方の子ども(息子・娘)」(10.4%)などの順となっている。(図表1-1-7)

④生活保護・児童扶養手当・就学援助の受給状況

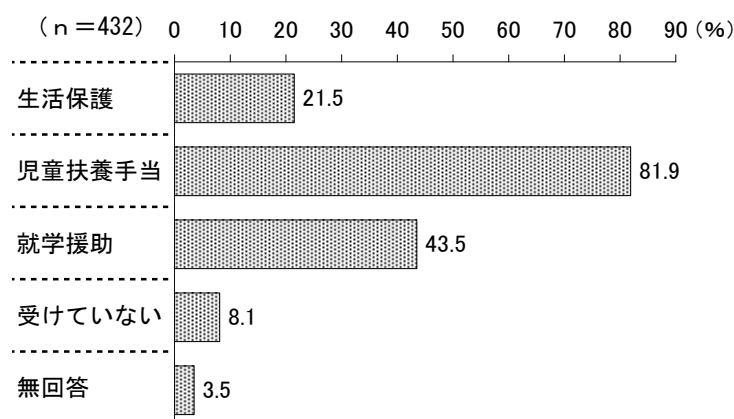
問41 あなたの世帯は、以下の手当て等を受給していますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

※児童扶養手当は、父母の離婚などで、父親または母親の一方からしか養育を受けられないひとり親家庭などのお子さんのために支給する手当です。

※就学援助制度は、義務教育において、所得が一定以下の世帯に対し、給食費等学校でかかる費用の一部を援助する制度です。

図表 1 - 4 - 1 生活保護・児童扶養手当・就学援助の受給状況



生活保護・児童扶養手当・就学援助を受給しているか聞いたところ、「生活保護」が21.5%、「児童扶養手当」が81.9%、「就学援助」が43.5%となっている。「受けていない」は8.1%である。

(図表 1 - 4 - 1)

(3) 宛名の子ども・若者の父母の状況

① 父母の就労の状況

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

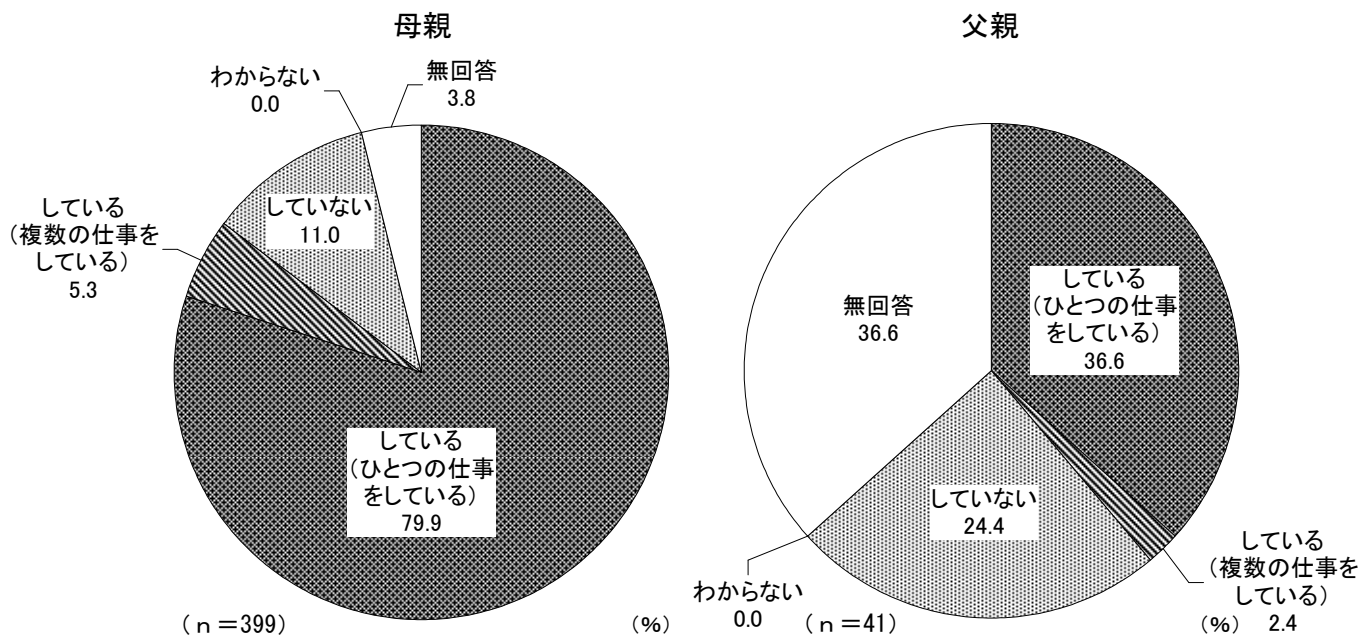
問42 お母さまは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問46 お父さまは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-1-8 父母の就労の状況

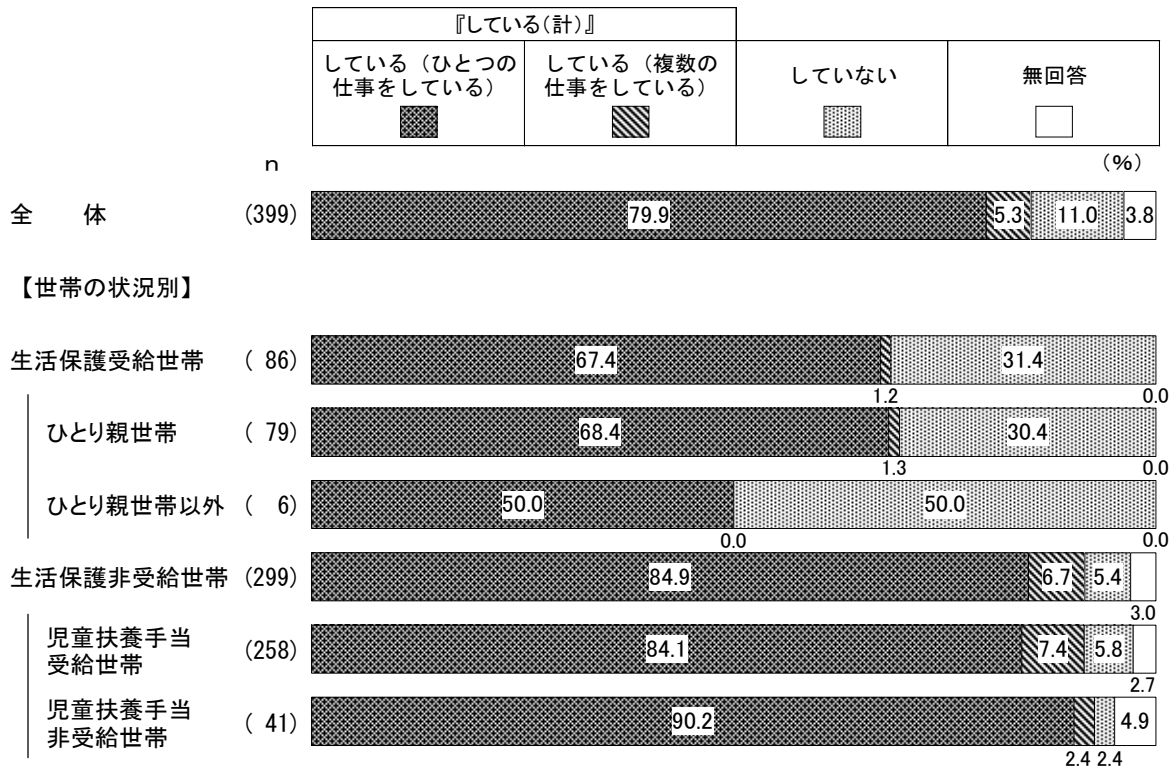


(注) 母親の基数 (n=399) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「母親」と回答した396人と、「父親」と回答した人 (19人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない3人の合計399人を基数とした。父親の基数 (n=41) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「父親」と回答した19人と、「母親」と回答した人 (396人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない22人の合計41人を基数とした。

母親・父親は現在収入を伴う仕事をしているか聞いたところ、「している (ひとつの仕事をしている)」と「している (複数の仕事をしている)」を合わせた『している (計)』は母親で85.2%、父親で39.0%となっている。一方、「していない」は母親で11.0%、父親で24.4%となっている。

(図表 1-1-8)

図表 1-1-9 母親の就労の状況—世帯の状況別



母親の就労の状況について世帯の状況別にみると、「している(ひとつの仕事をしている)」と「している(複数の仕事をしている)」を合わせた『している(計)』は生活保護非受給世帯で91.6%となっており、生活保護受給世帯(68.6%)より23.0ポイント高くなっている。一方、「していない」は生活保護受給世帯で31.4%となっており、生活保護非受給世帯(5.4%)より26.0ポイント高くなっている。(図表1-1-9)

②父母の就業形態

(問42で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

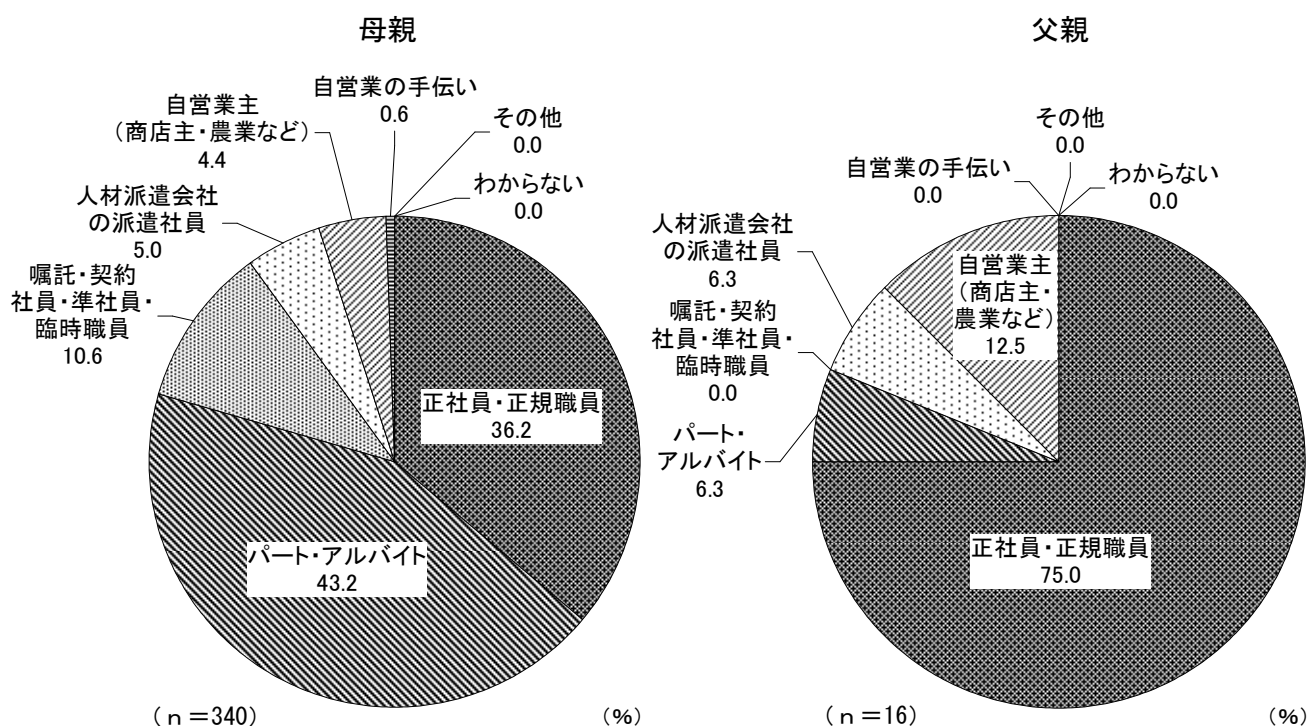
問42-1-1 お母さまの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。

(問46で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

問46-1-1 お父さまの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。

(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

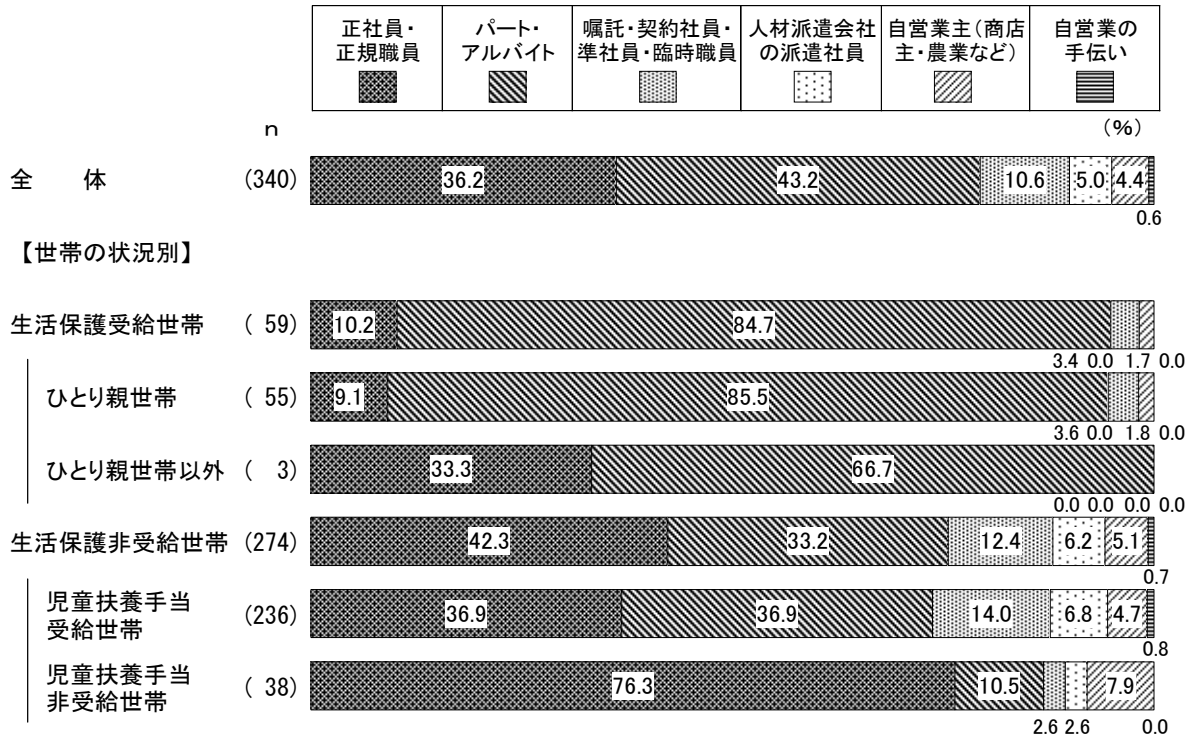
図表 1-1-10 父母の就業形態



現在就労している母親(340人)・父親(16人)に、現在の仕事の就業形態を聞いたところ、母親では「パート・アルバイト」が43.2%で最も高く、次いで「正社員・正規職員」(36.2%)、「嘱託・契約社員・準社員・臨時職員」(10.6%)などの順となっている。父親では「正社員・正規職員」が75.0%で最も高く、次いで「自営業主(商店主・農業など)」が12.5%となっている。

(図表 1-1-10)

図表 1-1-11 母親の就業形態—世帯の状況別



(注) 作図の便宜上、回答者が皆無であった「その他」と「わからない」の選択肢の表記を割愛した。

母親の就業形態について世帯の状況別にみると、「パート・アルバイト」は生活保護受給世帯で84.7%となっており、生活保護非受給世帯(33.2%)より51.5ポイント高くなっている。「正社員・正規職員」は生活保護非受給世帯で42.3%となっており、生活保護受給世帯(10.2%)より32.1ポイント高くなっている。(図表1-1-11)

③父母の平日の日中以外の勤務の有無

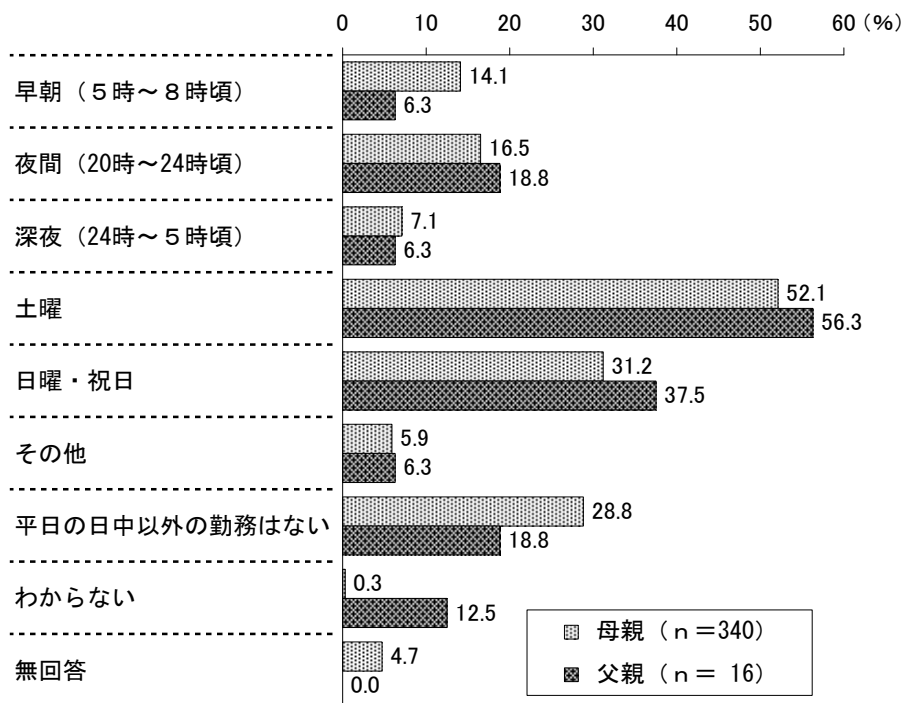
(問42で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

問42-1-2 お母さまは、平日の日中(8時~19時頃)以外の勤務(時間外勤務も含めて)がありますか。

(問46で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

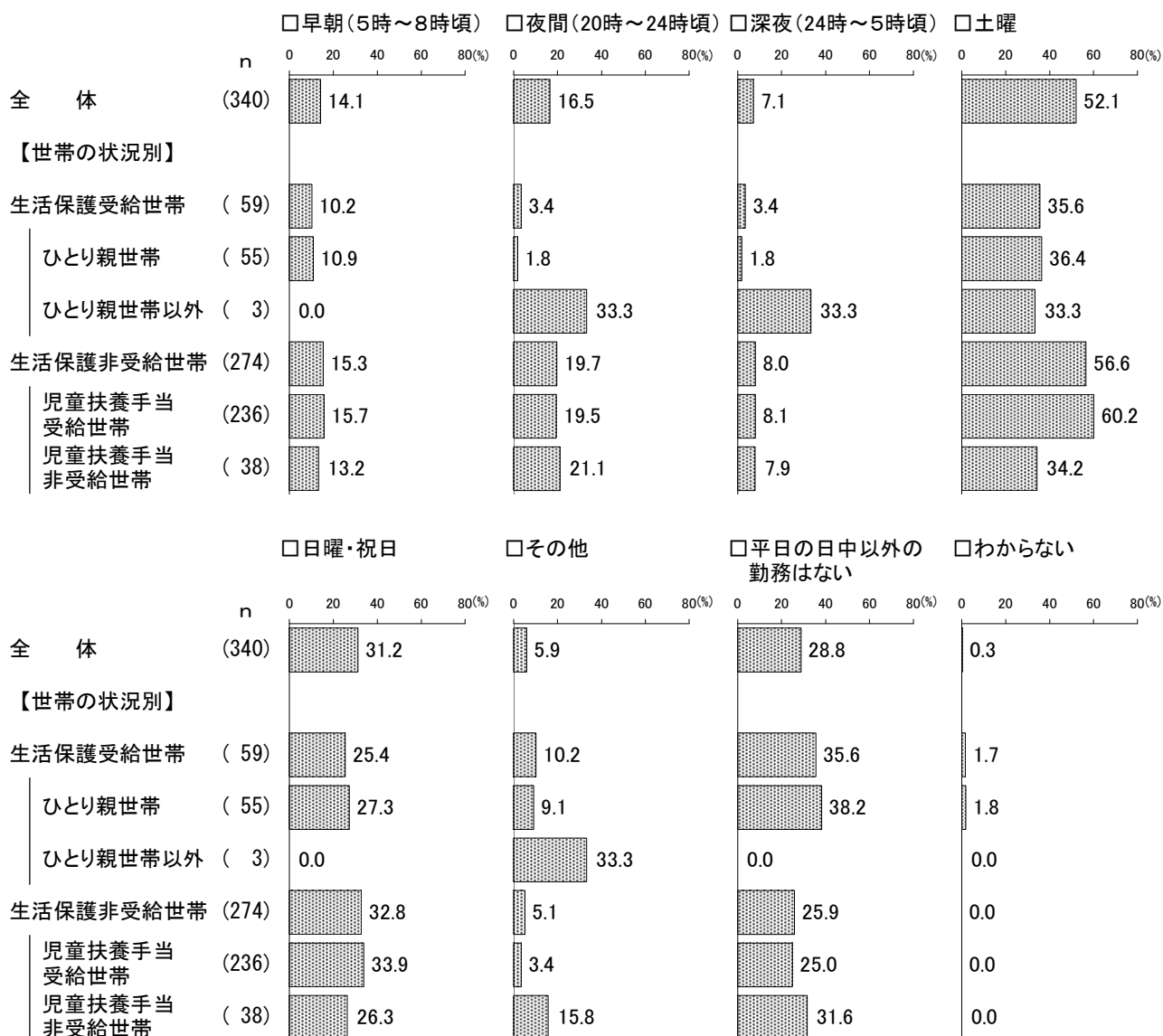
問46-1-2 お父さまは、平日の日中(8時~19時頃)以外の勤務(時間外勤務も含めて)がありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表 1-1-12 父母の平日の日中以外の勤務の有無



現在就労している母親(340人)・父親(16人)に、平日の日中以外に就労しているか聞いたところ、「土曜」が母親で52.1%、父親で56.3%と最も高く、次いで「日曜・祝日」(母親31.2%・父親37.5%)、「夜間(20時~24時頃)」(母親16.5%・父親18.8%)などの順となっている。「平日の日中以外の勤務はない」は母親で28.8%、父親で18.8%となっている。(図表1-1-12)

図表 1-1-13 母親の平日の日中以外の勤務の有無—世帯の状況別



母親の平日の日中以外の勤務の有無について世帯の状況別にみると、「土曜」は生活保護非受給世帯で56.6%となっており、生活保護受給世帯(35.6%)より21.0ポイント高くなっている。「夜間(20時~24時頃)」は生活保護非受給世帯で19.7%となっており、生活保護受給世帯(3.4%)より16.3ポイント高くなっている。「平日の日中以外の勤務はない」は生活保護受給世帯で35.6%となっており、生活保護非受給世帯(25.9%)より9.7ポイント高くなっている。(図表1-1-13)

④父母の仕事からの年間所得

(問42で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

問42-1-3 お母さまの現在の仕事の1年間の所得(税込み、賞与分も含む)は大体いくらぐらいですか。

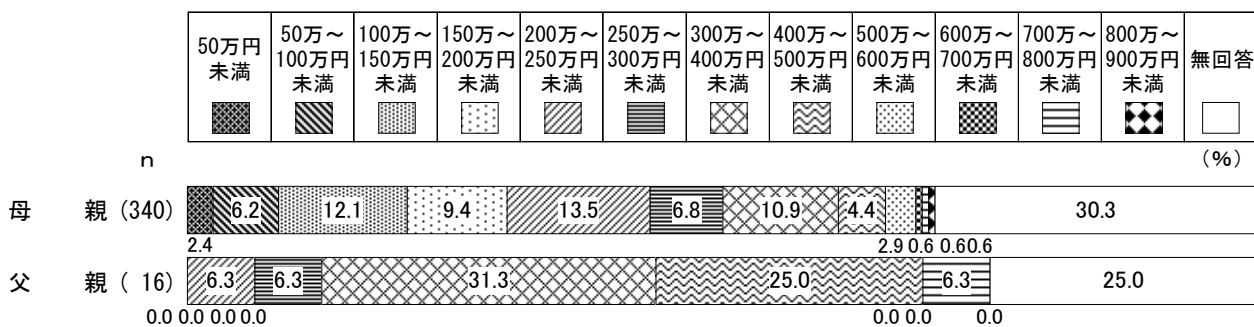
(問46で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

問46-1-3 お父さまについて、現在の仕事からの年間の所得(税込み、賞与分も含む)は大体いくらぐらいですか。(金額を口の中にご記入ください)

※自営業の方などの所得については、収入から必要経費を差し引いた所得金額を記入してください。

※わからない場合には、空欄のまま次の設問にお答えください。

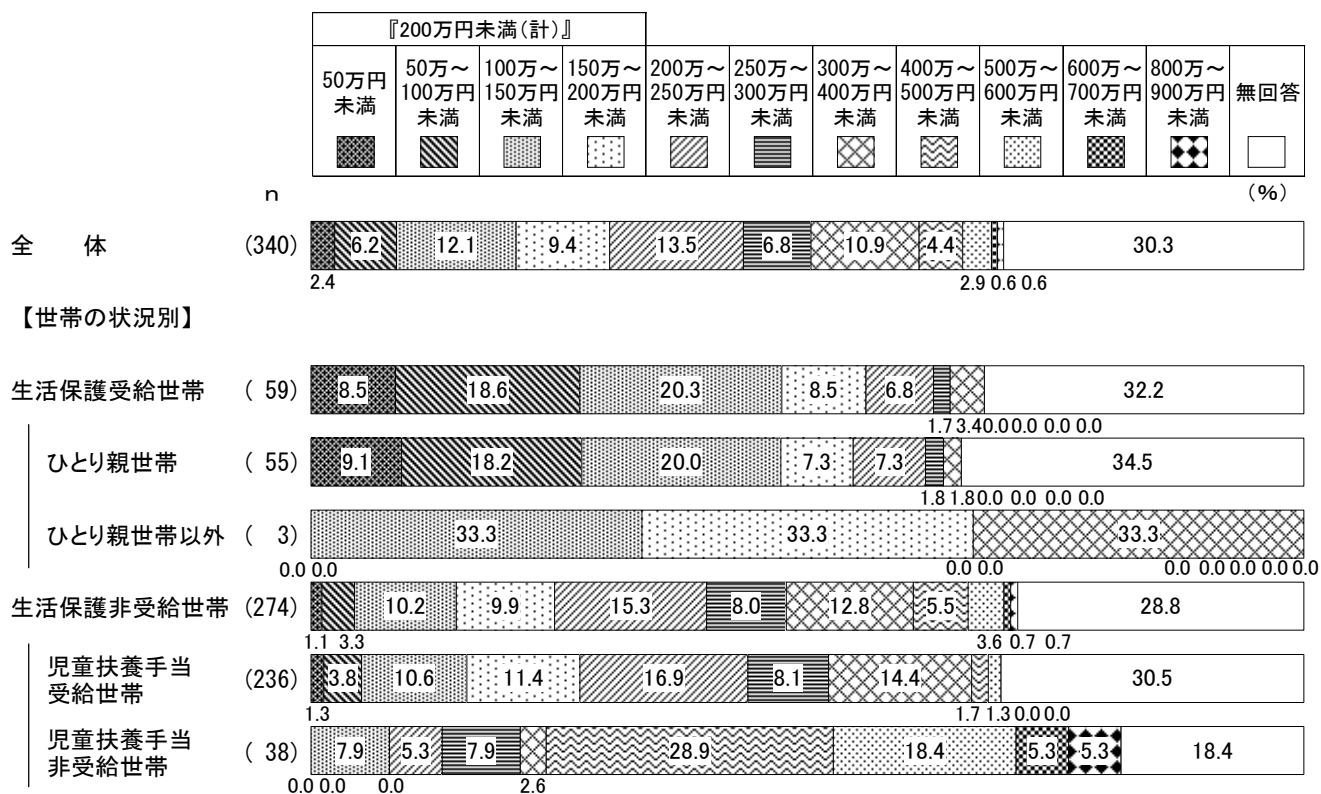
図表 1-1-14 父母の仕事からの年間所得



現在就労している母親(340人)・父親(16人)に、年間の所得を聞いたところ、母親では「200万～250万円未満」が13.5%で最も高く、次いで「100万～150万円未満」(12.1%)、「300万～400万円未満」(10.9%)、「150万～200万円未満」(9.4%)などの順となっている。父親では「300万～400万円未満」が31.3%で最も高く、次いで「400万～500万円未満」が25.0%となっている。

(図表 1-1-14)

図表 1-1-15 母親の仕事からの年間所得—世帯の状況別



母親の仕事からの年間所得について世帯の状況別にみると、『200万円未満(計)』は生活保護受給世帯で55.9%となっており、生活保護非受給世帯(24.5%)より31.4ポイント高くなっている。

(図表 1-1-15)

⑤父母が仕事をしていない理由

(問42で「していない」の方にお聞きします)

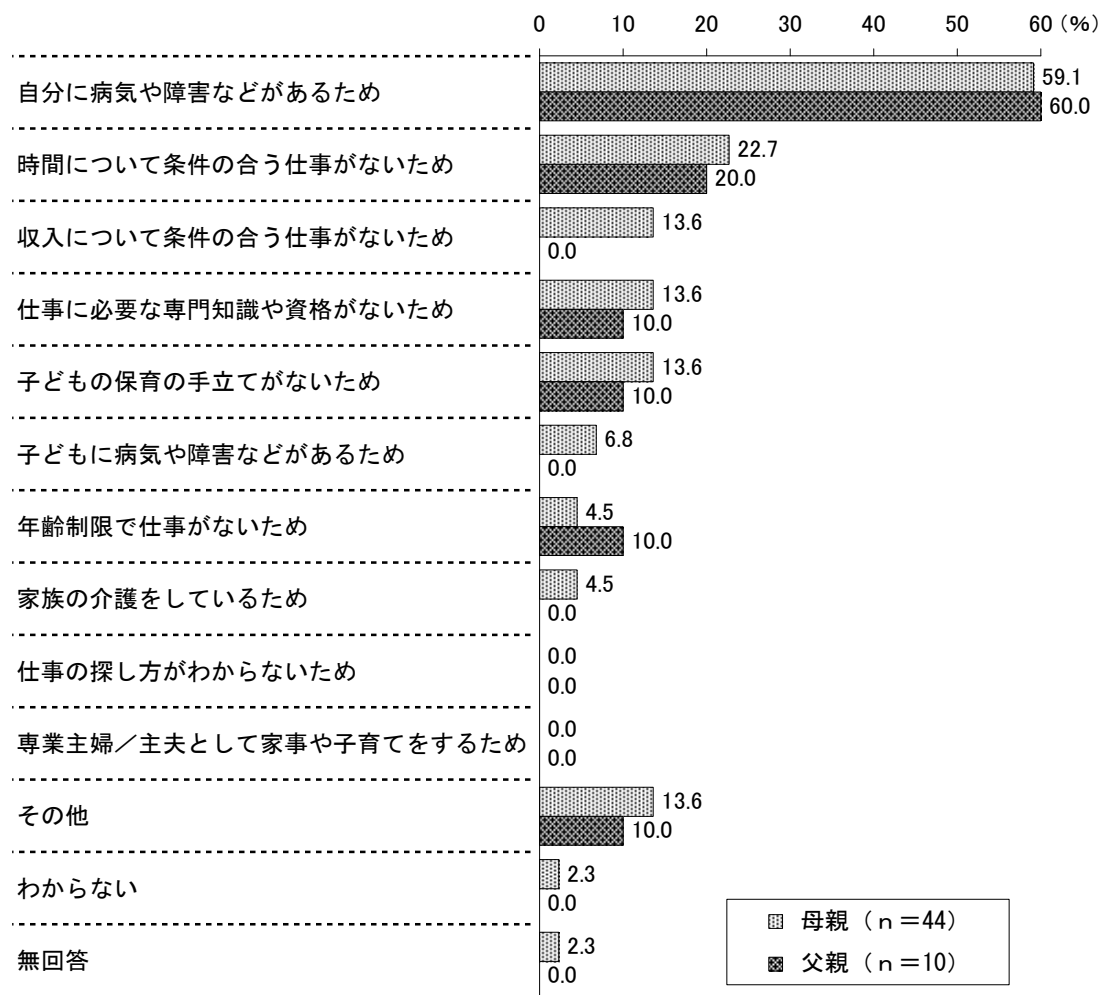
問42-2 お母さまが、現在仕事をしていないのはなぜですか。

(問46で「していない」の方にお聞きします)

問46-2 お父さまが、現在仕事をしていないのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表 1-1-16 父母が仕事をしていない理由



現在就労していない母親 (44人)・父親 (10人) に、その理由を聞いたところ、「自分に病気や障害などがあるため」が母親で59.1%、父親で60.0%と最も高く、次いで「時間について条件の合う仕事がないため」が母親で22.7%、父親で20.0%となっている。(図表 1-1-16)

⑥父母の学歴

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

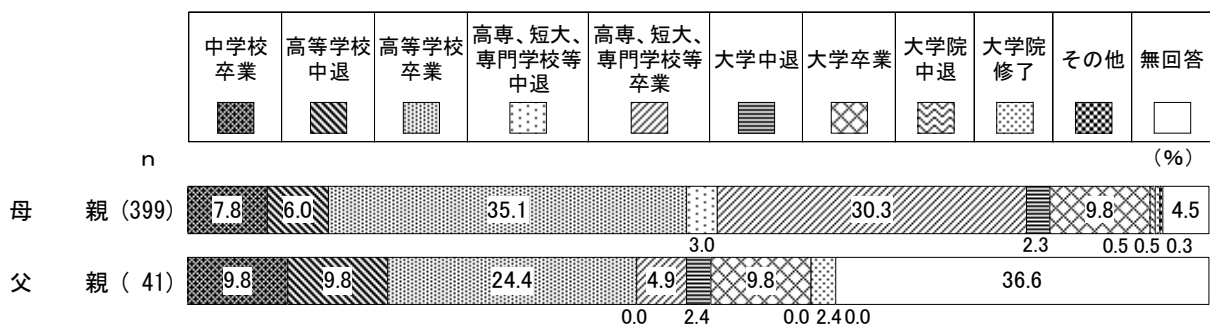
問44 お母さまの最終学歴は以下のうちどれですか。

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問48 お父さまの最終学歴は以下のうちどれですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

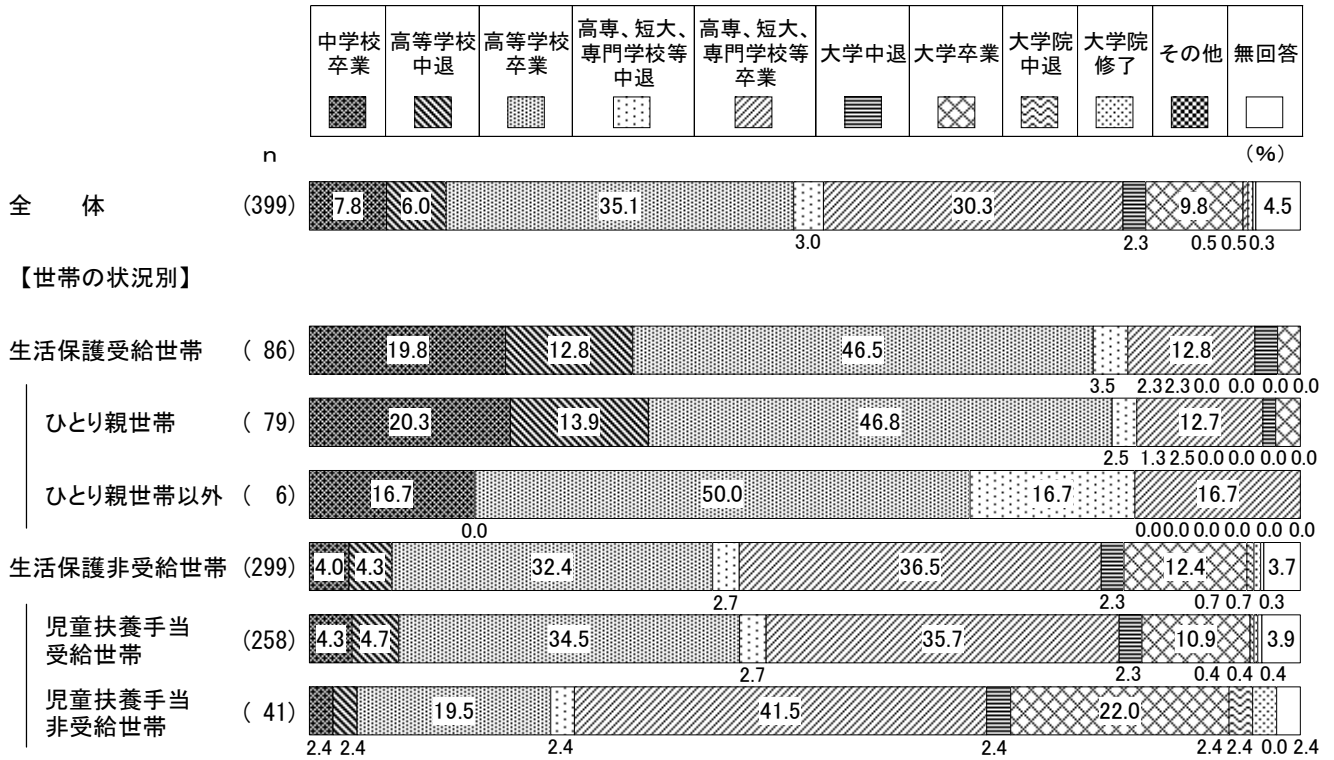
図表 1-1-17 父母の学歴



(注) 母親の基数 (n=399) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「母親」と回答した396人と、「父親」と回答した人 (19人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない3人の合計399人を基数とした。父親の基数 (n=41) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「父親」と回答した19人と、「母親」と回答した人 (396人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない22人の合計41人を基数とした。

母親・父親の学歴を聞いたところ、母親では「高等学校卒業」が35.1%で最も高く、次いで「高専、短大、専門学校等卒業」(30.3%)、「大学卒業」(9.8%)などの順となっている。父親では「高等学校卒業」が24.4%で最も高く、次いで「中学校卒業」(9.8%)、「高等学校中退」(9.8%)、「大学卒業」(9.8%)などの順となっている。(図表 1-1-17)

図表 1-1-18 母親の学歴—世帯の状況別



母親の学歴について世帯の状況別にみると、「高等学校卒業」は生活保護受給世帯で46.5%となっており、生活保護非受給世帯（32.4%）より14.1ポイント高くなっている。「中学校卒業」は生活保護受給世帯で19.8%となっており、生活保護非受給世帯（4.0%）より15.8ポイント高くなっている。「高専、短大、専門学校等卒業」は生活保護非受給世帯で36.5%となっており、生活保護受給世帯（12.8%）より23.7ポイント高くなっている。（図表1-1-18）

⑦ 父母の進学断念・中退経験の有無

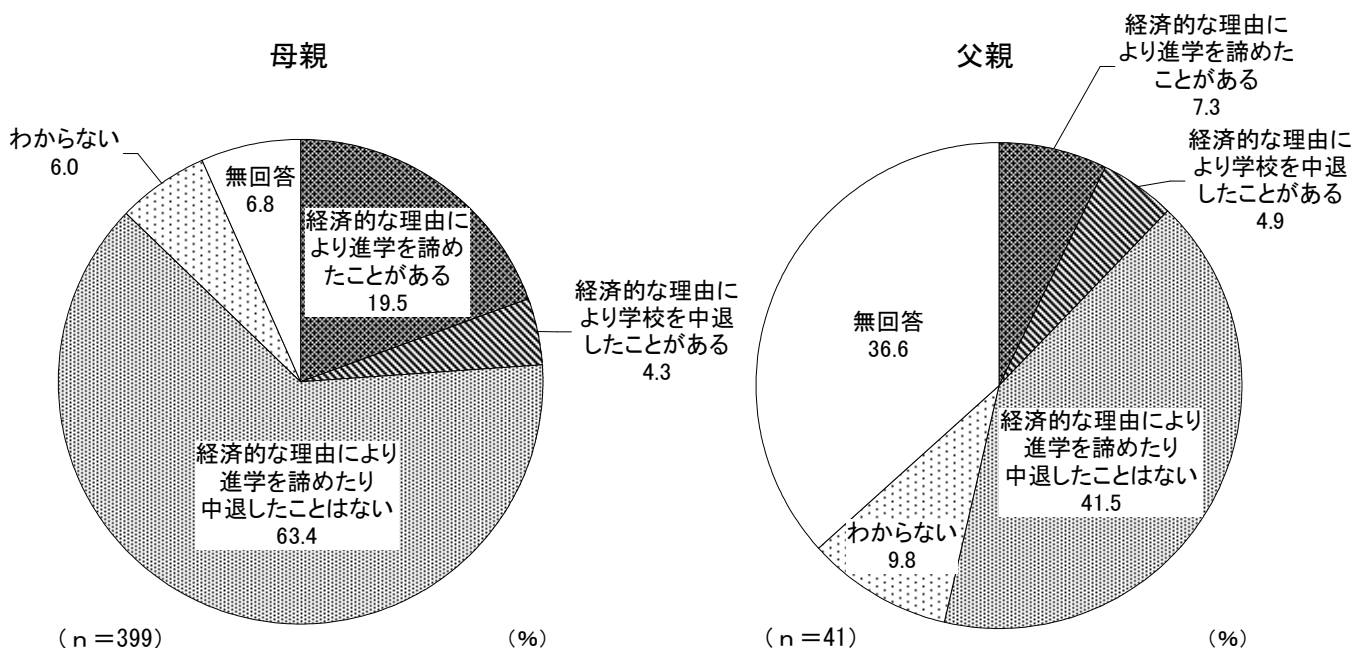
(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問45 お母さまは、経済的な理由により、進学を諦めたり学校を中退したりしたことはありますか。

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問49 お父さまは、経済的な理由により、進学を諦めたり学校を中退したりしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-1-19 父母の進学断念・中退経験の有無



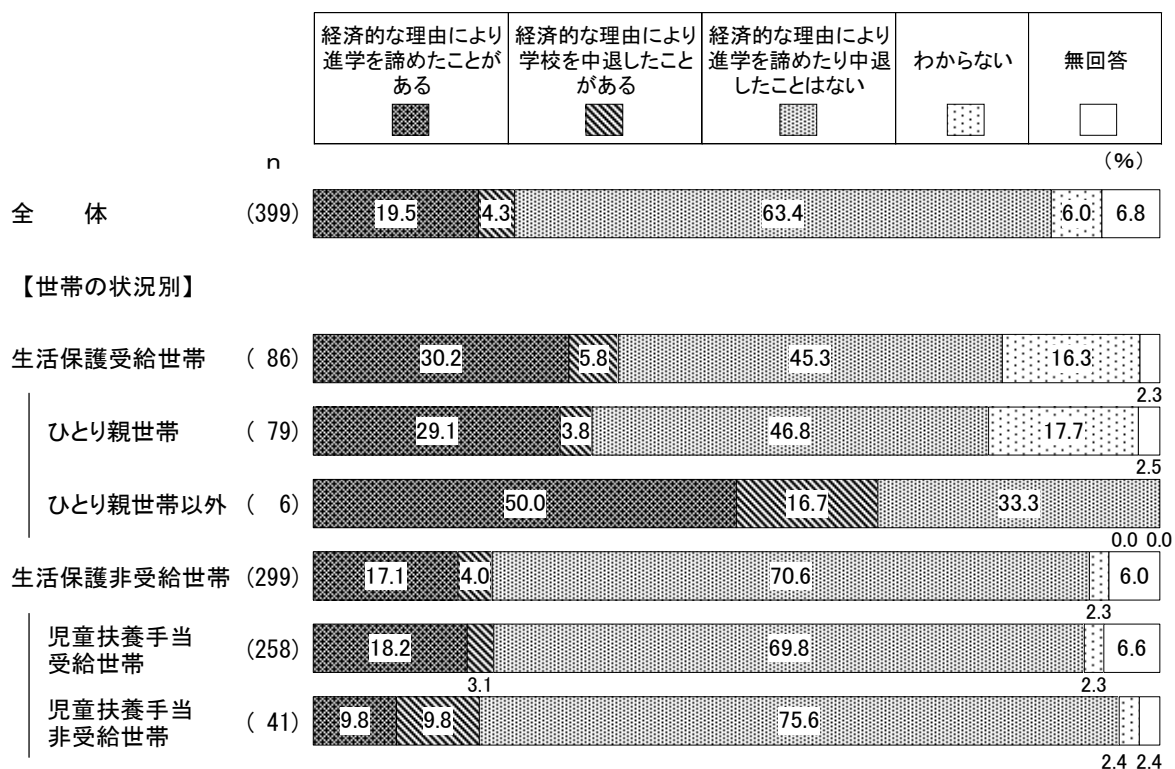
(注) 母親の基数 (n=399) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「母親」と回答した396人と、「父親」と回答した人 (19人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない3人の合計399人を基数とした。

父親の基数 (n=41) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「父親」と回答した19人と、「母親」と回答した人 (396人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない22人の合計41人を基数とした。

母親・父親が経済的な理由により、進学を諦めたり学校を中退したりしたことがあるか聞いたところ、「経済的な理由により進学を諦めたことがある」が母親で19.5%、父親で7.3%となっている。「経済的な理由により学校を中退したことがある」は母親で4.3%、父親で4.9%となっている。

(図表 1-1-19)

図表 1-1-20 母親の進学断念・中退経験の有無一世帯の状況別



母親の進学断念・中退経験の有無について世帯の状況別にみると、「経済的な理由により進学を諦めたことがある」は生活保護受給世帯で30.2%となっており、生活保護非受給世帯（17.1%）より13.1ポイント高くなっている。「経済的な理由により進学を諦めたり中退したことはない」は生活保護非受給世帯で70.6%となっており、生活保護受給世帯（45.3%）より25.3ポイント高くなっている。（図表 1-1-20）

第2節 経済的困難とソーシャルキャピタルとの関係性

(1) 家族間・親子間の関係性

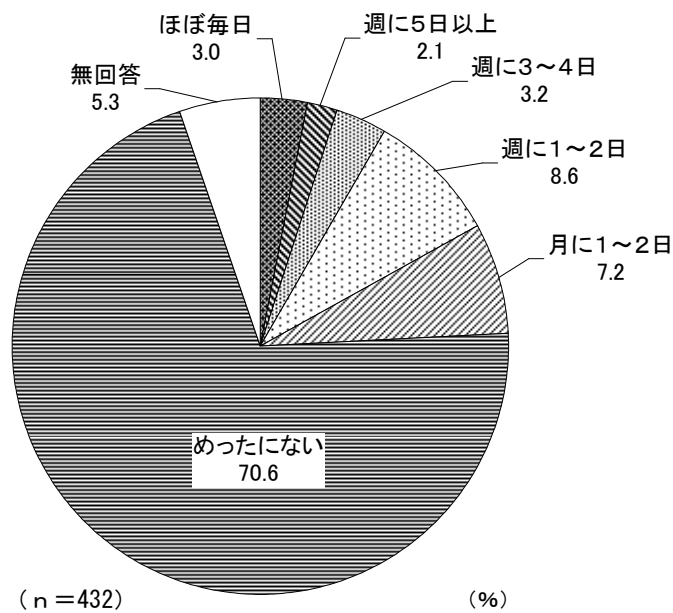
①保護者から子どもへの本の読み聞かせの機会・頻度

問26 あなたは次のようなことをどのくらいしていますか。

((1)～(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) 子どもに本の読み聞かせをする

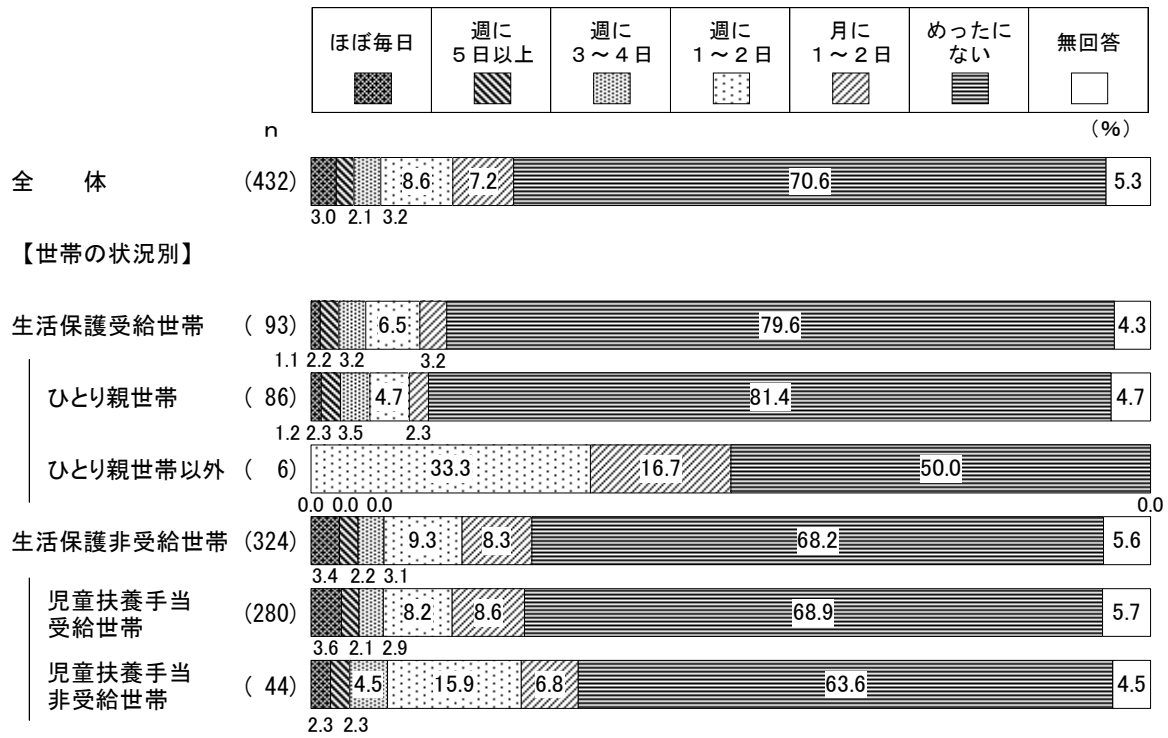
図表1-2-1 保護者から子どもへの本の読み聞かせの機会・頻度



保護者から子どもへの本の読み聞かせの機会・頻度を聞いたところ、「めったにない」が70.6%で最も高く、次いで「週に1～2日」(8.6%)、「月に1～2日」(7.2%)などの順となっている。

(図表1-2-1)

図表 1-2-2 保護者から子どもへの本の読み聞かせの機会・頻度—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「めったにない」は生活保護受給世帯で79.6%となっており、生活保護非受給世帯（68.2%）より11.4ポイント高くなっている。（図表1-2-2）

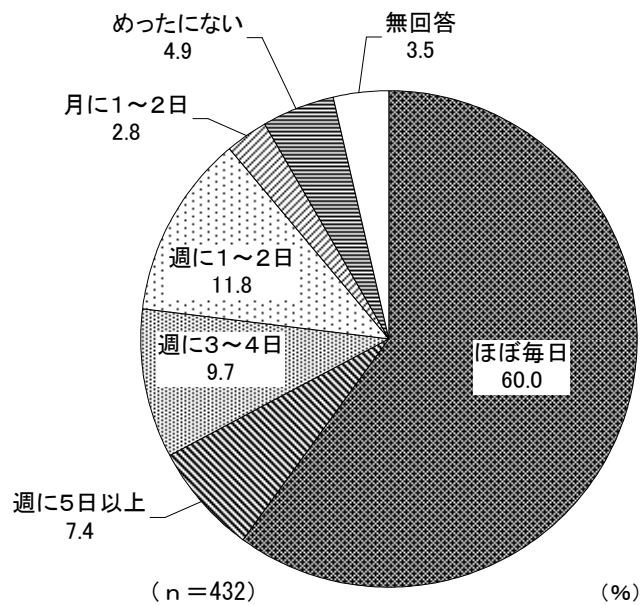
②保護者と子どもと一緒にテレビを見る機会・頻度

問26 あなたは次のようなことをどのくらいしていますか。

((1)～(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

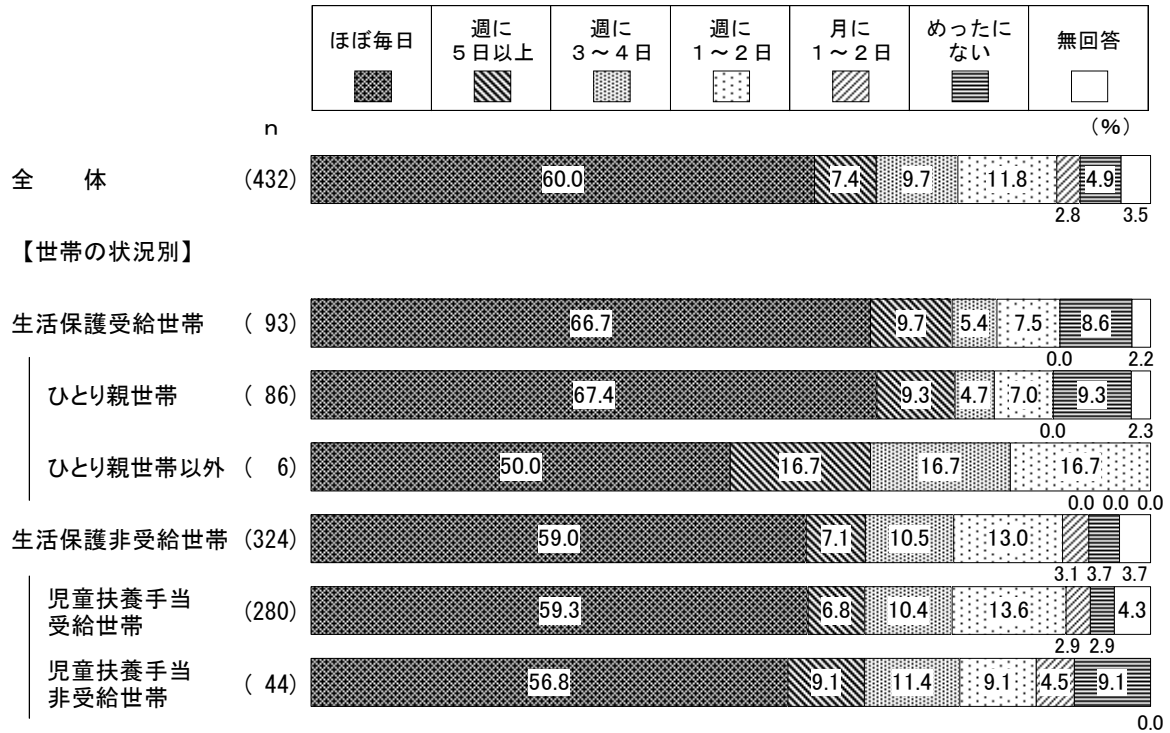
(2) 子どもと一緒にテレビを見る

図表1-2-3 保護者と子どもと一緒にテレビを見る機会・頻度



保護者と子どもと一緒にテレビを見る機会・頻度について聞いたところ、「ほぼ毎日」が60.0%で最も高く、次いで「週に1～2日」(11.8%)、「週に3～4日」(9.7%)、「週に5日以上」(7.4%)などの順となっている。(図表1-2-3)

図表 1-2-4 保護者と子どもと一緒にテレビを見る機会・頻度－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「ほぼ毎日」は生活保護受給世帯で66.7%となっており、生活保護非受給世帯（59.0%）より7.7ポイント高くなっている。（図表1-2-4）

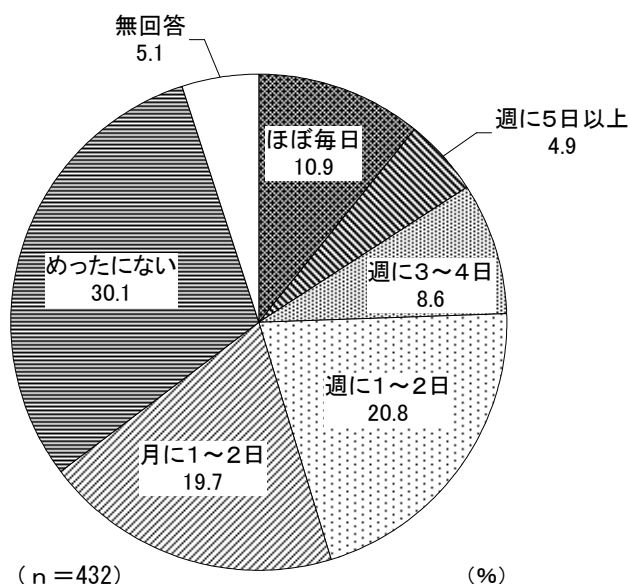
③保護者と子どもと一緒に遊んだり体を動かしたりする機会・頻度

問26 あなたは次のようなことをどのくらいしていますか。

((1)～(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

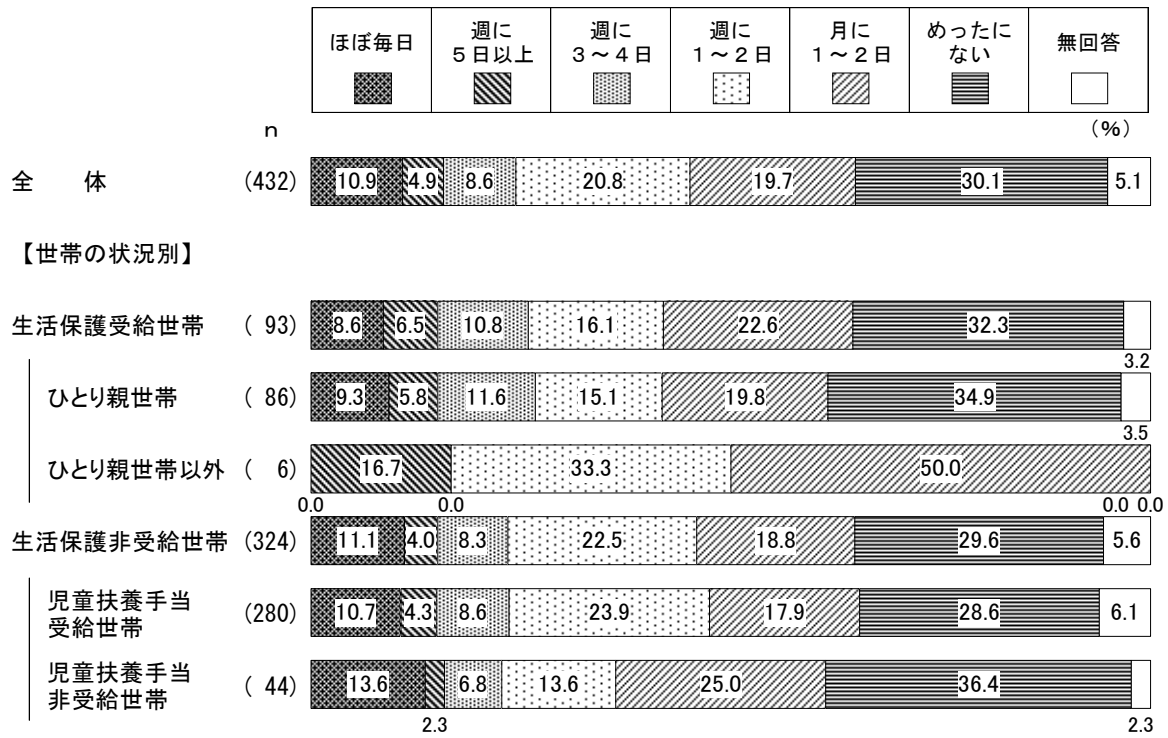
(3) 子どもと遊んだり体を動かしたりする

図表1-2-5 保護者と子どもと一緒に遊んだり体を動かしたりする機会・頻度



保護者と子どもと一緒に遊んだり体を動かしたりする機会・頻度について聞いたところ、「めったにない」が30.1%で最も高く、次いで「週に1～2日」(20.8%)、「月に1～2日」(19.7%)、「ほぼ毎日」(10.9%)などの順となっている。(図表1-2-5)

図表 1-2-6 保護者と子どもと一緒に遊んだり体を動かしたりする機会・頻度—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、生活保護受給世帯と生活保護非受給世帯の間で大きな傾向の違いはみられない。(図表 1-2-6)

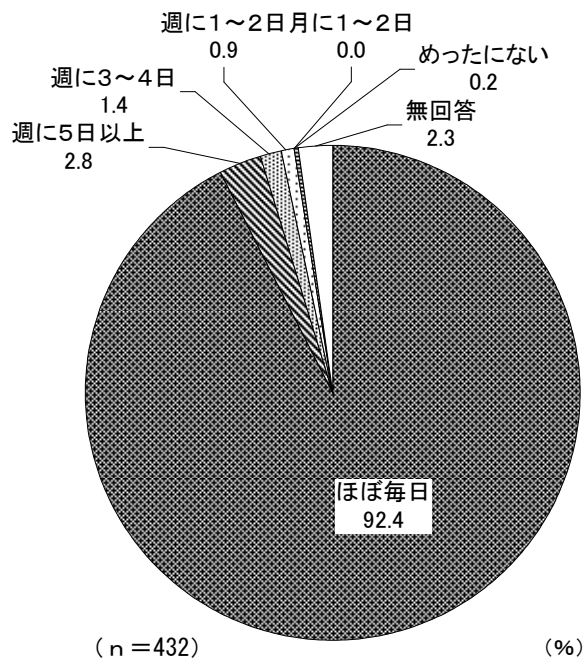
④保護者から子どもに話しかけたり会話をしたりする機会・頻度

問26 あなたは次のようなことをどのくらいしていますか。

((1)～(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

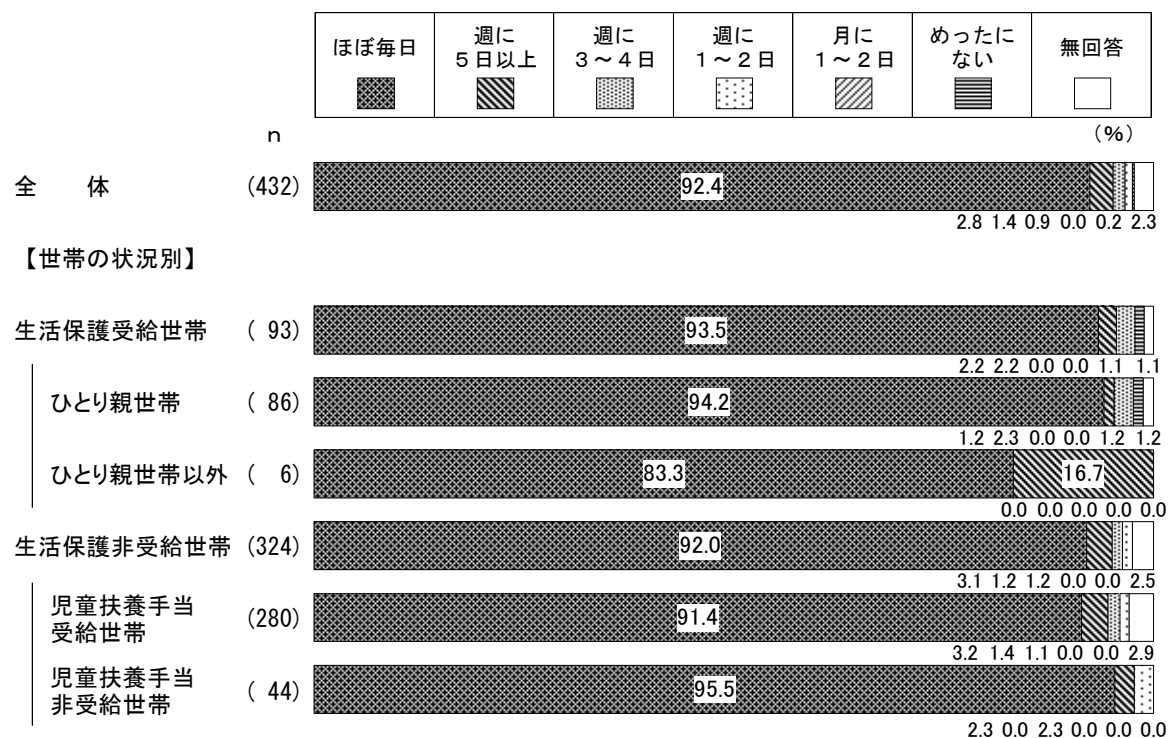
(4) 子どもに話しかけたり会話をしたりする

図表1-2-7 保護者から子どもに話しかけたり会話をしたりする機会・頻度



保護者から子どもに話しかけたり会話をしたりする機会・頻度について聞いたところ、「ほぼ毎日」が92.4%で最も高くなっている。(図表1-2-7)

図表 1-2-8 保護者から子どもに話しかけたり会話をしたりする機会・頻度—世帯の状況別



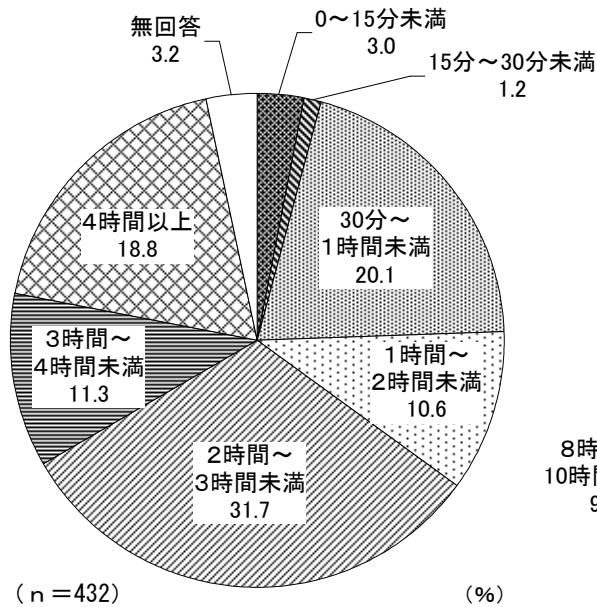
世帯の状況別にみると、生活保護受給世帯と生活保護非受給世帯の間で大きな傾向の違いはみられない。(図表 1-2-8)

⑤保護者と子どもが接する時間の多寡

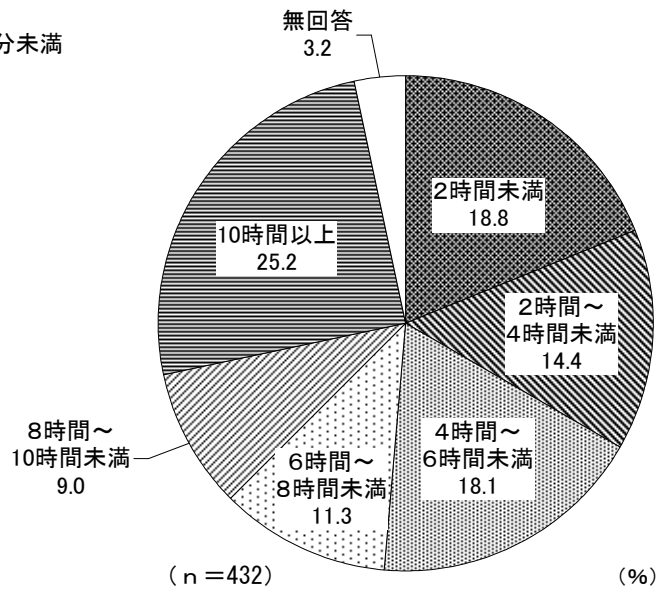
問27 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)
 ※寝ている時間は含めません

図表1-2-9 保護者と子どもが接する時間の多寡

(1) 平日1日あたり

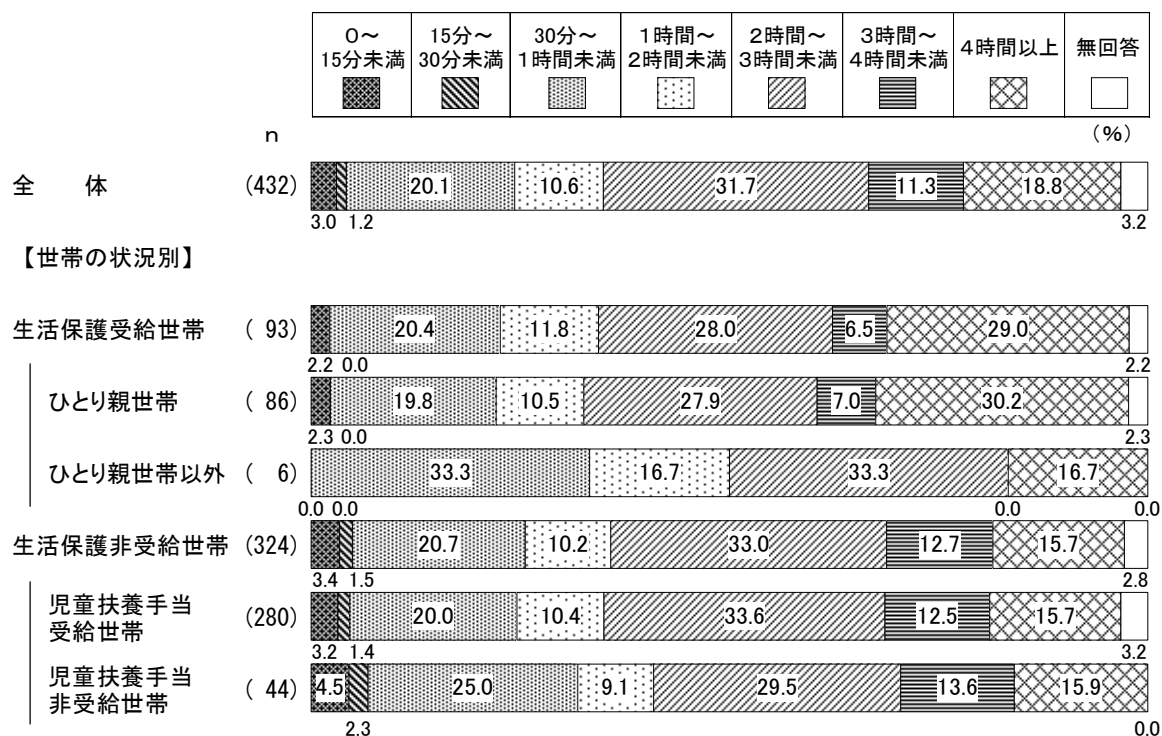


(2) 休日1日あたり

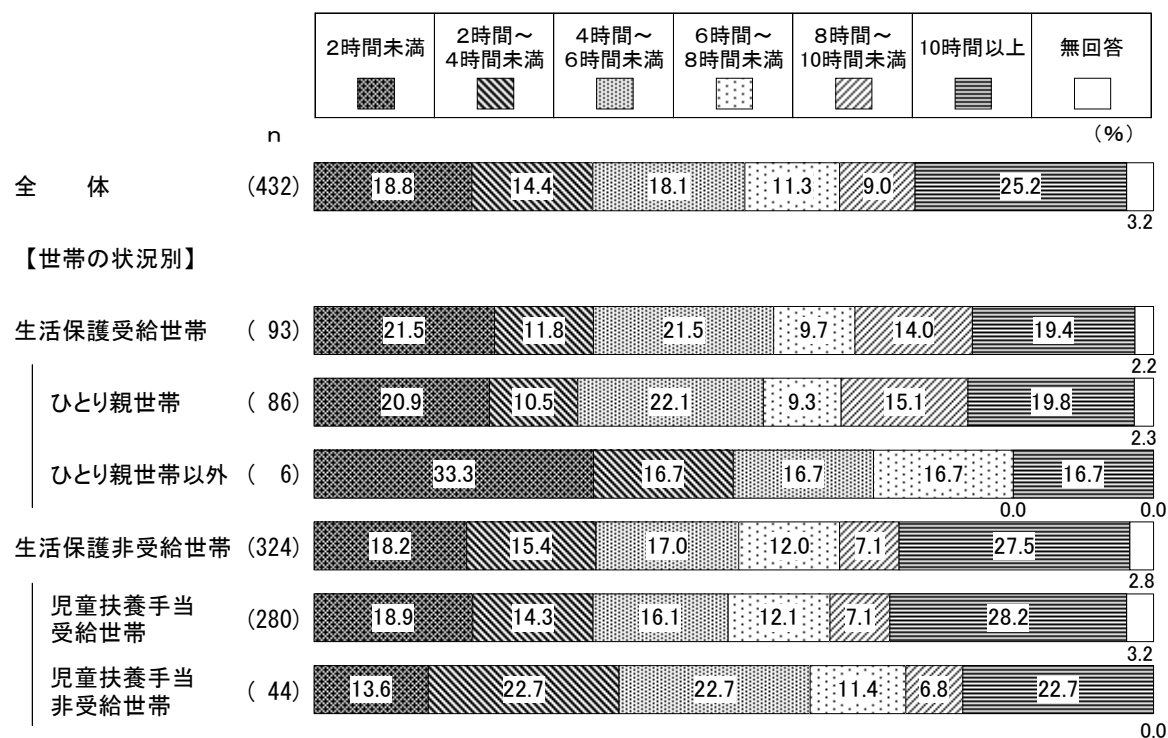


子どもと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいか聞いたところ、平日1日あたりでは、「2時間～3時間未満」が31.7%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」(20.1%)、「4時間以上」(18.8%)などの順となっている。休日1日あたりでは、「10時間以上」が25.2%で最も高く、次いで「2時間未満」(18.8%)、「4時間～6時間未満」(18.1%)、「2時間～4時間未満」(14.4%)などの順となっている。(図表1-2-9)

図表 1-2-10 保護者と子どもが接する時間の多寡（1）平日 1日あたり一世帯の状況別



図表 1-2-11 保護者と子どもが接する時間の多寡（2）休日 1日あたり一世帯の状況別



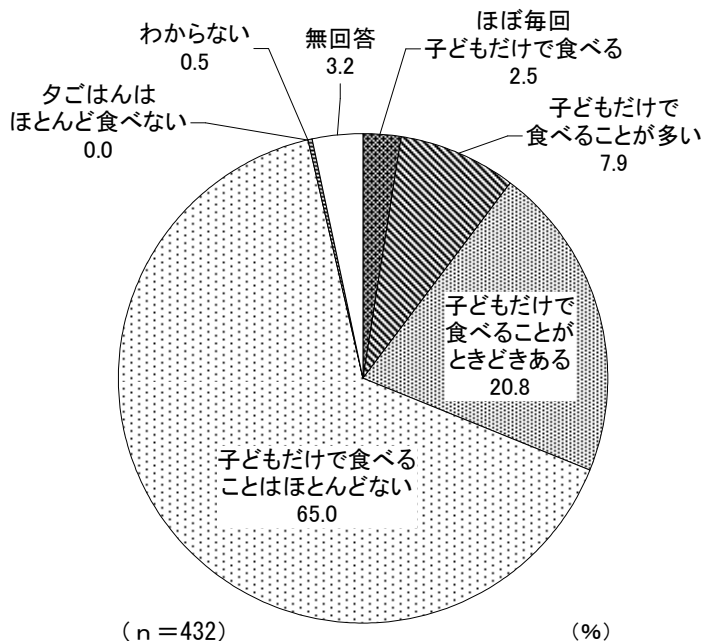
平日 1日あたりについて世帯の状況別にみると、「4時間以上」は生活保護受給世帯で29.0%となっており、生活保護非受給世帯（15.7%）より13.3ポイント高くなっている。（図表 1-2-10）

休日 1日あたりについて世帯の状況別にみると、「10時間以上」は生活保護非受給世帯で27.5%となっており、生活保護受給世帯（19.4%）より8.1ポイント高くなっている。（図表 1-2-11）

⑥孤食の状況

問9 宛名のお子さんは、普段、子ども（兄弟・姉妹含めて）だけで夕ごはんを食べることがありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

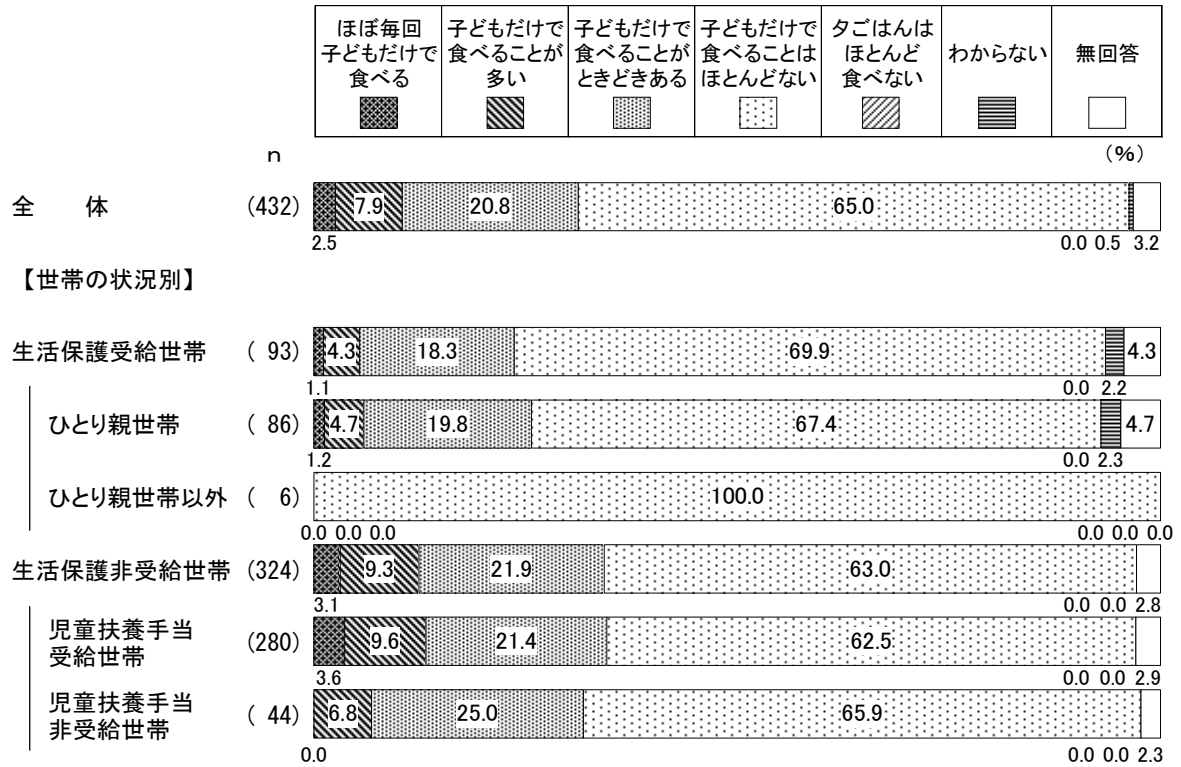
図表1-2-12 孤食の状況



子どもは普段、子ども（兄弟・姉妹含めて）だけで夕ごはんを食べることがあるか聞いたところ、「子どもだけで食べることはほとんどない」が65.0%で最も高く、次いで「子どもだけで食べる」(20.8%)、「子どもだけで食べるが多い」(7.9%)などの順となっている。

(図表1-2-12)

図表 1-2-13 孤食の状況—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「子どもだけで食べることはほとんどない」は生活保護受給世帯で69.9%となっており、生活保護非受給世帯（63.0%）より6.9ポイント高くなっている。「子どもだけで食べる事が多い」は生活保護非受給世帯で9.3%となっており、生活保護受給世帯（4.3%）より5.0ポイント高くなっている。（図表1-2-13）

(2) 活動等参加の状況

① 学習塾や習い事等の実施

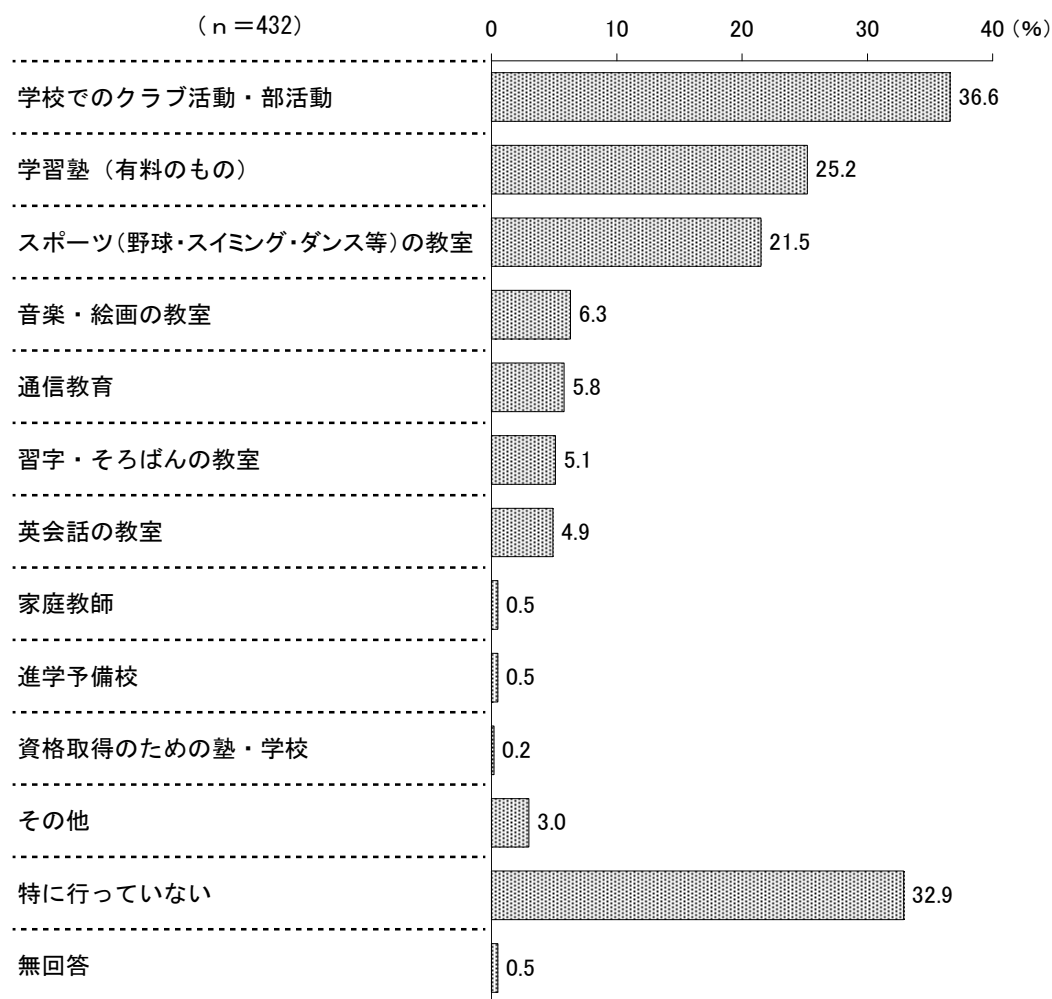
問13 宛名のお子さんは、現在習い事やクラブ活動・部活動等をしていますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

※スポーツには、野球以外の球技や陸上競技のほか、柔道や空手等の武道を含みます

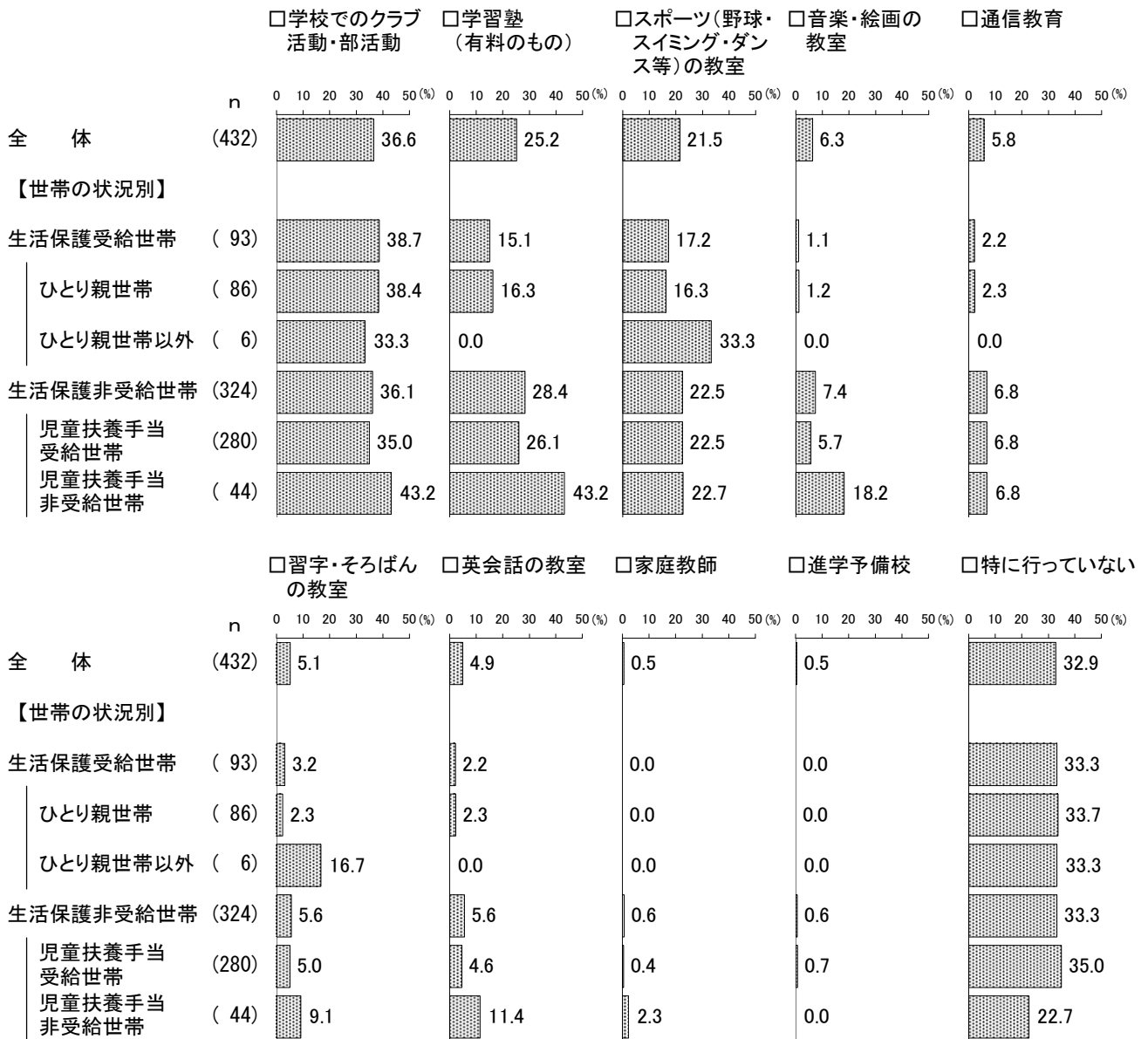
※趣味による活動やサークル活動も含めてお考えください

図表 1-2-14 学習塾や習い事等の実施



子どもは現在習い事やクラブ活動・部活動等をしているか聞いたところ、「学校でのクラブ活動・部活動」が36.6%で最も高く、次いで「学習塾 (有料のもの)」(25.2%)、「スポーツ (野球・スイミング・ダンス等) の教室」(21.5%) などの順となっている。一方、「特に行っていない」は32.9%となっている。(図表 1-2-14)

図表 1-2-15 学習塾や習い事等の実施—世帯の状況別



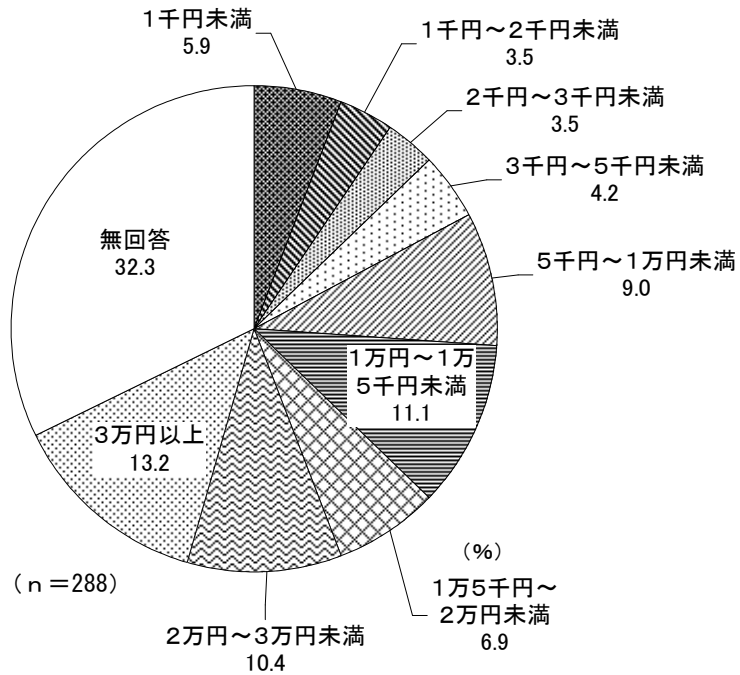
世帯の状況別にみると、「学習塾 (有料のもの)」は生活保護非受給世帯で28.4%となっており、生活保護受給世帯 (15.1%) より13.3ポイント高くなっている。(図表 1-2-15)

②学習塾や習い事等に対する支出額

(問13で「特に行っていない」以外の方にお聞きします)

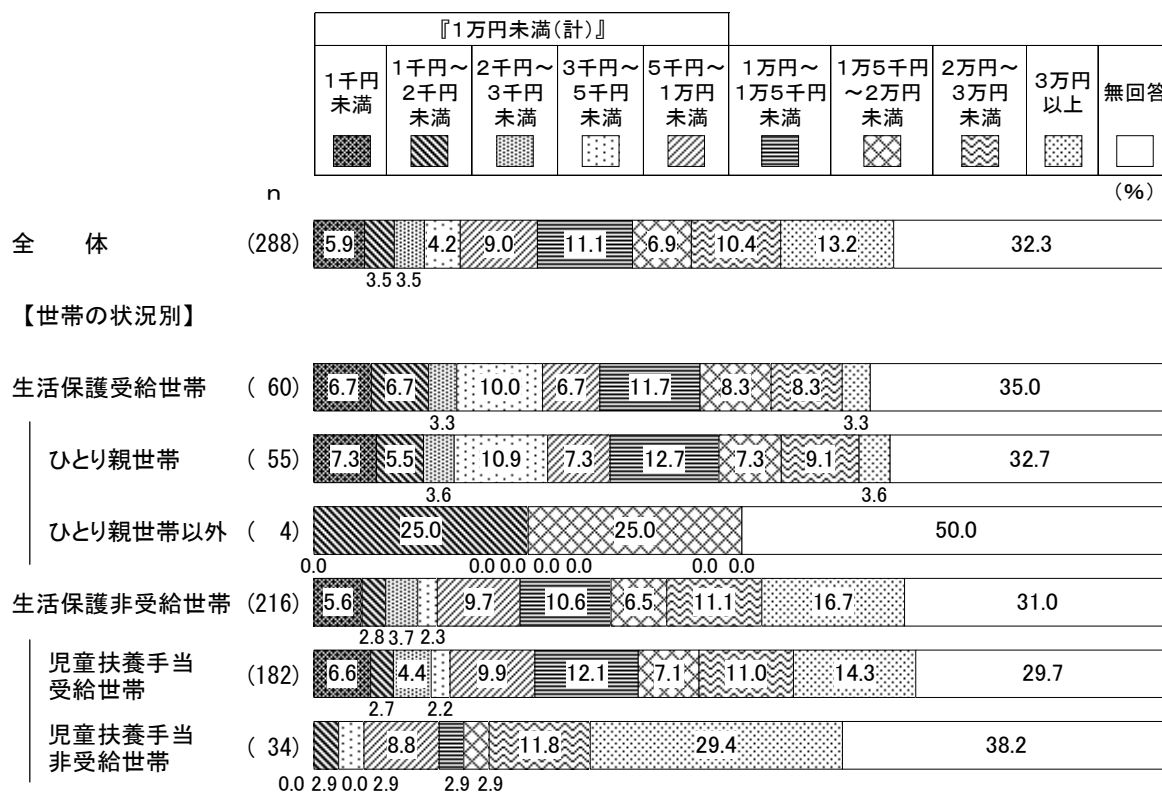
問13-1 宛名のお子さんについて、習い事やクラブ活動・部活動等に月にどのくらいの支出をしていますか。(金額を口の中にご記入ください)

図表 1-2-16 学習塾や習い事等に対する支出額



子どもが現在習い事やクラブ活動・部活動等を行っている方(288人)に、習い事やクラブ活動・部活動等に月にどのくらいの支出をしているか聞いたところ、「3万円以上」が13.2%で最も高く、次いで「1万円～1万5千円未満」(11.1%)、「2万円～3万円未満」(10.4%)、「5千円～1万円未満」(9.0%)などの順となっている。(図表1-2-16)

図表 1-2-17 学習塾や習い事等に対する支出額—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、『1万円未満(計)』は生活保護受給世帯で33.4%となっており、生活保護非受給世帯(24.1%)より9.3ポイント高くなっている。「3万円以上」は生活保護非受給世帯で16.7%となっており、生活保護受給世帯(3.3%)より13.4ポイント高くなっている。

(図表 1-2-17)

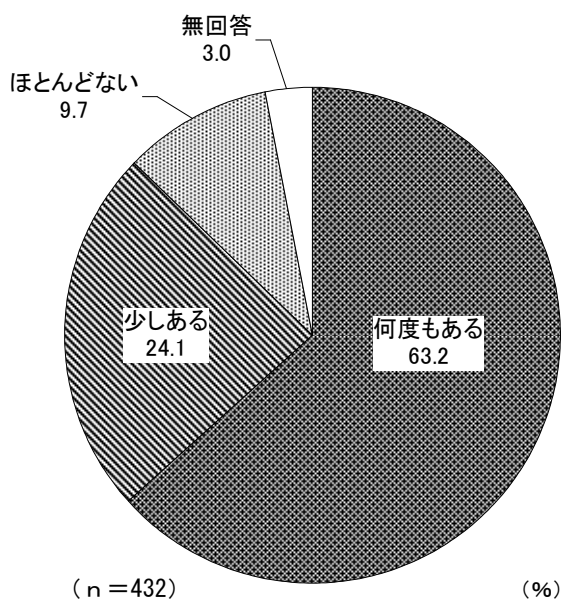
③野外活動への参加（公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

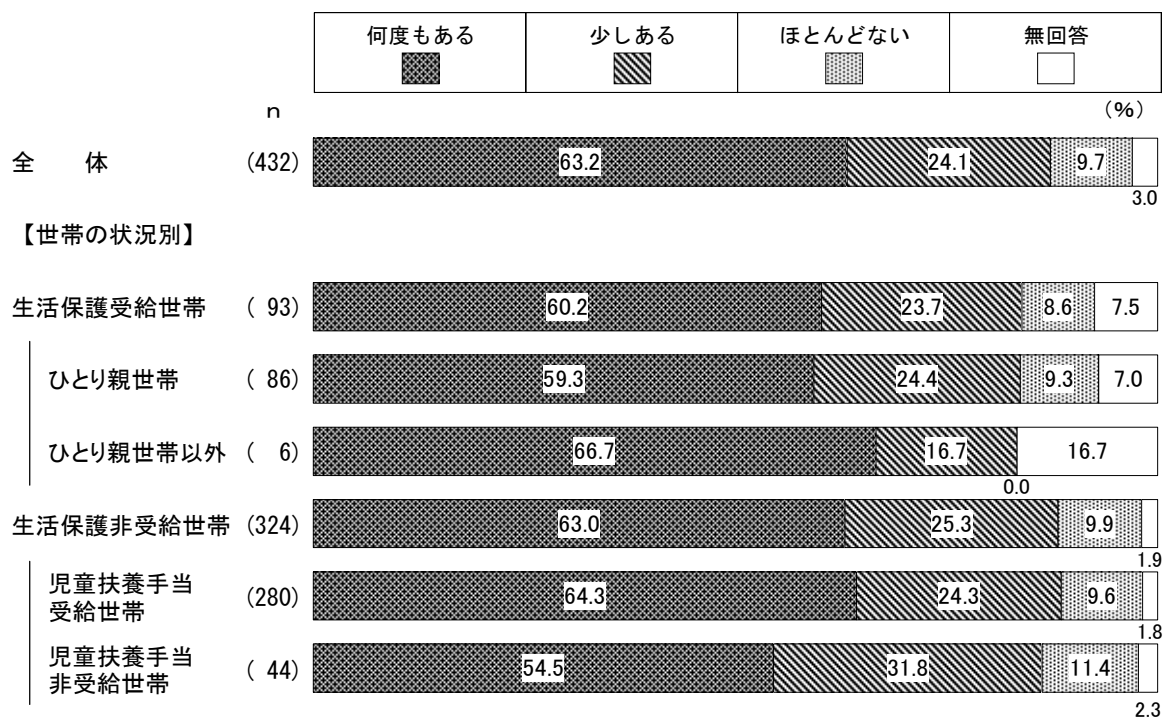
(1) 公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること

図表1-2-18 野外活動への参加（公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、公園などで植物や生物に触れたり観察したりする体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が63.2%で最も高くなっている。「少しある」は24.1%、「ほとんどない」は9.7%となっている。(図表1-2-18)

図表 1-2-19 野外活動への参加(公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること)－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、生活保護受給世帯と生活保護非受給世帯の間で大きな傾向の違いはみられない。(図表 1-2-19)

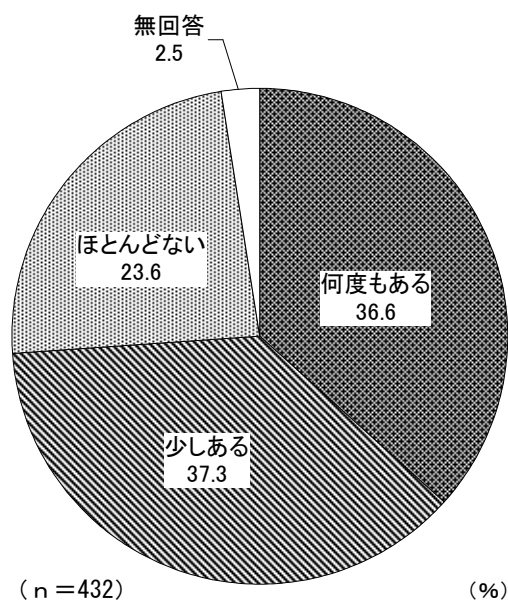
④ 野外活動への参加（海や川で泳いだこと）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

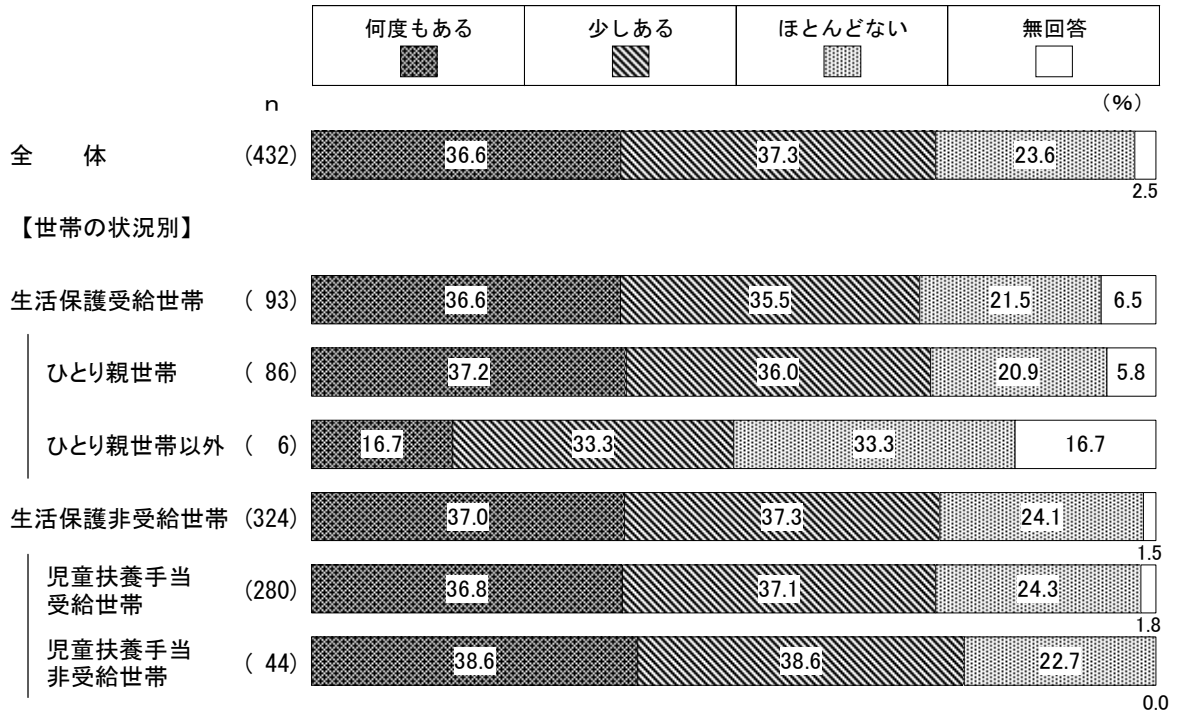
(2) 海や川で泳いだこと

図表 1-2-20 野外活動への参加（海や川で泳いだこと）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、海や川で泳いだ体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が36.6%、「少しある」が37.3%、「ほとんどない」が23.6%となっている。(図表 1-2-20)

図表 1-2-21 野外活動への参加（海や川で泳いだこと）－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、生活保護受給世帯と生活保護非受給世帯の間で大きな傾向の違いはみられない。(図表 1-2-21)

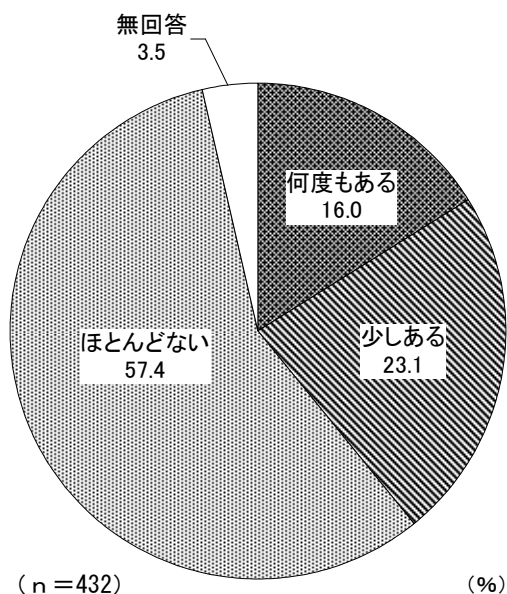
⑤ 野外活動への参加（キャンプをしたこと）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

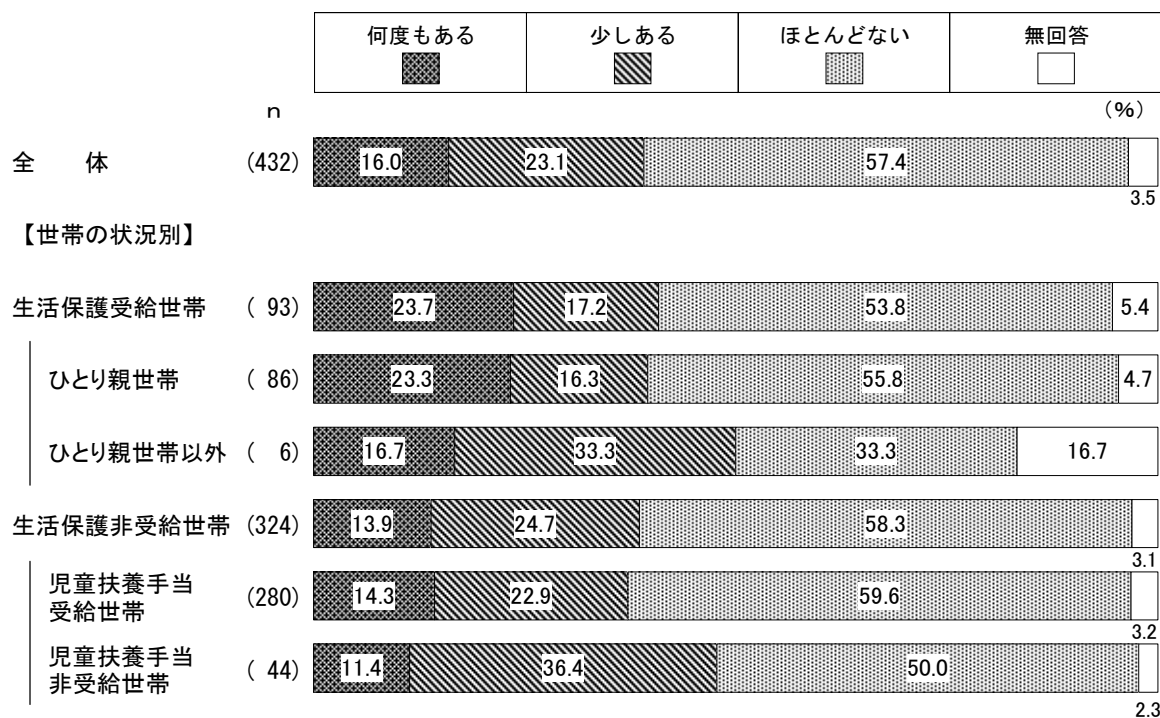
(3) キャンプをしたこと

図表 1-2-22 野外活動への参加（キャンプをしたこと）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、キャンプをした体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が16.0%、「少しある」が23.1%、「ほとんどない」が57.4%となっている。(図表 1-2-22)

図表 1-2-23 野外活動への参加（キャンプをしたこと）－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「何度もある」は生活保護受給世帯で23.7%となっており、生活保護非受給世帯（13.9%）より9.8ポイント高くなっている。「少しある」は生活保護非受給世帯で24.7%となっており、生活保護受給世帯（17.2%）より7.5ポイント高くなっている。（図表1-2-23）

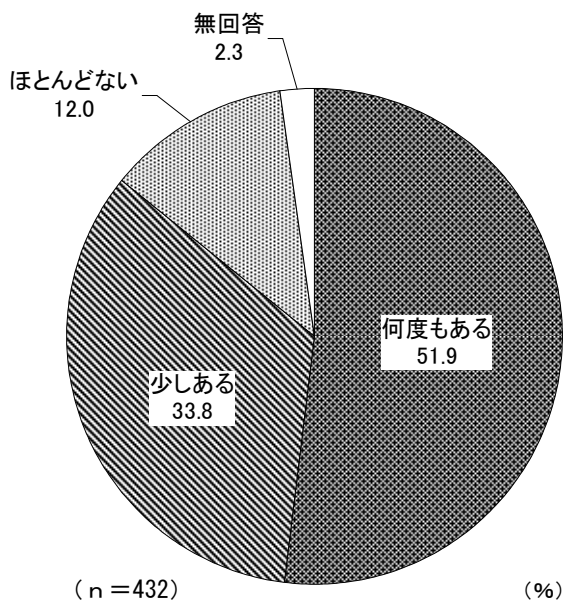
⑥野外活動への参加（キャンプ以外の旅行に出かけたこと）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

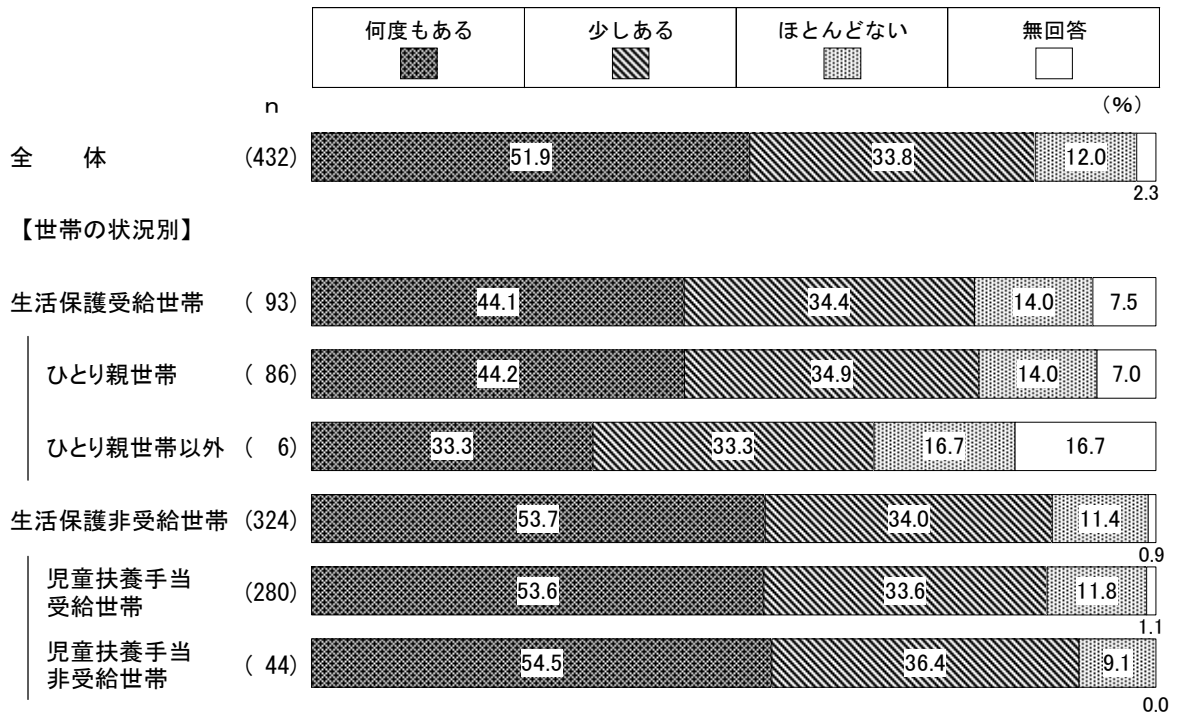
(4) キャンプ以外の旅行に出かけたこと

図表1-2-24 野外活動への参加（キャンプ以外の旅行に出かけたこと）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、キャンプ以外の旅行に出かけた体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が51.9%で最も高くなっている。「少しある」は33.8%、「ほとんどない」は12.0%となっている。(図表1-2-24)

図表 1-2-25 野外活動への参加（キャンプ以外の旅行に出かけたこと）－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「何度もある」は生活保護非受給世帯で53.7%となっており、生活保護受給世帯（44.1%）より9.6ポイント高くなっている。（図表 1-2-25）

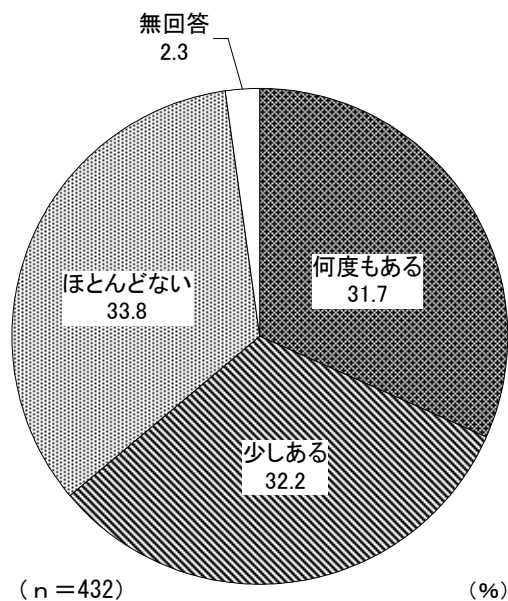
⑦文化活動への参加（図書館に行くこと）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

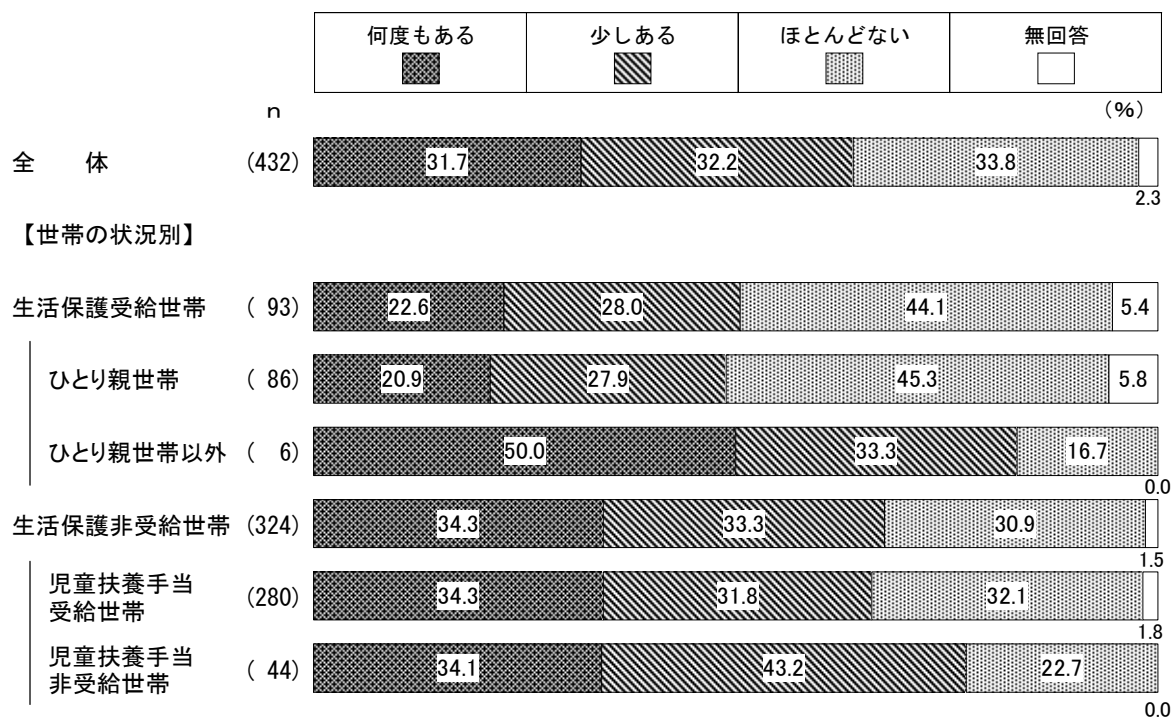
(5) 図書館に行くこと

図表 1-2-26 文化活動への参加（図書館に行くこと）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、図書館に行く体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が31.7%、「少しある」が32.2%、「ほとんどない」が33.8%となっている。(図表 1-2-26)

図表 1-2-27 文化活動への参加（図書館に行くこと）－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「何度もある」は生活保護非受給世帯で34.3%となっており、生活保護受給世帯(22.6%)より11.7ポイント高くなっている。「ほとんどない」は生活保護受給世帯で44.1%となっており、生活保護非受給世帯(30.9%)より13.2ポイント高くなっている。

(図表 1-2-27)

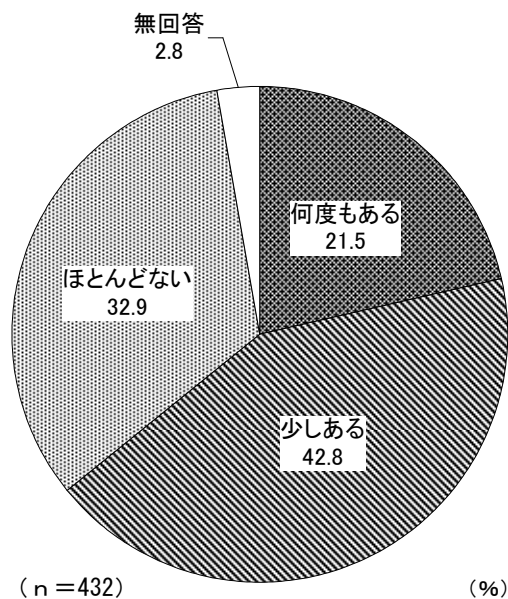
⑧文化活動への参加（博物館・科学館に行くこと）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

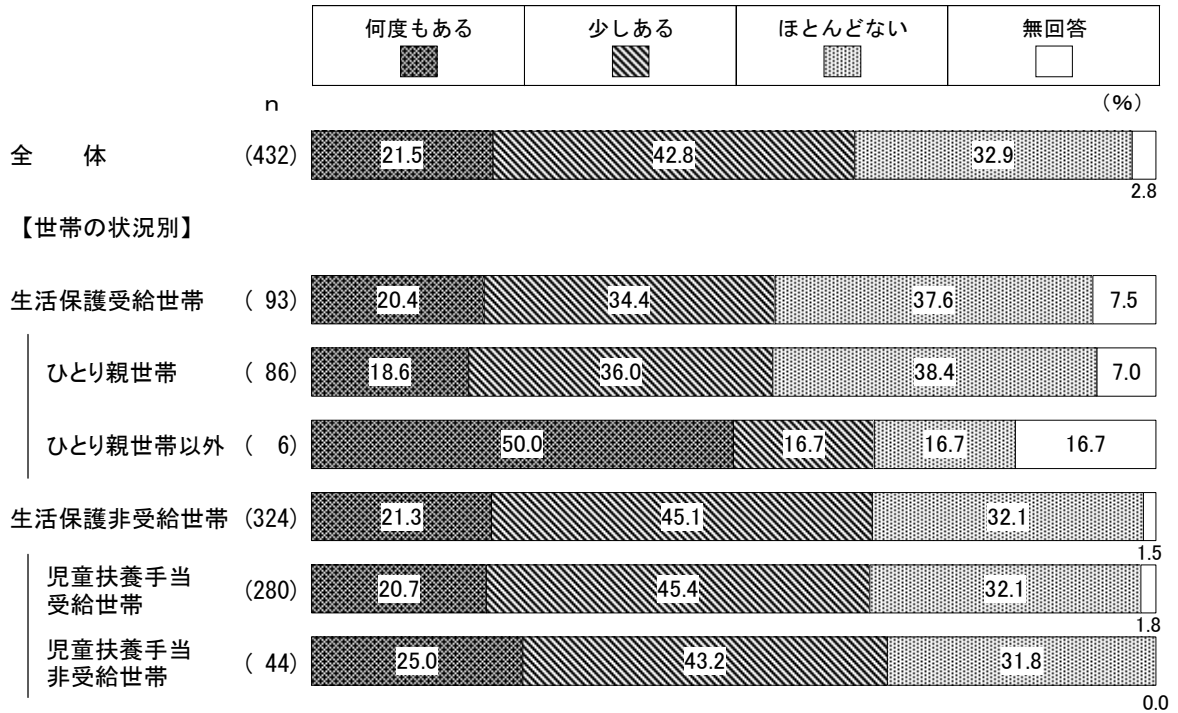
(6) 博物館・科学館に行くこと

図表 1-2-28 文化活動への参加（博物館・科学館に行くこと）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、博物館・科学館に行く体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が21.5%、「少しある」が42.8%、「ほとんどない」が32.9%となっている。(図表 1-2-28)

図表 1-2-29 文化活動への参加（博物館・科学館に行くこと）－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「少しある」は生活保護非受給世帯で45.1%となっており、生活保護受給世帯（34.4%）より10.7ポイント高くなっている。「ほとんどない」は生活保護受給世帯で37.6%となっており、生活保護非受給世帯（32.1%）より5.5ポイント高くなっている。（図表1-2-29）

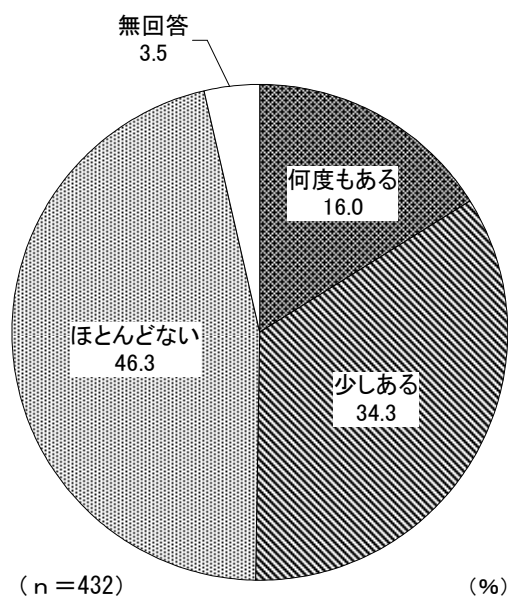
⑨文化活動への参加（美術館・劇場に行くこと）

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

((1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

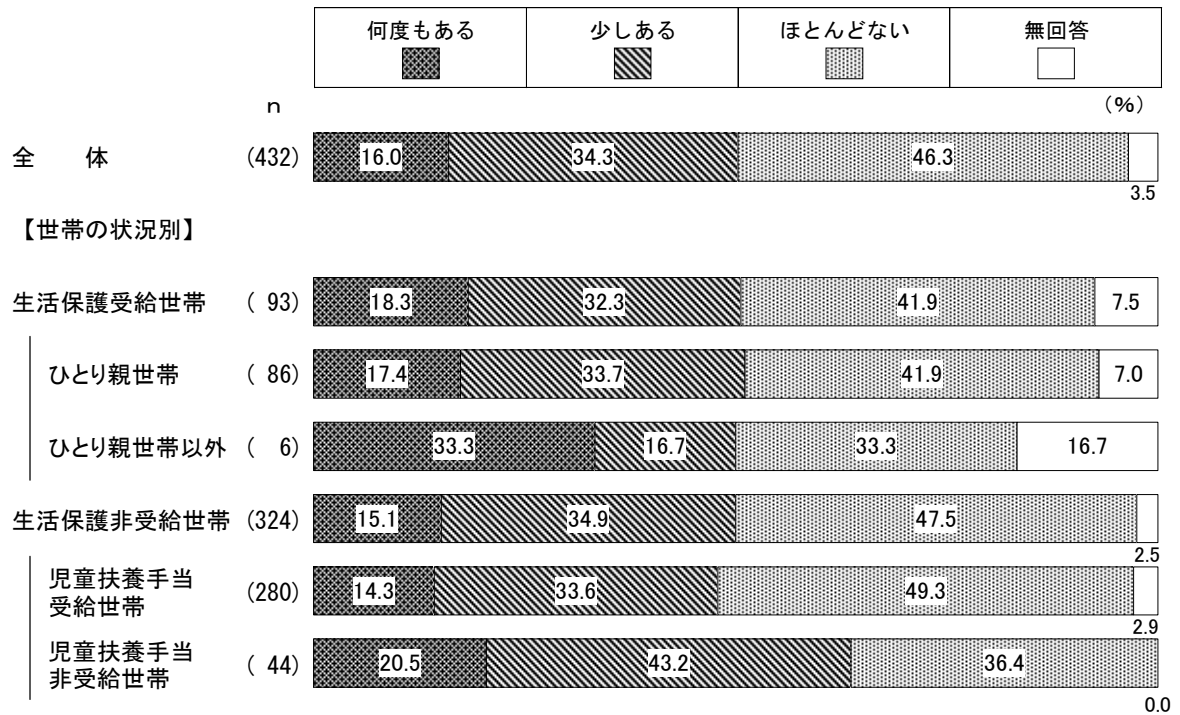
(7) 美術館・劇場に行くこと

図表 1-2-30 文化活動への参加（美術館・劇場に行くこと）



子どもはこれまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、美術館・劇場に行く体験をしたか聞いたところ、「何度もある」が16.0%、「少しある」が34.3%、「ほとんどない」が46.3%となっている。(図表 1-2-30)

図表 1-2-31 文化活動への参加（美術館・劇場に行くこと）－世帯の状況別

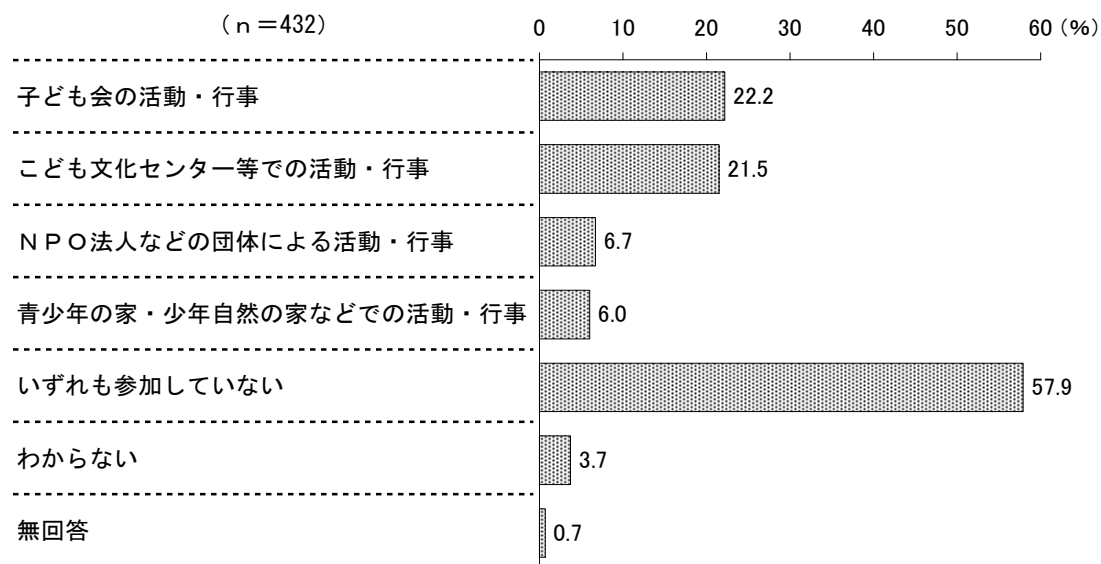


世帯の状況別にみると、「ほとんどない」は生活保護非受給世帯で47.5%となっており、生活保護受給世帯（41.9%）より5.6ポイント高くなっている。（図表 1-2-31）

⑩地域での活動や行事への参加

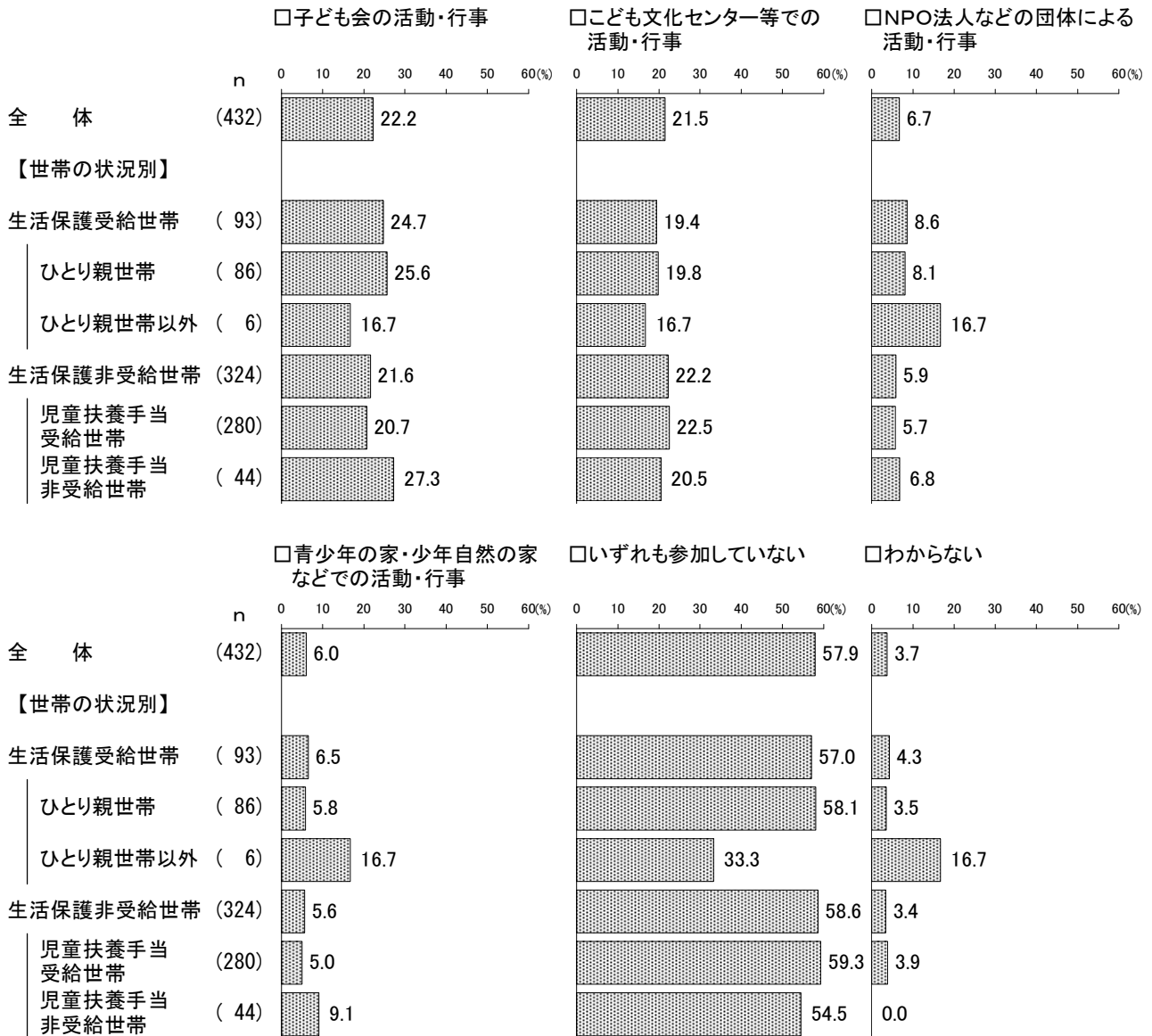
問15 宛名のお子さんは、過去1年間に地域で次のような活動や行事等に参加したことがありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表1-2-32 地域での活動や行事への参加



子どもは過去1年間にどのような地域での活動や行事等に参加したことがあるか聞いたところ、「子ども会の活動・行事」が22.2%、「こども文化センター等での活動・行事」が21.5%となっている。一方、「いずれも参加していない」は57.9%と高くなっている。(図表1-2-32)

図表 1-2-33 地域での活動や行事への参加—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、生活保護受給世帯と生活保護非受給世帯の間で大きな傾向の違いはみられない。(図表 1-2-33)

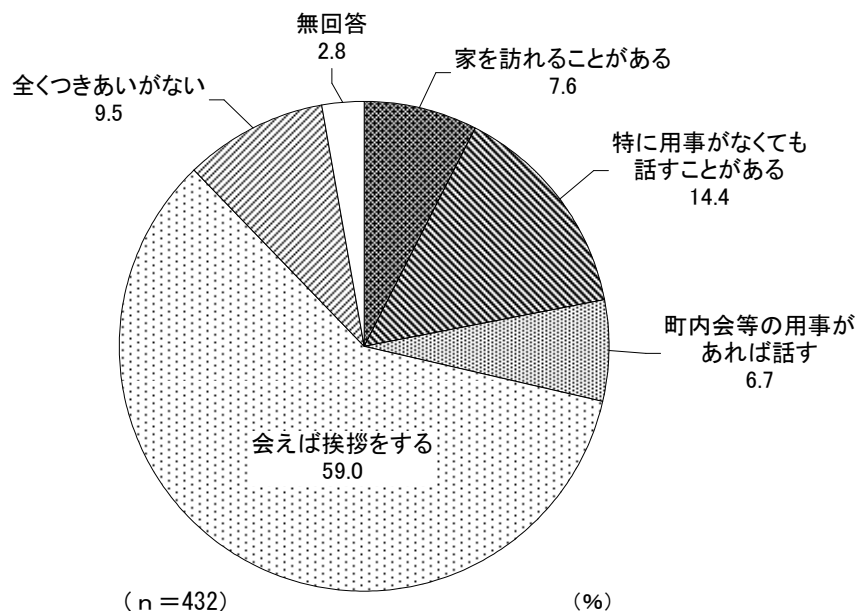
(3) 地域や近隣の人との関係性

① 近所づきあいの程度

問36 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。

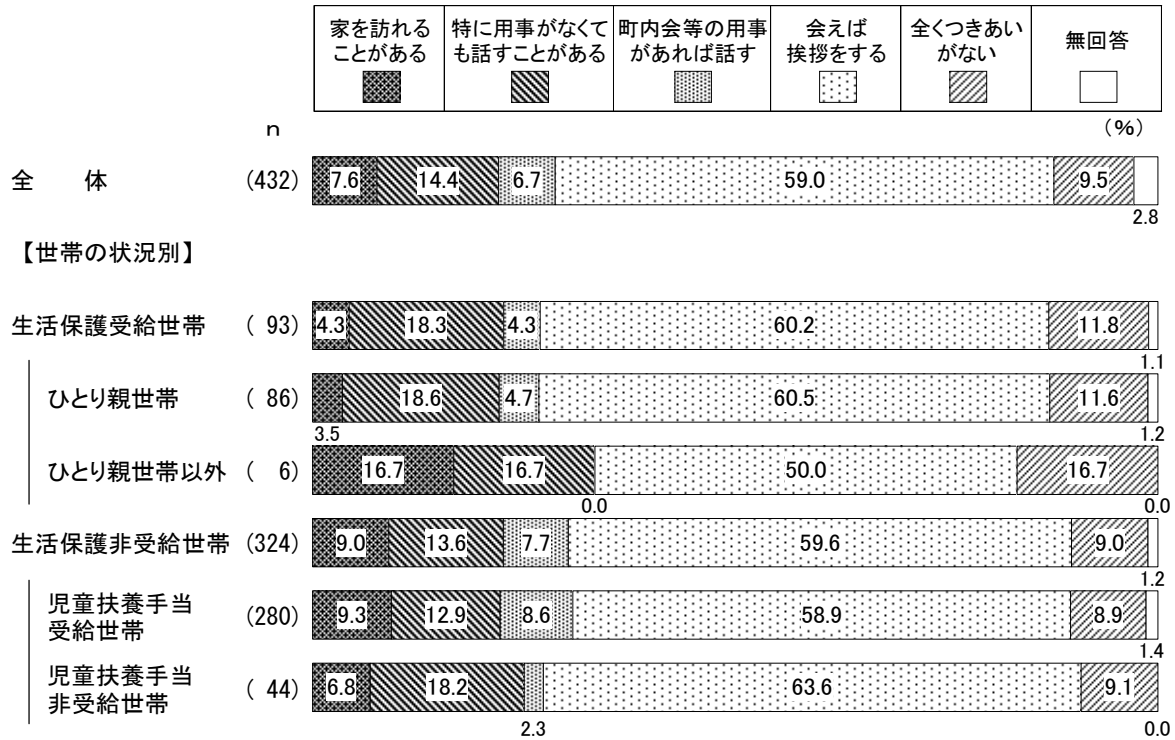
(あなたの状況に最も近い番号1つに○をつけてください)

図表 1-2-34 近所づきあいの程度



近所づきあいをどの程度しているか聞いたところ、「会えば挨拶をする」が59.0%で最も高く、次いで「特に用事がなくても話すことがある」(14.4%)、「全くつきあいがいいない」(9.5%)などの順となっている。(図表 1-2-34)

図表 1 - 2 - 35 近所づきあいの程度—世帯の状況別



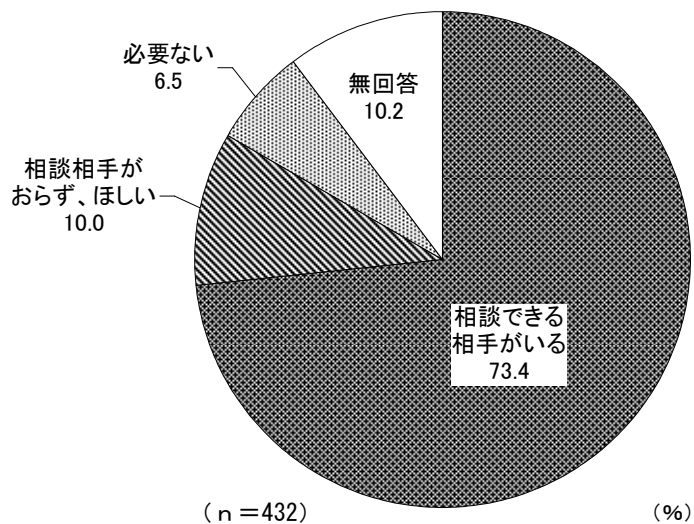
世帯の状況別にみると、「特に用事がなくても話すことがある」は生活保護受給世帯で18.3%となっており、生活保護非受給世帯（13.6%）より4.7ポイント高くなっている。「家を訪れることがある」は生活保護非受給世帯で9.0%となっており、生活保護受給世帯（4.3%）より4.7ポイント高くなっている。（図表 1 - 2 - 35）

②子育てのことを相談できる相手の有無

問35 子育てのことについて相談できる相手がありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

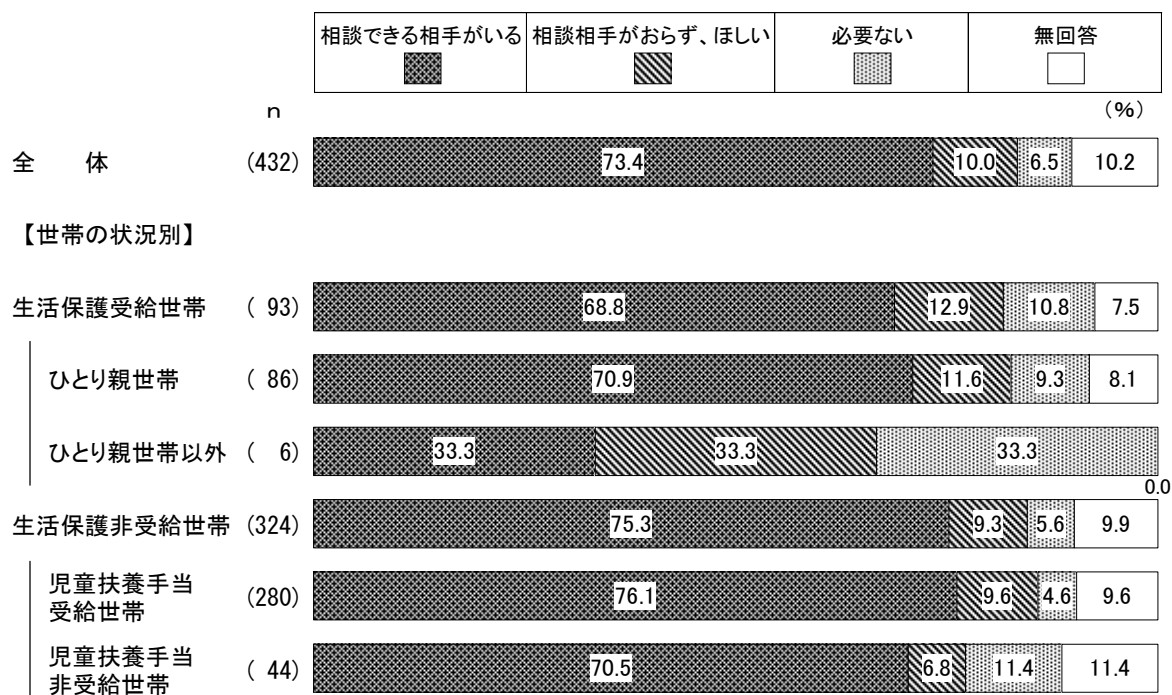
図表1-2-36 子育てのことを相談できる相手の有無



子育てのことについて相談できる相手がいるか聞いたところ、「相談できる相手がいる」が73.4%と高くなっている。「相談相手がおらず、ほしい」は10.0%、「必要ない」は6.5%となっている。

(図表1-2-36)

図表 1-2-37 子育てのことを相談できる相手の有無—世帯の状況別



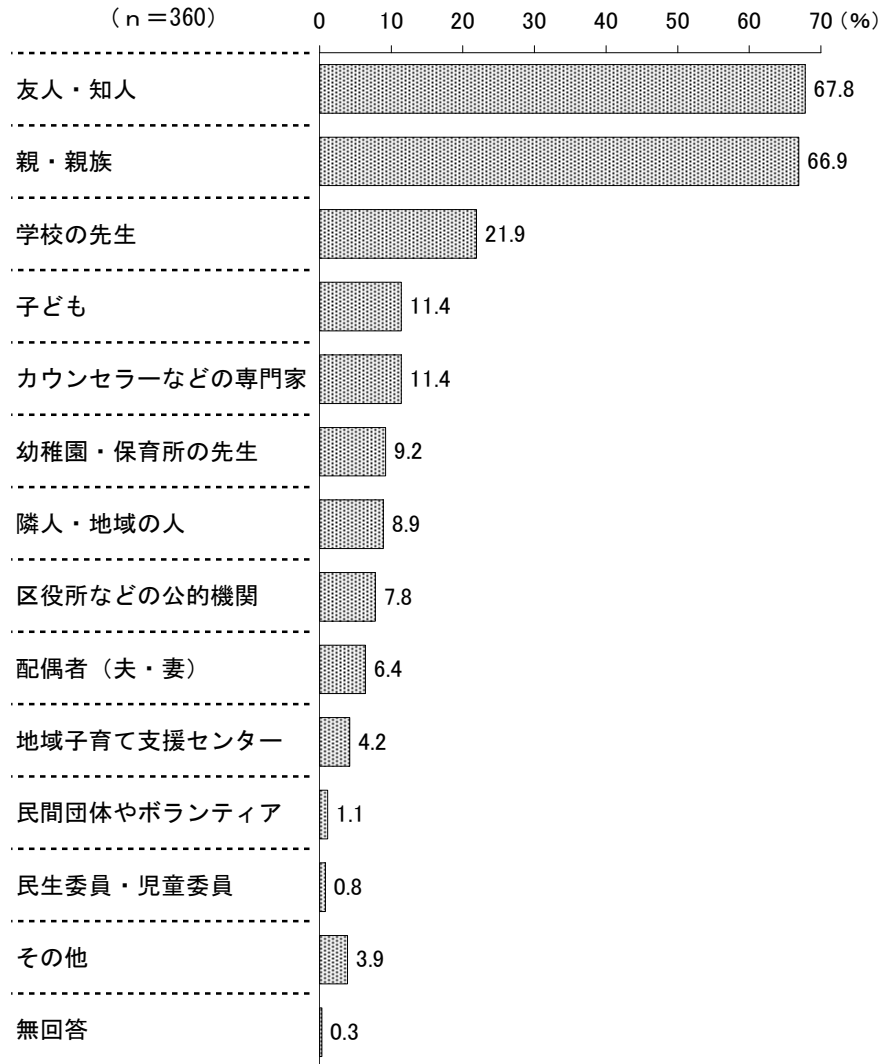
世帯の状況別にみると、「相談できる相手がいる」は生活保護非受給世帯で75.3%となっており、生活保護受給世帯（68.8%）より6.5ポイント高くなっている。「必要ない」は生活保護受給世帯で10.8%となっており、生活保護非受給世帯（5.6%）より5.2ポイント高くなっている。

(図表 1-2-37)

③子育てのことを相談できる、または相談したいと思う相手

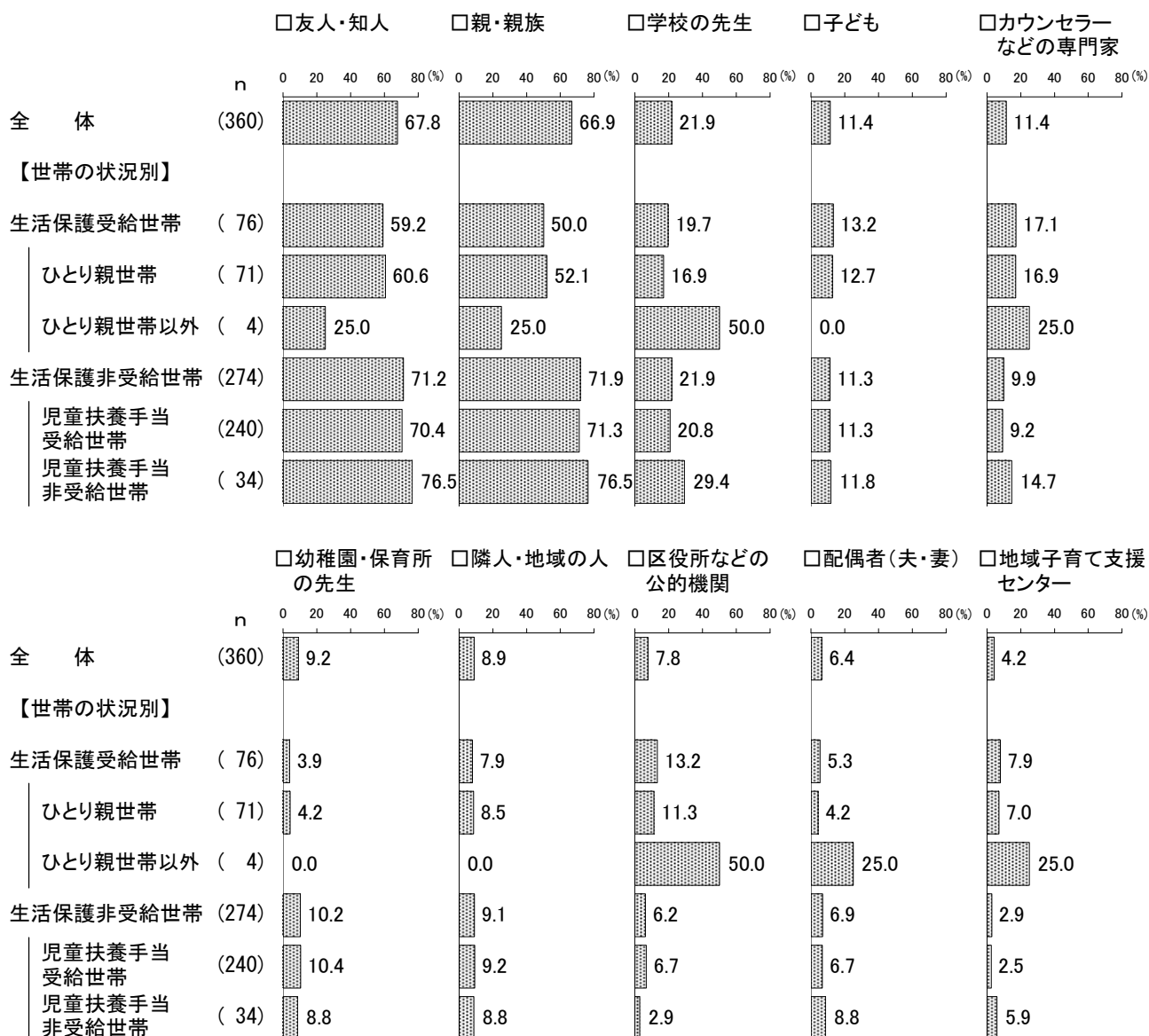
(問35で「相談できる相手がいる」「相談相手がおらず、ほしい」の方にお聞きします)
 問35-1 その相談相手は誰ですか、また相談相手がほしい方はどのような相手に相談したい
 と思いますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表 1-2-38 子育てのことを相談できる、または相談したいと思う相手



子育てのことについて「相談できる相手がいる」「相談相手がおらず、ほしい」と答えた方(360人)に、その相談相手を聞いたところ、「友人・知人」が67.8%、「親・親族」が66.9%と高く、次いで「学校の先生」(21.9%)、「子ども」(11.4%)、「カウンセラーなどの専門家」(11.4%)などの順となっている。(図表 1-2-38)

図表 1-2-39 子育てのことを相談できる、または相談したいと思う相手―世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「親・親族」は生活保護非受給世帯で71.9%となっており、生活保護受給世帯(50.0%)より21.9ポイント高くなっている。「友人・知人」は生活保護非受給世帯で71.2%となっており、生活保護受給世帯(59.2%)より12.0ポイント高くなっている。「カウンセラーなどの専門家」は生活保護受給世帯で17.1%となっており、生活保護非受給世帯(9.9%)より7.2ポイント高くなっている。「区役所などの公的機関」は生活保護受給世帯で13.2%となっており、生活保護非受給世帯(6.2%)より7.0ポイント高くなっている。(図表1-2-39)

(4) 子どもの居場所

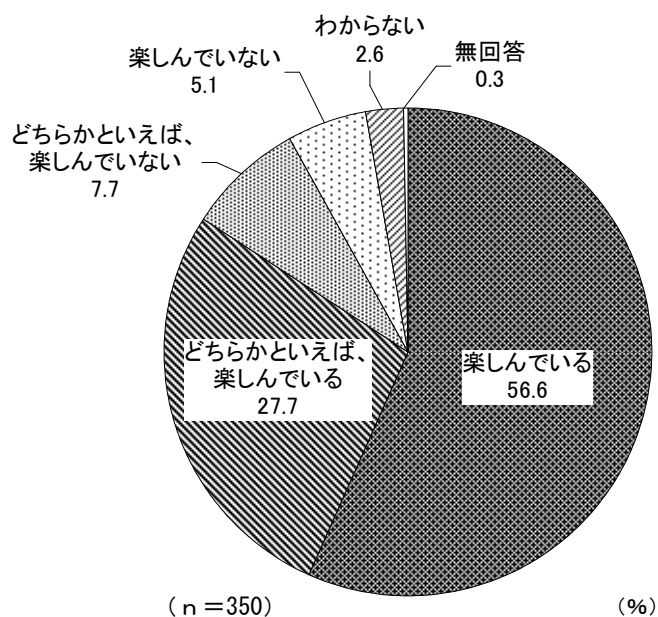
① 学校生活の過ごし方

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問16 宛名のお子さんは、学校生活を楽しくしていますか。

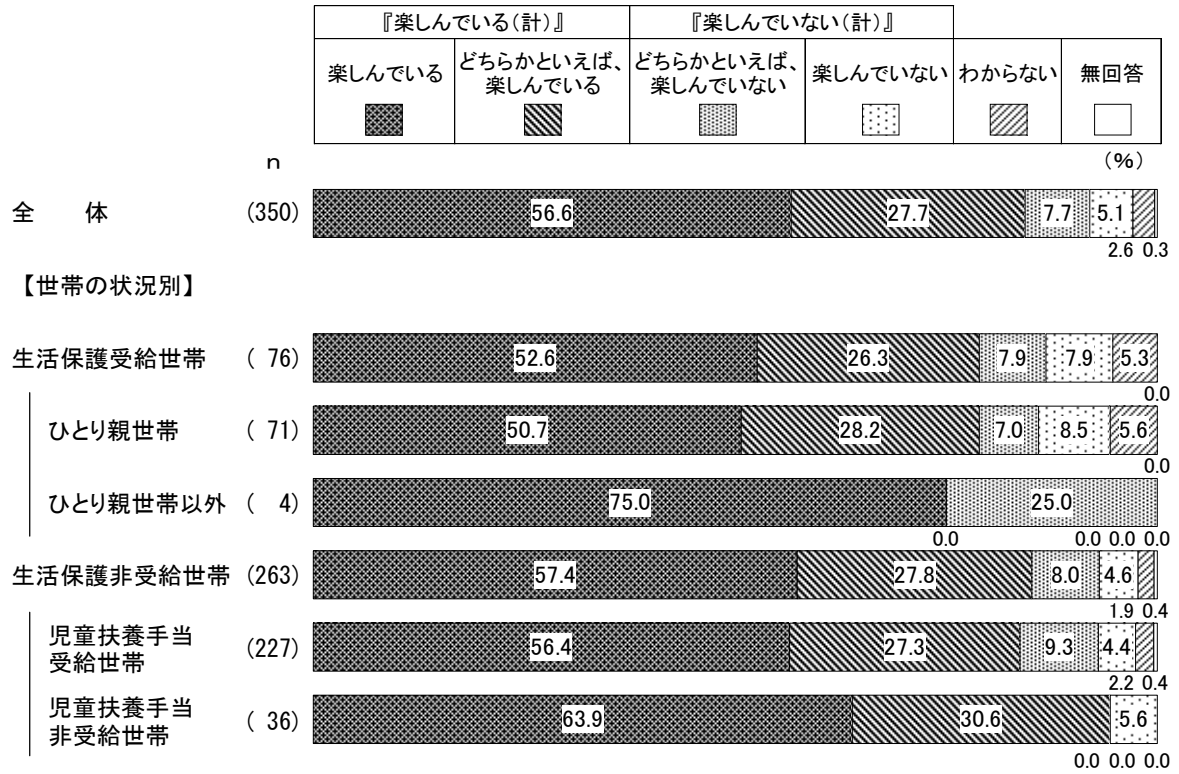
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-2-40 学校生活の過ごし方



小学生・中学生・高校生の子ども(350人)は、学校生活を楽しくしているか聞いたところ、「楽しんでいる」が56.6%で最も高く、これと「どちらかといえば、楽しんでいる」(27.7%)を合わせた『楽しんでいる(計)』が84.3%と高くなっている。一方、「どちらかといえば、楽しんでいない」(7.7%)と「楽しんでいない」(5.1%)を合わせた『楽しんでいない(計)』は12.8%となっている。(図表1-2-40)

図表 1-2-41 学校生活の過ごし方—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「楽しんでいる」は生活保護非受給世帯で57.4%となっており、生活保護受給世帯（52.6%）より4.8ポイント高くなっている。（図表 1-2-41）

②不登校経験の有無

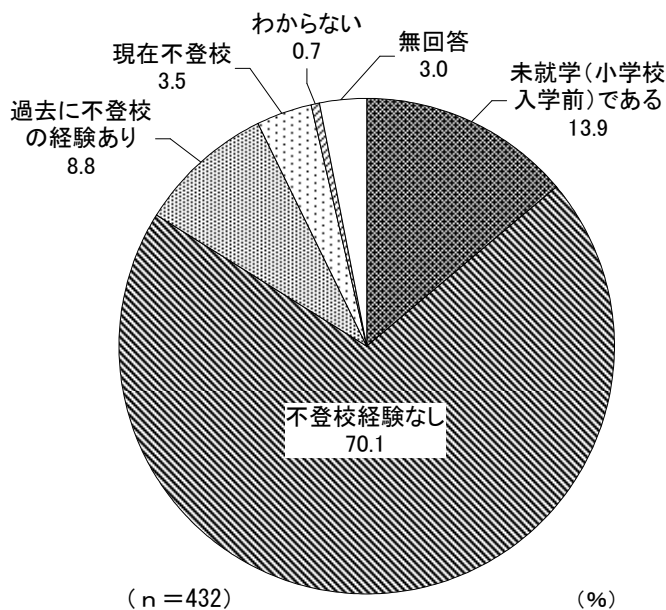
問5 宛名のお子さんは不登校の経験がありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※「不登校」とは、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」を意味します。

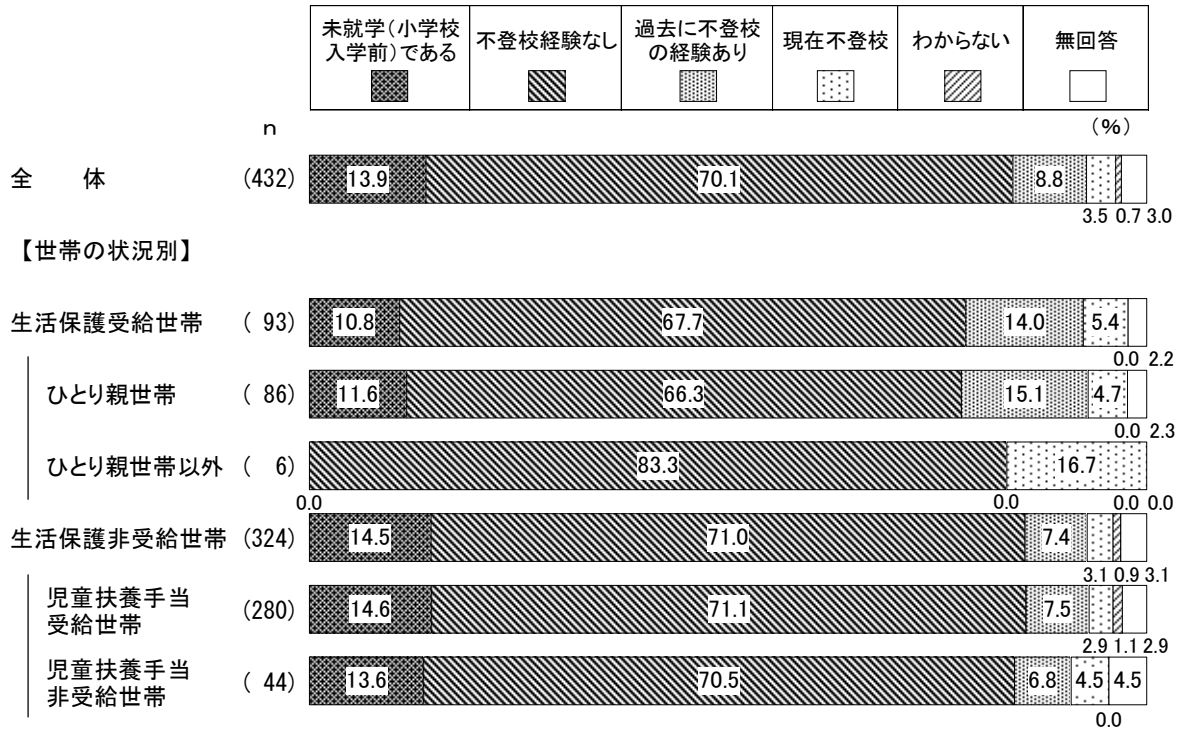
※現在のお子さんの状況について、あてはまるものに○をつけてください。

図表 1-2-42 不登校経験の有無



子どもは不登校の経験があるか聞いたところ、「不登校経験なし」が70.1%で最も高くなっている。「現在不登校」は3.5%、「過去に不登校の経験あり」は8.8%となっている。(図表1-2-42)

図表 1-2-43 不登校経験の有無—世帯の状況別



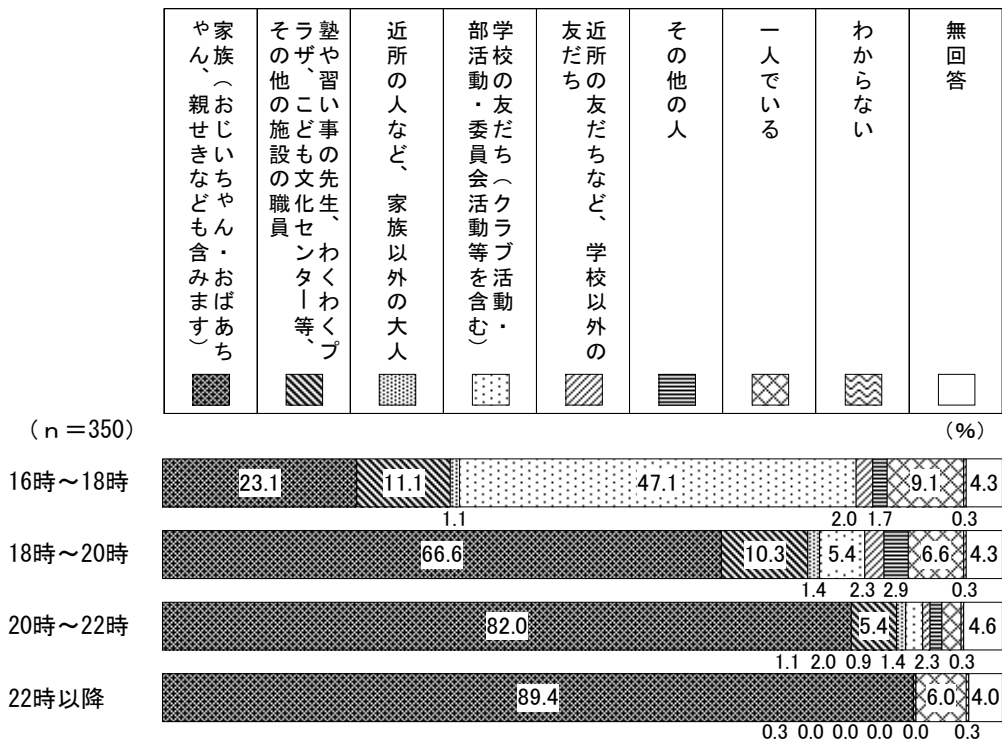
世帯の状況別にみると、「過去に不登校の経験あり」は生活保護受給世帯で14.0%となっており、生活保護非受給世帯（7.4%）より6.6ポイント高くなっている。（図表 1-2-43）

③放課後の居場所（誰と過ごすか）

（宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください）

問20 宛名のお子さんは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰といることが最も多いですか。（時間帯ごとに、誰と過ごすか、下の項目番号一覧より最も多いものを1つずつ選択し、記入してください）

図表 1-2-44 放課後の居場所（誰と過ごすか）

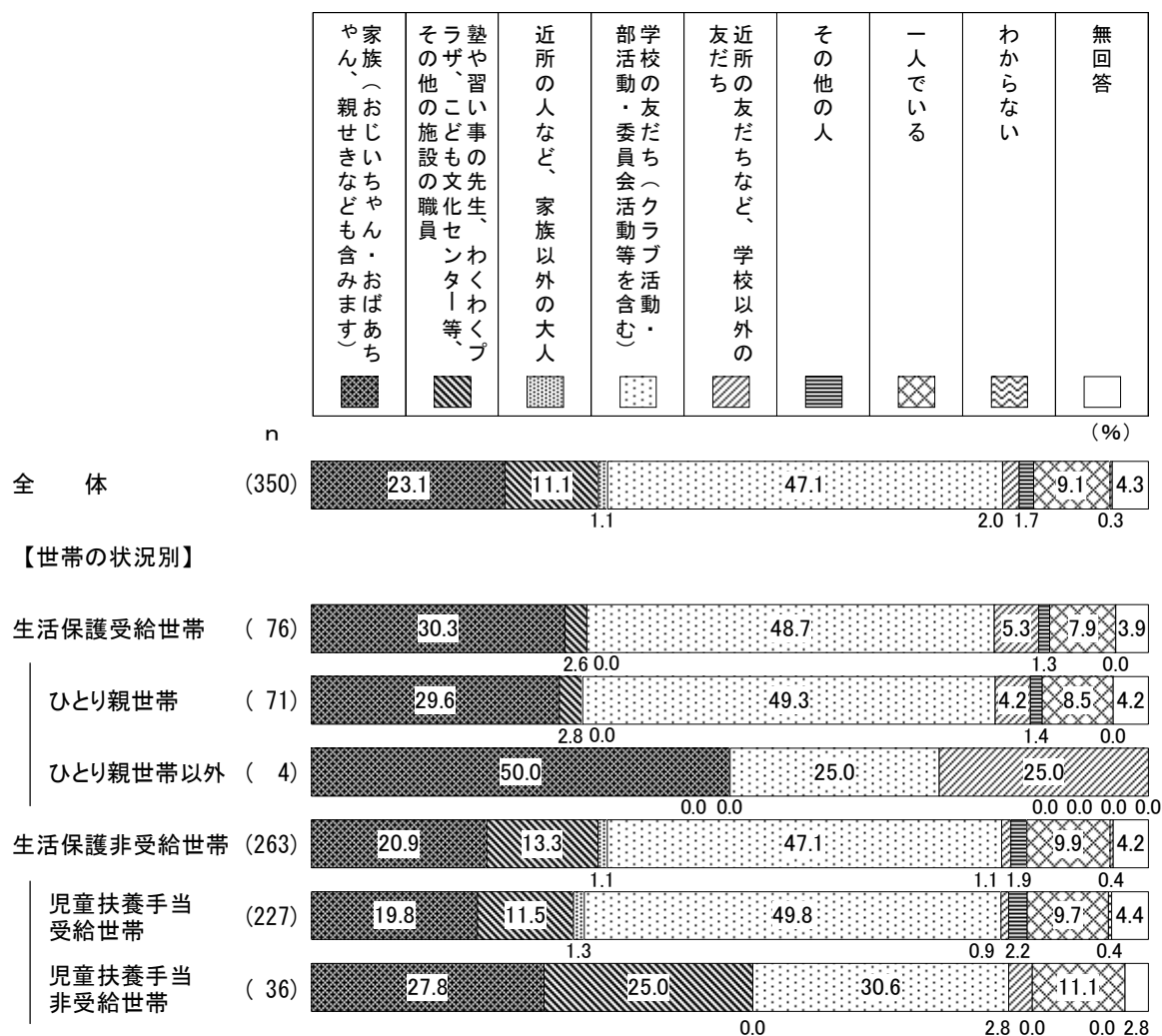


小学生・中学生・高校生の子ども（350人）は、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰といることが最も多いか、時間帯ごとに聞いたところ、16時～18時では「学校の友だち（クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む）」が47.1%で最も高く、次いで「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」（23.1%）、「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、子ども文化センター等、その他の施設の職員」（11.1%）などの順となっている。

18時～20時では「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」が66.6%で最も高く、次いで「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、子ども文化センター等、その他の施設の職員」が10.3%となっている。

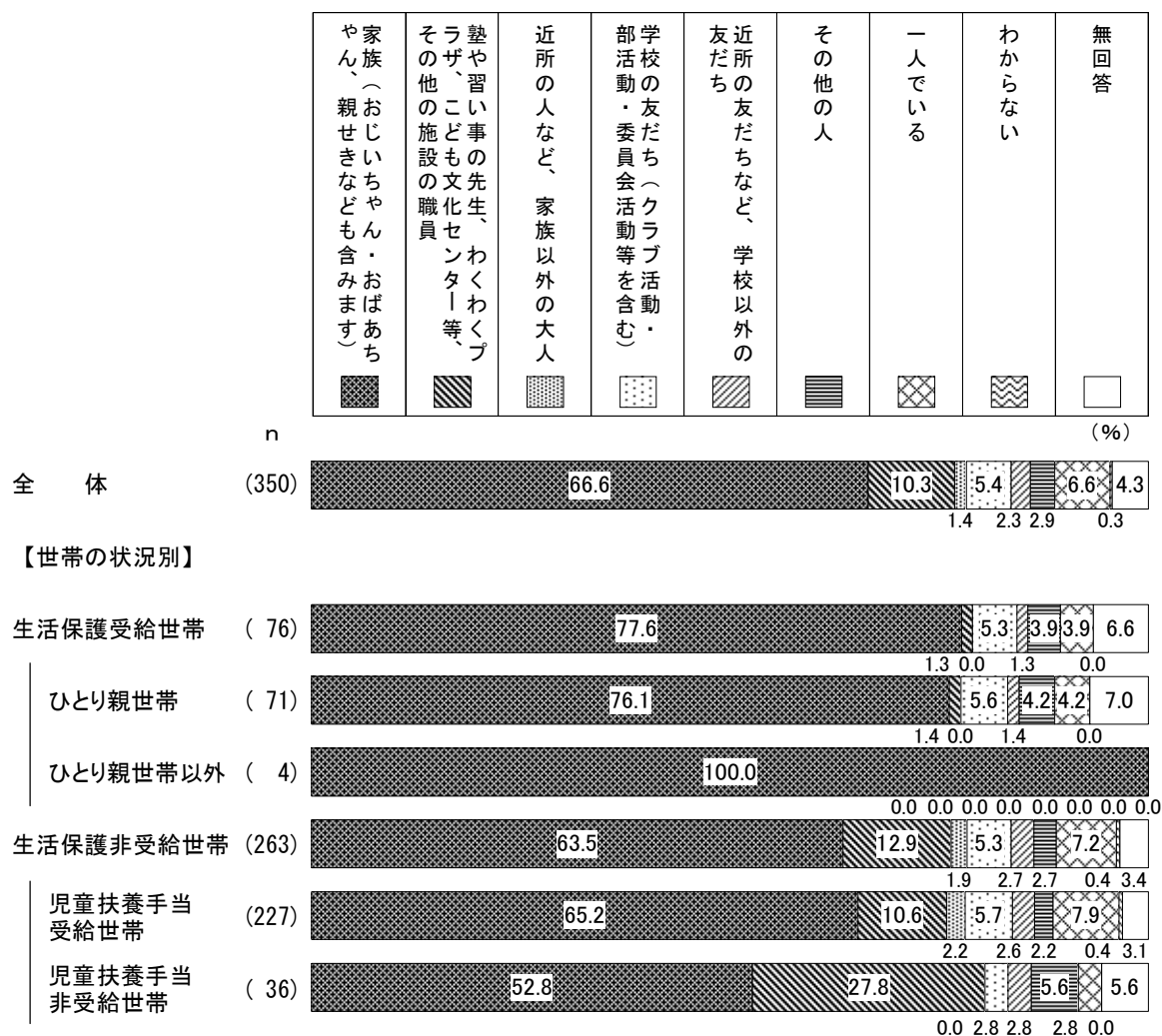
20時～22時では「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」が82.0%、22時以降では「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」が89.4%で最も高くなっている。（図表 1-2-44）

図表 1-2-45 放課後の居場所（誰と過ごすか・16時～18時）－世帯の状況別



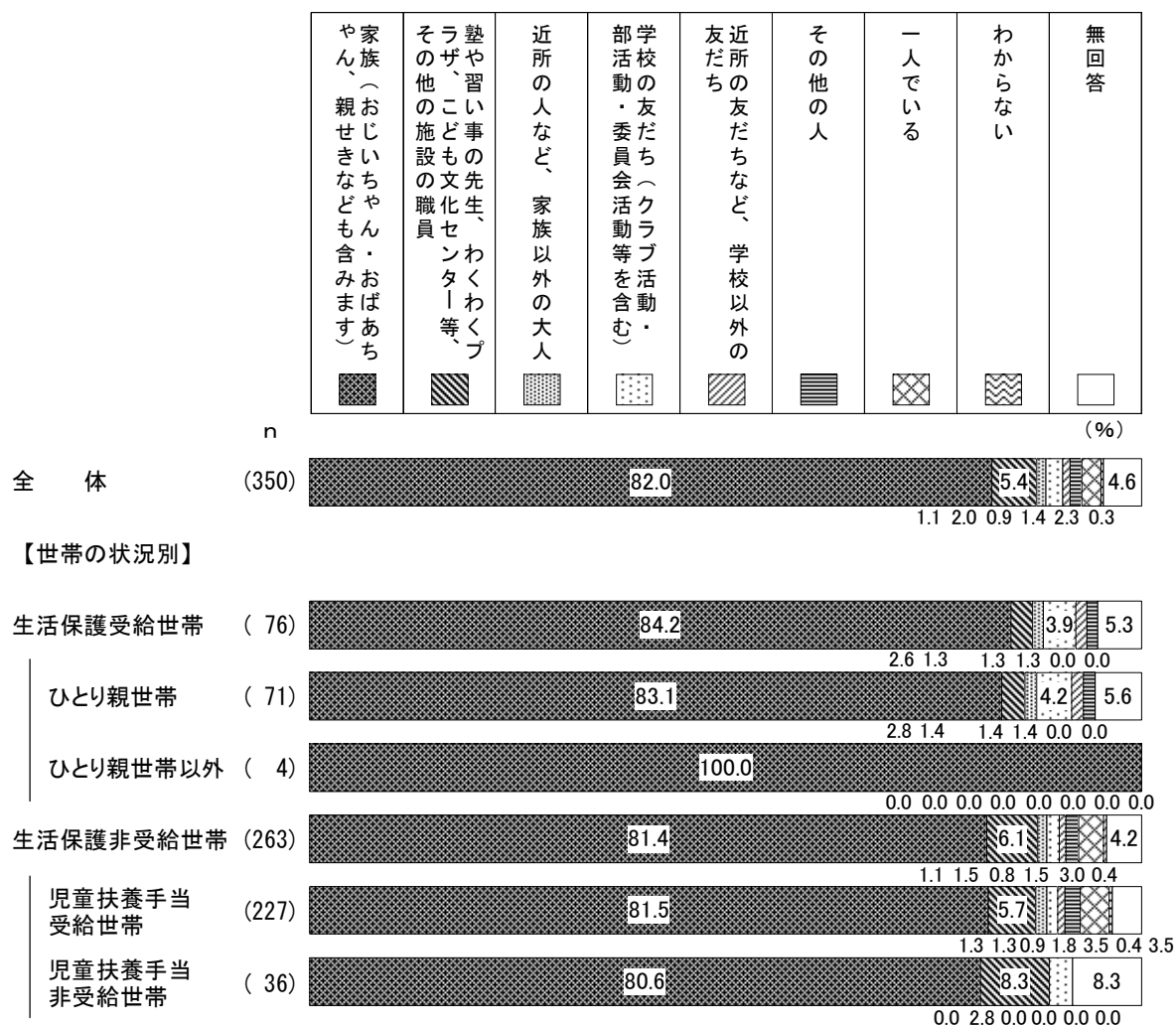
16時～18時の時間帯について世帯の状況別にみると、「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」は生活保護受給世帯で30.3%となっており、生活保護非受給世帯（20.9%）より9.4ポイント高くなっている。「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員」は生活保護非受給世帯で13.3%となっており、生活保護受給世帯（2.6%）より10.7ポイント高くなっている。（図表 1-2-45）

図表 1-2-46 放課後の居場所（誰と過ごすか・18時～20時）－世帯の状況別



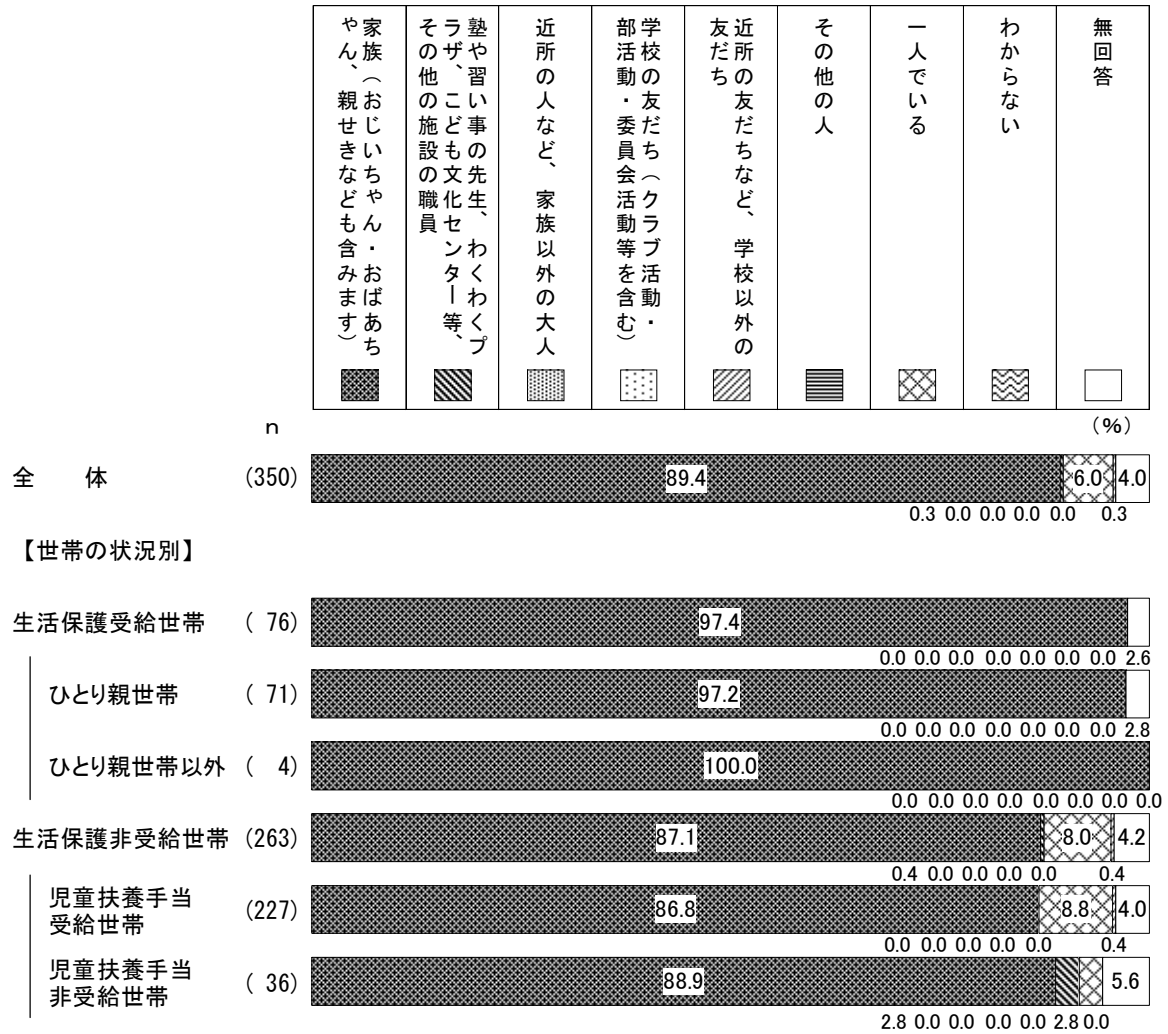
18時～20時の時間帯について世帯の状況別にみると、「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」は生活保護受給世帯で77.6%となっており、生活保護非受給世帯（63.5%）より14.1ポイント高くなっている。「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、子ども文化センター等、その他の施設の職員」は生活保護非受給世帯で12.9%となっており、生活保護受給世帯（1.3%）より11.6ポイント高くなっている。（図表 1-2-46）

図表 1-2-47 放課後の居場所（誰と過ごすか・20時～22時）－世帯の状況別



20時～22時の時間帯について世帯の状況別にみると、「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」は生活保護受給世帯で84.2%、生活保護非受給世帯で81.4%となっており、大きな傾向の違いはみられない。（図表 1-2-47）

図表 1-2-48 放課後の居場所（誰と過ごすか・22時以降）－世帯の状況別



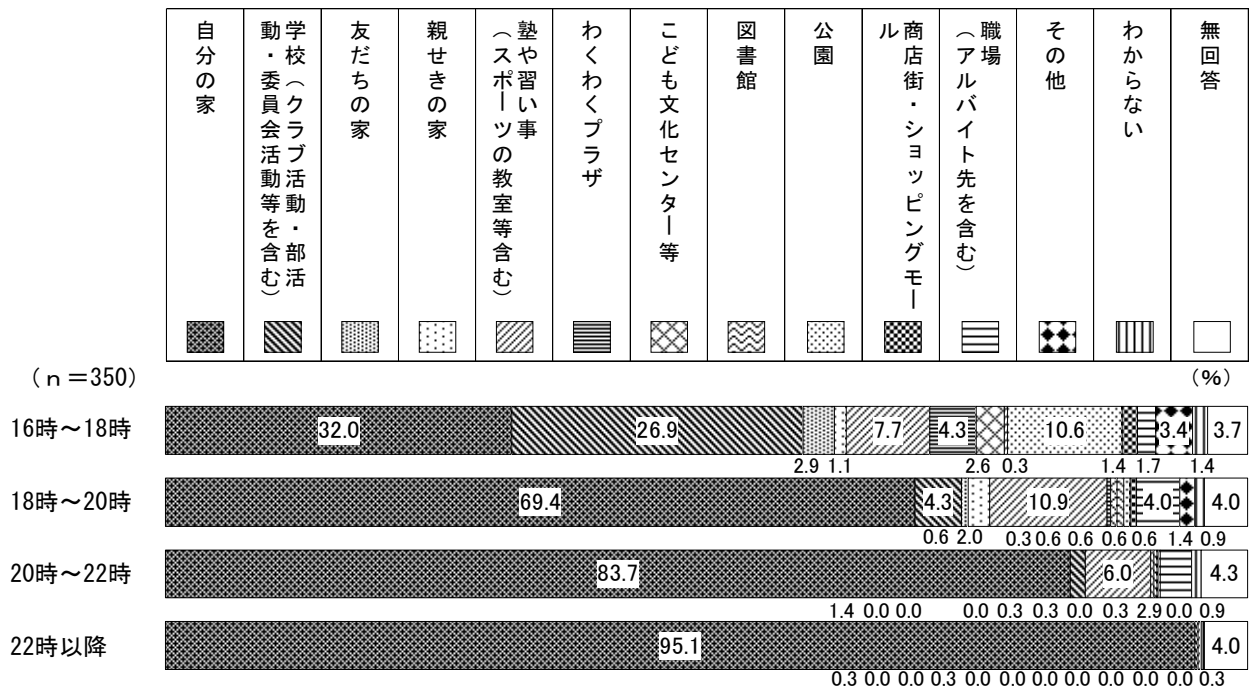
22時以降の時間帯について世帯の状況別にみると、「家族（おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます）」は生活保護受給世帯で97.4%となっており、生活保護非受給世帯（87.1%）より10.3ポイント高くなっている。「一人である」は生活保護非受給世帯で8.0%となっており、生活保護受給世帯（0.0%）より8.0ポイント高くなっている。（図表1-2-48）

④放課後の居場所（どこで過ごすか）

（宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください）

問20 宛名のお子さんは、学校のある日の放課後から夜にかけて、どこにいたことが最も多いですか。（時間帯ごとに、どこで過ごすか、下の項目番号一覧より最も多いものを1つずつ選択し、記入してください）

図表 1-2-49 放課後の居場所（どこで過ごすか）



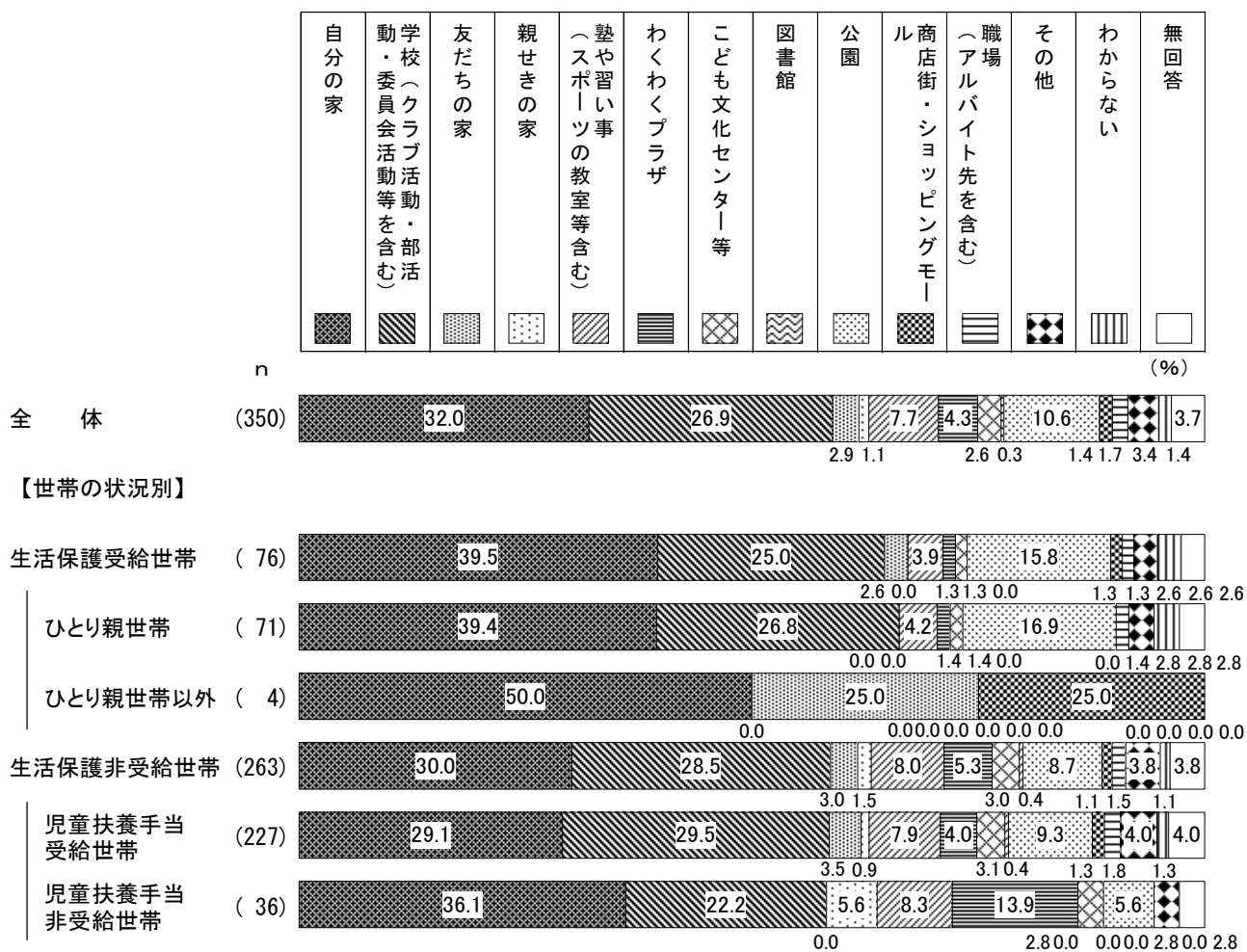
小学生・中学生・高校生の子ども（350人）は、学校のある日の放課後から夜にかけて、どこにいたことが最も多いか、時間帯ごとに聞いたところ、16時～18時では「自分の家」が32.0%で最も高く、次いで「学校（クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む）」（26.9%）、「公園」（10.6%）、「塾や習い事（スポーツの教室等含む）」（7.7%）などの順となっている。

18時～20時では「自分の家」が69.4%で最も高く、次いで「塾や習い事（スポーツの教室等含む）」が10.9%となっている。

20時～22時では「自分の家」が83.7%で最も高く、次いで「塾や習い事（スポーツの教室等含む）」が6.0%となっている。

22時以降では「自分の家」が95.1%で最も高くなっている。（図表 1-2-49）

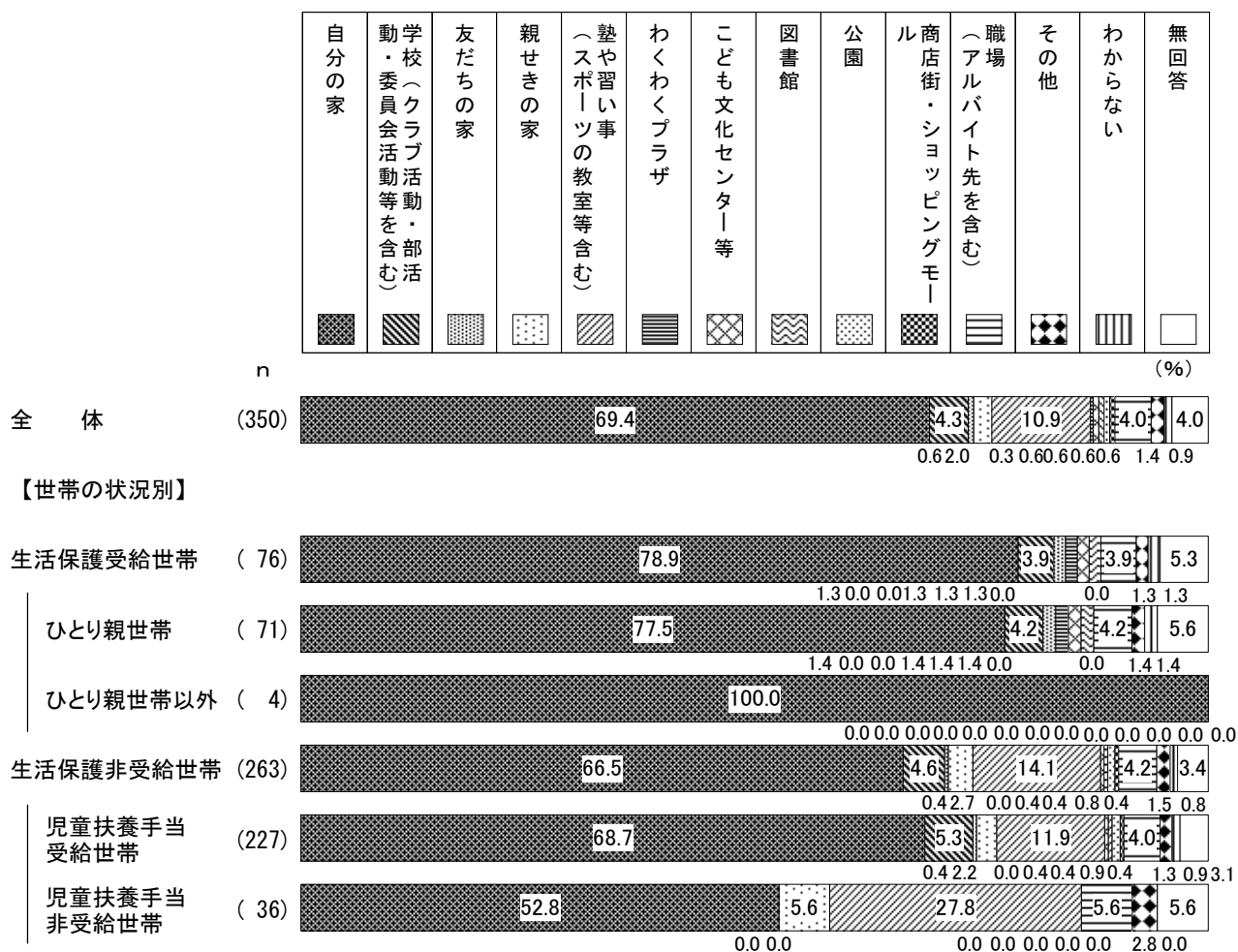
図表 1-2-50 放課後の居場所（どこで過ごすか・16時～18時）－世帯の状況別



16時～18時の時間帯について世帯の状況別にみると、「自分の家」は生活保護受給世帯で39.5%となっており、生活保護非受給世帯（30.0%）より9.5ポイント高くなっている。「公園」は生活保護受給世帯で15.8%となっており、生活保護非受給世帯（8.7%）より7.1ポイント高くなっている。

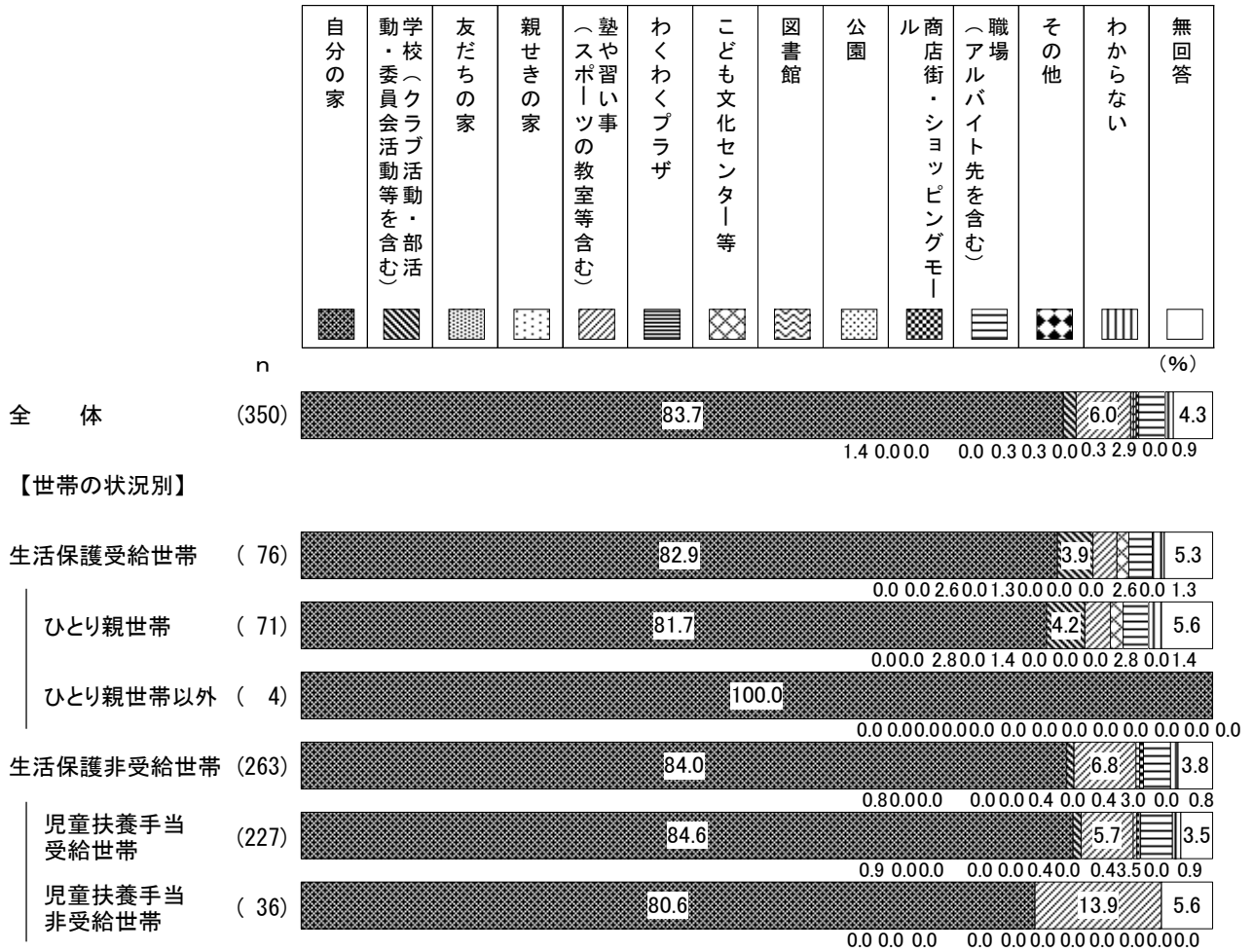
（図表 1-2-50）

図表 1-2-51 放課後の居場所（どこで過ごすか・18時～20時）－世帯の状況別



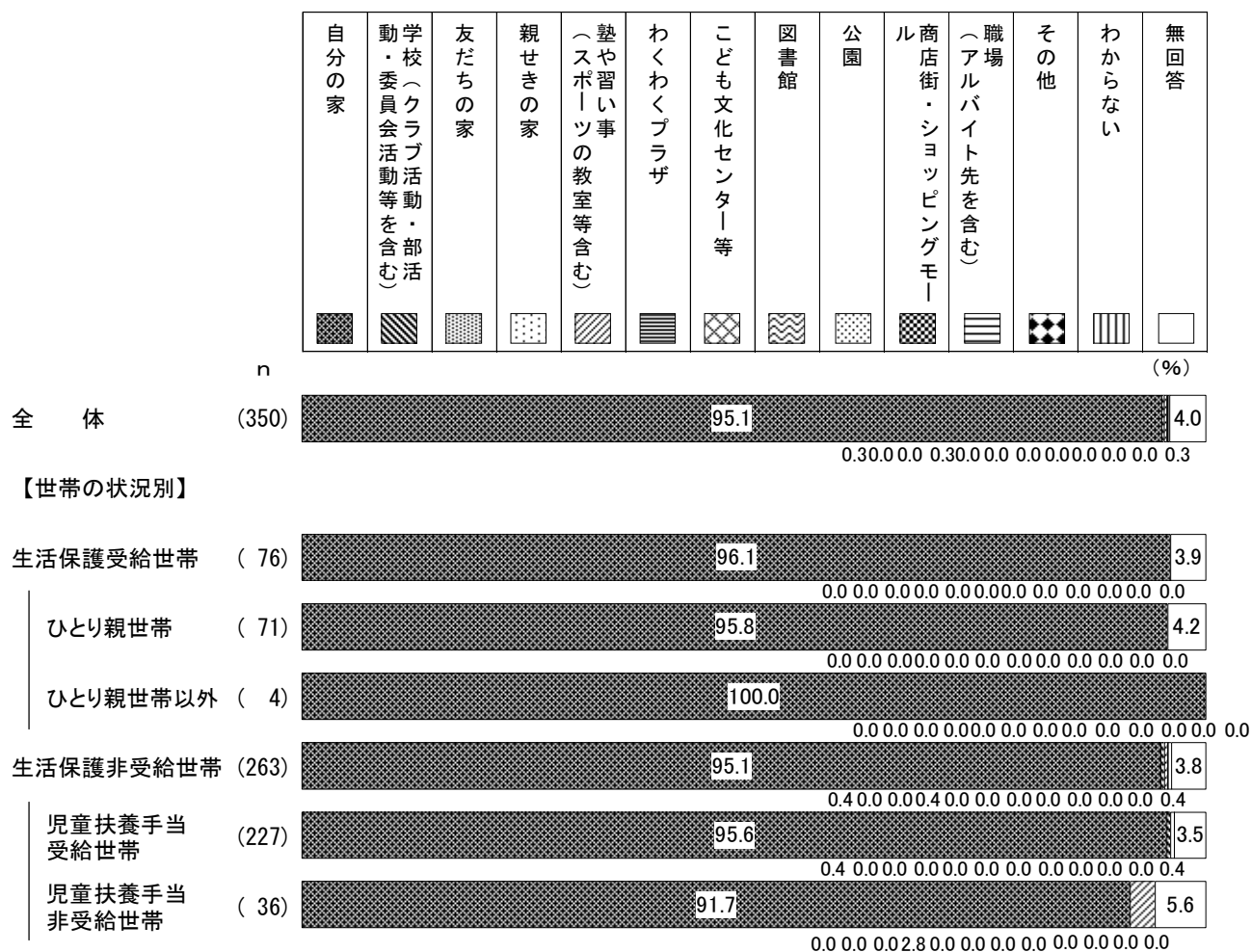
18時～20時の時間帯について世帯の状況別にみると、「自分の家」は生活保護受給世帯で78.9%となっており、生活保護非受給世帯（66.5%）より12.4ポイント高くなっている。「塾や習い事（スポーツの教室等含む）」は生活保護非受給世帯で14.1%となっており、生活保護受給世帯（0.0%）より14.1ポイント高くなっている。（図表 1-2-51）

図表 1-2-52 放課後の居場所（どこで過ごすか・20時～22時）－世帯の状況別



20時～22時の時間帯について世帯の状況別にみると、「自分の家」は生活保護受給世帯で82.9%、生活保護非受給世帯で84.0%となっており、大きな傾向の違いはみられない。（図表 1-2-52）

図表 1-2-53 放課後の居場所（どこで過ごすか・22時以降）－世帯の状況別



22時以降の時間帯について世帯の状況別にみると、「自分の家」は生活保護受給世帯で96.1%、生活保護非受給世帯で95.1%となっており、大きな傾向の違いはみられない。（図表 1-2-53）

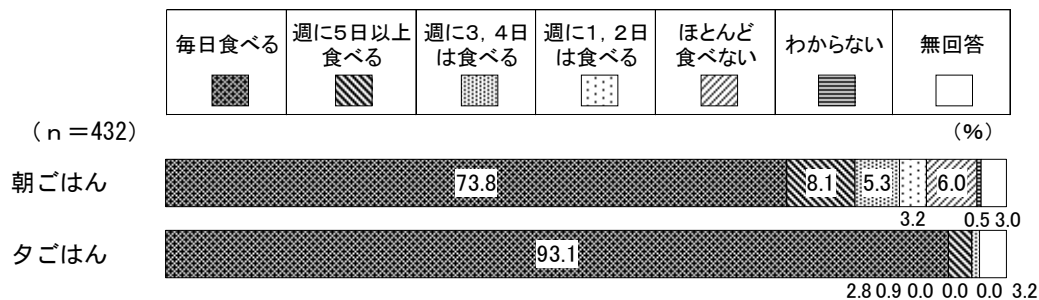
第3節 経済的困難とヒューマンキャピタルとの関係性

(1) 生活習慣の確立・健康

① 食事摂取の頻度

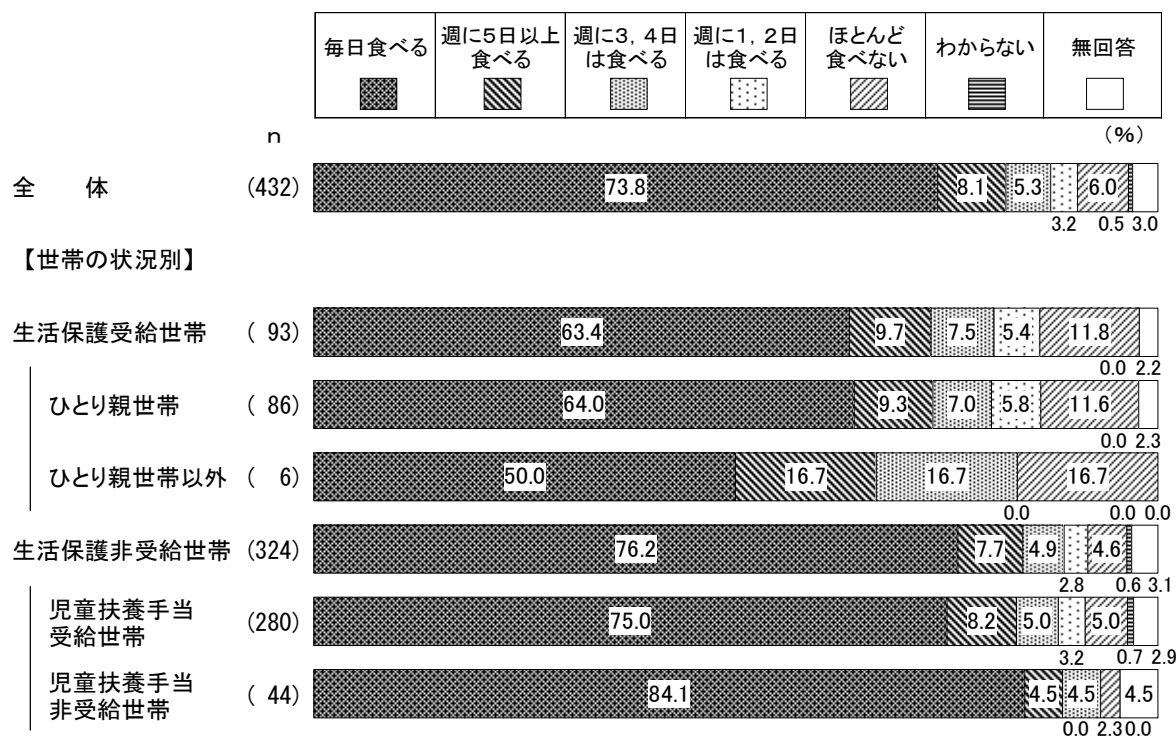
問7 宛名のお子さんは、1週間に朝ごはん・夕ごはんをどれくらい食べていますか。
 (それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表1-3-1 食事摂取の頻度

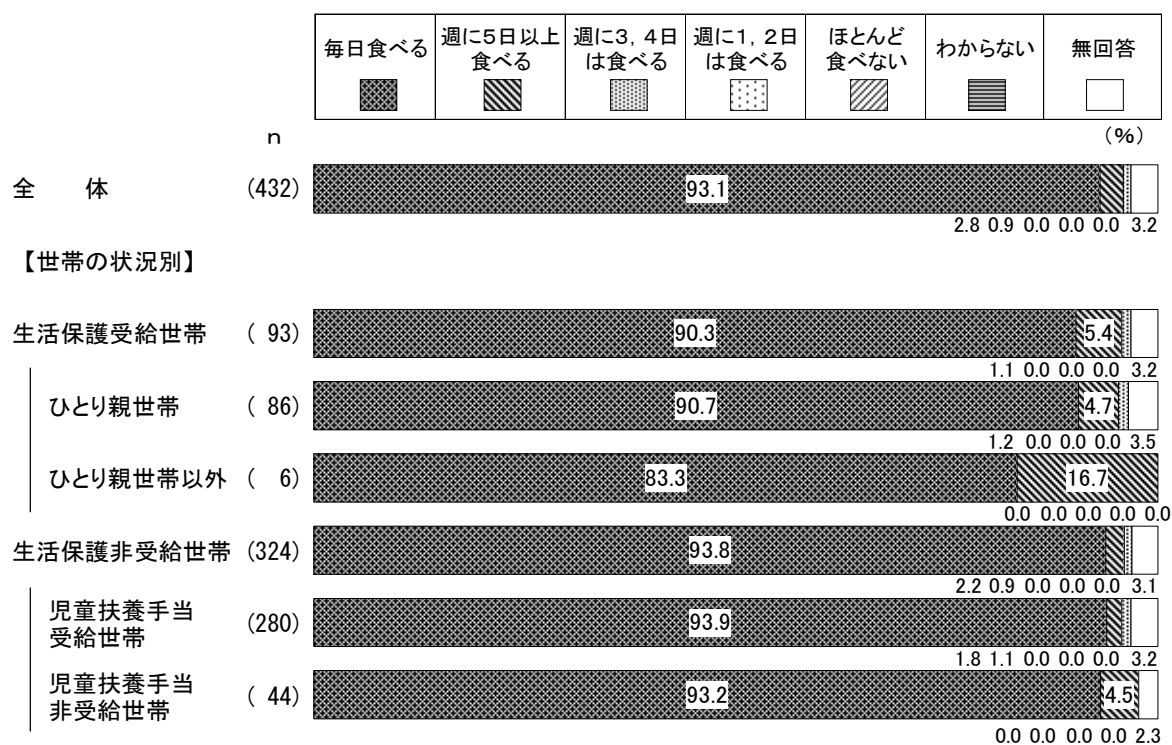


子どもは1週間に朝ごはん・夕ごはんをどれくらい食べているか聞いたところ、朝ごはんでは「毎日食べる」が73.8%で最も高く、次いで「週に5日以上食べる」(8.1%)、「週に3, 4日は食べる」(5.3%)などの順となっている。「ほとんど食べない」は6.0%である。夕ごはんでは「毎日食べる」が93.1%で最も高くなっている。(図表1-3-1)

図表 1-3-2 朝ごはんの摂取の頻度—世帯の状況別



図表 1-3-3 夕ごはんの摂取の頻度—世帯の状況別



朝ごはんの摂取の頻度について世帯の状況別にみると、「毎日食べる」は生活保護非受給世帯で76.2%となっており、生活保護受給世帯（63.4%）より12.8ポイント高くなっている。「ほとんど食べない」は生活保護受給世帯で11.8%となっており、生活保護非受給世帯（4.6%）より7.2ポイント高くなっている。（図表 1-3-2）

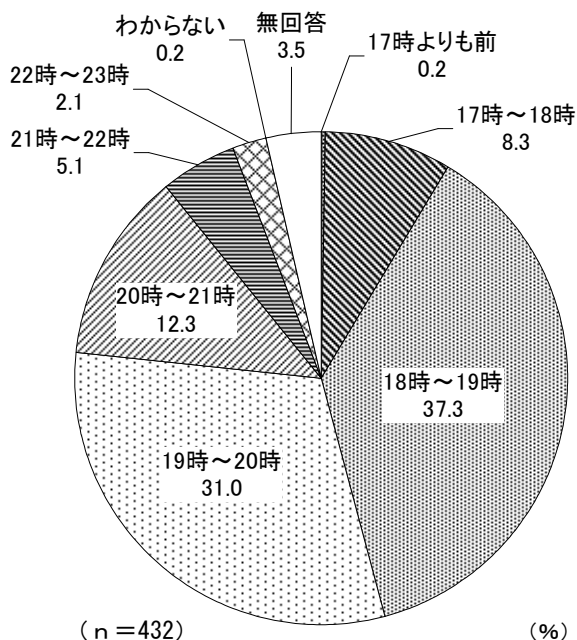
夕ごはんの摂取の頻度について世帯の状況別にみると、「毎日食べる」は生活保護受給世帯で90.3%、生活保護非受給世帯で93.8%となっており、大きな傾向の違いはみられない。（図表 1-3-3）

②夕ごはんを食べる時間帯

問8 宛名のお子さんは、普段、夕ごはんをどれくらいの時間に食べていますか。

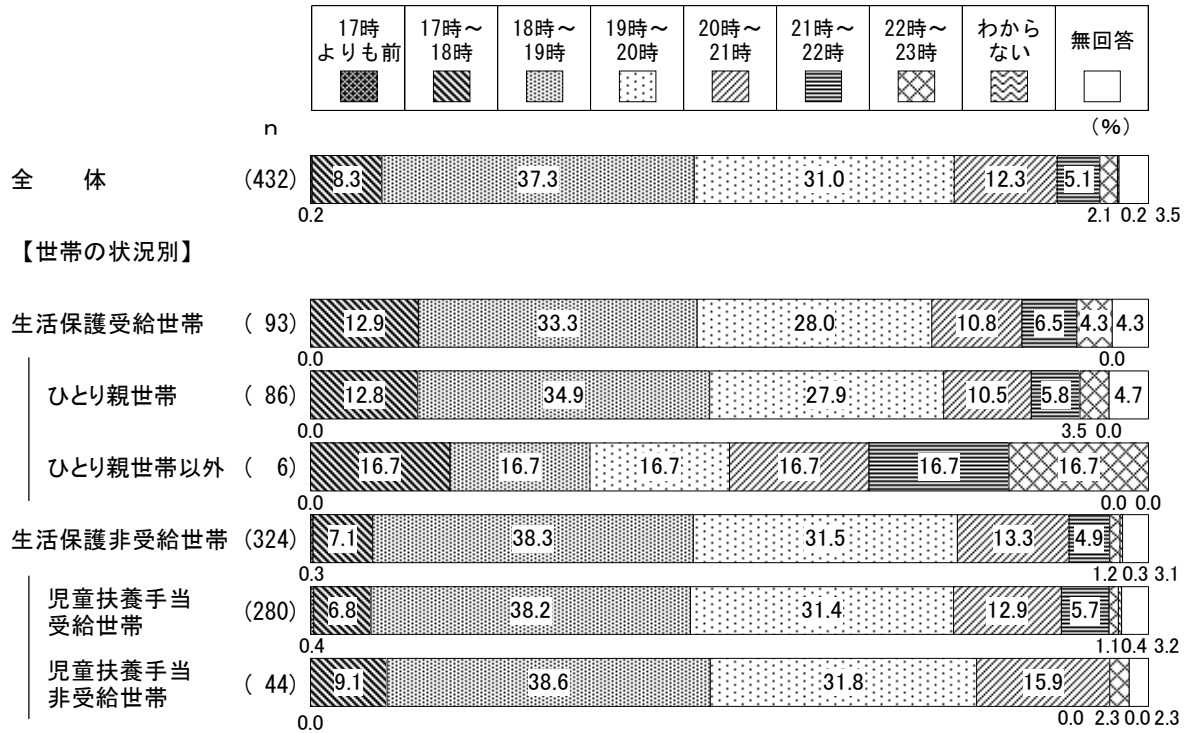
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表1-3-4 夕ごはんを食べる時間帯



子どもは普段、夕ごはんをどれくらいの時間に食べているか聞いたところ、「18時～19時」が37.3%で最も高く、次いで「19時～20時」(31.0%)、「20時～21時」(12.3%)、「17時～18時」(8.3%)などの順となっている。(図表1-3-4)

図表 1-3-5 夕ごはんを食べる時間帯—世帯の状況別

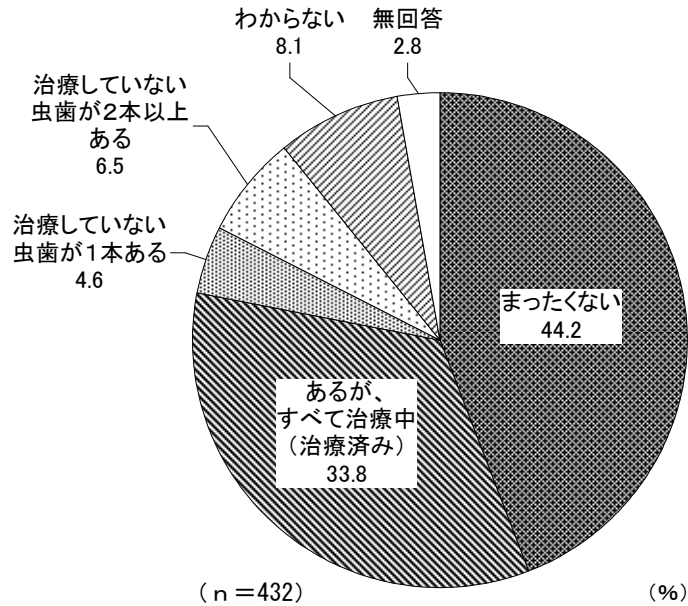


世帯の状況別にみると、「18時～19時」は生活保護非受給世帯で38.3%となっており、生活保護受給世帯（33.3%）より5.0ポイント高くなっている。「17時～18時」は生活保護受給世帯で12.9%となっており、生活保護非受給世帯（7.1%）より5.8ポイント高くなっている。（図表 1-3-5）

③虫歯の有無・治療の状況

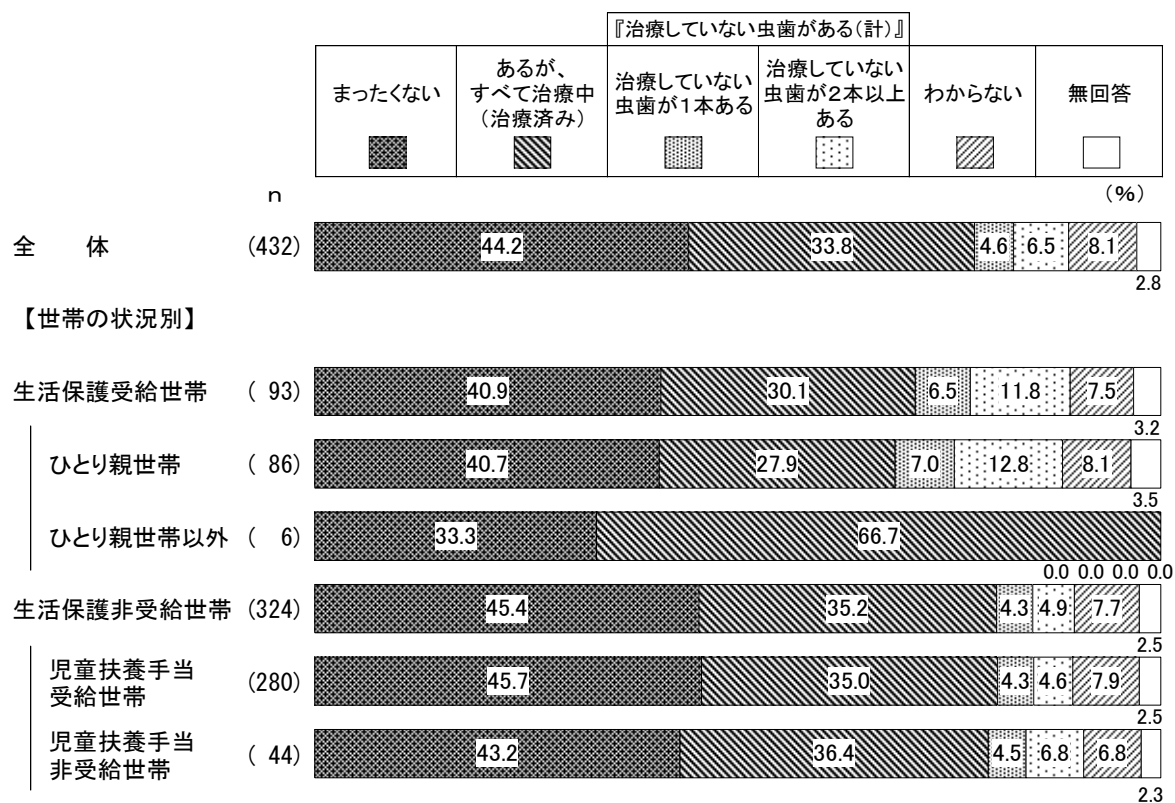
問10 宛名のお子さんは虫歯がありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-3-6 虫歯の有無・治療の状況



子どもに虫歯があるか聞いたところ、「まったくくない」が44.2%、「あるが、すべて治療中(治療済み)」が33.8%となっている。一方、「治療していない虫歯が1本ある」(4.6%)と「治療していない虫歯が2本以上ある」(6.5%)を合わせた『治療していない虫歯がある(計)』は11.1%となっている。(図表1-3-6)

図表 1-3-7 虫歯の有無・治療の状況－世帯の状況別

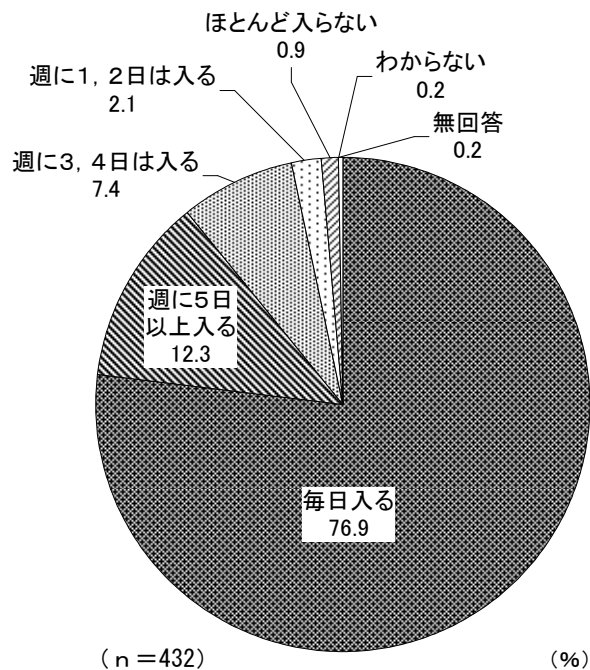


世帯の状況別にみると、「治療していない虫歯が1本ある」と「治療していない虫歯が2本以上ある」を合わせた『治療していない虫歯がある(計)』は生活保護受給世帯で18.3%となっており、生活保護非受給世帯(9.2%)より9.1ポイント高くなっている。(図表1-3-7)

④入浴の頻度

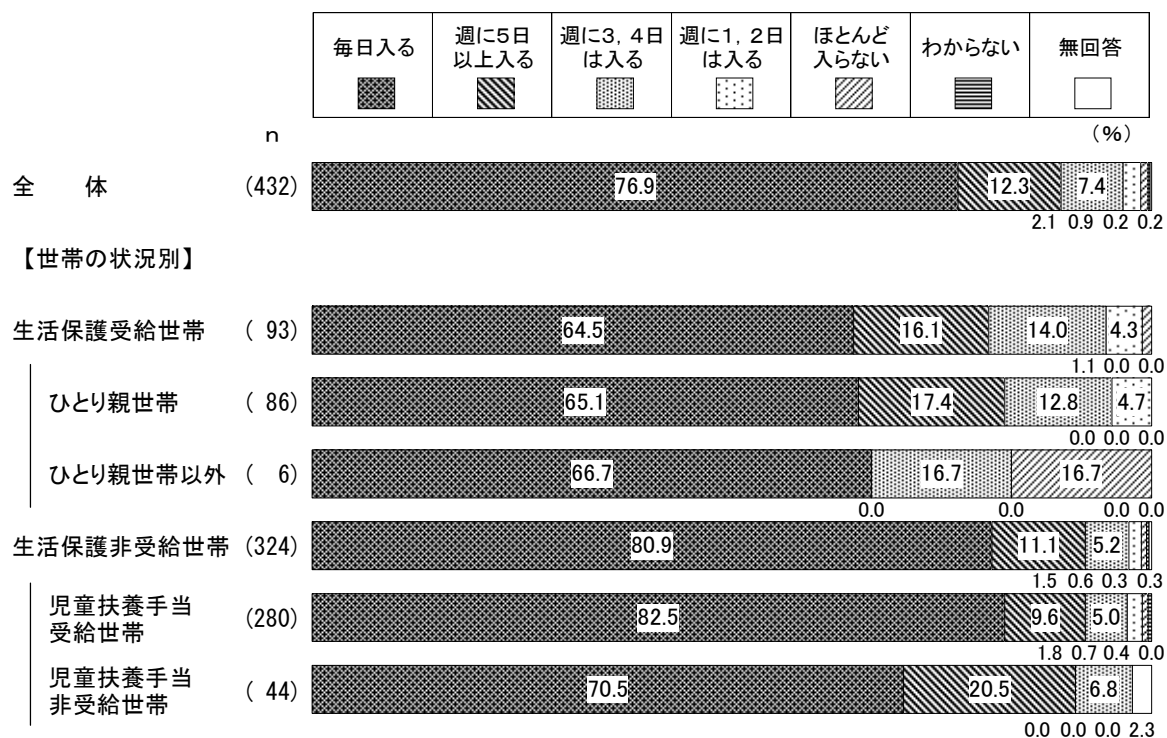
問11 宛名のお子さんは、1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

図表1-3-8 入浴の頻度



子どもは1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っているか聞いたところ、「毎日入る」が76.9%で最も高く、次いで「週に5日以上入る」（12.3%）、「週に3, 4日は入る」（7.4%）などの順となっている。（図表1-3-8）

図表 1-3-9 入浴の頻度—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「毎日入る」は生活保護非受給世帯で80.9%となっており、生活保護受給世帯（64.5%）より16.4ポイント高くなっている。（図表 1-3-9）

(2) 学力形成

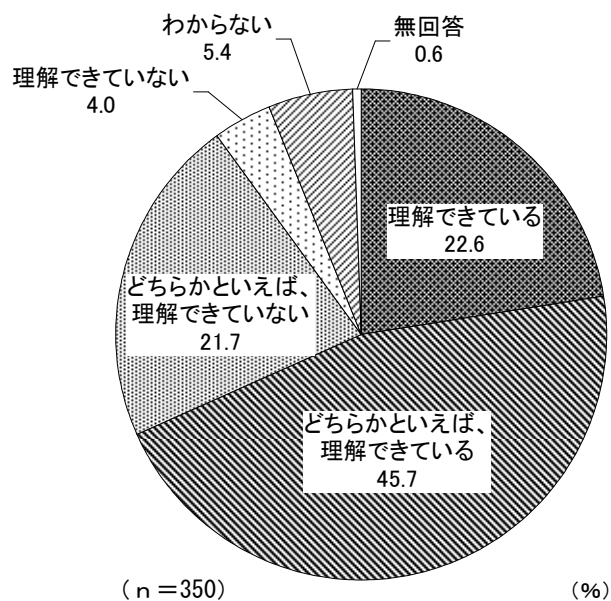
①学校での学習の理解度

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問18 宛名のお子さんは、学校での学習をどの程度理解できていますか。

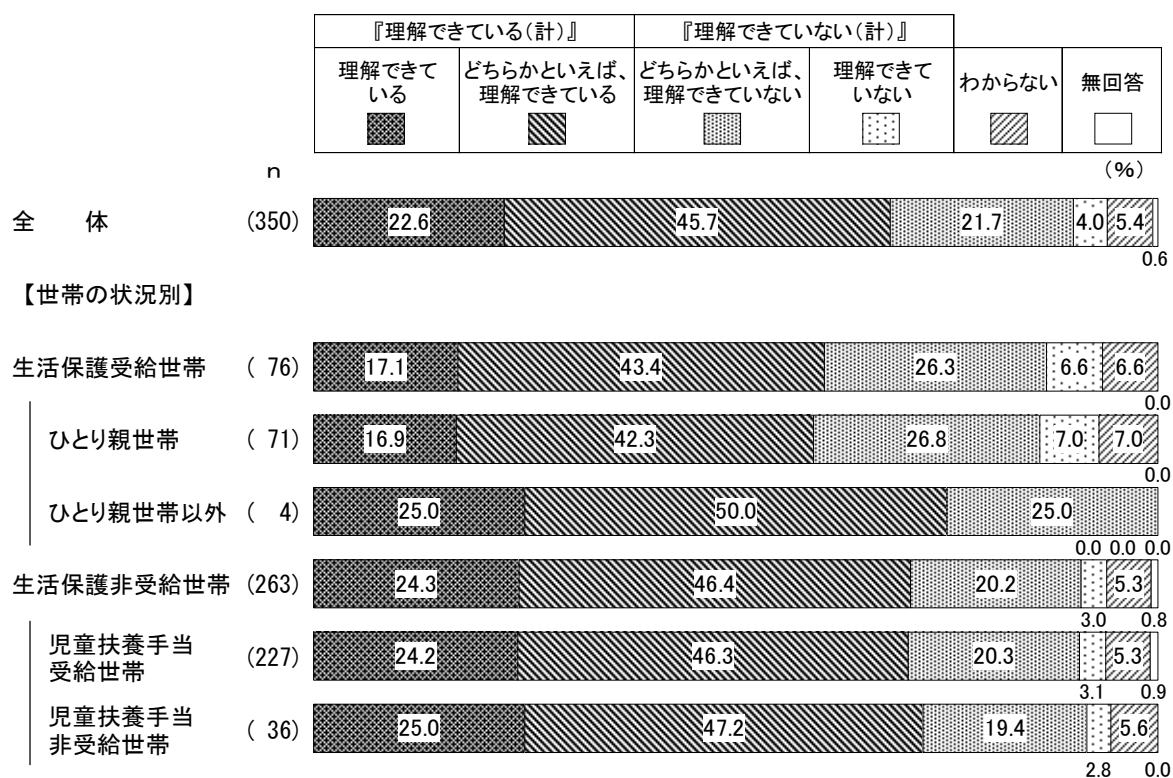
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-3-10 学校での学習の理解度



小学生・中学生・高校生の子ども(350人)は、学校での学習をどの程度理解できているか聞いたところ、「理解できている」(22.6%)と「どちらかといえば、理解できている」(45.7%)を合わせた『理解できている(計)』が68.3%と高くなっている。一方、「どちらかといえば、理解できていない」(21.7%)と「理解できていない」(4.0%)を合わせた『理解できていない(計)』は25.7%となっている。(図表1-3-10)

図表 1-3-11 学校での学習の理解度—世帯の状況別



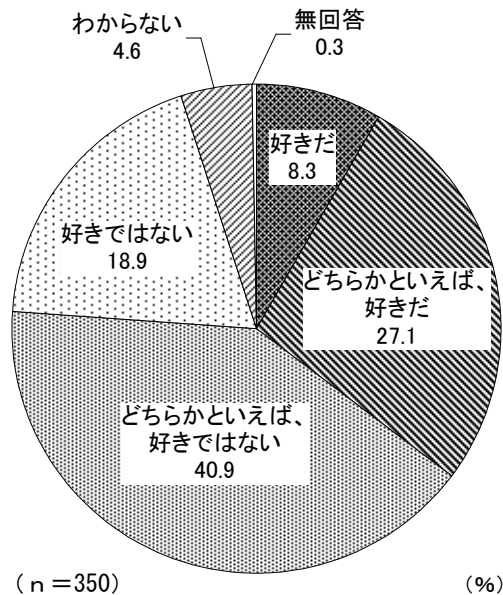
世帯の状況別にみると、「理解できている」は生活保護非受給世帯で24.3%となっており、生活保護受給世帯(17.1%)より7.2ポイント高くなっている。「どちらかといえば、理解できていない」と「理解できていない」を合わせた『理解できていない(計)』は生活保護受給世帯で32.9%となっており、生活保護非受給世帯(23.2%)より9.7ポイント高くなっている。(図表1-3-11)

②勉強が好きか

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

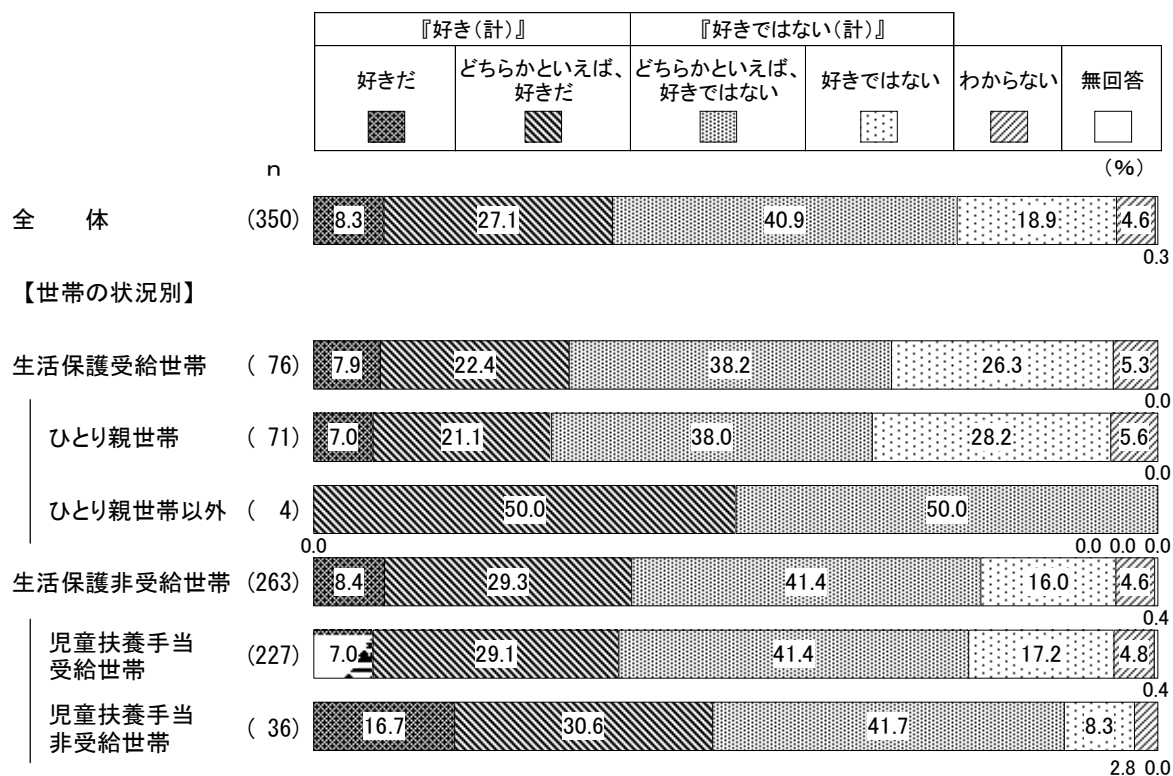
問17 宛名のお子さんは、勉強が好きですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-3-12 勉強が好きか



小学生・中学生・高校生の子ども(350人)は、勉強が好きか聞いたところ、「好きだ」(8.3%)と「どちらかといえば、好きだ」(27.1%)を合わせた『好き(計)』が35.4%となっている。一方、「どちらかといえば、好きではない」(40.9%)と「好きではない」(18.9%)を合わせた『好きではない(計)』は59.8%と高くなっている。(図表1-3-12)

図表 1-3-13 勉強が好きか—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「好きだ」と「どちらかといえば、好きだ」を合わせた『好き(計)』は生活保護非受給世帯で37.7%となっており、生活保護受給世帯(30.3%)より7.4ポイント高くなっている。(図表1-3-13)

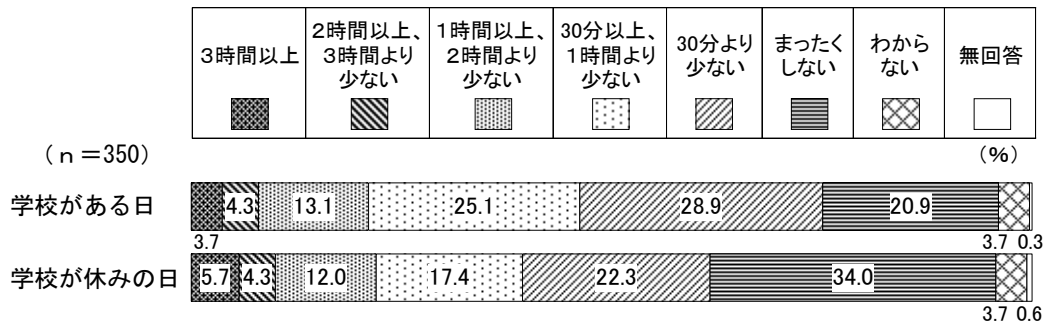
③家庭での勉強時間

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問19 宛名のお子さんは、家で1日どのくらい勉強しますか。

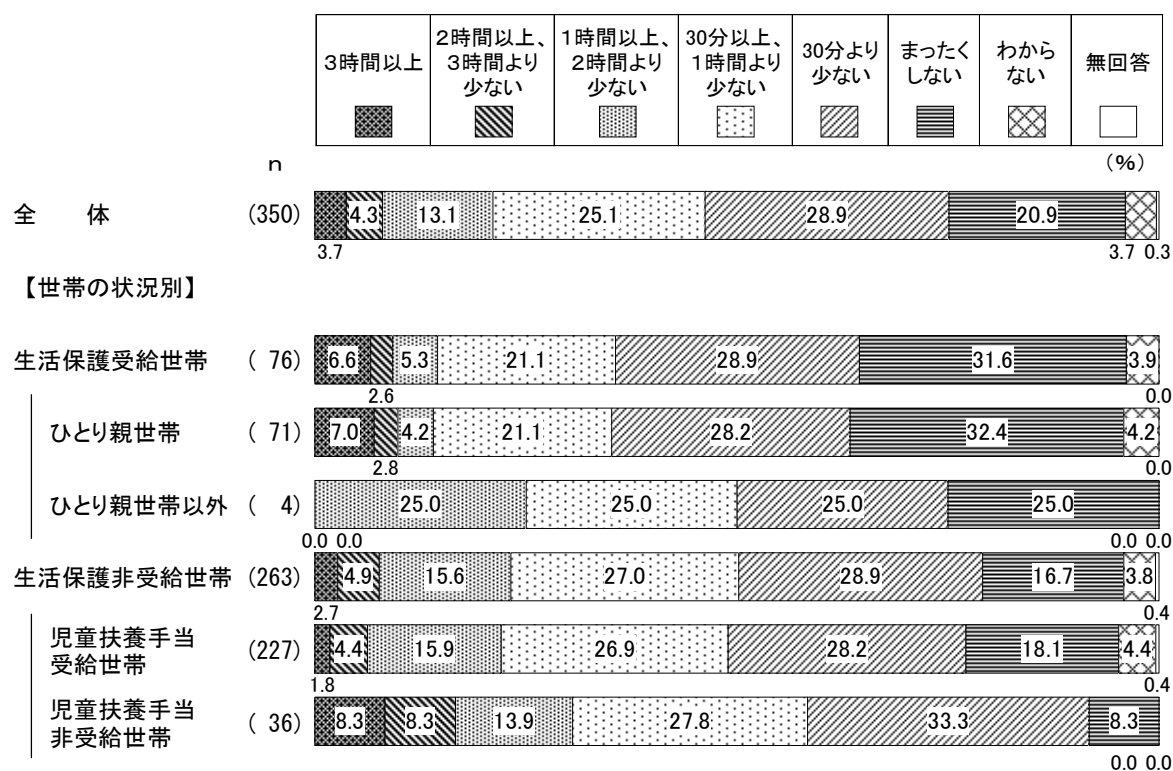
(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-3-14 家庭での勉強時間



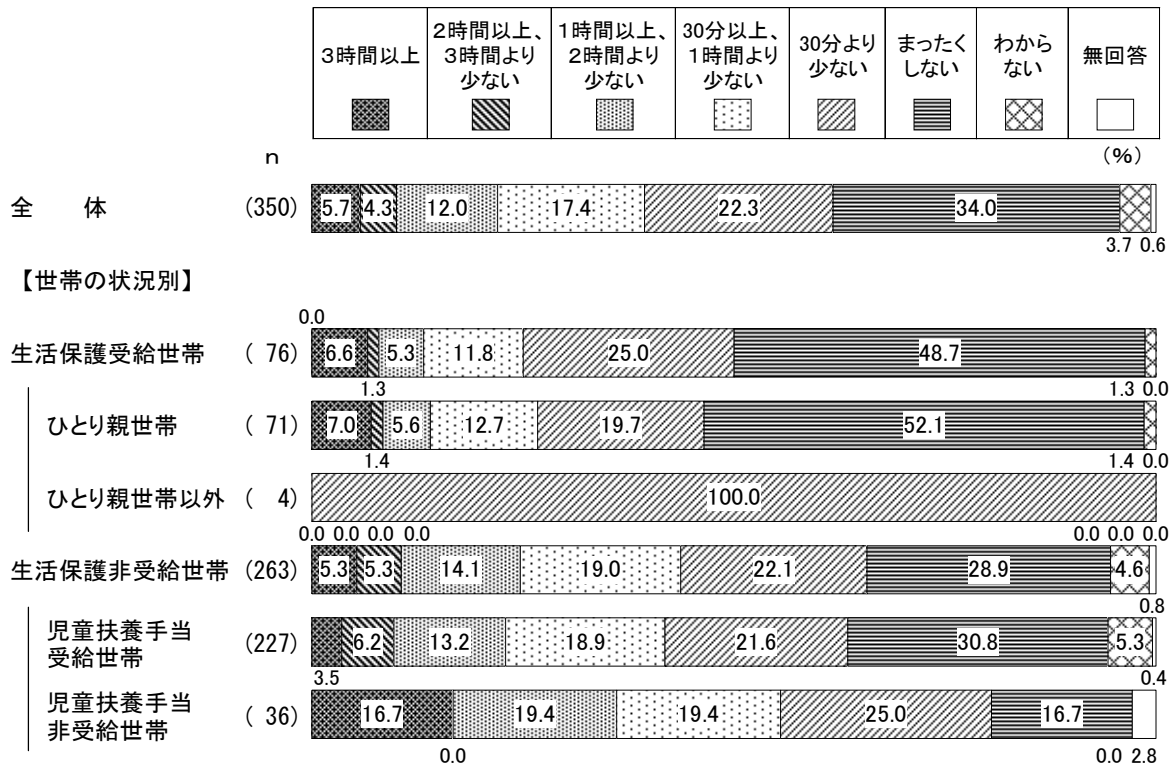
小学生・中学生・高校生の子ども（350人）は、家で1日どのくらい勉強するか聞いたところ、学校がある日では「30分より少ない」が28.9%で最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」（25.1%）、「まったくしない」（20.9%）、「1時間以上、2時間より少ない」（13.1%）などの順となっている。学校が休みの日では「まったくしない」が34.0%で最も高く、次いで「30分より少ない」（22.3%）、「30分以上、1時間より少ない」（17.4%）、「1時間以上、2時間より少ない」（12.0%）などの順となっている。（図表1-3-14）

図表 1-3-15 家庭での勉強時間（学校がある日）－世帯の状況別



学校がある日について世帯の状況別にみると、「まったくしない」は生活保護受給世帯で31.6%となっており、生活保護非受給世帯（16.7%）より14.9ポイント高くなっている。「1時間以上、2時間より少ない」は生活保護非受給世帯で15.6%となっており、生活保護受給世帯（5.3%）より10.3ポイント高くなっている。（図表1-3-15）

図表 1-3-16 家庭での勉強時間（学校が休みの日）－世帯の状況別

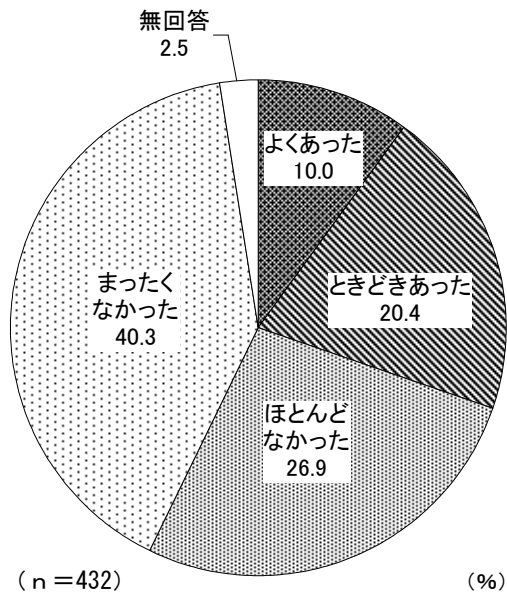


学校が休みの日について世帯の状況別にみると、「まったくしない」は生活保護受給世帯で48.7%となっており、生活保護非受給世帯（28.9%）より19.8ポイント高くなっている。「1時間以上、2時間より少ない」は生活保護非受給世帯で14.1%となっており、生活保護受給世帯（5.3%）より8.8ポイント高くなっている。「30分以上、1時間より少ない」は生活保護非受給世帯で19.0%となっており、生活保護受給世帯（11.8%）より7.2ポイント高くなっている。（図表 1-3-16）

④物質的剥奪の状況

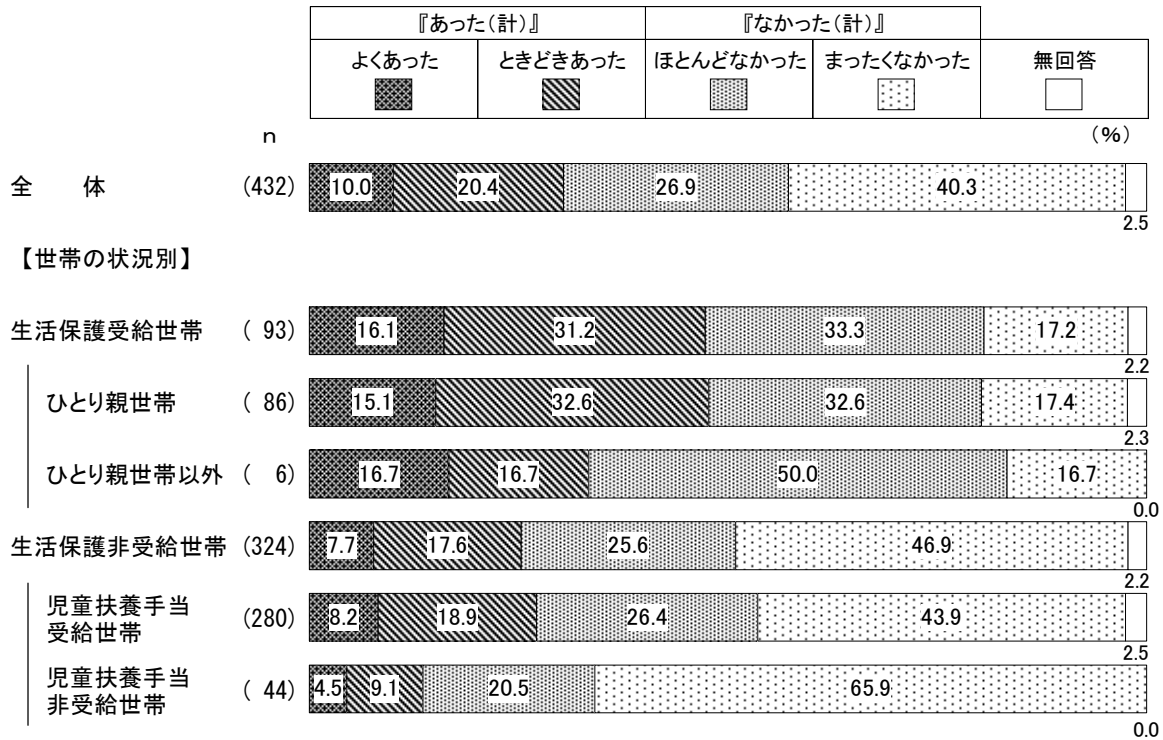
問28 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、子どもが必要とする文具や教材が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表1-3-17 物質的剥奪の状況



過去1年間に、お金が足りなくて、子どもが必要とする文具や教材が買えないことがあったか聞いたところ、「よくあった」(10.0%)と「ときどきあった」(20.4%)を合わせた『あった(計)』が30.4%となっている。一方、「ほとんどなかった」(26.9%)と「まったくなかった」(40.3%)を合わせた『なかった(計)』は67.2%と高くなっている。(図表1-3-17)

図表 1-3-18 物質的剥奪の状況—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「よくあった」と「ときどきあった」を合わせた『あった(計)』は生活保護受給世帯で47.3%となっており、生活保護非受給世帯(25.3%)より22.0ポイント高くなっている。(図表1-3-18)

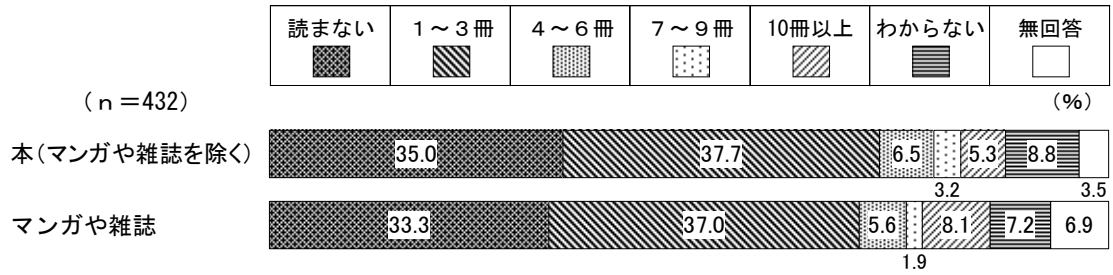
⑤読書冊数

問12 宛名のお子さんは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

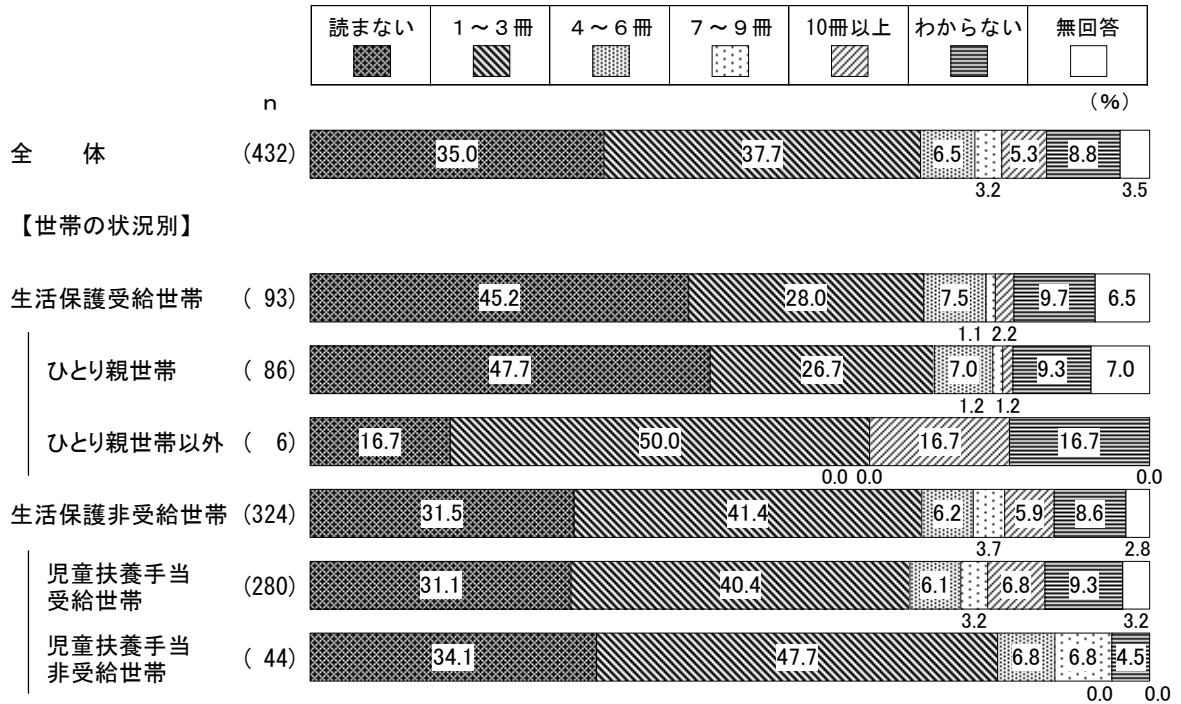
※読み聞かせによるものも含めてお考えください

図表 1-3-19 読書冊数

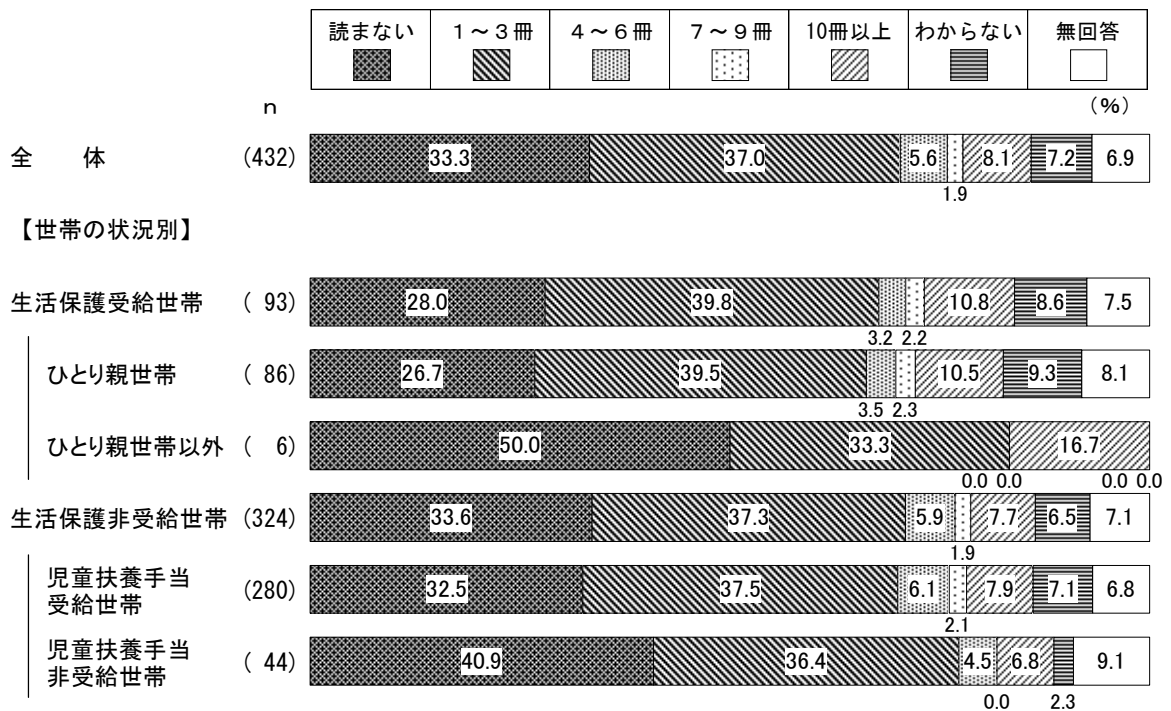


子どもは1ヶ月に何冊くらい本を読むか聞いたところ、本（マンガや雑誌を除く）では「1～3冊」が37.7%で最も高く、次いで「読まない」（35.0%）、「4～6冊」（6.5%）などの順となっている。マンガや雑誌では「1～3冊」が37.0%で最も高く、次いで「読まない」（33.3%）、「10冊以上」（8.1%）などの順となっている。（図表1-3-19）

図表 1-3-20 読書冊数（本（マンガや雑誌を除く））－世帯の状況別



図表 1-3-21 読書冊数（マンガや雑誌）－世帯の状況別



本（マンガや雑誌を除く）について世帯の状況別にみると、「読まない」は生活保護受給世帯で45.2%となっており、生活保護非受給世帯（31.5%）より13.7ポイント高くなっている。「1～3冊」は生活保護非受給世帯で41.4%となっており、生活保護受給世帯（28.0%）より13.4ポイント高くなっている。（図表1-3-20）

マンガや雑誌について世帯の状況別にみると、「読まない」は生活保護非受給世帯で33.6%となっており、生活保護受給世帯（28.0%）より5.6ポイント高くなっている。（図表1-3-21）

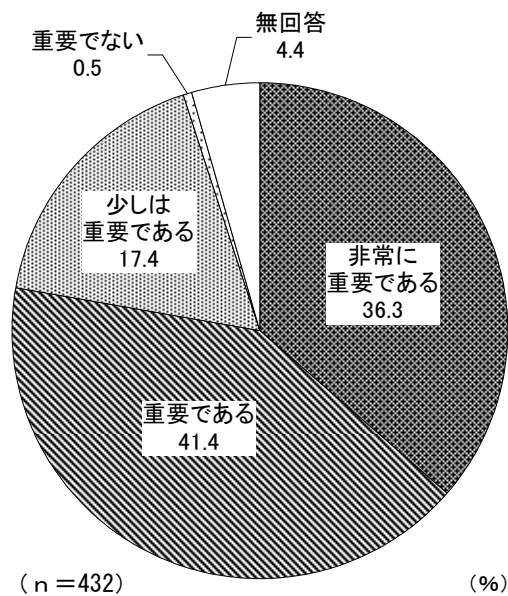
⑥保護者が勉強することを重要と考える度合い

問30 子どもにとって次のことはどの程度重要だと思いますか。

((1)～(3)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

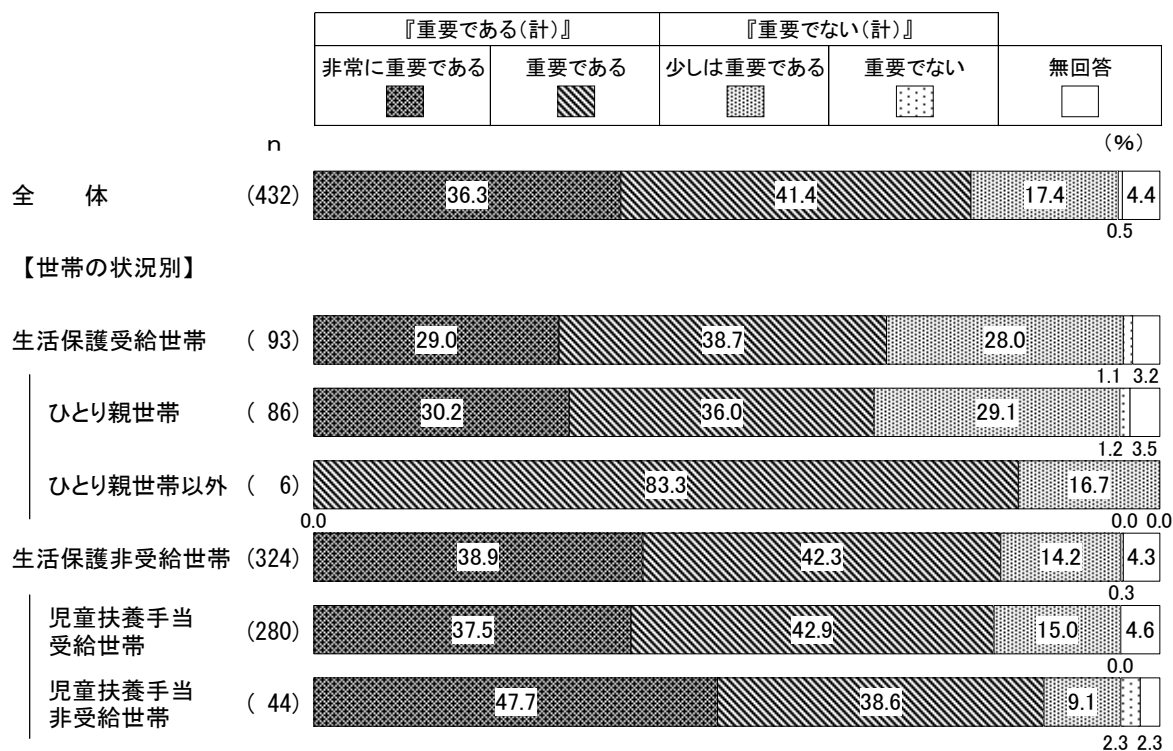
(1) 一生懸命勉強すること

図表1-3-22 保護者が勉強することを重要と考える度合い



一生懸命勉強することについて、どの程度重要だと思うか聞いたところ、「非常に重要である」(36.3%)と「重要である」(41.4%)を合わせた『重要(計)』が77.7%と高くなっている。一方、「少しは重要である」(17.4%)と「重要でない」(0.5%)を合わせた『重要でない(計)』は17.9%となっている。(図表1-3-22)

図表 1-3-23 保護者が勉強することを重要と考える度合い—世帯の状況別



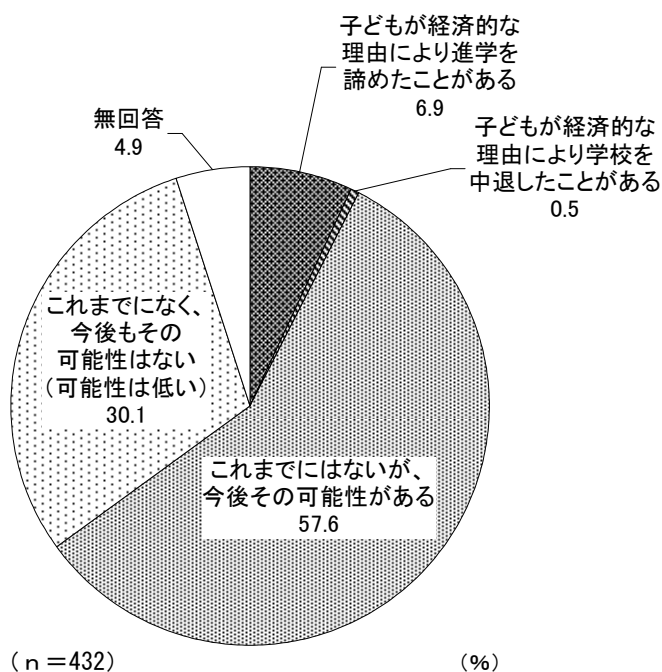
世帯の状況別にみると、「非常に重要である」は生活保護非受給世帯で38.9%となっており、生活保護受給世帯（29.0%）より9.9ポイント高くなっている。一方、「少しは重要である」と「重要でない」を合わせた『重要でない（計）』は生活保護受給世帯で29.1%となっており、生活保護非受給世帯（14.5%）より14.6ポイント高くなっている。（図表1-3-23）

(3) キャリア形成（進学・最終学歴）

① 経済的な理由による子どもの進学断念・学校中退の経験の有無

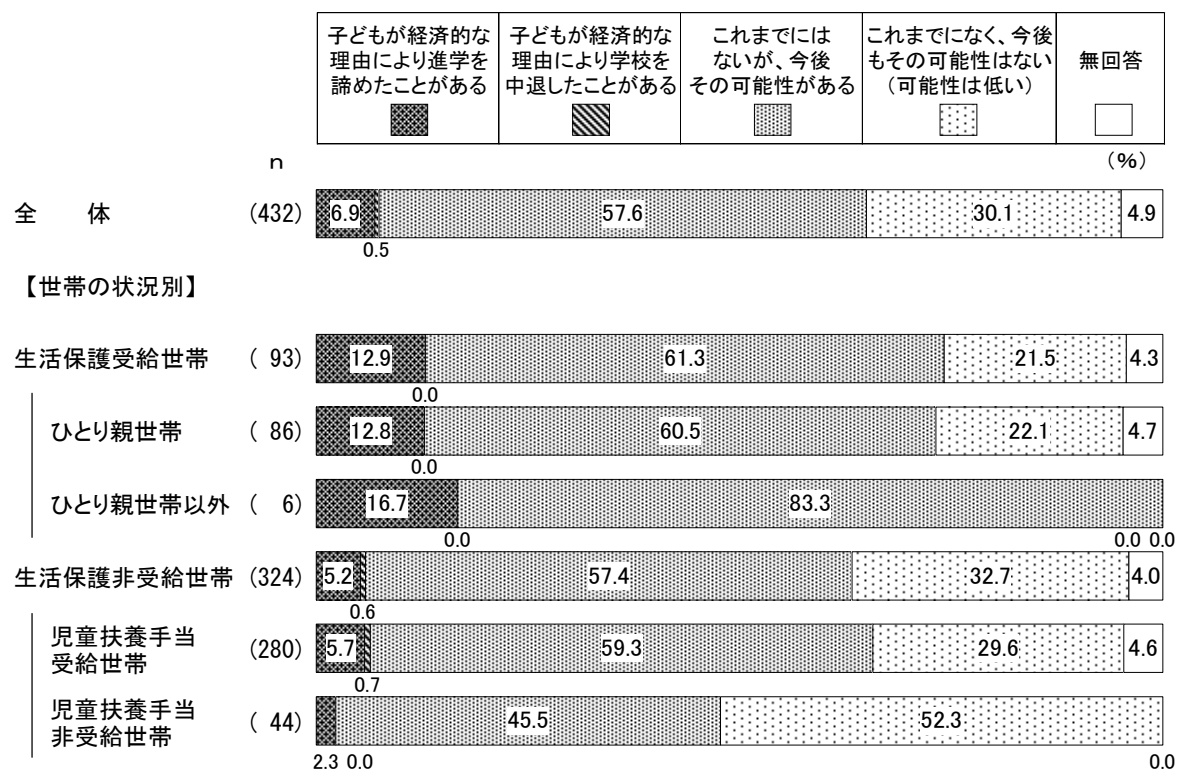
問29 あなたの世帯では、経済的な理由により、子どもに進学を諦めさせたり、学校を中退させたりしたことはありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

図表 1-3-24 経済的な理由による子どもの進学断念・学校中退の経験の有無



経済的な理由により、子どもに進学を諦めさせたり、学校を中退させたりしたことがあったか聞いたところ、「これまでにはないが、今後その可能性がある」が57.6%で最も高く、次いで「これまでになく、今後もその可能性はない（可能性は低い）」(30.1%)、「子どもが経済的な理由により進学を諦めたことがある」(6.9%) などの順となっている。（図表 1-3-24）

図表 1-3-25 経済的な理由による子どもの進学断念・学校中退の経験の有無―世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「子どもが経済的な理由により進学を諦めたことがある」は生活保護受給世帯で12.9%となっており、生活保護非受給世帯（5.2%）より7.7ポイント高くなっている。「これまでになく、今後もその可能性はない（可能性は低い）」は生活保護非受給世帯で32.7%となっており、生活保護受給世帯（21.5%）より11.2ポイント高くなっている。（図表1-3-25）

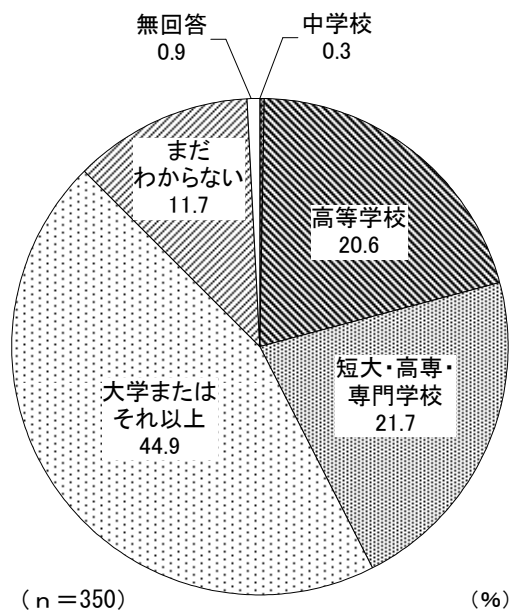
②想定・期待される学歴

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問22 宛名のお子さんについて、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。

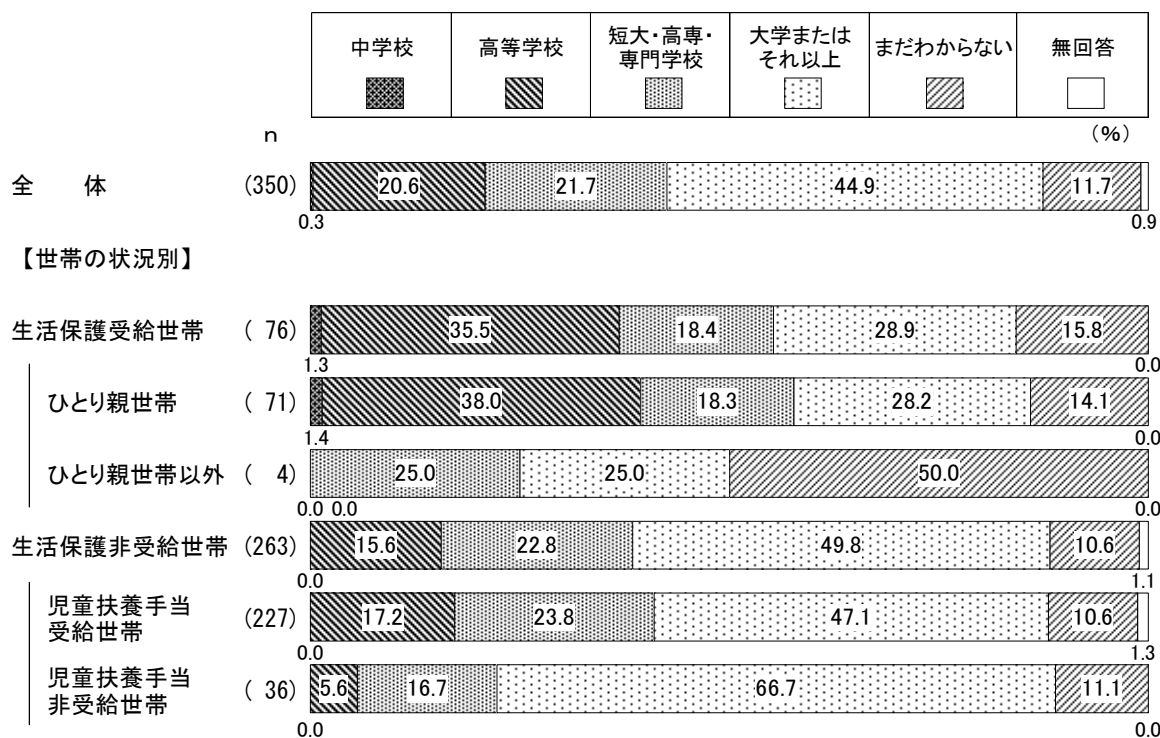
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表1-3-26 想定・期待される学歴



小学生・中学生・高校生の子ども(350人)に、どの段階までの教育を受けさせたいか聞いたところ、「大学またはそれ以上」が44.9%で最も高く、次いで「短大・高専・専門学校」(21.7%)、「高等学校」(20.6%)などの順となっている。(図表1-3-26)

図表 1-3-27 想定・期待される学歴—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「大学またはそれ以上」は生活保護非受給世帯で49.8%となっており、生活保護受給世帯（28.9%）より20.9ポイント高くなっている。「高等学校」は生活保護受給世帯で35.5%となっており、生活保護非受給世帯（15.6%）より19.9ポイント高くなっている。

(図表 1-3-27)

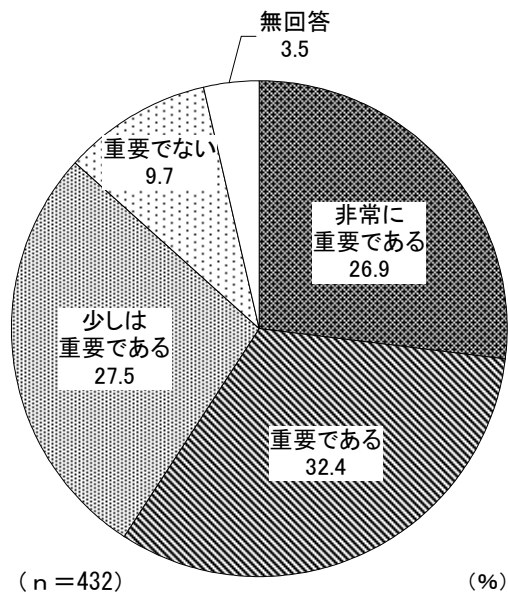
③保護者が高等教育段階への進学を重要と考える度合い

問30 子どもにとって次のことはどの程度重要だと思いますか。

((1)～(3)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

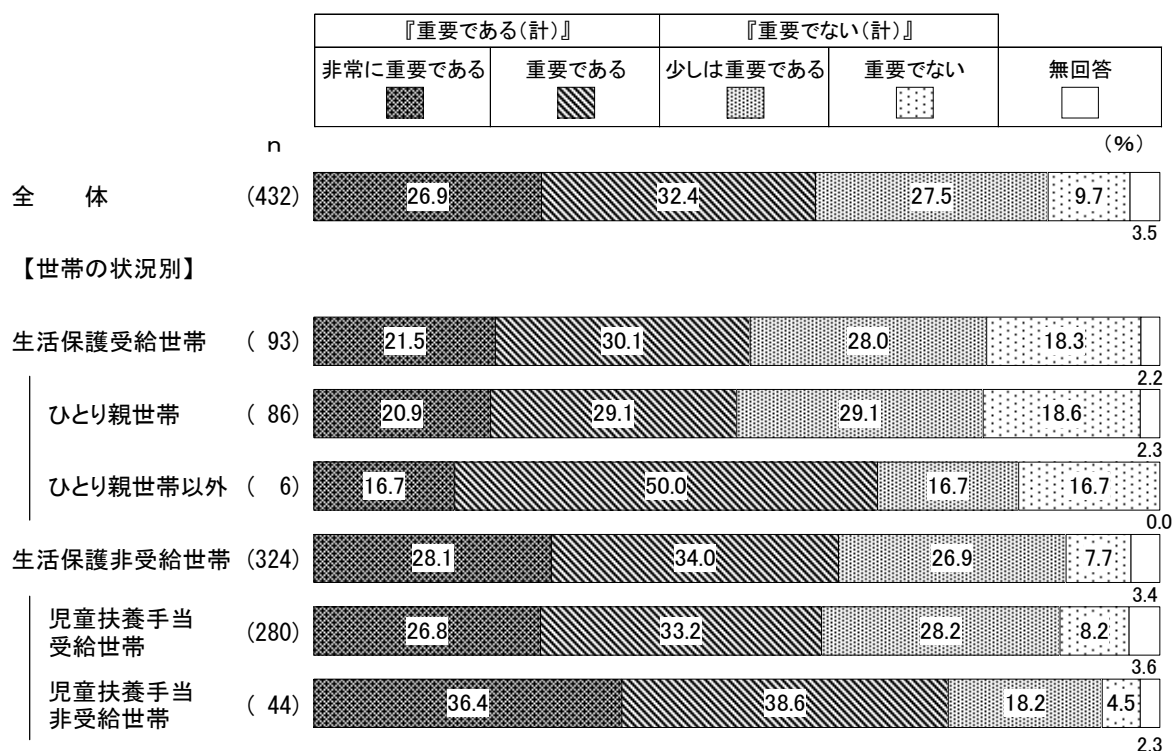
(2) 高校卒業後大学・短大・専門学校等に進学すること

図表 1-3-28 保護者が高等教育段階への進学を重要と考える度合い



高校卒業後大学・短大・専門学校等に進学することについて、どの程度重要だと思うか聞いたところ、「非常に重要である」(26.9%)と「重要である」(32.4%)を合わせた『重要(計)』が59.3%と高くなっている。一方、「少しは重要である」(27.5%)と「重要でない」(9.7%)を合わせた『重要でない(計)』は37.2%となっている。(図表1-3-28)

図表 1-3-29 保護者が高等教育段階への進学を重要と考える度合い—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「非常に重要である」と「重要である」を合わせた『重要(計)』は生活保護非受給世帯で62.1%となっており、生活保護受給世帯(51.6%)より10.5ポイント高くなっている。「重要でない」は生活保護受給世帯で18.3%となっており、生活保護非受給世帯(7.7%)より10.6ポイント高くなっている。(図表1-3-29)

(4) キャリア形成 (就職)

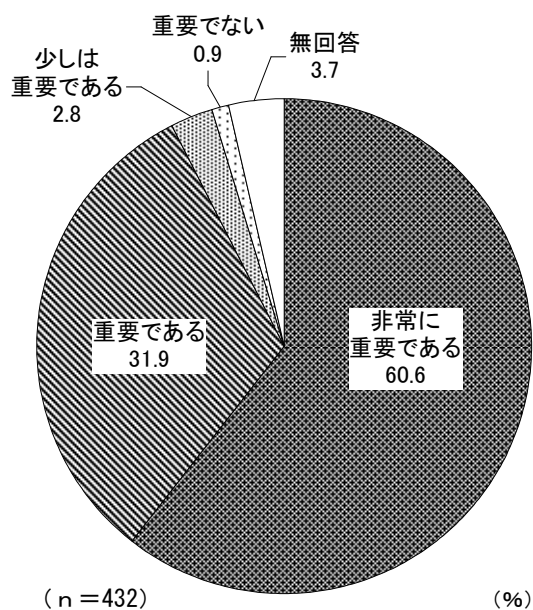
①保護者が働くことを重要と考える度合い

問30 子どもにとって次のことはどの程度重要だと思いますか。

((1) ~ (3) のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

(3) 一生懸命働くこと

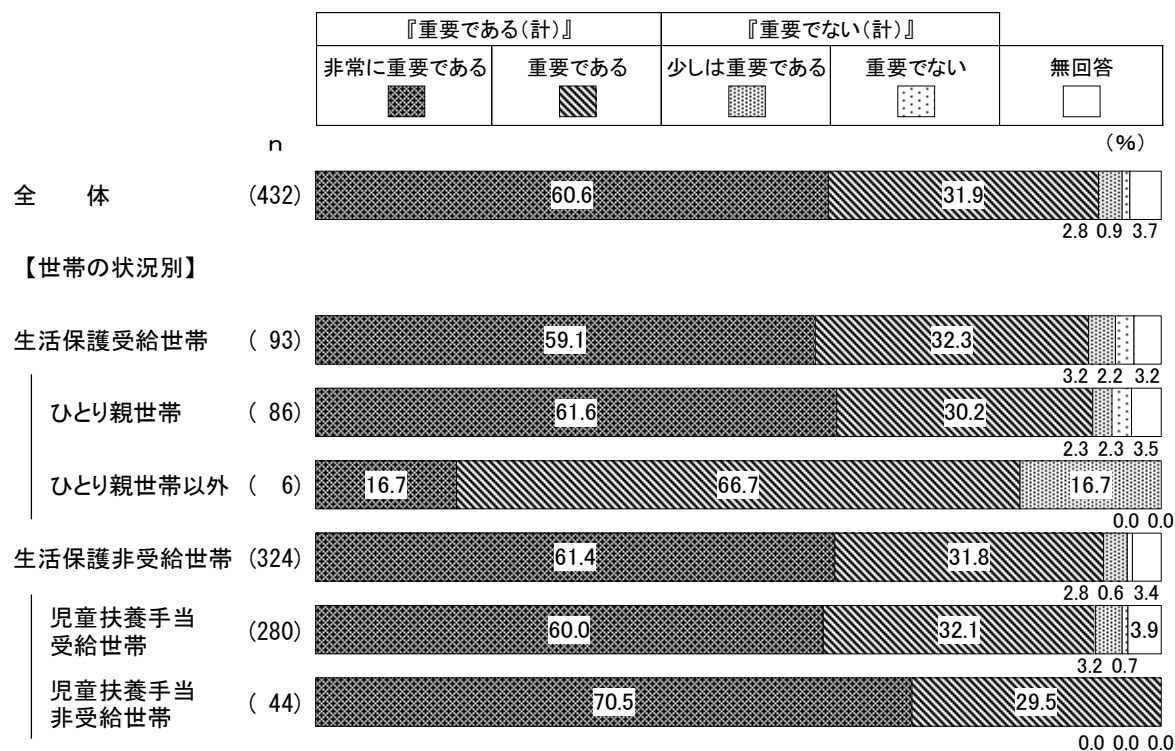
図表1-3-30 保護者が働くことを重要と考える度合い



一生懸命働くことについて、どの程度重要だと思うか聞いたところ、「非常に重要である」(60.6%)と「重要である」(31.9%)を合わせた『重要(計)』が92.5%と高くなっている。

(図表1-3-30)

図表 1-3-31 保護者が働くことを重要と考える度合い—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、生活保護受給世帯と生活保護非受給世帯の間で大きな傾向の違いはみられない。(図表 1-3-31)

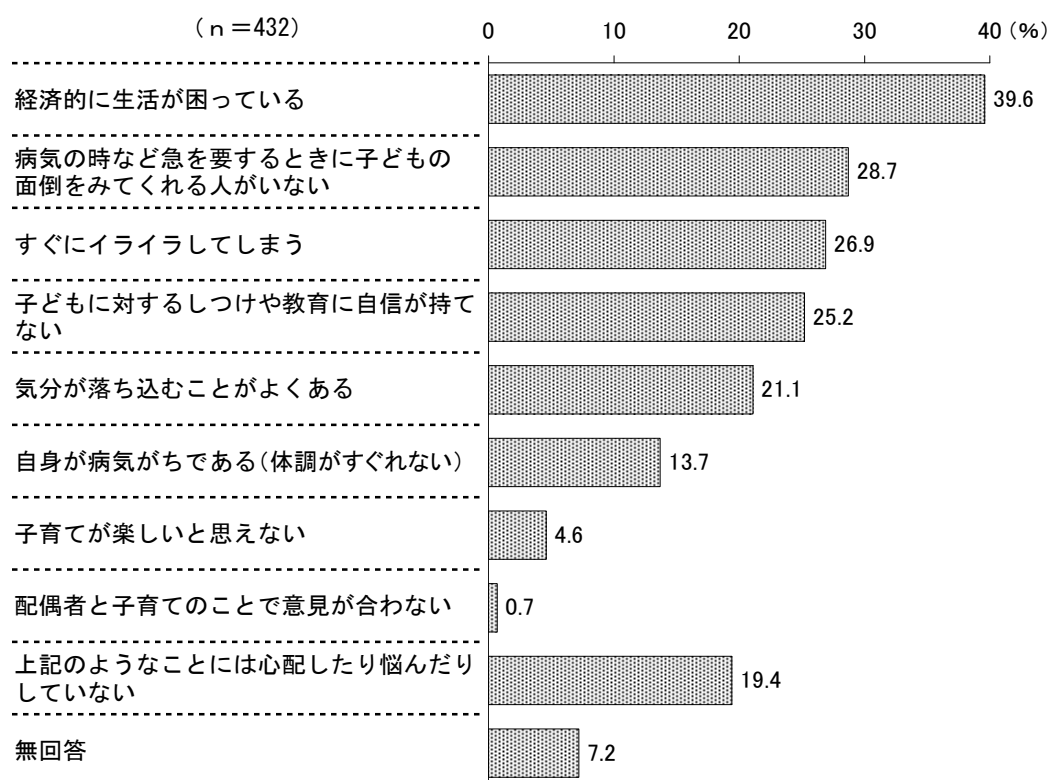
第4節 経済的困難と必要とされる支援策等との関係性

(1) 子育て等の支援に関する状況・意向等

① 子育て・生活全般に関する心配ごとや悩みごと

問37 子育て・生活全般に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

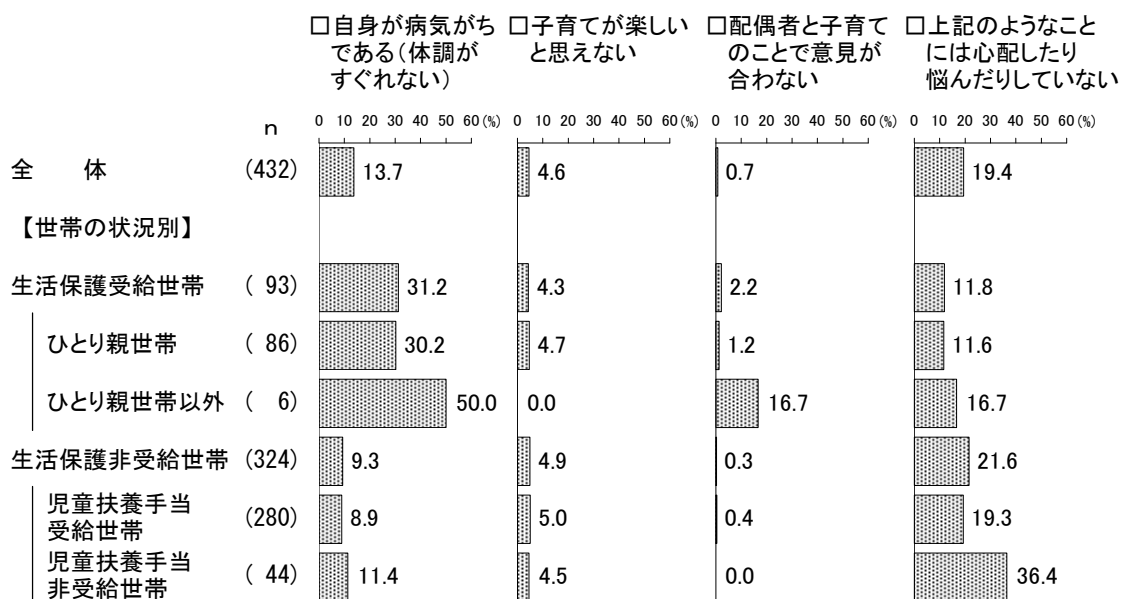
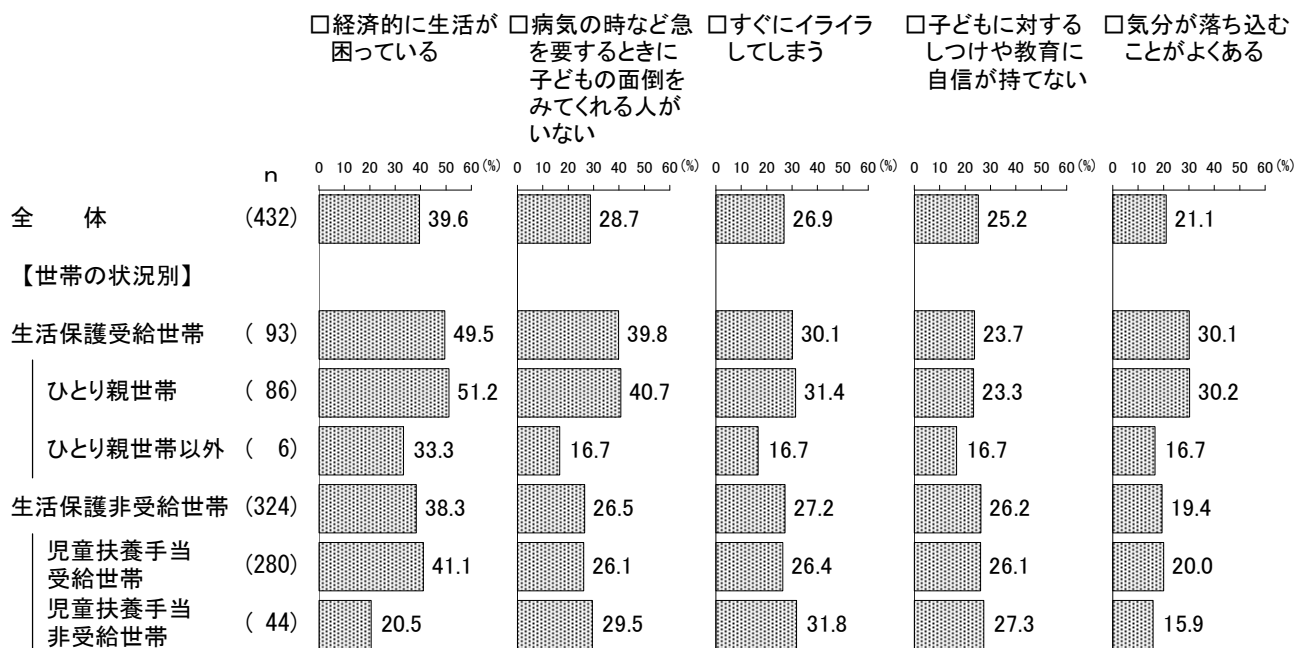
図表1-4-2 子育て・生活全般に関する心配ごとや悩みごと



子育て・生活全般に関して、心配ごとや悩みごとがあるか聞いたところ、「経済的に生活が困っている」が39.6%で最も高く、次いで「病気の時など急を要するときに子どもの面倒をみってくれる人がいない」(28.7%)、「すぐにイライラしてしまう」(26.9%)、「子どもに対するしつけや教育に自信が持てない」(25.2%)、「気分が落ち込むことがよくある」(21.1%)などの順となっている。

(図表1-4-2)

図表 1-4-3 子育て・生活全般に関する心配ごとや悩みごと―世帯の状況別

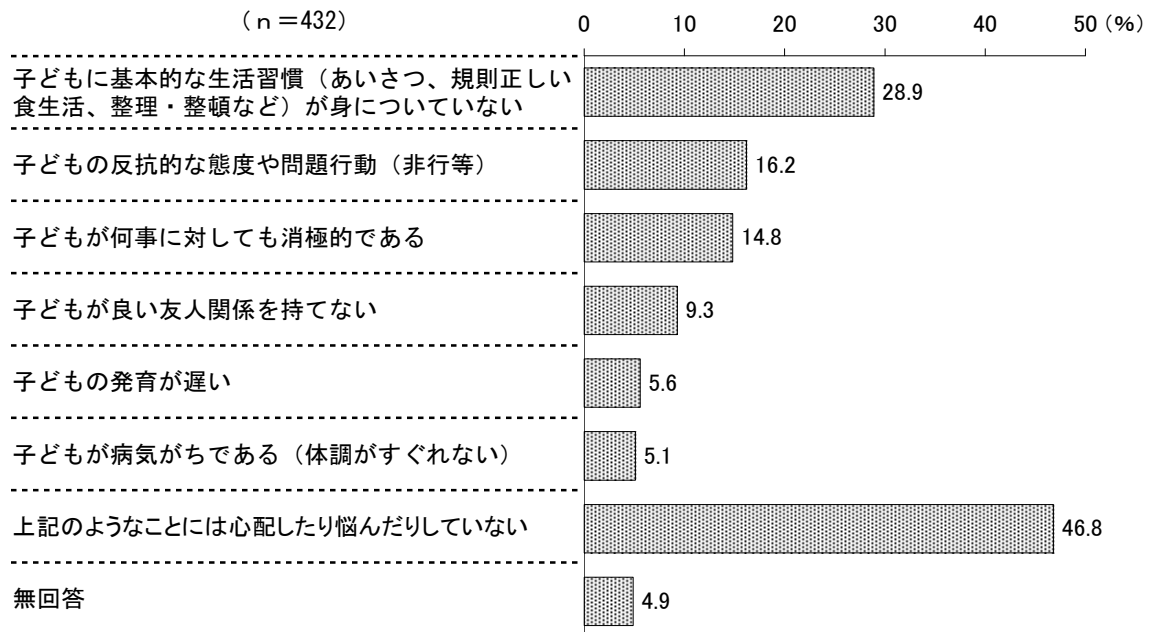


世帯の状況別にみると、「自身が病気がちである（体調がすぐれない）」は生活保護受給世帯で31.2%となっており、生活保護非受給世帯（9.3%）より21.9ポイント高くなっている。「病気の時など急を要するときに子どもの面倒をみてくれる人がいない」は生活保護受給世帯で39.8%となっており、生活保護非受給世帯（26.5%）より13.3ポイント高くなっている。「経済的に生活が困っている」は生活保護受給世帯で49.5%となっており、生活保護非受給世帯（38.3%）より11.2ポイント高くなっている。「気分が落ち込むことがよくある」は生活保護受給世帯で30.1%となっており、生活保護非受給世帯（19.4%）より10.7ポイント高くなっている。（図表 1-4-3）

②子どもの発育・成長に関する心配ごとや悩みごと

問31 子どもの発育・成長等に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

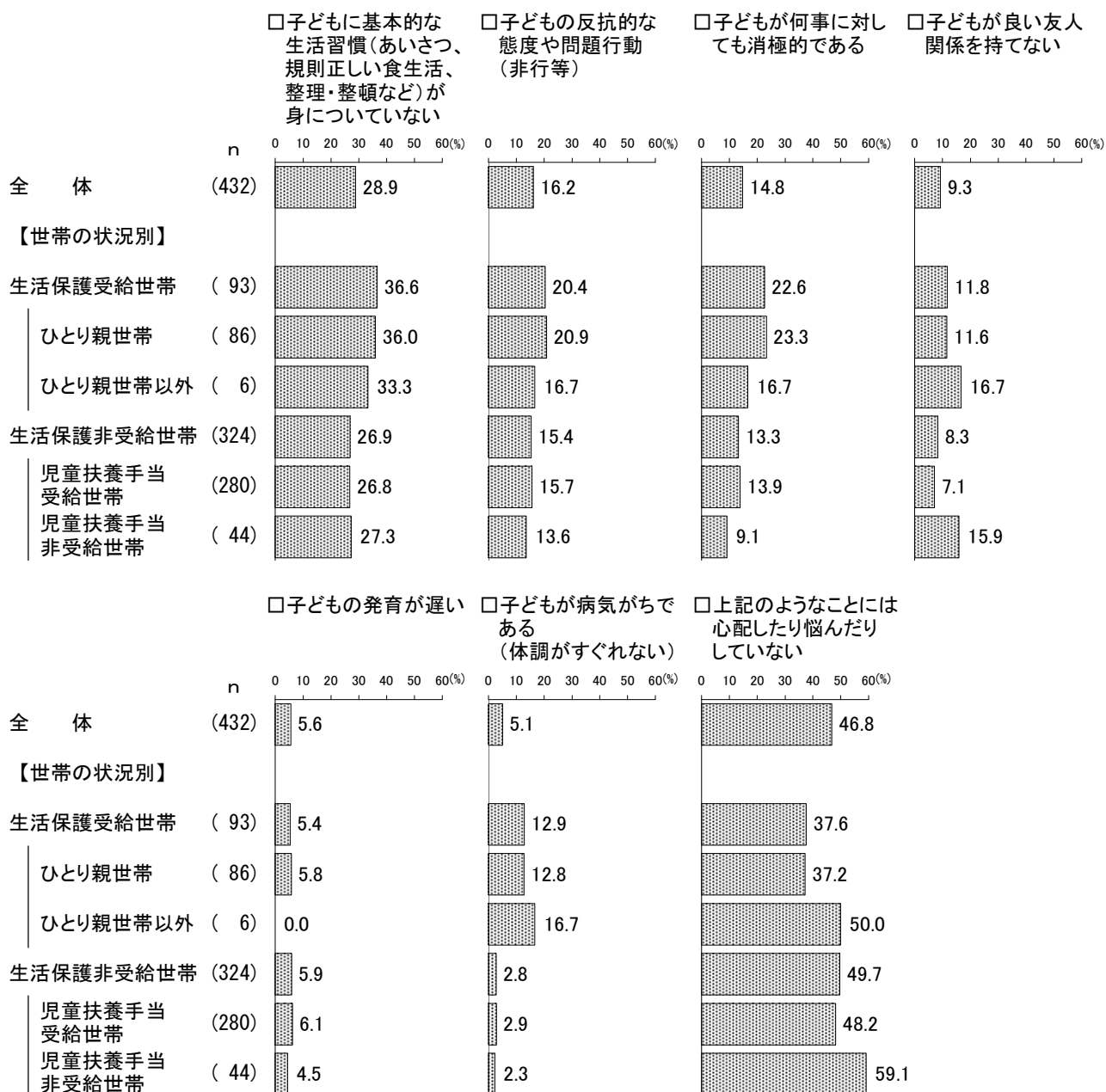
図表 1-4-4 子どもの発育・成長に関する心配ごとや悩みごと



子どもの発育・成長等に関して、心配ごとや悩みごとがあるか聞いたところ、「子どもに基本的な生活習慣（あいさつ、規則正しい食生活、整理・整頓など）が身につけていない」が28.9%で最も高く、次いで「子どもの反抗的な態度や問題行動（非行等）」（16.2%）、「子どもが何事に対しても消極的である」（14.8%）、「子どもが良い友人関係を持ってない」（9.3%）などの順となっている。一方、「上記のようなことには心配したり悩んだりしていない」は46.8%となっている。

(図表 1-4-4)

図表 1-4-5 子どもの発育・成長に関する心配ごとや悩みごと—世帯の状況別

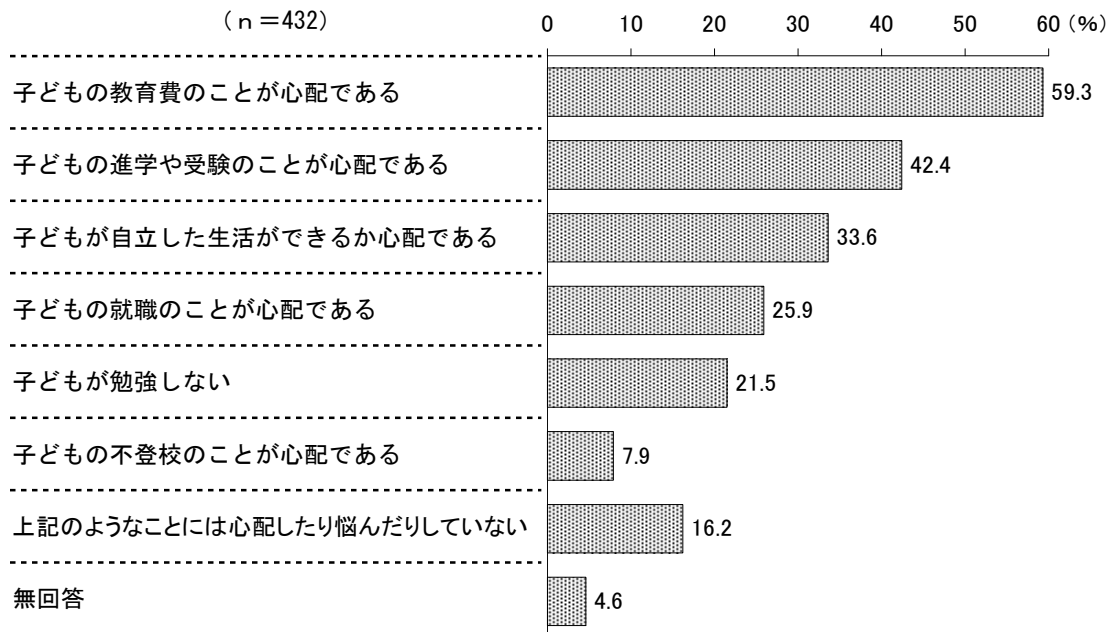


世帯の状況別にみると、「子どもが病気がちである(体調がすぐれない)」は生活保護受給世帯で12.9%となっており、生活保護非受給世帯(2.8%)より10.1ポイント高くなっている。「子どもに基本的な生活習慣(あいさつ、規則正しい食生活、整理・整頓など)が身につけていない」は生活保護受給世帯で36.6%となっており、生活保護非受給世帯(26.9%)より9.7ポイント高くなっている。「子どもが何事に対しても消極的である」は生活保護受給世帯で22.6%となっており、生活保護非受給世帯(13.3%)より9.3ポイント高くなっている。(図表1-4-5)

③子どもの学習や進学・就職等に関する心配ごとや悩みごと

問33 子どもの学習や進学・就職等に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

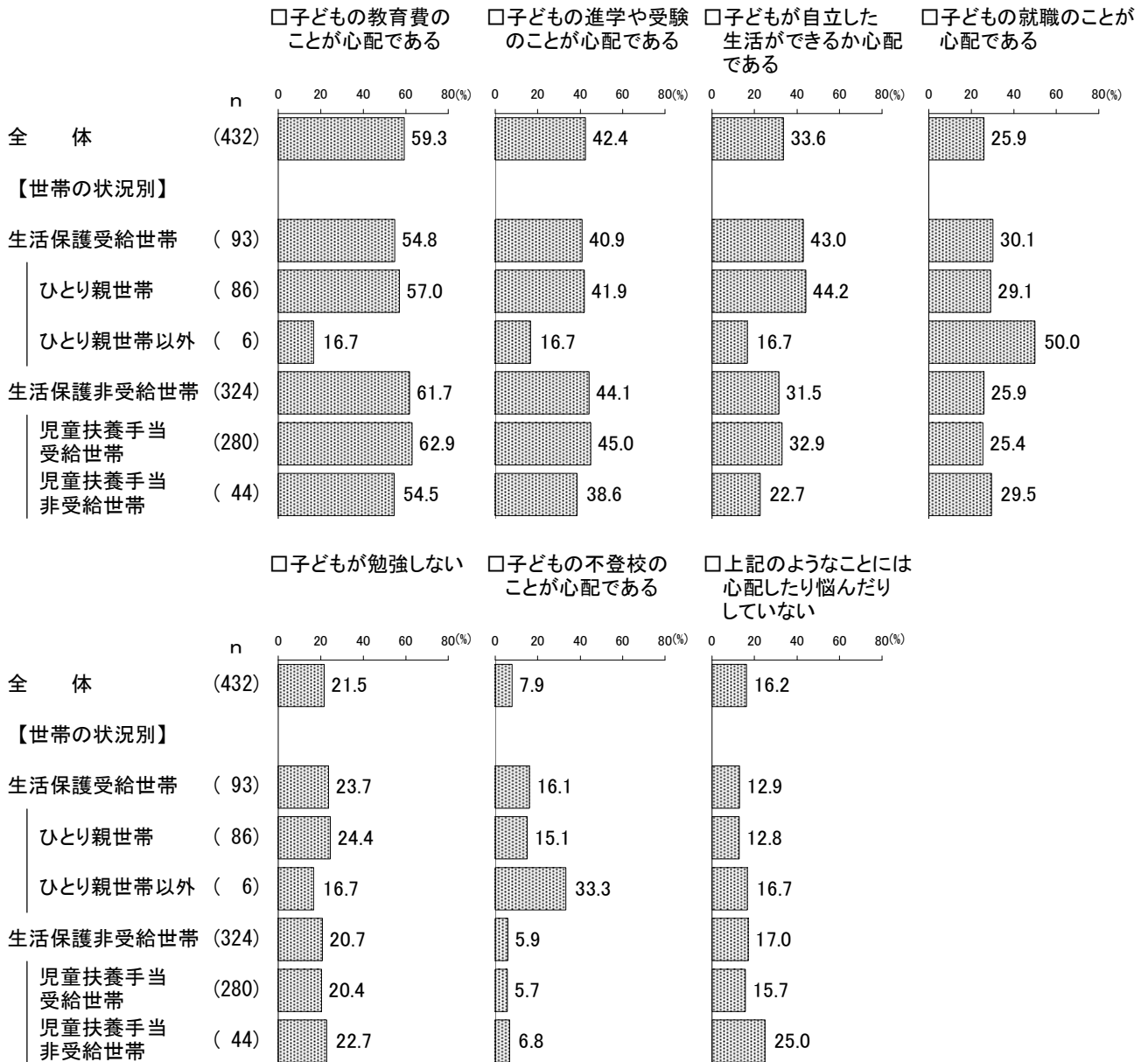
図表 1-4-6 子どもの学習や進学・就職等に関する心配ごとや悩みごと



子どもの学習や進学・就職等に関して、心配ごとや悩みごとがあるか聞いたところ、「子どもの教育費のことが心配である」が59.3%で最も高く、次いで「子どもの進学や受験のことが心配である」(42.4%)、「子どもが自立した生活ができるか心配である」(33.6%)、「子どもの就職のことが心配である」(25.9%)、「子どもが勉強しない」(21.5%)などの順となっている。

(図表 1-4-6)

図表 1-4-7 子どもの学習や進学・就職等に関する心配ごとや悩みごと―世帯の状況別

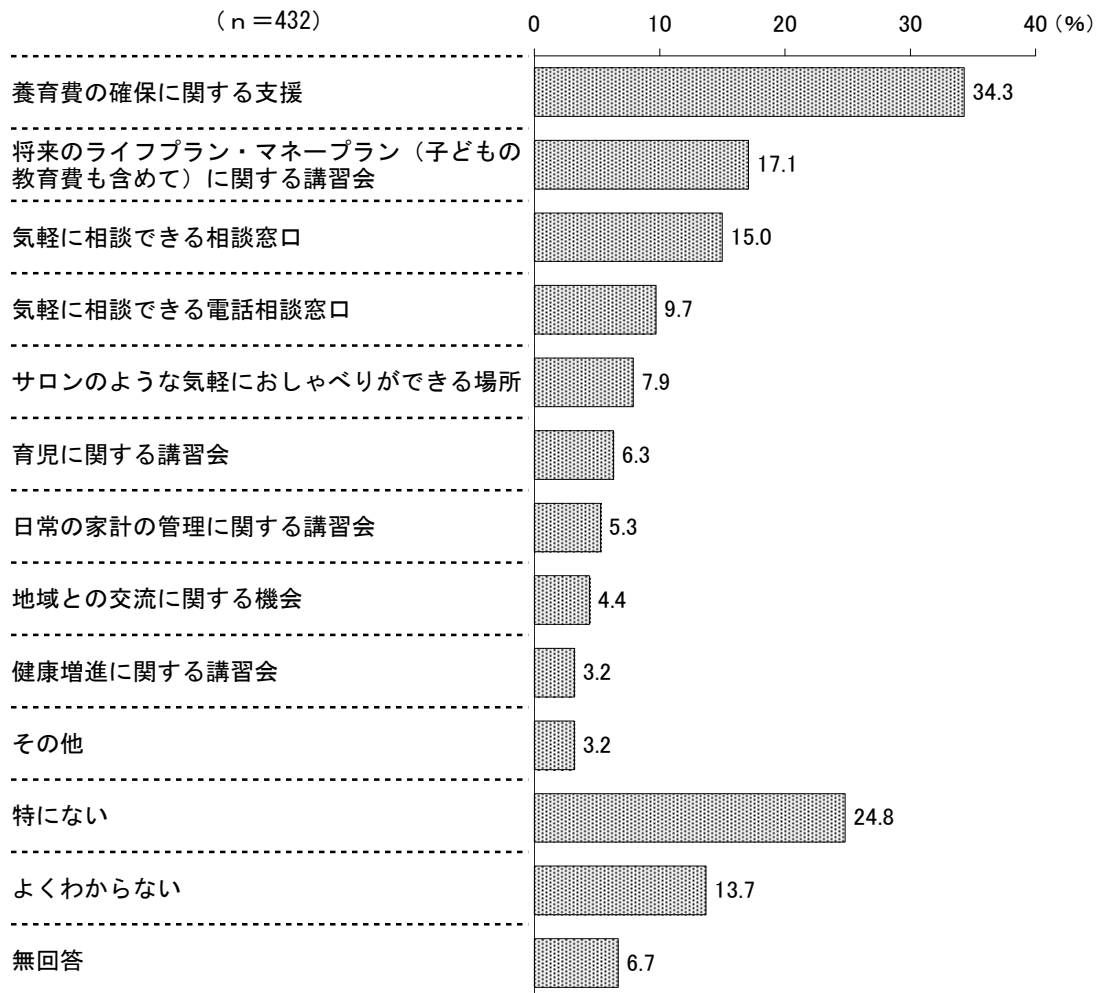


世帯の状況別にみると、「子どもが自立した生活ができるか心配である」は生活保護受給世帯で43.0%となっており、生活保護非受給世帯（31.5%）より11.5ポイント高くなっている。「子どもの不登校のことが心配である」は生活保護受給世帯で16.1%となっており、生活保護非受給世帯（5.9%）より10.2ポイント高くなっている。（図表1-4-7）

④保護者の日常生活に関して利用したい支援

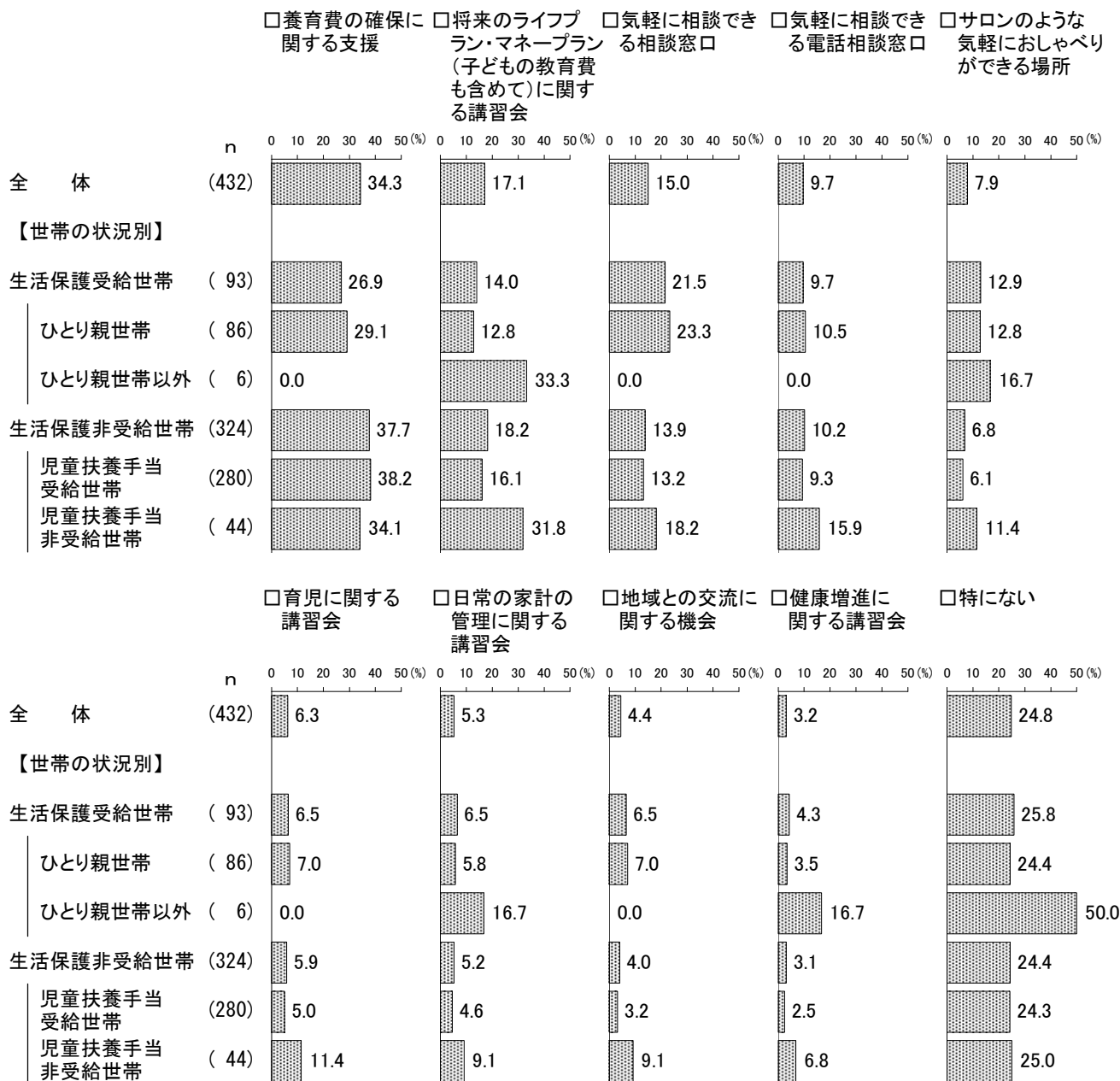
問38 あなたの日常の生活の中で、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表 1-4-8 保護者の日常生活に関して利用したい支援



日常生活の中で、どのような支援があるとよいと思うか聞いたところ、「養育費の確保に関する支援」が34.3%で最も高く、次いで「将来のライフプラン・マネープラン (子どもの教育費も含めて)に関する講習会」(17.1%)、「気軽に相談できる相談窓口」(15.0%)、「気軽に相談できる電話相談窓口」(9.7%)、「サロンのような気軽におしゃべりができる場所」(7.9%)などの順となっている。(図表1-4-8)

図表 1-4-9 保護者の日常生活に関して利用したい支援—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「養育費の確保に関する支援」は生活保護非受給世帯で37.7%となっており、生活保護受給世帯(26.9%)より10.8ポイント高くなっている。「気軽に相談できる相談窓口」は生活保護受給世帯で21.5%となっており、生活保護非受給世帯(13.9%)より7.6ポイント高くなっている。(図表1-4-9)

⑤父母の就労に関して利用したい支援

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

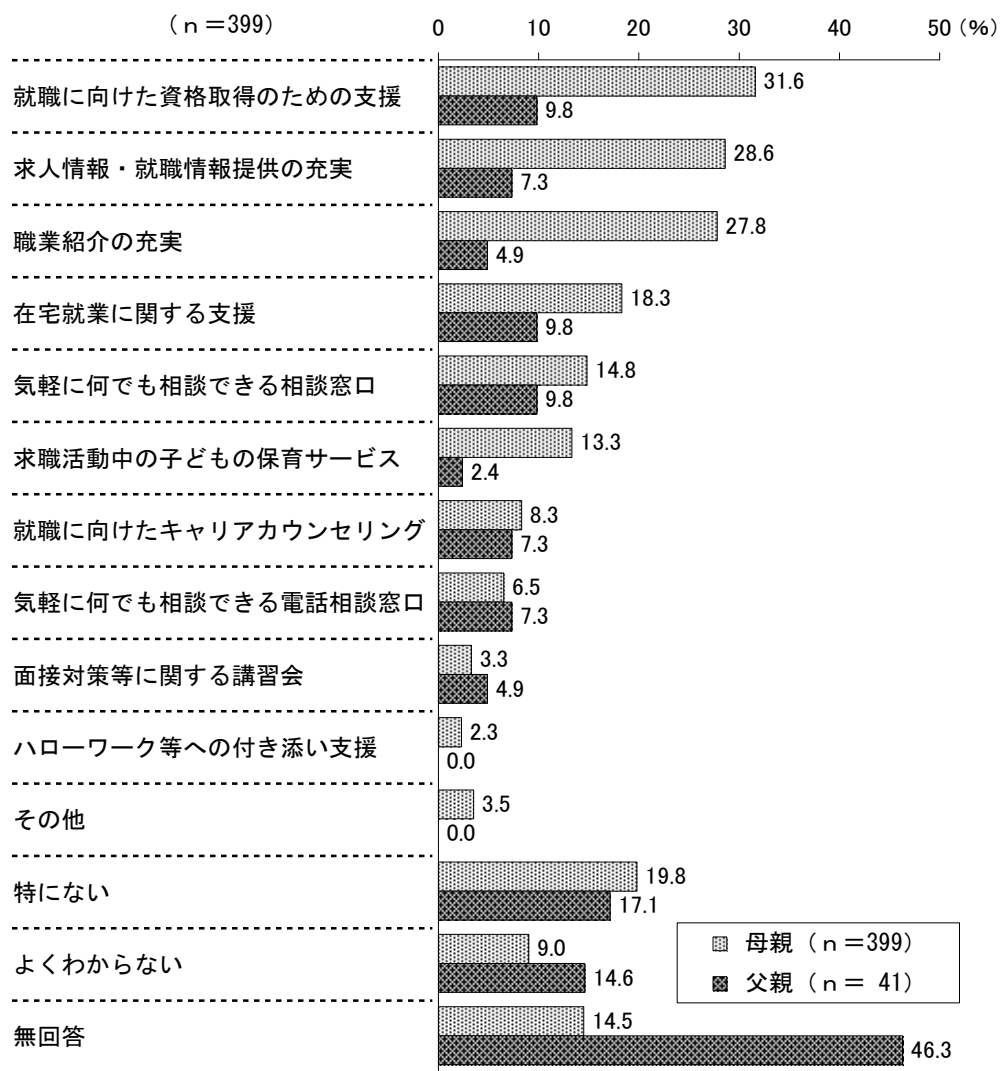
問43 お母さまの就労について、どのような支援があるとよいと思いますか。

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問47 お父さまの就労について、どのような支援があるとよいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

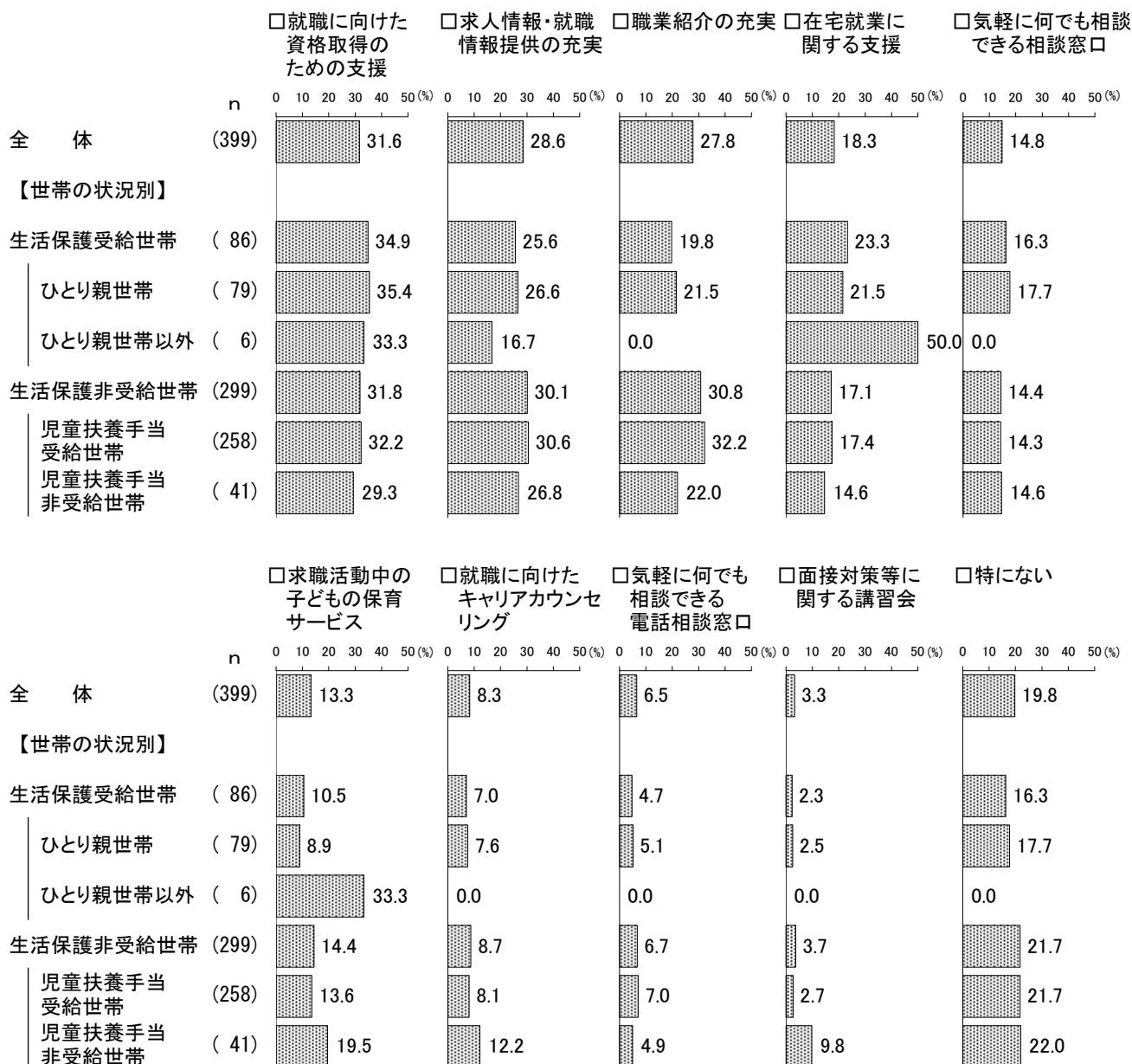
図表 1-4-10 父母の就労に関して利用したい支援



(注) 母親の基数 (n=399) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「母親」と回答した396人と、「父親」と回答した人 (19人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない3人の合計399人を基数とした。父親の基数 (n=41) は、回答者と宛名の子ども・若者との続柄 (問1) で「父親」と回答した19人と、「母親」と回答した人 (396人) のうちひとり親世帯に「該当する」と回答していない22人の合計41人を基数とした。

母親・父親の就労について、どのような支援があるとよいと思うか聞いたところ、母親については、「就職に向けた資格取得のための支援」が31.6%で最も高く、次いで「求人情報・就職情報提供の充実」(28.6%)、「職業紹介の充実」(27.8%)、「在宅就業に関する支援」(18.3%)、「気軽に何でも相談できる相談窓口」(14.8%)などの順となっている。父親については、「就職に向けた資格取得のための支援」、「在宅就業に関する支援」、「気軽に何でも相談できる相談窓口」がいずれも9.8%などとなっている。(図表1-4-10)

図表1-4-11 母親の就労に関して利用したい支援—世帯の状況別



母親について世帯の状況別にみると、「職業紹介の充実」は生活保護非受給世帯で30.8%となっており、生活保護受給世帯(19.8%)より11.0ポイント高くなっている。「在宅就業に関する支援」は生活保護受給世帯で23.3%となっており、生活保護非受給世帯(17.1%)より6.2ポイント高くなっている。(図表1-4-11)

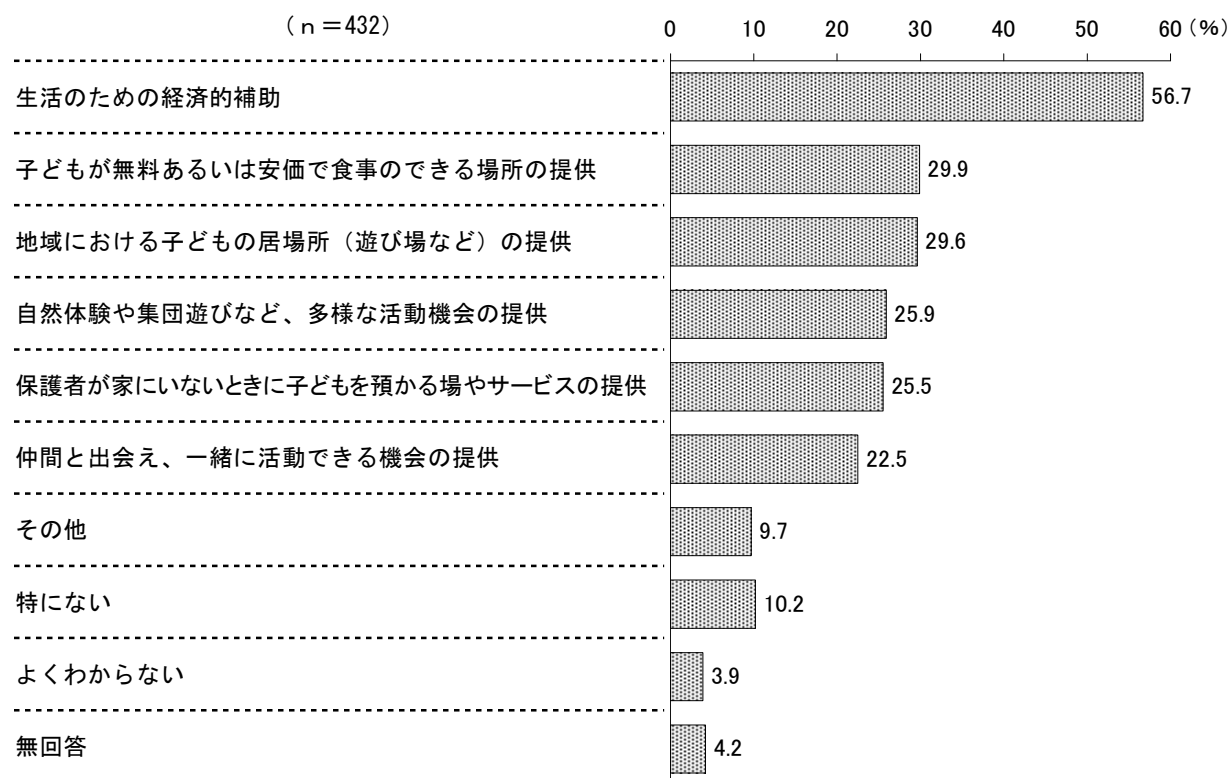
(2) 子どもに必要とされる支援に関する意向等

①子どもの日常生活のために利用したい支援

問32 子どもの中の日常生活の中で、どのような支援があるとよいと思いますか。

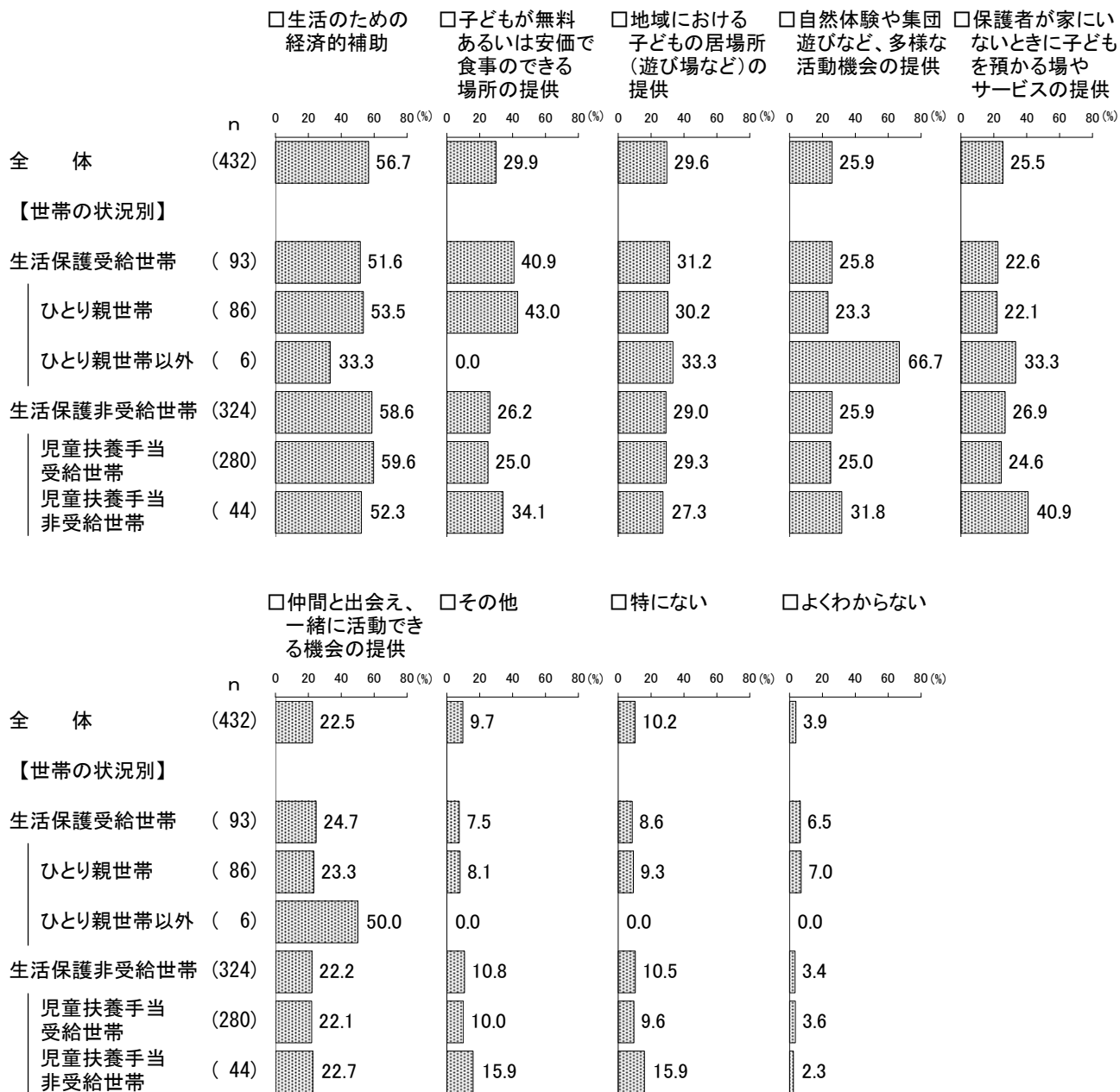
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表 1-4-12 子どもの中の日常生活のために利用したい支援



子どもの日常の生活の中で、どのような支援があるとよいと思うか聞いたところ、「生活のための経済的補助」が56.7%で最も高く、次いで「子どもが無料あるいは安価で食事のできる場所の提供」(29.9%)、「地域における子どもの居場所（遊び場など）の提供」(29.6%)、「自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供」(25.9%)、「保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供」(25.5%)などの順となっている。(図表 1-4-12)

図表 1-4-13 子どもの日常生活のために利用したい支援—世帯の状況別

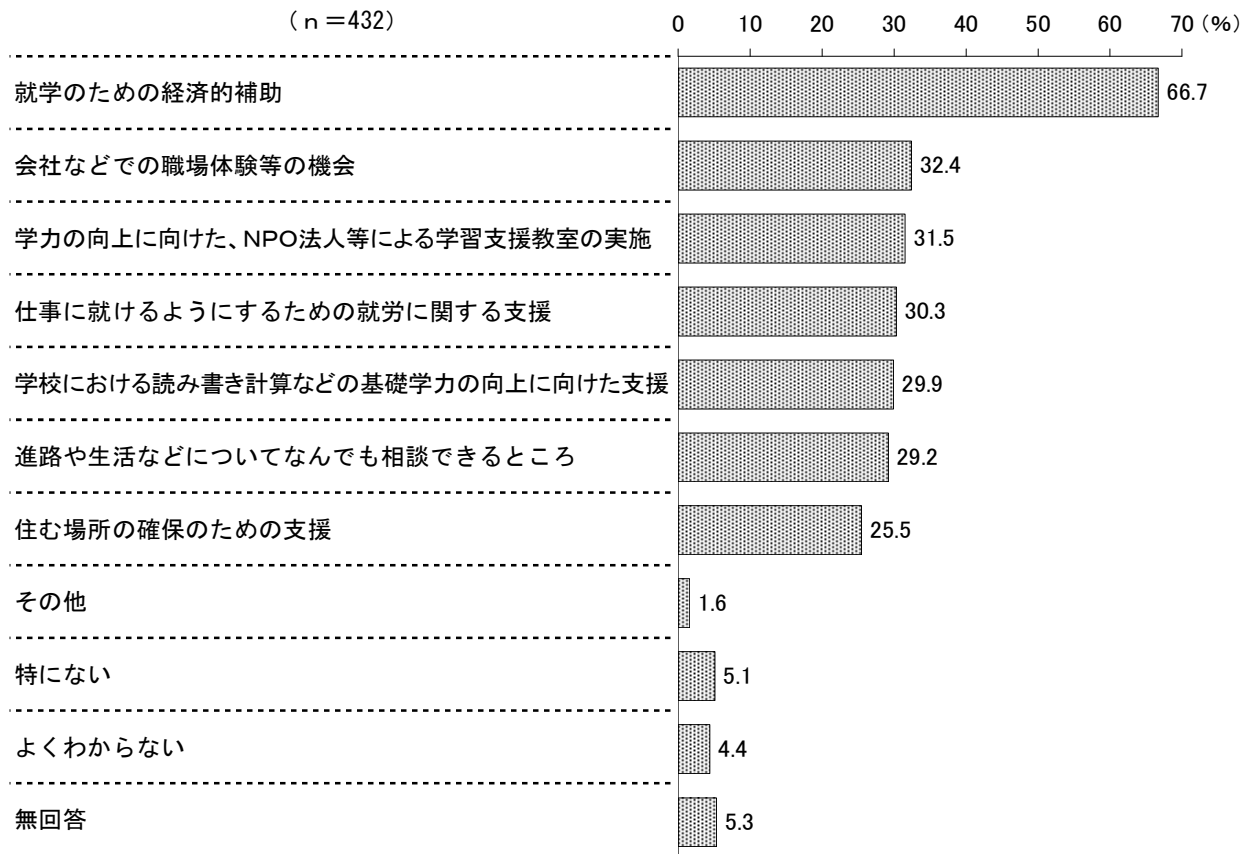


世帯の状況別にみると、「子どもが無料あるいは安価で食事のできる場所の提供」は生活保護受給世帯で40.9%となっており、生活保護非受給世帯(26.2%)より14.7ポイント高くなっている。「生活のための経済的補助」は生活保護非受給世帯で58.6%となっており、生活保護受給世帯(51.6%)より7.0ポイント高くなっている。(図表1-4-13)

②子どもの学習や進学・就職等に関して利用したい支援

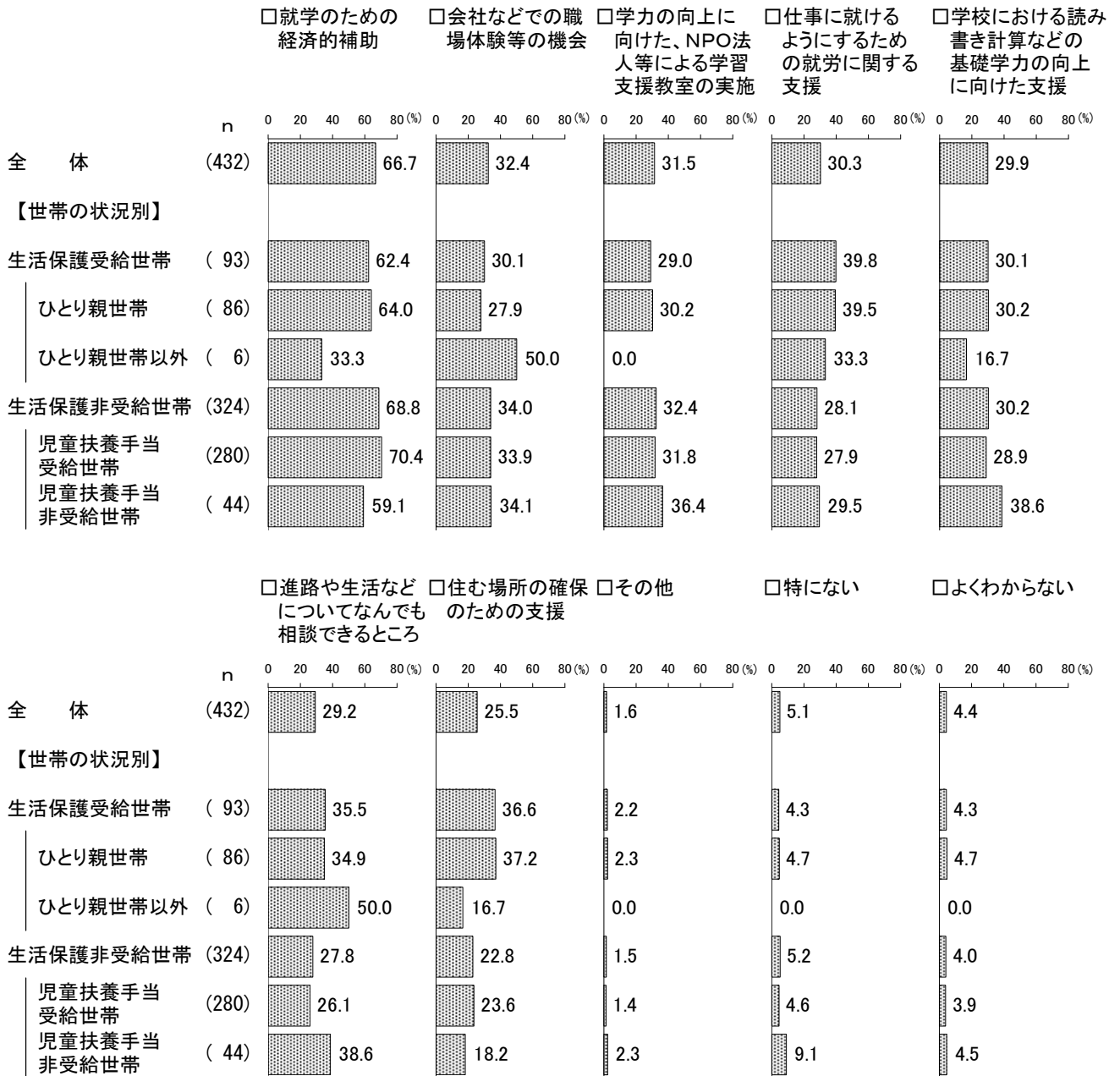
問34 子どもの学習や進学・就職等に関して、どのような支援があるとよいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

図表 1-4-14 子どもの学習や進学・就職等に関して利用したい支援



子どもの学習や進学・就職等に関して、どのような支援があるとよいと思うか聞いたところ、「就学のための経済的補助」が66.7%で最も高く、次いで「会社などでの職場体験等の機会」(32.4%)、「学力の向上に向けた、NPO法人等による学習支援教室の実施」(31.5%)、「仕事に就けるようにするための就労に関する支援」(30.3%)、「学校における読み書き計算などの基礎学力の向上に向けた支援」(29.9%)、「進路や生活などについてなんでも相談できる場所」(29.2%)などの順となっている。(図表 1-4-14)

図表 1-4-15 子どもの学習や進学・就職等に関して利用したい支援—世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「住む場所の確保のための支援」は生活保護受給世帯で36.6%となっており、生活保護非受給世帯（22.8%）より13.8ポイント高くなっている。「仕事に就けるようにするための就労に関する支援」は生活保護受給世帯で39.8%となっており、生活保護非受給世帯（28.1%）より11.7ポイント高くなっている。（図表 1-4-15）

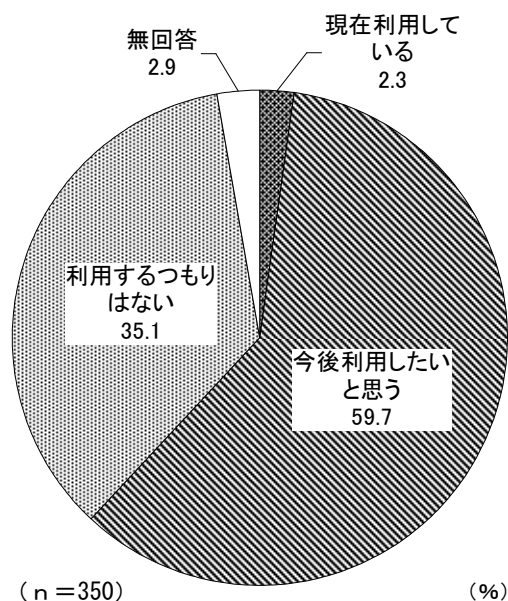
③学習支援制度の利用意向

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問21 宛名のお子さんについて、学生ボランティアやNPO等による、無料の学習支援制度(学習の手助けなど)があった場合、利用したいと思いますか。

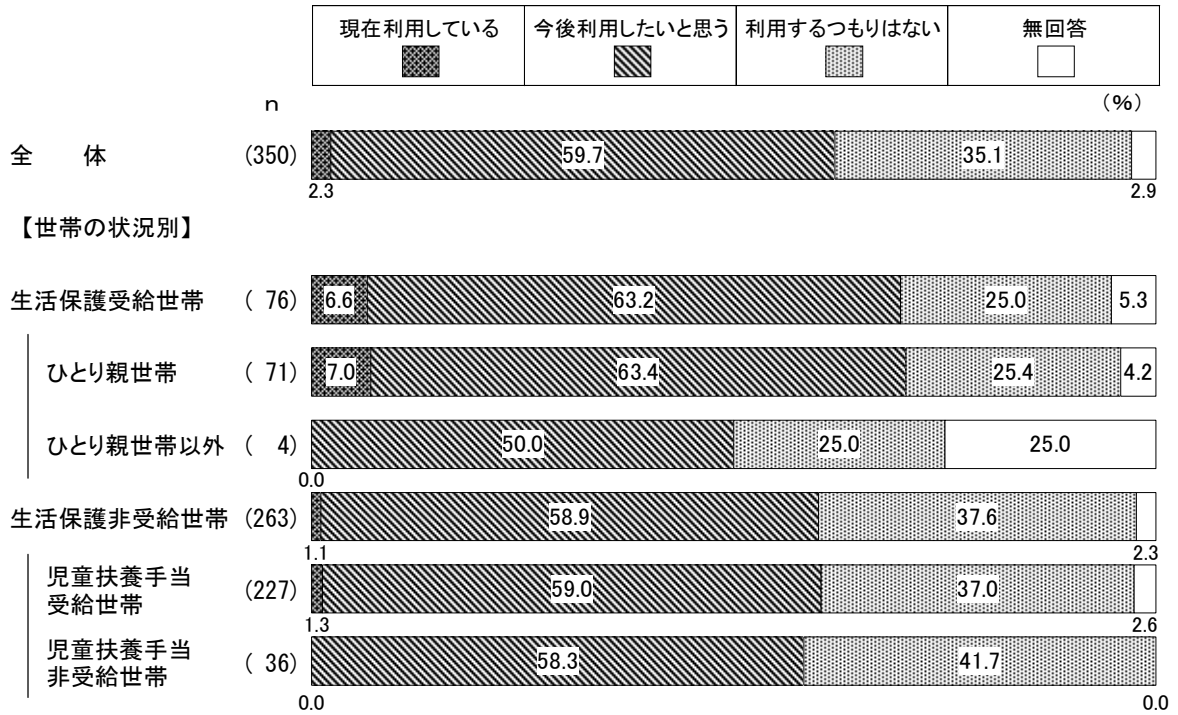
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 1-4-16 学習支援制度の利用意向



小学生・中学生・高校生の子ども(350人)に、学生ボランティアやNPO等による無料の学習支援制度があった場合、利用したいと思うか聞いたところ、「現在利用している」が2.3%となっており、「今後利用したいと思う」が59.7%で最も高くなっている。一方、「利用するつもりはない」は35.1%となっている。(図表1-4-16)

図表 1 - 4 - 17 学習支援制度の利用意向－世帯の状況別



世帯の状況別にみると、「現在利用している」は生活保護受給世帯で6.6%となっており、生活保護非受給世帯（1.1%）より5.5ポイント高くなっている。「利用するつもりはない」は生活保護非受給世帯で37.6%となっており、生活保護受給世帯（25.0%）より12.6ポイント高くなっている。

（図表 1 - 4 - 17）

第3章 子ども向けアンケートの結果

第1節 回答者の属性

(1) 生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子ども・若者

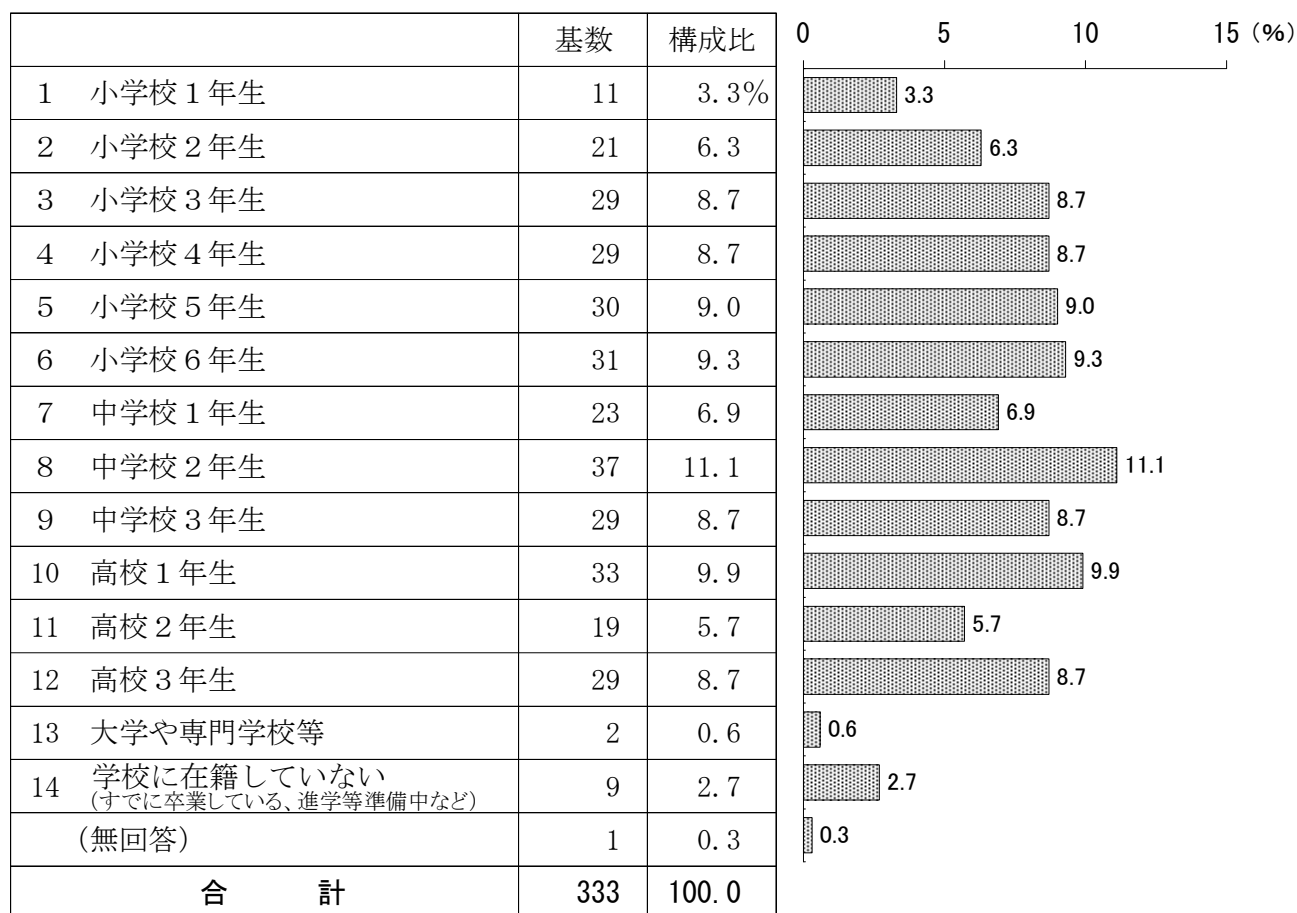
①性別

図表2-1-1 性別（生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子ども・若者）



②教育段階

図表2-1-2 教育段階（生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子ども・若者）



(2) 生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯以外の子ども・若者

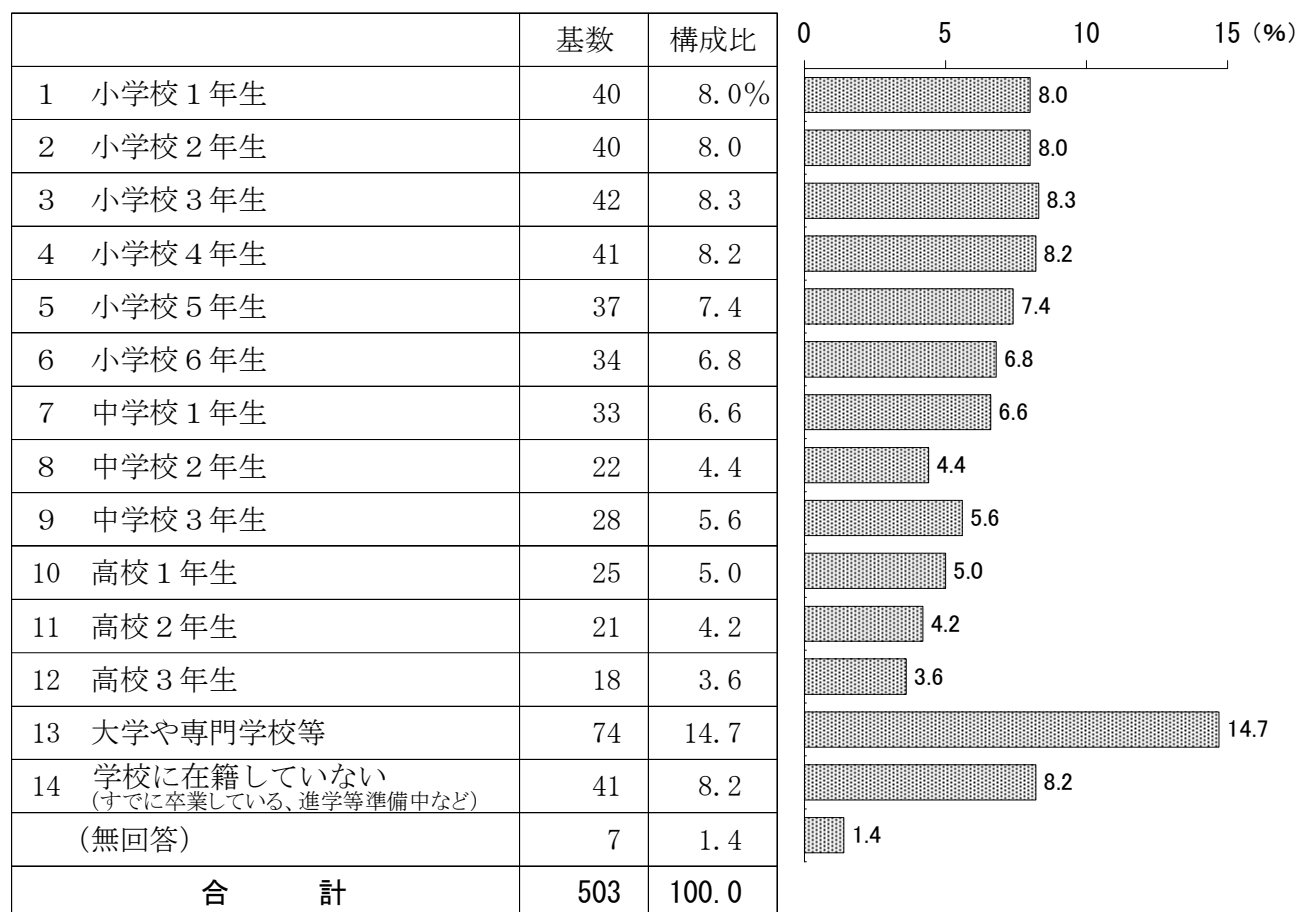
①性別

図表 2-1-3 性別 (生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯以外の子ども・若者)



②教育段階

図表 2-1-4 教育段階 (生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯以外の子ども・若者)



(3) 市内の児童養護施設に入所している小学生・中学生・高校生子ども・若者

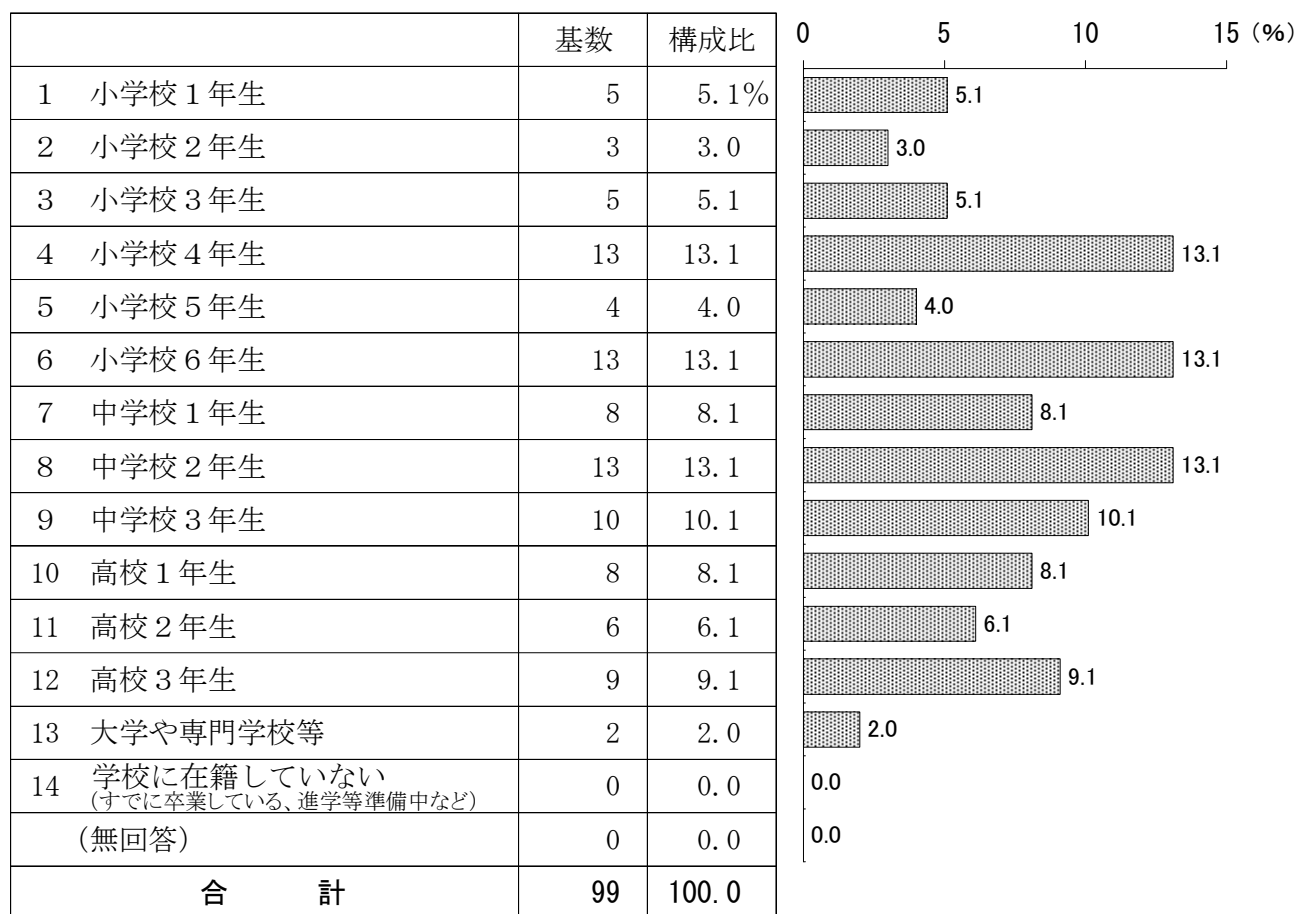
①性別

図表 2-1-5 性別（市内の児童養護施設に入所している小学生・中学生・高校生子ども・若者）



②教育段階

図表 2-1-6 教育段階（市内の児童養護施設に入所している小学生・中学生・高校生子ども・若者）

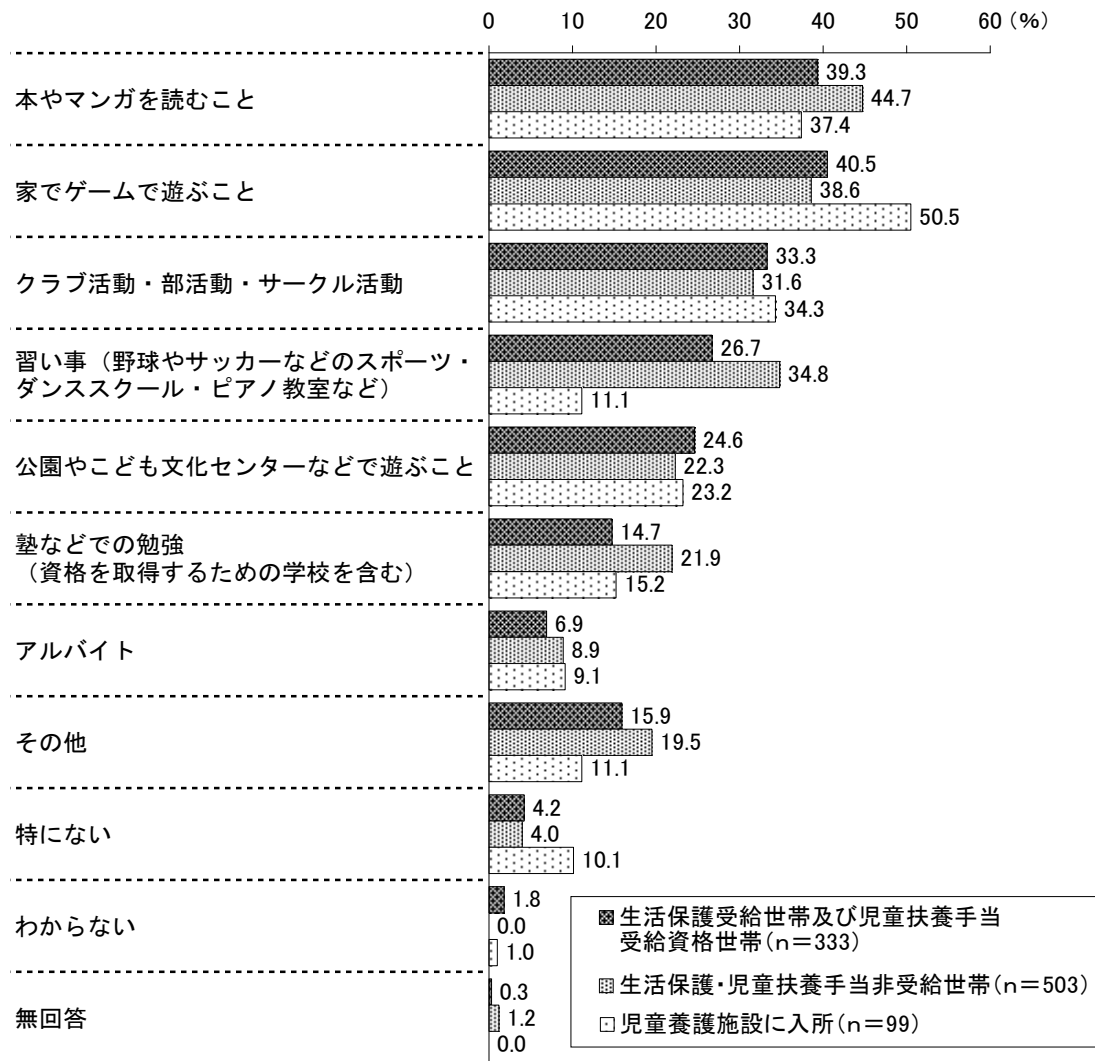


第2節 子ども・若者の日常生活

(1) 現在力を入れていること・してみたいこと

問3 あなたが今、力をいれていること（楽しいこと）はなんですか。
 （力をいれている（楽しい）と思うこと、すべてに○をつけてください）

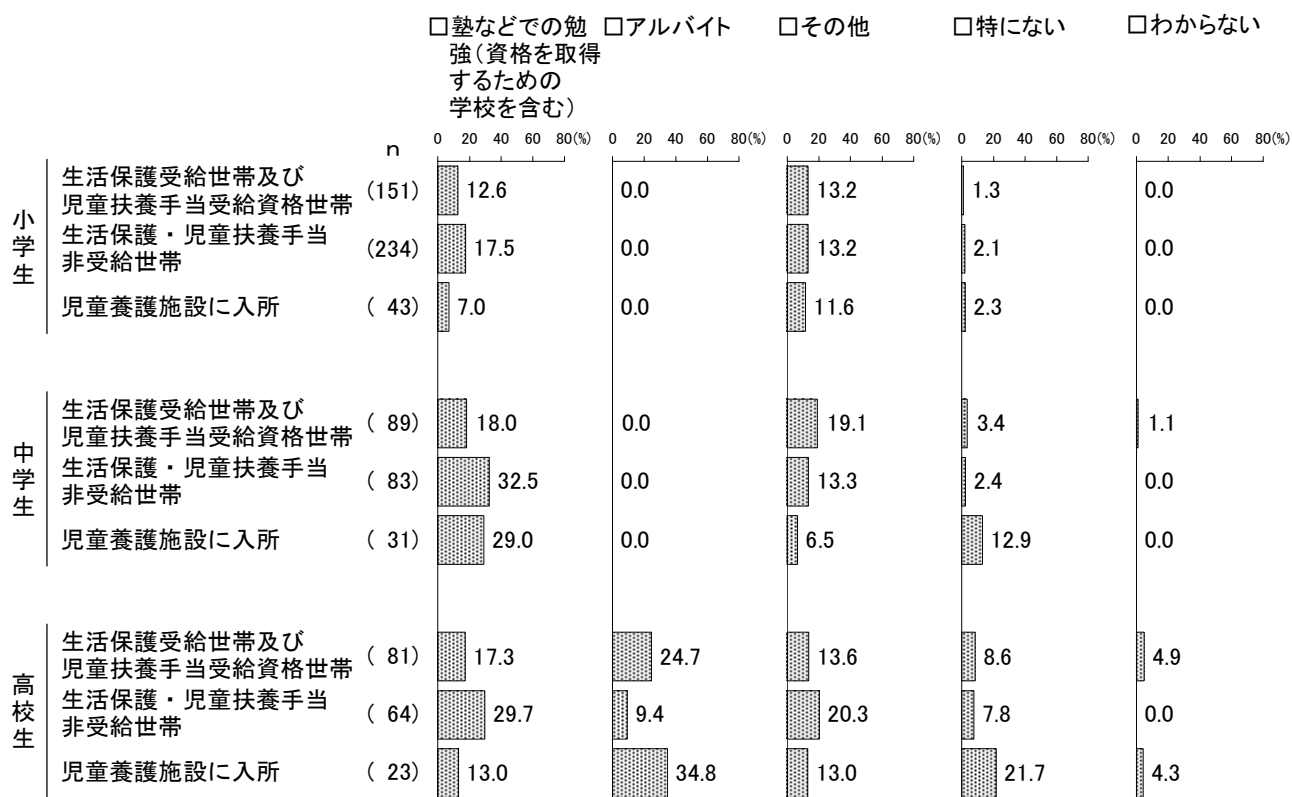
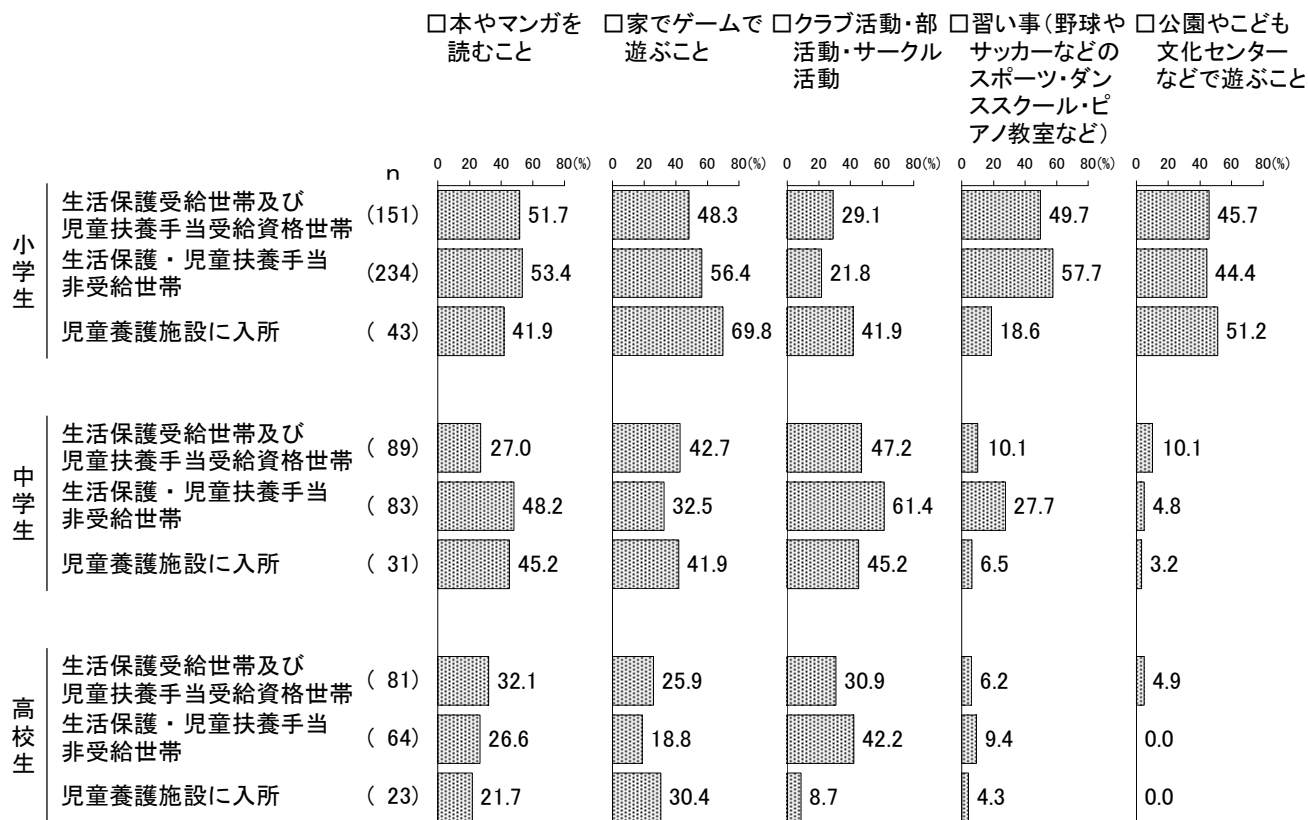
図表2-2-1 現在力を入れていること



今、力をいれていること（楽しいこと）を聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「家でゲームで遊ぶこと」が40.5%で最も高く、次いで「本やマンガを読むこと」（39.3%）、「クラブ活動・部活動・サークル活動」（33.3%）、「習い事」（26.7%）などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「本やマンガを読むこと」が44.7%で最も高く、次いで「家でゲームで遊ぶこと」（38.6%）、「習い事」（34.8%）、「クラブ活動・部活動・サークル活動」（31.6%）などの順となっている。児童養護施設に入所では「家でゲームで遊ぶこと」が50.5%で最も高く、次いで「本やマンガを読むこと」（37.4%）、「クラブ活動・部活動・サークル活動」（34.3%）、「公園やこども文化センターなどで遊ぶこと」（23.2%）などの順となっている。

(図表2-2-1)

図表 2-2-2 現在力を入れていること－教育段階別



教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「本やマンガを読むこと」(51.7%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「習い事」(57.7%)が第1位となっている。児童養護施設に入所では「家でゲームで遊ぶこと」(69.8%)が第1位となっている。

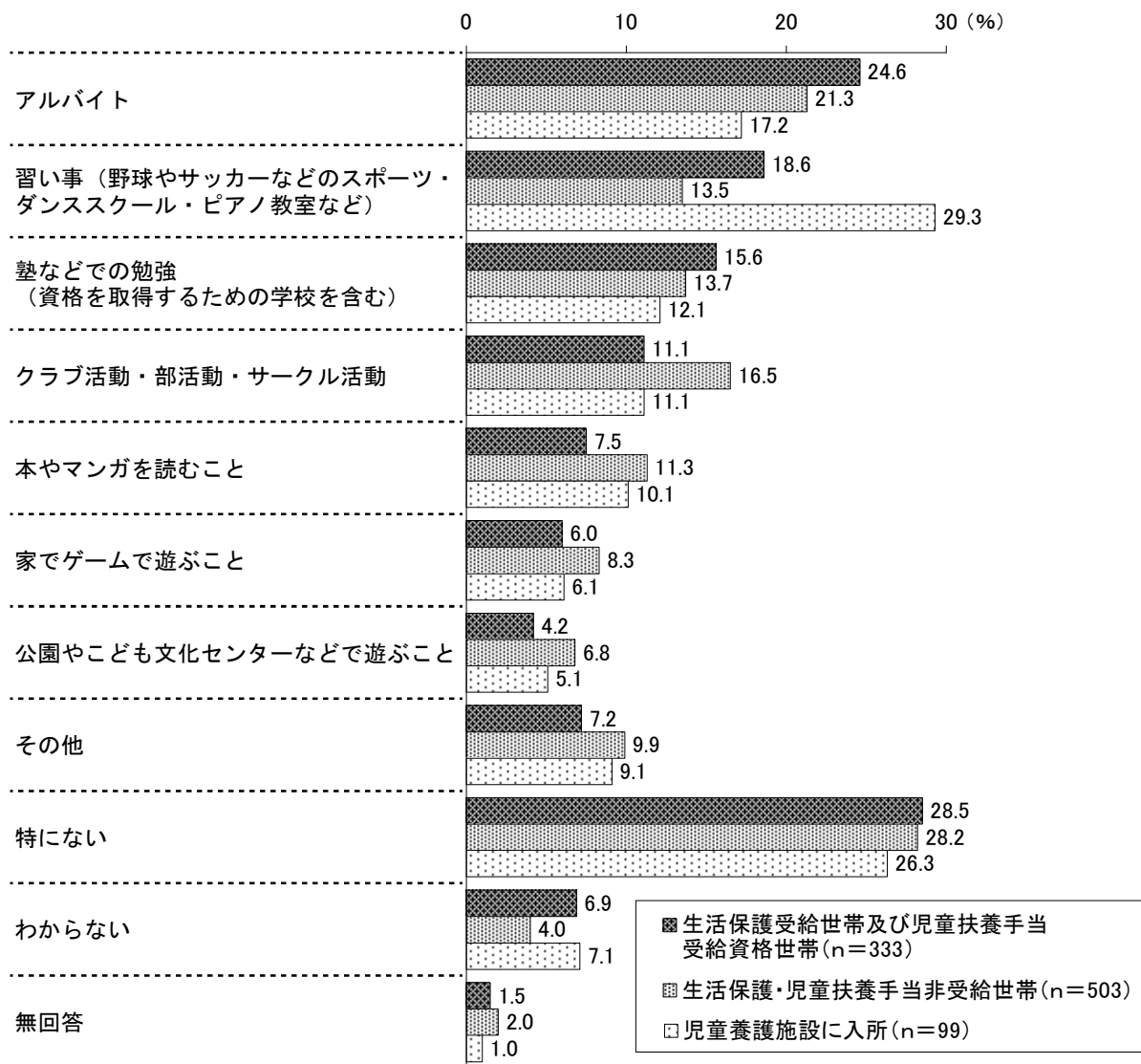
中学生については、いずれの調査種別でも「クラブ活動・部活動・サークル活動」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「本やマンガを読むこと」(45.2%)が同率の第1位となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「本やマンガを読むこと」(32.1%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「クラブ活動・部活動・サークル活動」(42.2%)が第1位となっている。児童養護施設に入所では「アルバイト」(34.8%)が第1位となっている。(図表2-2-2)

問4 あなたが今、やれていないけれど、してみたいことはなんですか。

(してみたいと思うこと、すべてに○をつけてください)

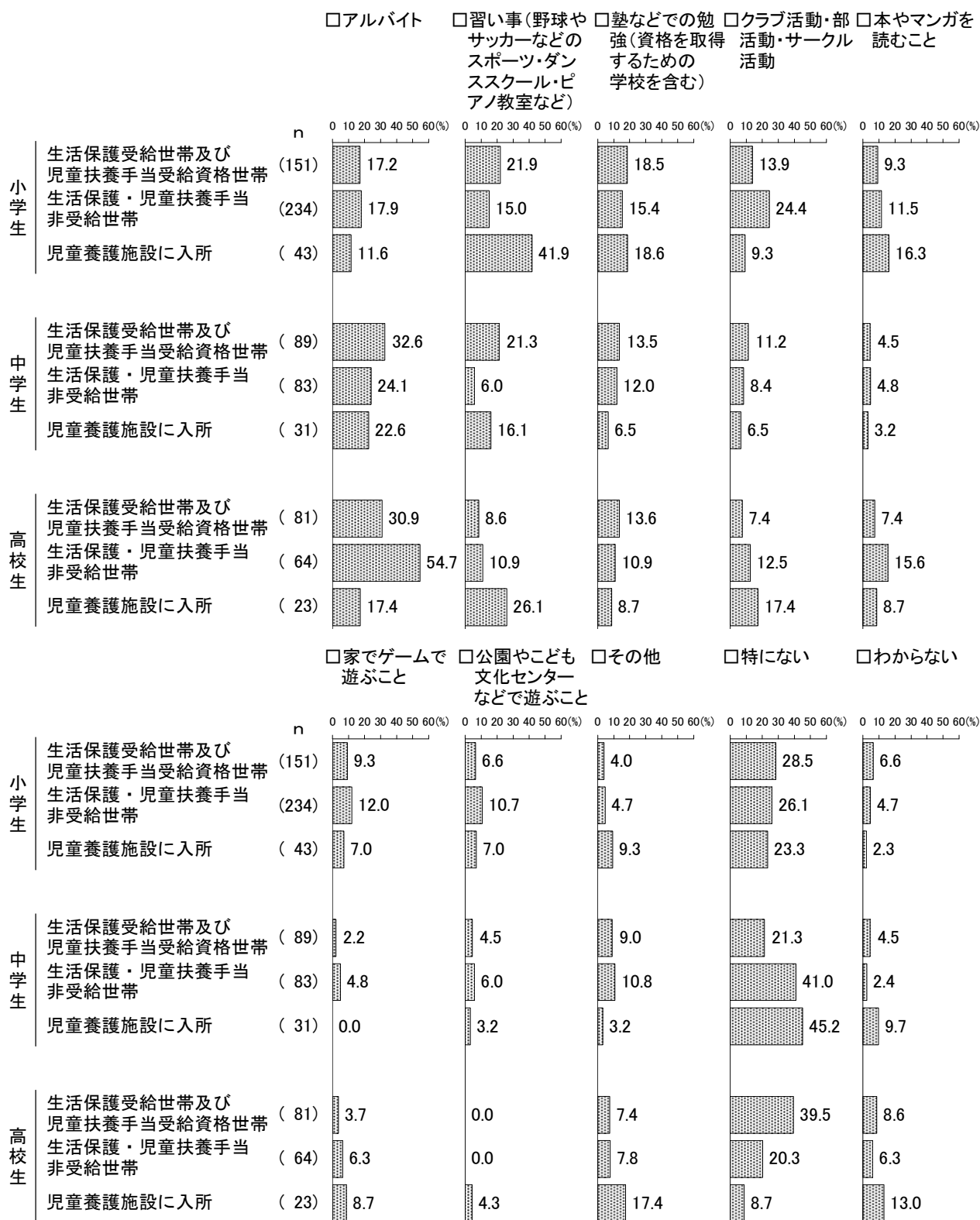
図表2-2-3 現在してみたいこと



今、できていないが、してみたいことを聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「アルバイト」が24.6%で最も高く、次いで「習い事」(18.6%)、「塾などでの勉強」(15.6%)、「クラブ活動・部活動・サークル活動」(11.1%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「アルバイト」が21.3%で最も高く、次いで「クラブ活動・部活動・サークル活動」(16.5%)、「塾などでの勉強」(13.7%)、「習い事」(13.5%)などの順となっている。児童養護施設に入所では「習い事」が29.3%で最も高く、次いで「アルバイト」(17.2%)、「塾などでの勉強」(12.1%)、「クラブ活動・部活動・サークル活動」(11.1%)などの順となっている。

(図表2-2-3)

図表 2-2-4 現在してみたいこと－教育段階別



教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と児童養護施設に入所では「習い事」が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「クラブ活動・部活動・サークル活動」(24.4%)が第1位となっている。

中学生については、いずれの調査種別でも「アルバイト」が第1位となっている。

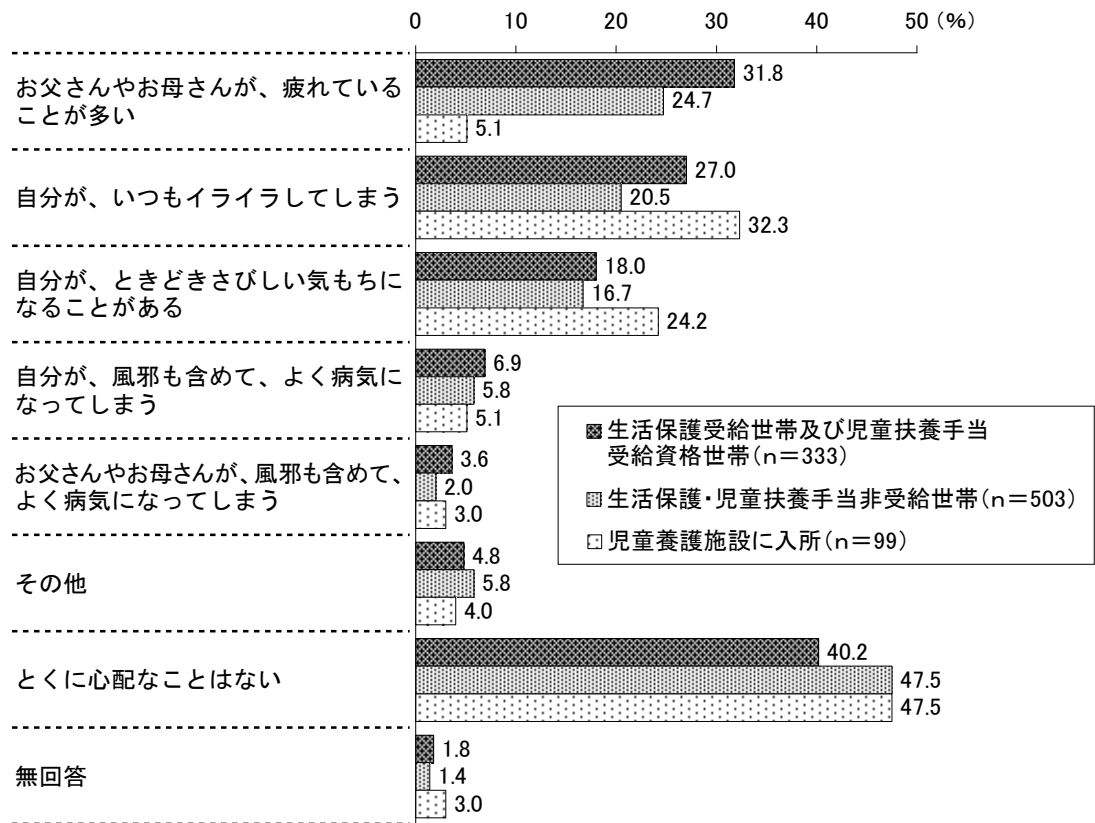
高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「アルバイト」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「習い事」(26.1%)が第1位となっている。(図表 2-2-4)

(2) 家庭生活上で心配なこと

問5 自分の家での生活で、心配なことはありますか。

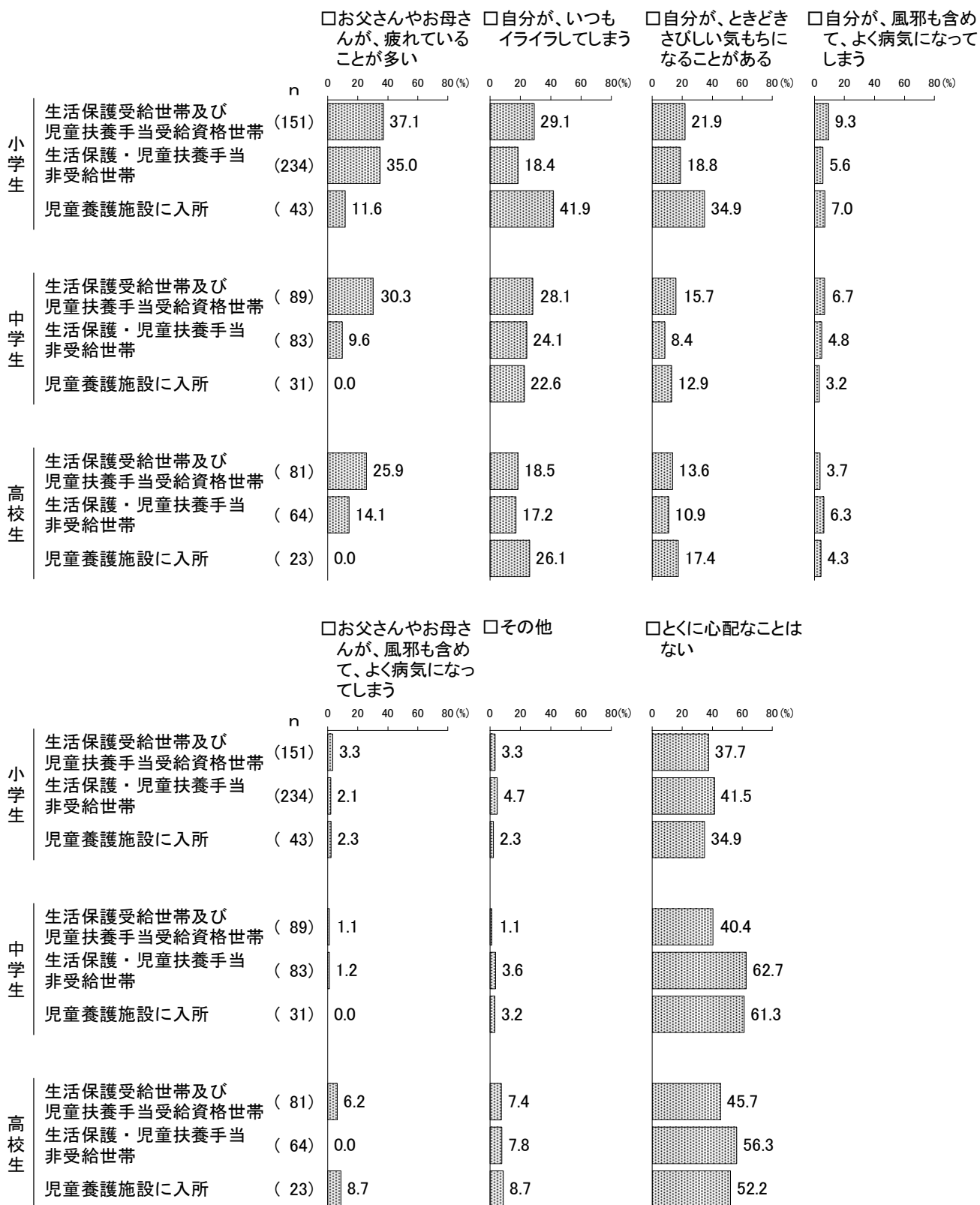
(心配だと思うこと、すべてに○をつけてください)

図表2-2-5 家庭生活上で心配なこと



自分の家での生活で、心配なことを聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「お父さんやお母さんが、疲れていることが多い」が31.8%で最も高く、次いで「自分が、いつもイライラしてしまう」(27.0%)、「自分が、ときどきさびしい気持ちになることがある」(18.0%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「お父さんやお母さんが、疲れていることが多い」が24.7%で最も高く、次いで「自分が、いつもイライラしてしまう」(20.5%)、「自分が、ときどきさびしい気持ちになることがある」(16.7%)などの順となっている。児童養護施設に入所では「自分が、いつもイライラしてしまう」が32.3%で最も高く、次いで「自分が、ときどきさびしい気持ちになることがある」が24.2%となっている。(図表2-2-5)

図表 2-2-6 家庭生活で心配なこと—教育段階別



教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「お父さんやお母さんが、疲れていることが多い」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「自分が、いつもイライラしてしまう」が41.9%、「自分が、ときどきさびしい気持ちになることがある」が34.9%と高くなっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「お父さんやお母さんが、疲れていることが多い」(30.3%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯と児童養護施設に入所では「自分が、いつもイライラしてしまう」が第1位となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「お父さんやお母さんが、疲れていることが多い」(25.9%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯と児童養護施設に入所では「自分が、いつもイライラしてしまう」が第1位となっている。

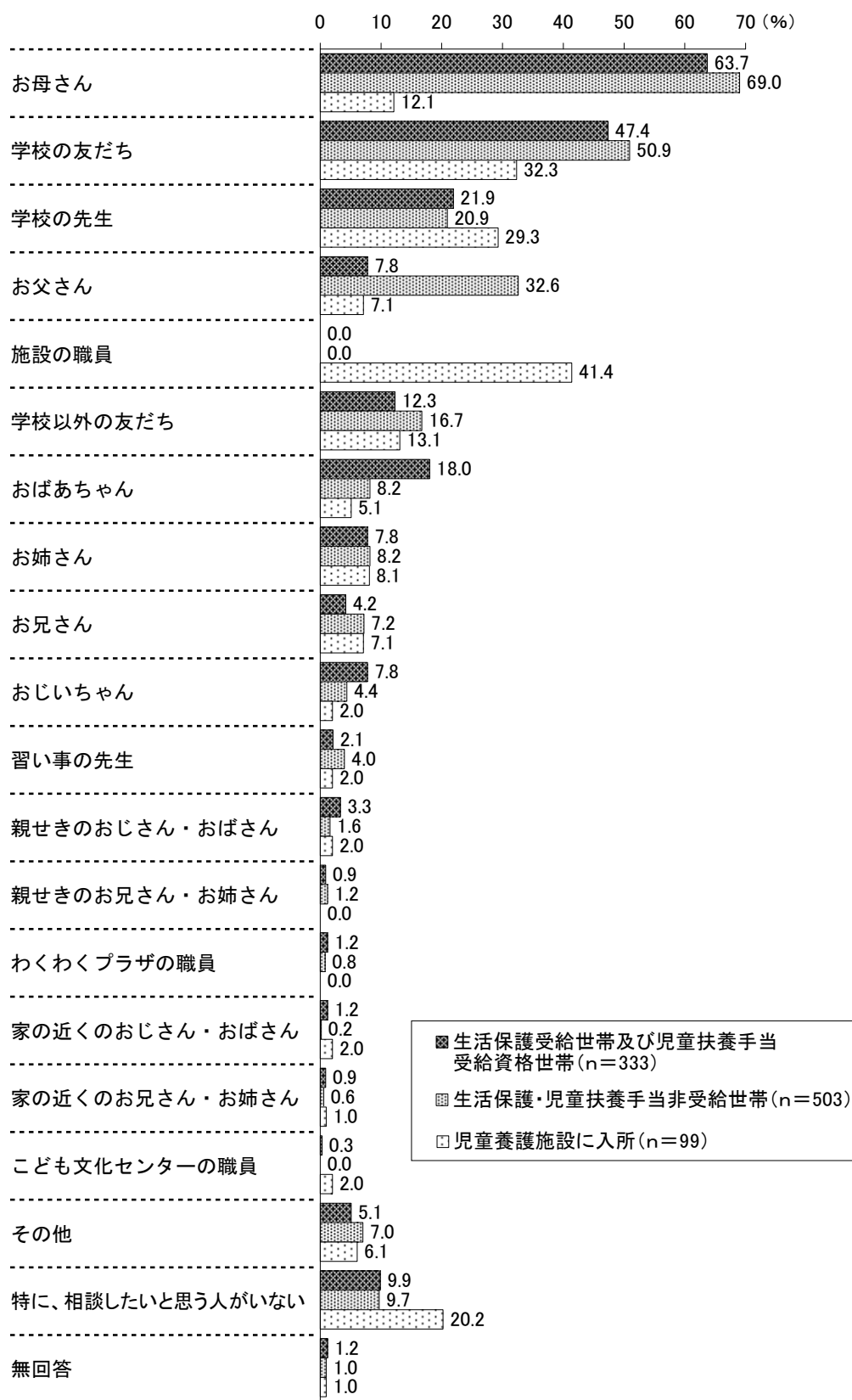
(図表2-2-6)

(3) 家庭や学校での生活についての相談相手

問6 家や学校での生活について、いつも相談している人はだれですか。

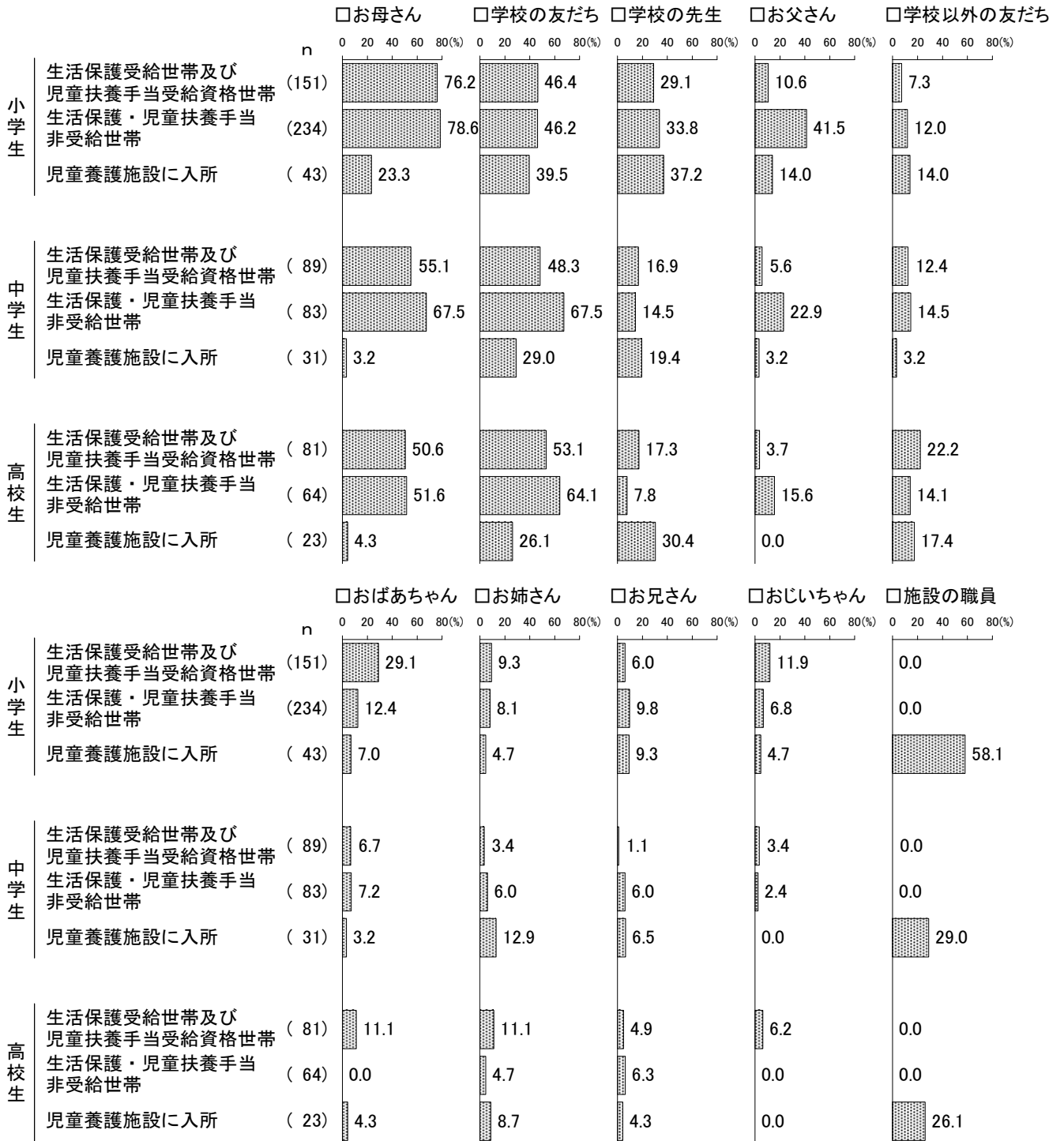
(相談している人、すべてに○をつけてください)

図表2-2-7 家庭や学校での生活についての相談相手



家や学校での生活について、いつも相談している人は誰か聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「お母さん」が63.7%で最も高く、次いで「学校の友だち」(47.4%)、「学校の先生」(21.9%)、「おばあちゃん」(18.0%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「お母さん」が69.0%で最も高く、次いで「学校の友だち」(50.9%)、「お父さん」(32.6%)、「学校の先生」(20.9%)などの順となっている。児童養護施設に入所では「施設の職員」が41.4%で最も高く、次いで「学校の友だち」(32.3%)、「学校の先生」(29.3%)などの順となっている。(図表2-2-7)

図表 2-2-8 家庭や学校での生活についての相談相手—教育段階別（上位10項目）



教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「お母さん」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「施設の職員」（58.1%）が第1位となっている。

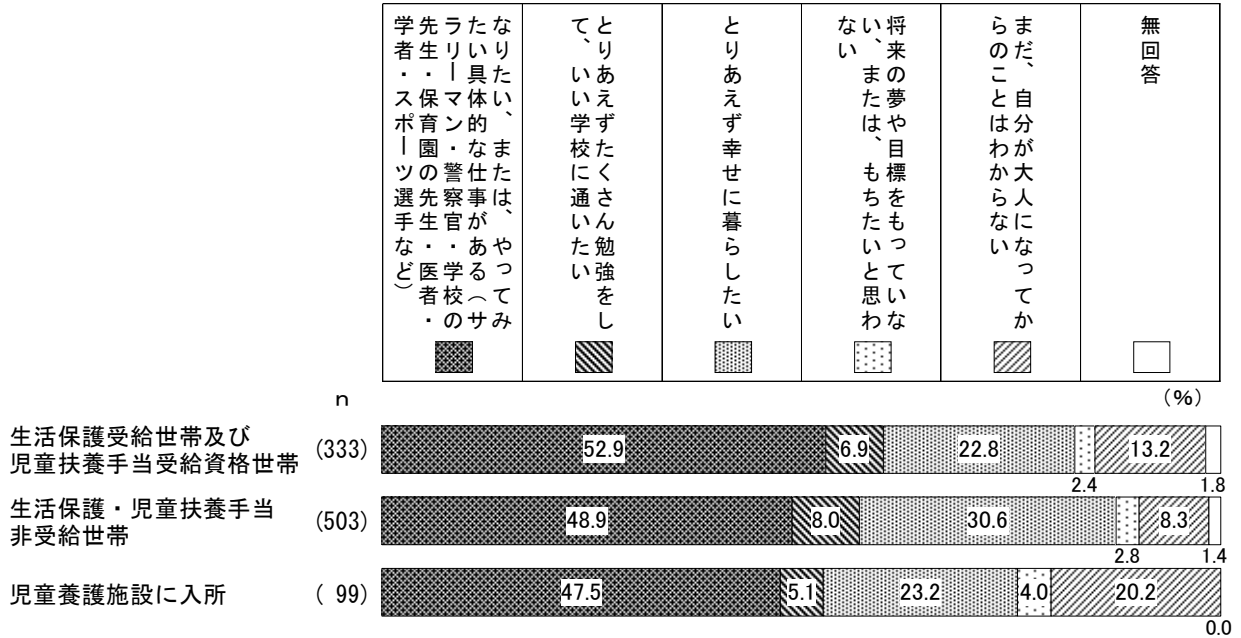
中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「お母さん」（55.1%）が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「お母さん」と「学校の友だち」（67.5%）が同率の第1位となっている。児童養護施設に入所では「学校の友だち」と「施設の職員」（29.0%）が同率の第1位となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「学校の友だち」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「学校の先生」（30.4%）が第1位となっている。（図表 2-2-8）

(4) 将来の夢や目標

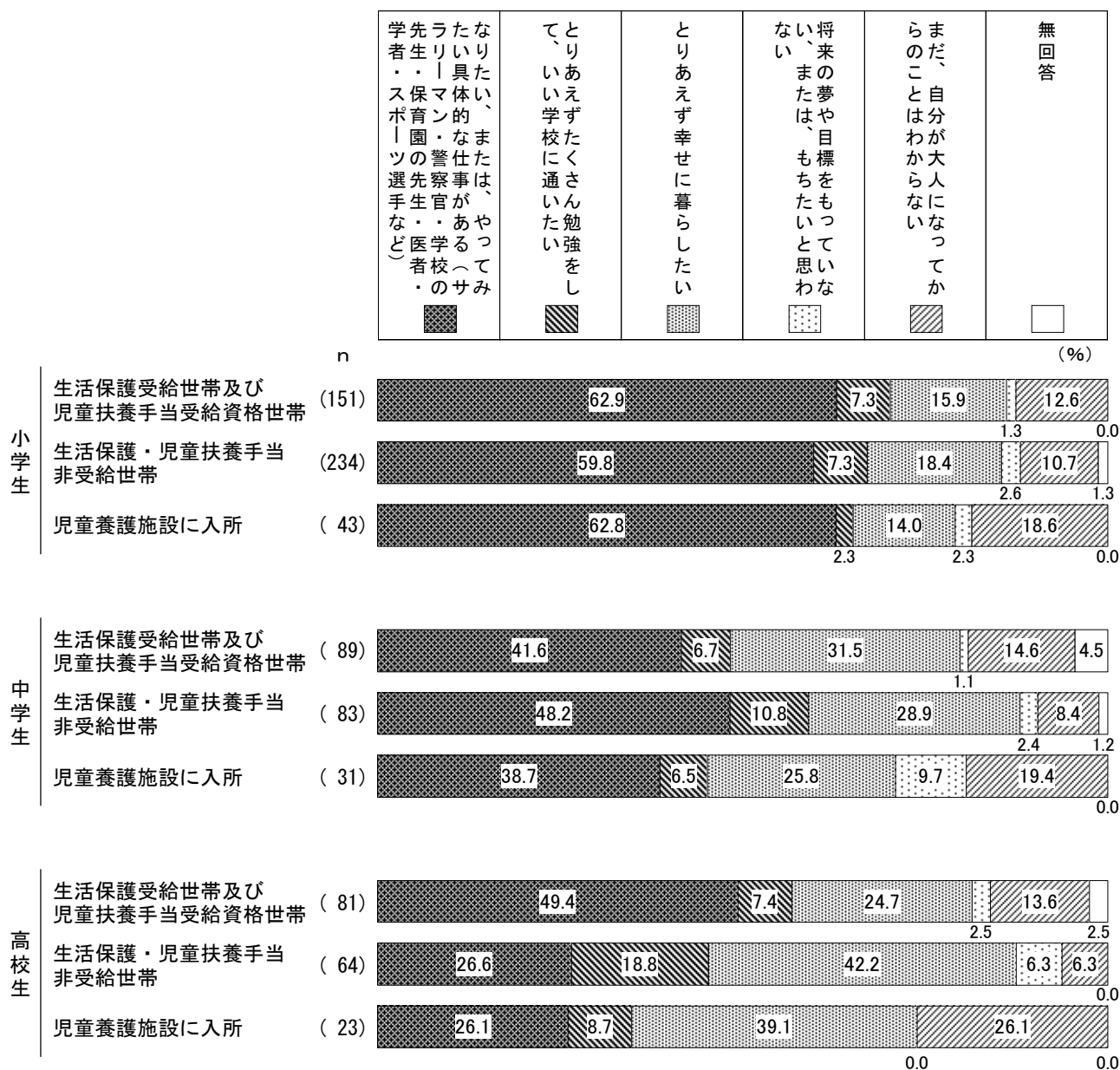
問7 あなたの将来の夢や目標を教えてください。(どれか1つに○をつけてください)

図表2-2-9 将来の夢や目標



将来の夢や目標を聞いたところ、「なりたい、または、やってみたい具体的な仕事がある」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で52.9%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で48.9%、児童養護施設に入所で47.5%と最も高く、次いで「とりあえず幸せに暮らしたい」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で22.8%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で30.6%、児童養護施設に入所で23.2%となっている。(図表2-2-9)

図表 2-2-10 将来の夢や目標—教育段階別



教育段階別にみると、小学生と中学生については、いずれの調査種別でも「なりたい、または、やりたい具体的な仕事がある」が第1位となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「なりたい、または、やりたい具体的な仕事がある」(49.4%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯と児童養護施設に入所では「とりあえず幸せに暮らしたい」が第1位となっている。

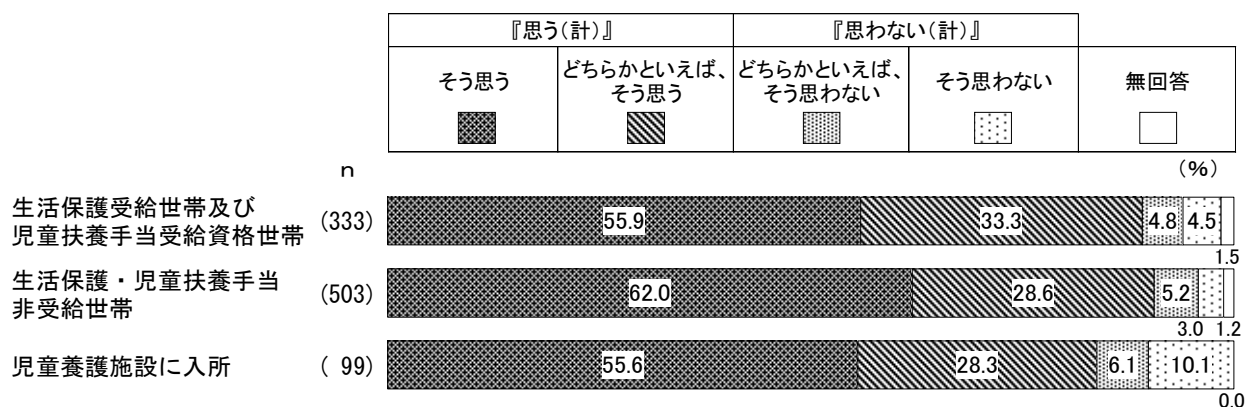
(図表 2-2-10)

(5) 将来のために今頑張りたいと思うか

問8 あなたは、将来のために、今、頑張りたいと思いますか。

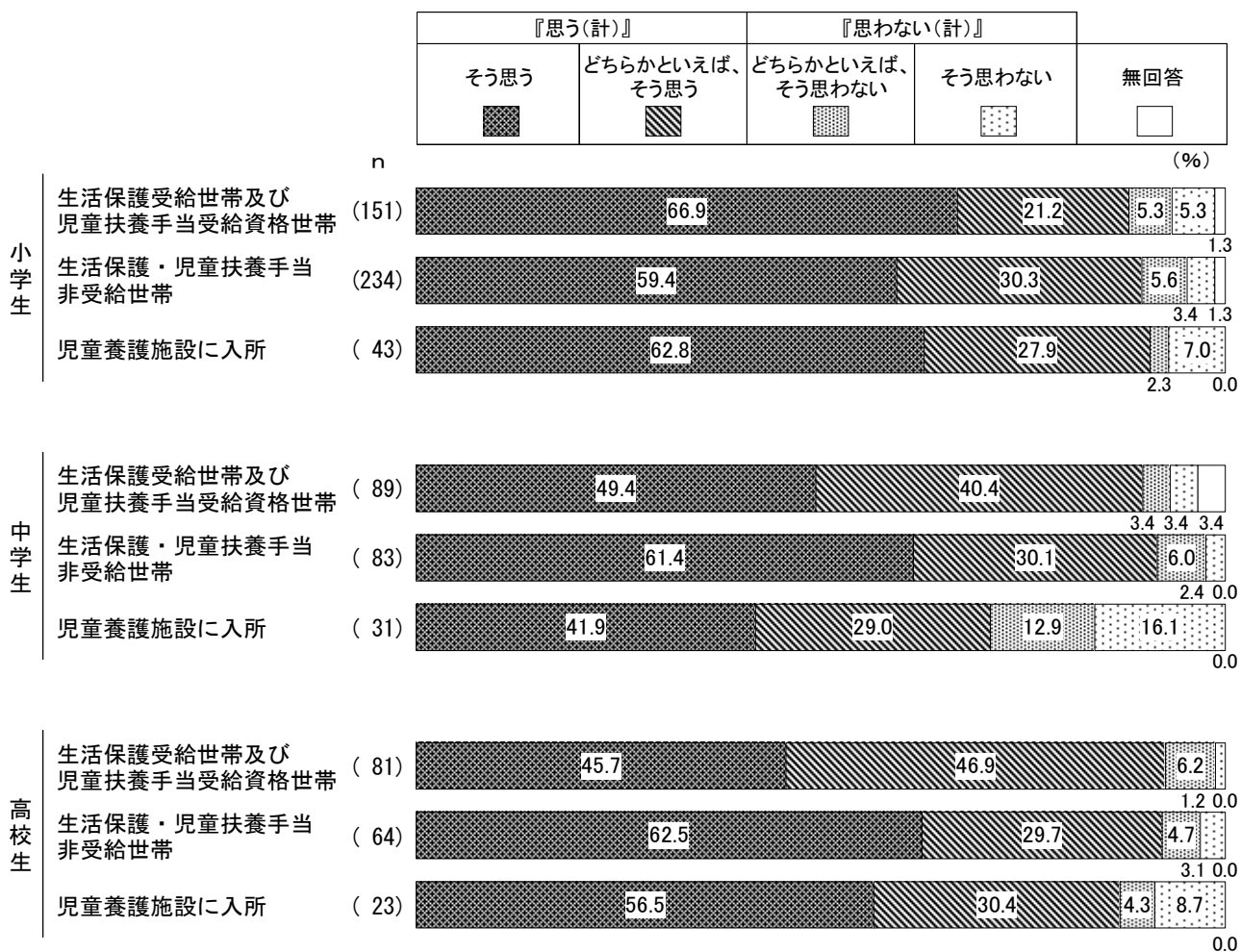
(どれか1つに○をつけてください)

図表2-2-11 将来のために今頑張りたいと思うか



将来のために、今、頑張りたいと思うか聞いたところ、「そう思う」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で55.9%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で62.0%、児童養護施設に入所で55.6%と最も高く、これに「どちらかといえば、そう思う」を合わせた『思う(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で89.2%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で90.6%、児童養護施設に入所で83.9%と高くなっている。(図表2-2-11)

図表 2-2-12 将来のために今頑張りたいと思うか—教育段階別

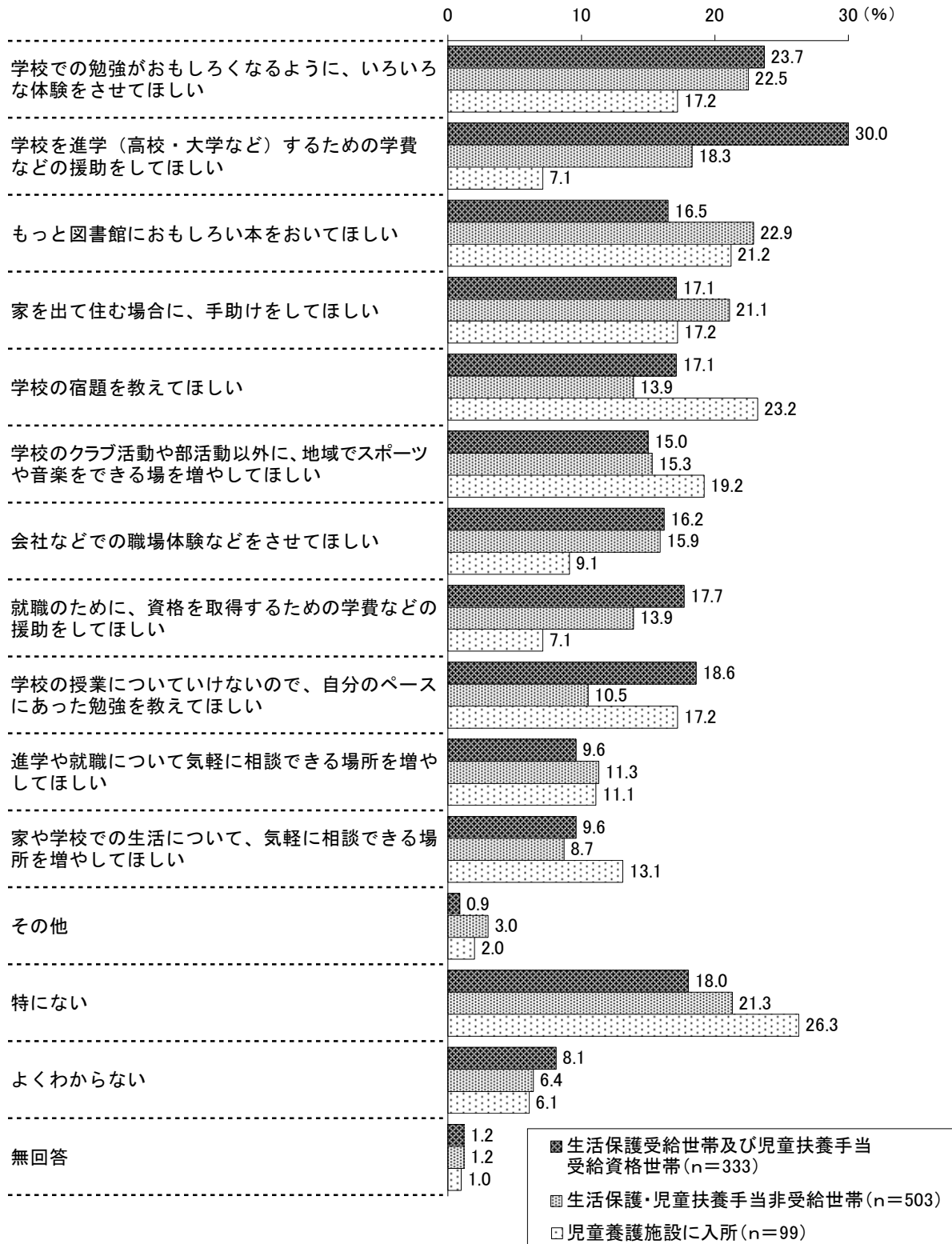


教育段階別にみると、「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた『思う(計)』は、中学生の児童養護施設に入所で70.9%となっており、それ以外はいずれも8割台半ばから9割台となっている。(図表2-2-12)

(6) 日常生活や学校の勉強、将来の仕事のことで父母以外の人から手助けしてほしいこと

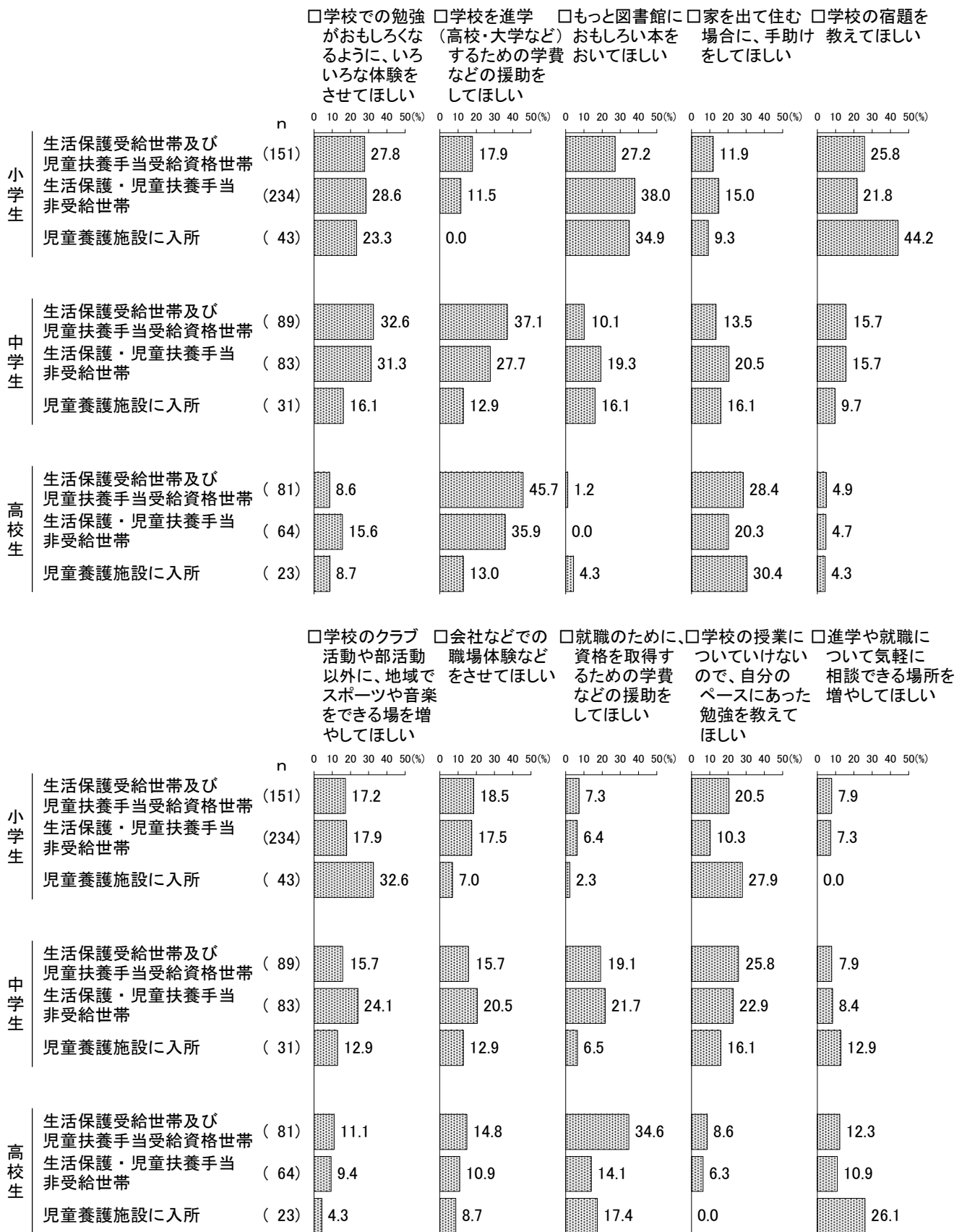
問9 ふだんの生活、学校の勉強、将来の仕事のことで、お父さんやお母さん以外の人から、どのような手助けをしてほしいですか。(してほしいと思うこと、すべてに○をつけてください)

図表2-2-13 日常生活や学校の勉強、将来の仕事のことで父母以外の人から手助けしてほしいこと



ふだんの生活、学校の勉強、将来の仕事のことで、お父さんやお母さん以外の人から、どのような手助けをしてほしいか聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「学校を進学するための学費などの援助をしてほしい」が30.0%で最も高く、次いで「学校での勉強がおもしろくなるように、いろいろな体験をさせてほしい」(23.7%)、「学校の授業についていけないので、自分のペースにあった勉強を教えてください」(18.6%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「もっと図書館におもしろい本をおいてほしい」が22.9%で最も高く、次いで「学校での勉強がおもしろくなるように、いろいろな体験をさせてほしい」(22.5%)、「家を出て住む場合に、手助けをしてほしい」(21.1%)などの順となっている。児童養護施設に入所では「学校の宿題を教えてください」が23.2%で最も高く、次いで「もっと図書館におもしろい本をおいてほしい」(21.2%)、「学校のクラブ活動や部活動以外に、地域でスポーツや音楽をできる場を増やしてほしい」(19.2%)などの順となっている。(図表2-2-13)

図表 2-2-14 日常生活や学校の勉強、将来の仕事のことで父母以外の人から手助けしてほしいこと
—教育段階別（上位10項目）



教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「学校での勉強がおもしろくなるように、いろいろな体験をさせてほしい」(27.8%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「もっと図書館におもしろい本をおいてほしい」(38.0%)が第1位となっている。児童養護施設に入所では「学校の宿題を教えてほしい」(44.2%)が第1位となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「学校を進学するための学費などの援助をしてほしい」(37.1%)が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「学校での勉強がおもしろくなるように、いろいろな体験をさせてほしい」(31.3%)が第1位となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「学校を進学するための学費などの援助をしてほしい」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「家を出て住む場合に、手助けをしてほしい」(30.4%)が第1位となっている。(図表2-2-14)

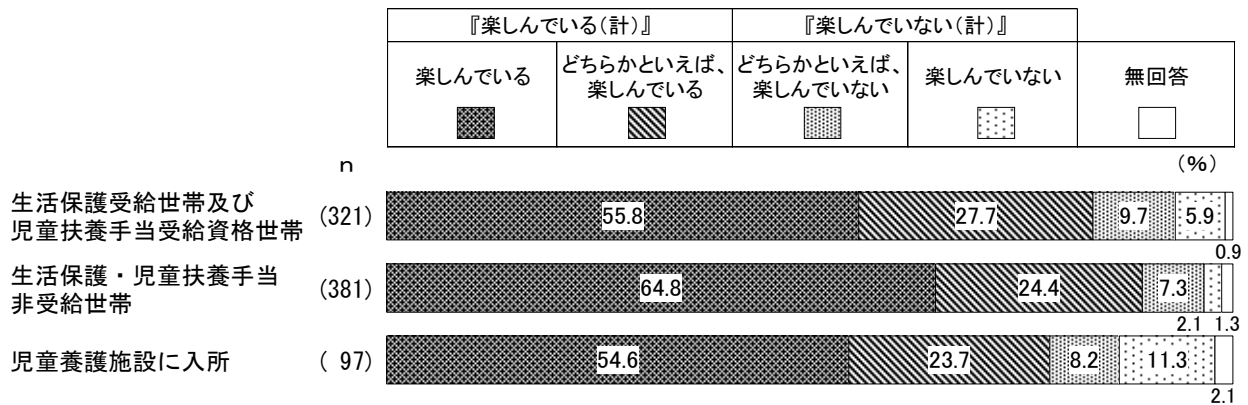
第3節 子ども・若者の学校生活

(1) 学校生活の過ごし方

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください)

問10 あなたは、学校を楽しんでいますか。(どれか1つに○をつけてください)

図表2-3-1 学校生活の過ごし方

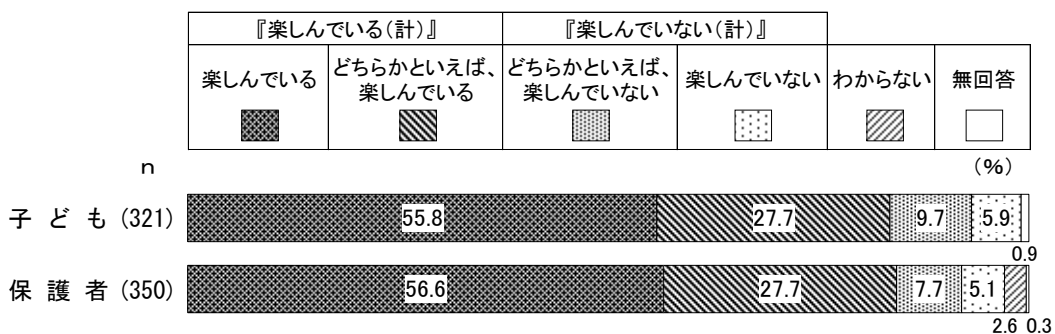


小学生・中学生・高校生に、学校を楽しんでいるか聞いたところ、「楽しんでいる」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で55.8%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で64.8%、児童養護施設に入所で54.6%と最も高く、これに「どちらかといえば、楽しんでいる」を合わせた『楽しんでいる(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で83.5%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で89.2%、児童養護施設に入所で78.3%と高くなっている。

(図表2-3-1)

図表2-3-2 学校生活の過ごし方

—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較

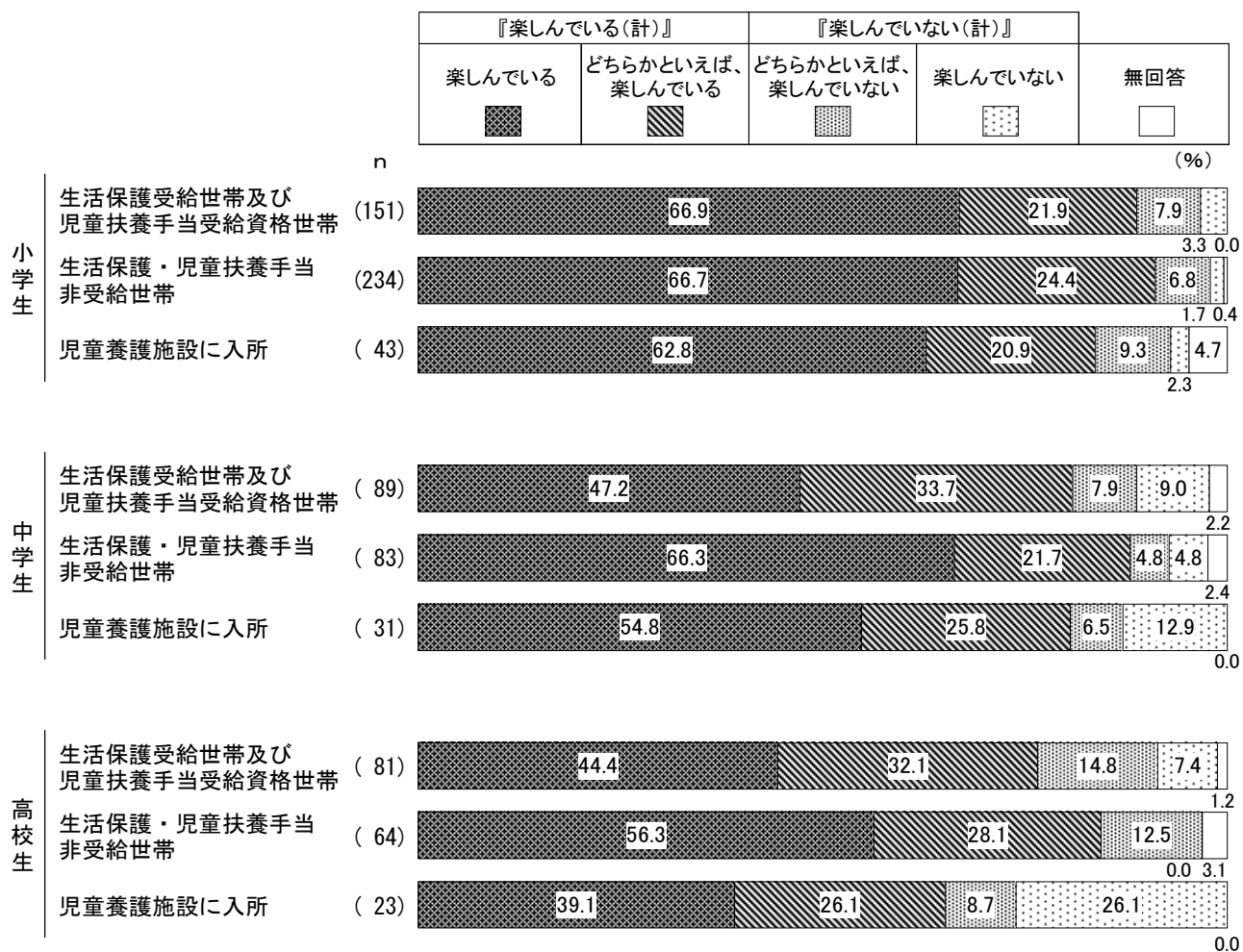


(注1) 保護者に対する質問：「問16 宛名のお子さんは、学校生活を楽しんでいますか。(単数回答)」

(注2) 「わからない」は、保護者向けアンケートのみ選択肢に加えている。

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者(62ページ参照)と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表2-3-2)

図表 2-3-3 学校生活の過ごし方—教育段階別



教育段階別にみると、「楽しんでいる」と「どちらかといえば、楽しんでいる」を合わせた『楽しんでいる(計)』は、高校生の児童養護施設に入所で65.2%、高校生の生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で76.5%となっており、それ以外はいずれも8割以上となっている。

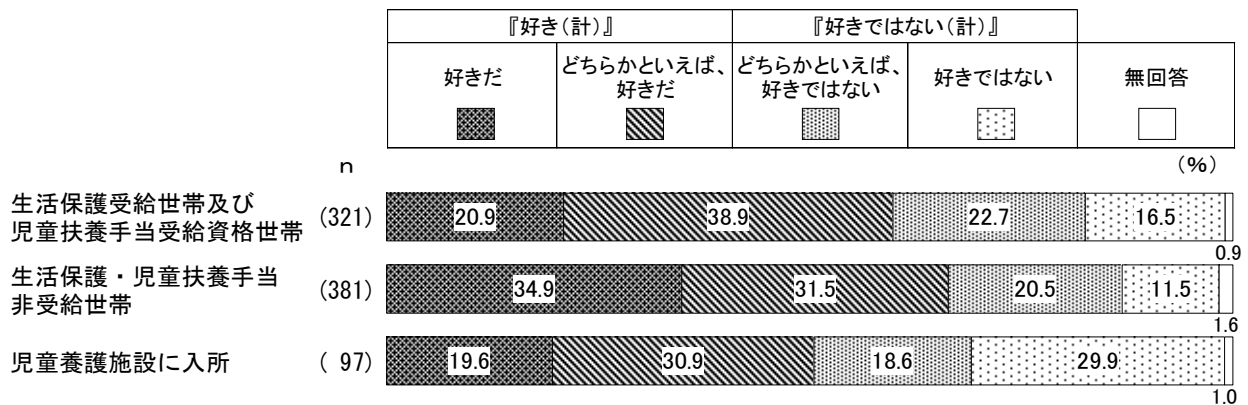
(図表 2-3-3)

(2) 勉強が好きか

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

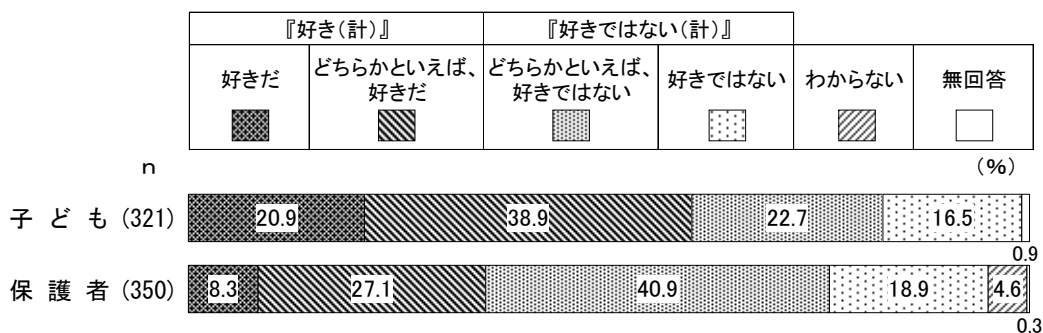
問11 あなたは、学校での勉強が好きですか。(どれか1つに○をつけてください)

図表2-3-4 勉強が好きか



小学生・中学生・高校生に、学校での勉強が好きか聞いたところ、「好きだ」と「どちらかといえば、好きだ」を合わせた『好き(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で59.8%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で66.4%、児童養護施設に入所で50.5%となっている。一方、「どちらかといえば、好きではない」と「好きではない」を合わせた『好きではない(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で39.2%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で32.0%、児童養護施設に入所で48.5%となっている。(図表2-3-4)

図表2-3-5 勉強が好きか—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較

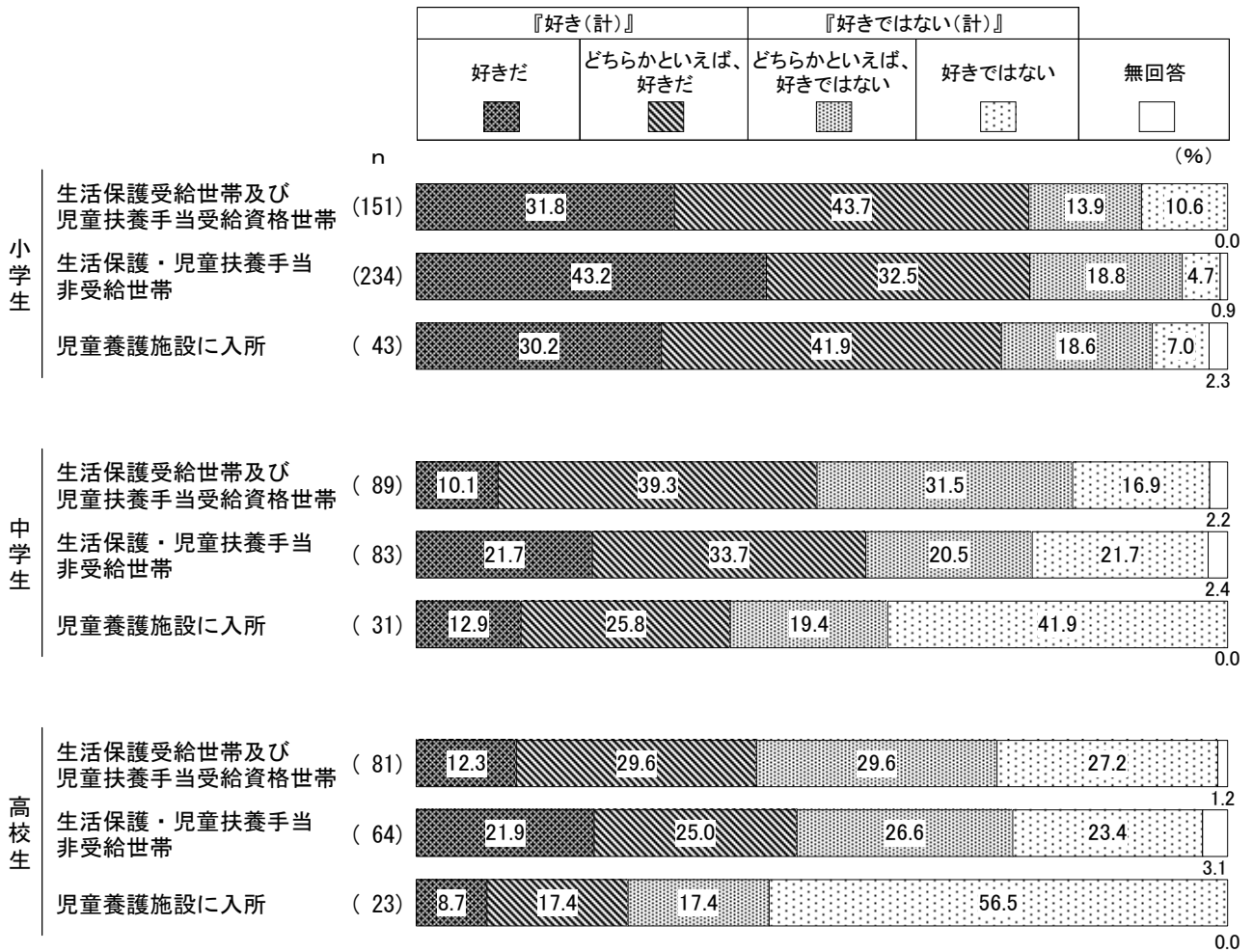


(注1) 保護者に対する質問:「問17 宛名のお子さんは、勉強が好きですか。(単数回答)」

(注2) 「わからない」は、保護者向けアンケートのみ選択肢に加えている。

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者(86ページ参照)と比較すると、「好きだ」と「どちらかといえば、好きだ」を合わせた『好き(計)』は子どもで59.8%となっており、保護者(35.4%)より24.4ポイント高くなっている。(図表2-3-5)

図表 2-3-6 勉強が好きか—教育段階別



教育段階別にみると、小学生については、「好きだ」と「どちらかといえば、好きだ」を合わせた『好き(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で75.5%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で75.7%、児童養護施設に入所で72.1%と高くなっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では『好き(計)』は49.4%で、「どちらかといえば、好きではない」と「好きではない」を合わせた『好きではない(計)』(48.4%)とほぼ同じ割合となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では『好き(計)』が55.4%で、『好きではない(計)』(42.2%)を上回っている。児童養護施設に入所では『好きではない(計)』が61.3%で、『好き(計)』(38.7%)を上回っている。

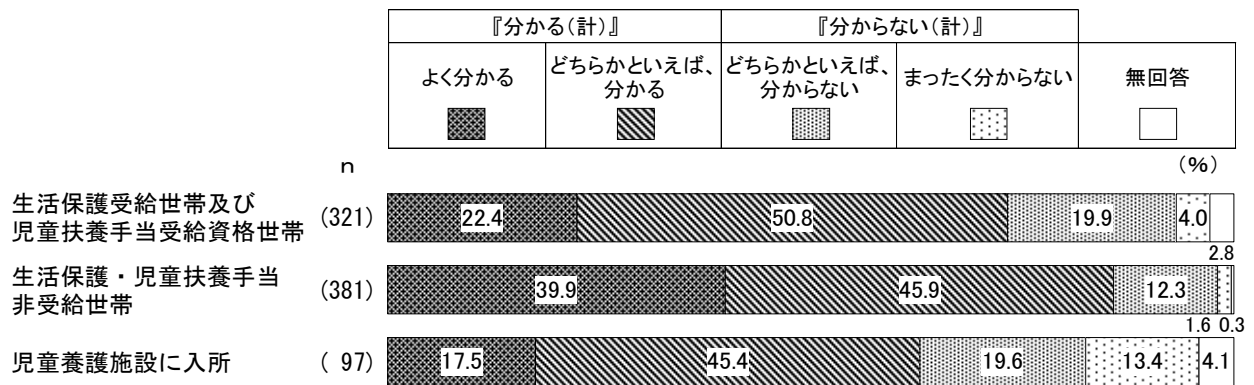
高校生については、『好きではない(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で56.8%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で50.0%、児童養護施設に入所で73.9%と高くなっている。(図表2-3-6)

(3) 学校での学習の理解度

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

問12 あなたは、学校での勉強がどれくらい分かりますか。(どれか1つに○をつけてください)

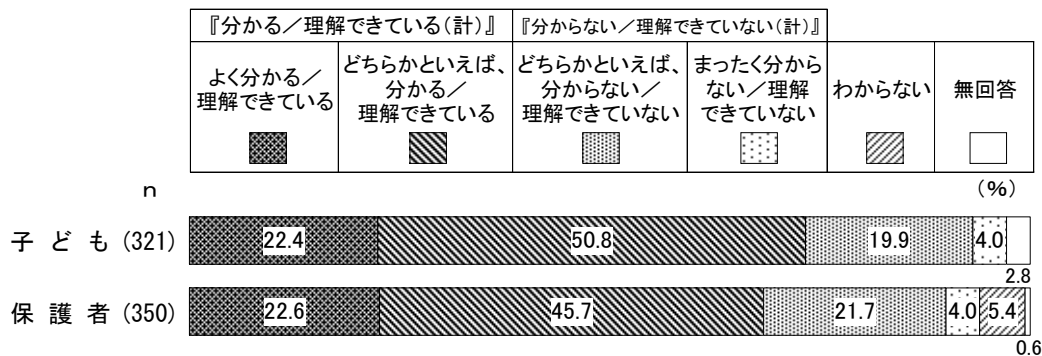
図表2-3-7 学校での学習の理解度



小学生・中学生・高校生に、学校での勉強がどれくらい分かるか聞いたところ、「よく分かる」と「どちらかといえば、分かる」を合わせた『分かる(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で73.2%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で85.8%、児童養護施設に入所で62.9%と高くなっている。(図表2-3-7)

図表2-3-8 学校での学習の理解度

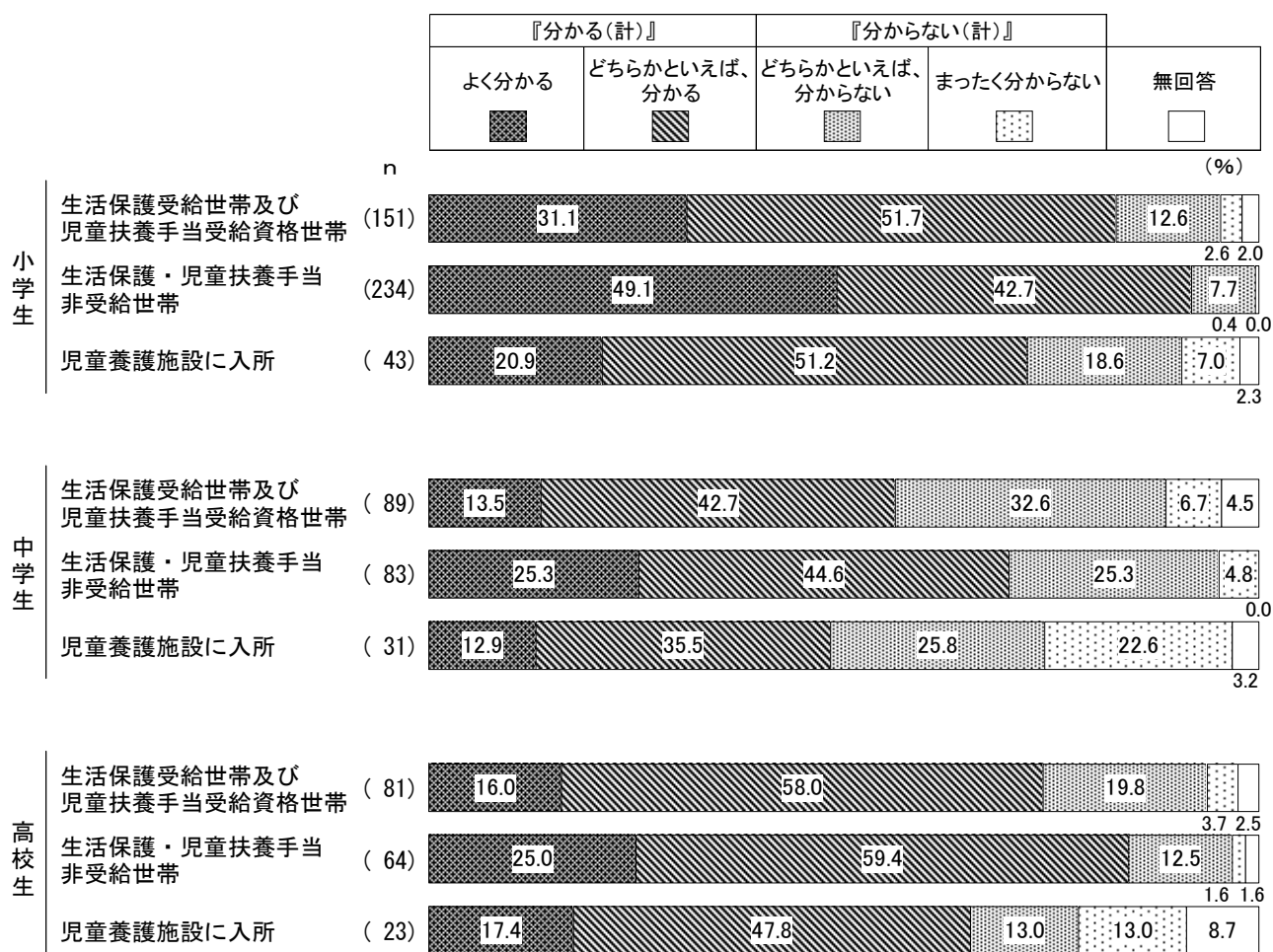
—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較



- (注1) 保護者に対する質問:「問18 宛名のお子さんは、学校での学習をどの程度理解できていますか。(単数回答)」
- (注2) 保護者向けアンケートでは、子ども向けアンケートの選択肢中の「分かる」の文言を「理解できている」に、「分からない」の文言を「理解できていない」に置き換えている。
- (注3) 「わからない」は、保護者向けアンケートのみ選択肢に加えている。

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者(84ページ参照)と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表2-3-8)

図表 2-3-9 学校での学習の理解度—教育段階別



教育段階別にみると、小学生については、「よく分かる」と「どちらかといえば、分かる」を合わせた『分かる(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で82.8%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で91.8%、児童養護施設に入所で72.1%と高くなっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では『分かる(計)』は56.2%で、「どちらかといえば、分からない」と「まったく分からない」を合わせた『分からない(計)』(39.3%)を上回っている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では『分かる(計)』が69.9%で、『分からない(計)』(30.1%)を上回っている。児童養護施設に入所では『分かる(計)』が48.4%で、『分からない(計)』(48.4%)と同じ割合となっている。

高校生については、『分かる(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で74.0%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で84.4%、児童養護施設に入所で65.2%と高くなっている。

(図表 2-3-9)

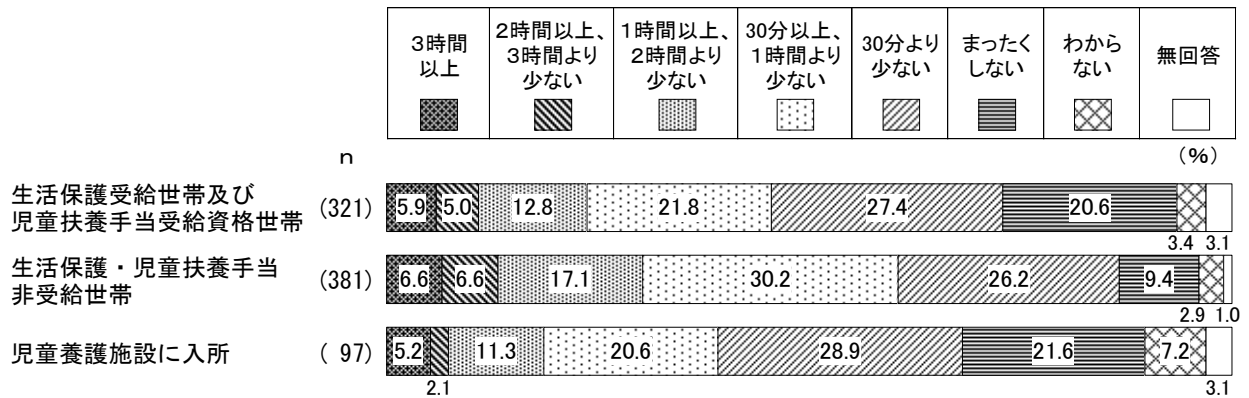
(4) 家庭での勉強時間

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

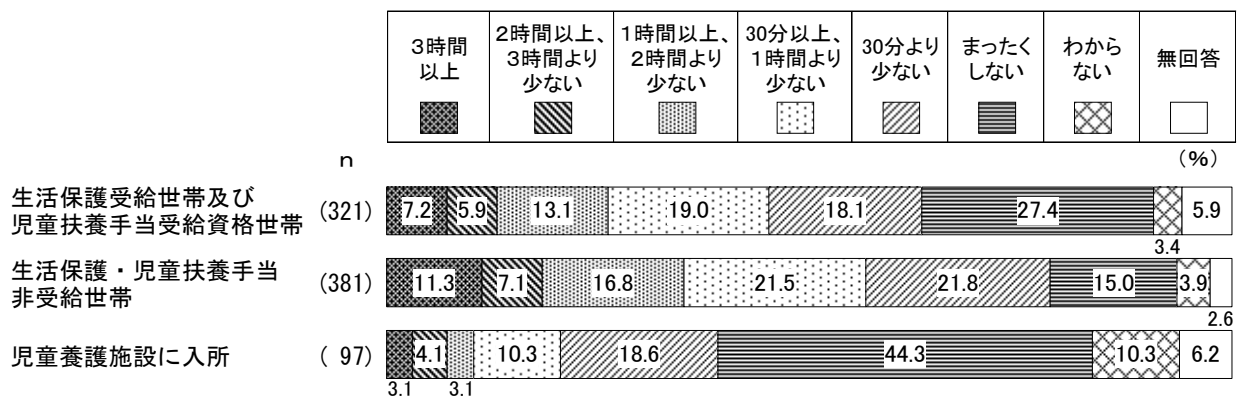
問13 あなたは、家で1日どのくらい勉強しますか。

((1)と(2)それぞれ、どれか1つに○をつけてください)

図表2-3-10 家庭での勉強時間(1) 学校のある日



図表2-3-11 家庭での勉強時間(2) 学校が休みの日



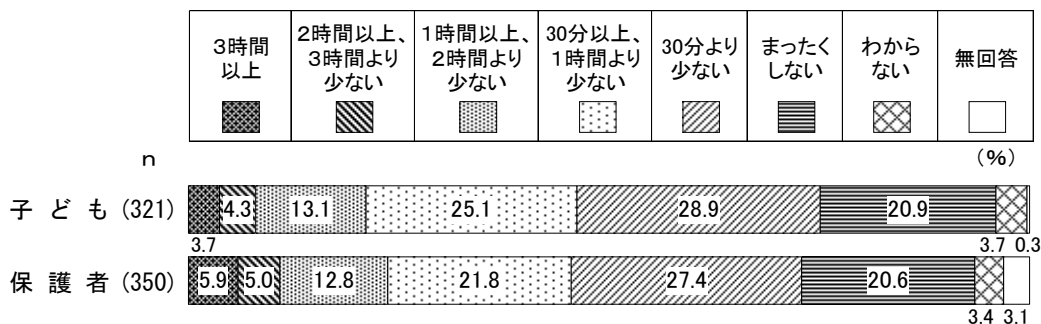
小学生・中学生・高校生に、家で1日どのくらい勉強するか聞いたところ、学校のある日については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「30分より少ない」が27.4%で最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」(21.8%)、「まったくしない」(20.6%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「30分以上、1時間より少ない」が30.2%で最も高く、次いで「30分より少ない」(26.2%)、「1時間以上、2時間より少ない」(17.1%)などの順となっている。児童養護施設に入所では「30分より少ない」が28.9%で最も高く、次いで「まったくしない」(21.6%)、「30分以上、1時間より少ない」(20.6%)などの順となっている。

(図表2-3-10)

学校が休みの日については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「まったくしない」が27.4%で最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」(19.0%)、「30分より少ない」(18.1%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「30分より少ない」が21.8%で最も高く、次いで「30分以上、1時間より少ない」(21.5%)、「1時間以上、2時間より少ない」(16.8%)などの順となっている。児童養護施設に入所では「まったくしない」が44.3%で最も高く、次いで「30分より少ない」(18.6%)、「30分以上、1時間より少ない」(10.3%)などの順となっている。(図表2-3-11)

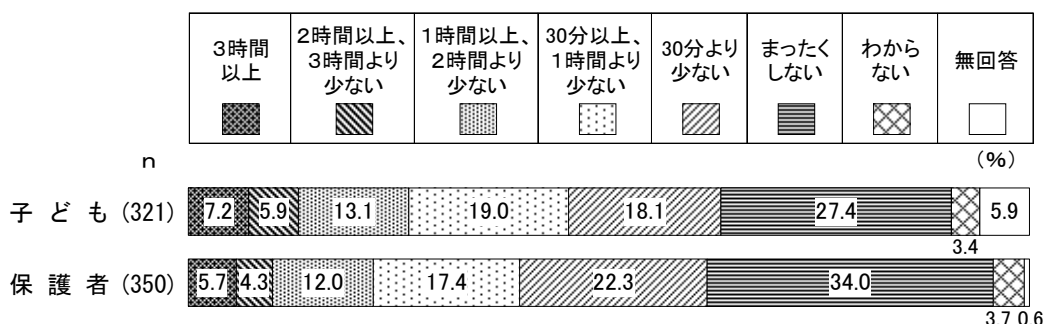
図表 2-3-12 家庭での勉強時間（1）学校のある日

—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較



図表 2-3-13 家庭での勉強時間（2）学校が休みの日

—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較

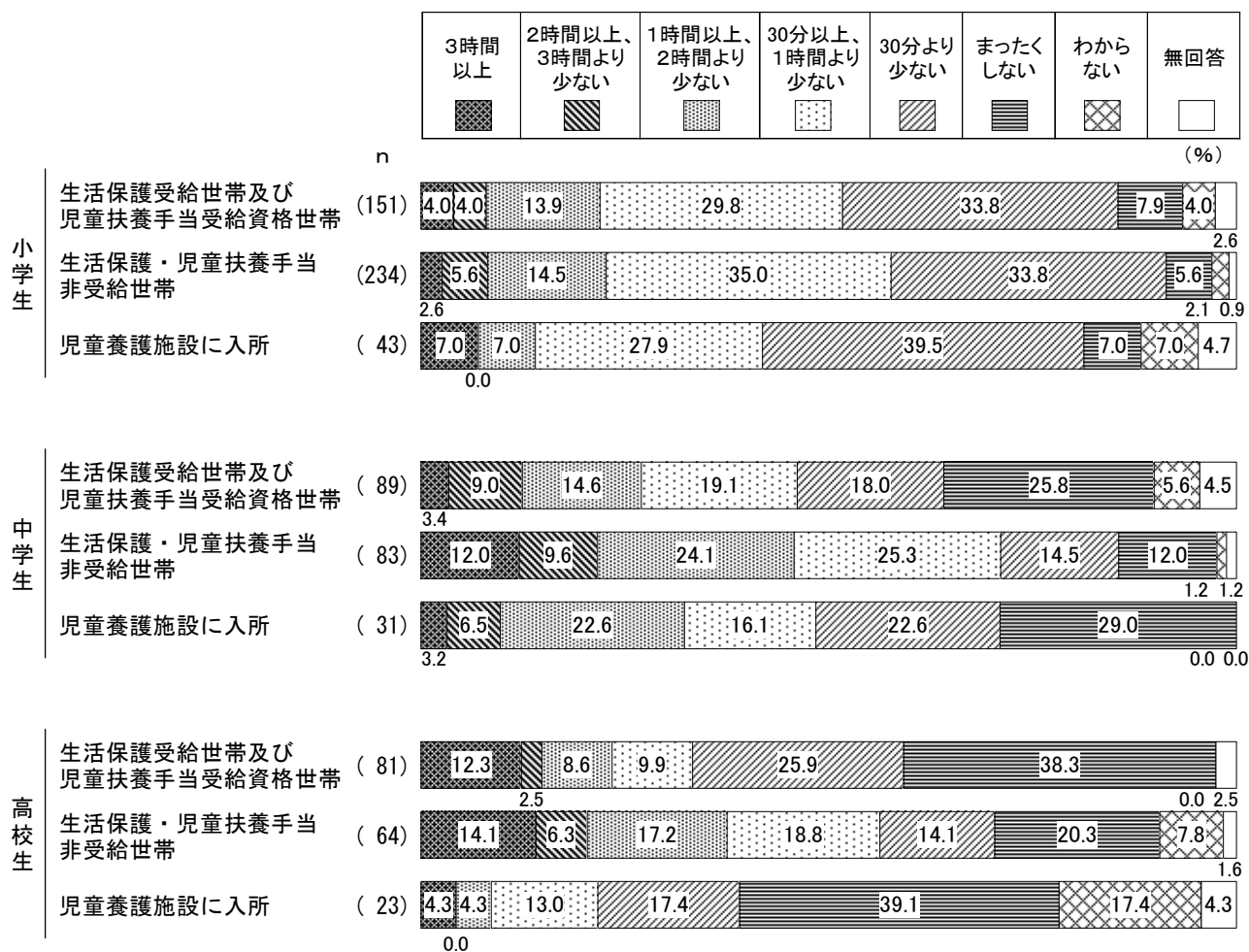


(注) 保護者に対する質問：「問19 宛名のお子さんは、家で1日どのくらい勉強しますか。（それぞれ単数回答）」

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者（88ページ参照）と比較すると、学校のある日については、大きな傾向の違いはみられない。（図表 2-3-12）

学校が休みの日については、「まったくしない」は保護者で34.0%となっており、子ども（27.4%）より6.6ポイント高くなっている。（図表 2-3-13）

図表 2-3-14 家庭での勉強時間（1）学校のある日－教育段階別



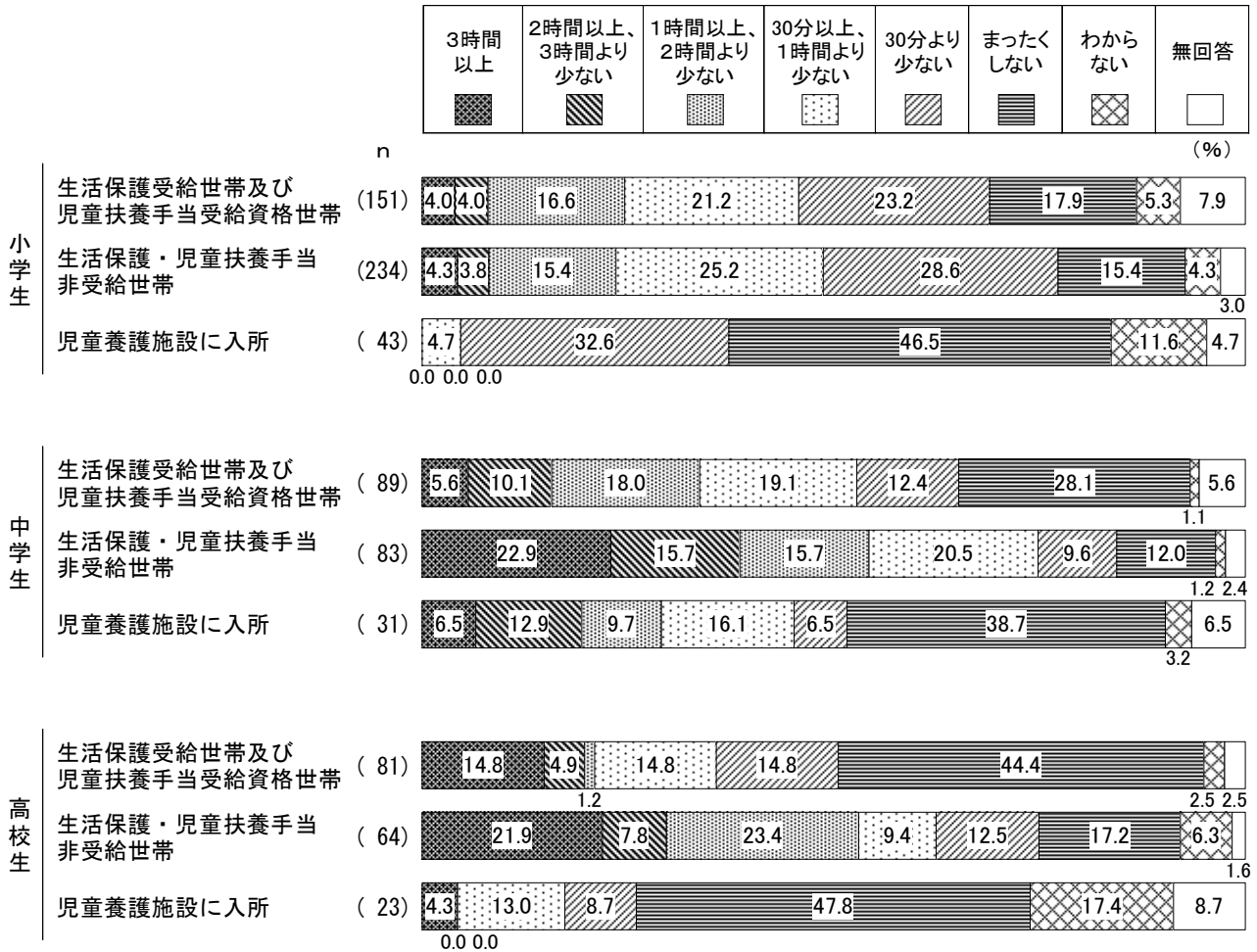
学校のある日について教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と児童養護施設に入所では「30分より少ない」が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「30分以上、1時間より少ない」(35.0%)が第1位となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と児童養護施設に入所では「まったくしない」が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「30分以上、1時間より少ない」(25.3%)が第1位となっている。

高校生については、いずれの調査種別でも「まったくしない」が第1位となっている。

(図表 2-3-14)

図表 2-3-15 家庭での勉強時間（2）学校が休みの日－教育段階別



学校が休みの日について教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「30分より少ない」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「まったくしない」（46.5%）が第1位となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と児童養護施設に入所では「まったくしない」が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「3時間以上」（22.9%）が第1位となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と児童養護施設に入所では「まったくしない」が第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「1時間以上、2時間より少ない」（23.4%）が第1位となっている。（図表 2-3-15）

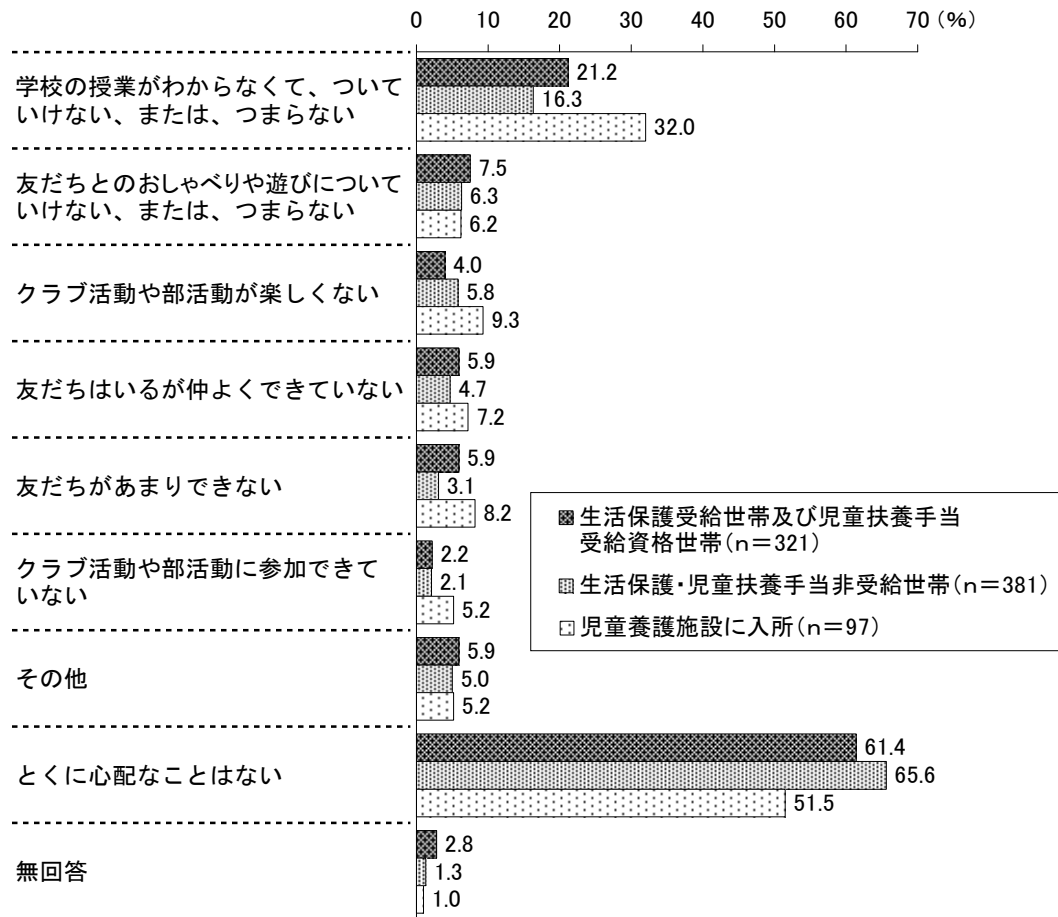
(5) 学校生活での心配ごと

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

問14 学校での生活で、心配なことはありますか。

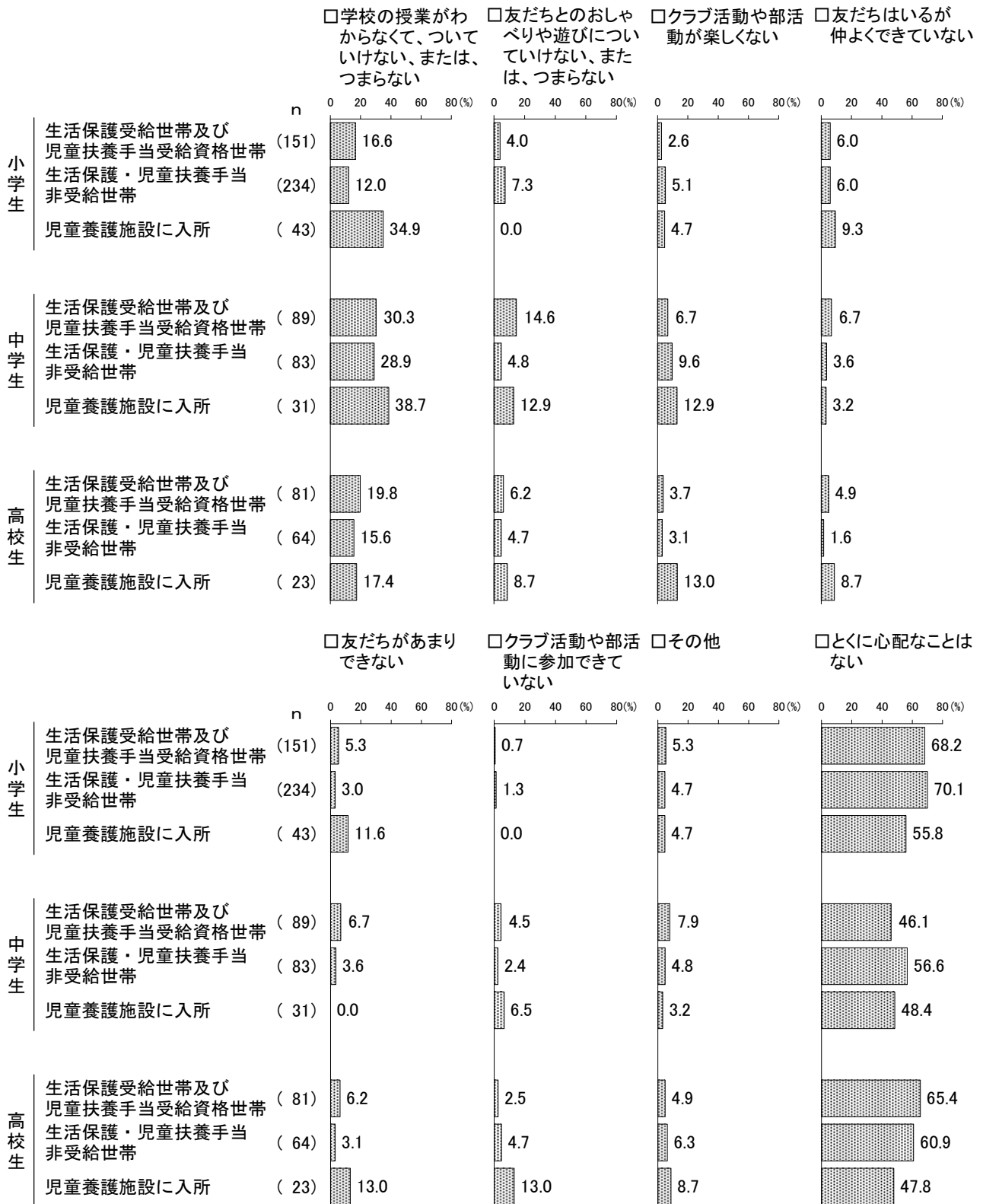
(心配だと思うこと、すべてに○をつけてください)

図表 2-3-16 学校生活での心配ごと



小学生・中学生・高校生に、学校での生活で、心配なことがあるか聞いたところ、「学校の授業がわからなくて、ついていけない、または、つまらない」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で21.2%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で16.3%、児童養護施設に入所で32.0%となっており、それ以外の選択肢はいずれも1割に満たない。一方、「とくに心配なことはない」は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で61.4%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で65.6%、児童養護施設に入所で51.5%と高くなっている。(図表 2-3-16)

図表 2-3-17 学校生活での心配ごと—教育段階別



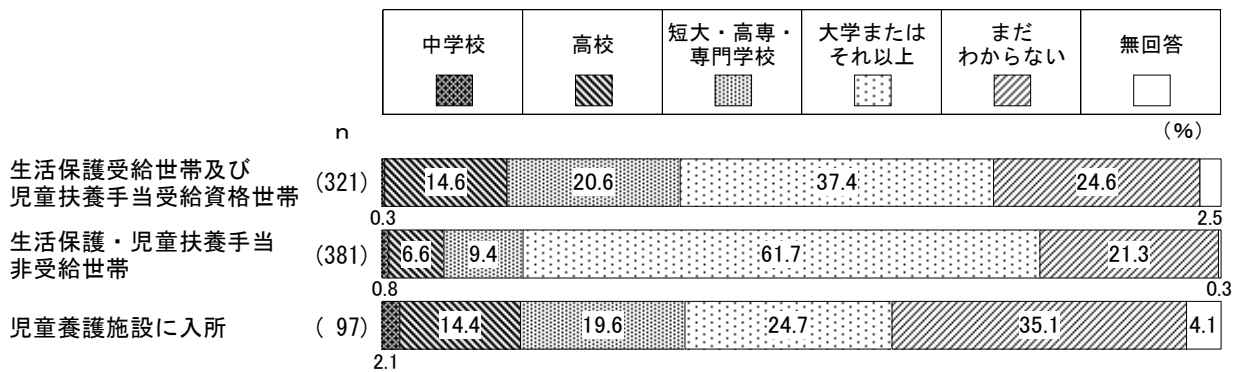
教育段階別にみると、「学校の授業がわからなくて、ついていけない、または、つまらない」は小学生の児童養護施設に入所で34.9%、中学生の生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で30.3%、中学生の生活保護・児童扶養手当非受給世帯で28.9%、中学生の児童養護施設に入所で38.7%と高くなっている。(図表 2-3-17)

(6) 希望する学歴

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

問15 あなたは、将来どの学校まで行きたいですか。(どれか1つに○をつけてください)

図表2-3-18 希望する学歴

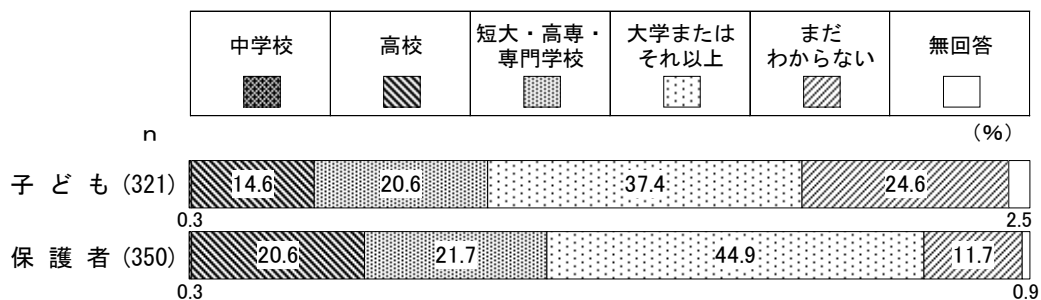


小学生・中学生・高校生に、将来どの学校まで行きたいか聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「大学またはそれ以上」が37.4%で最も高く、次いで「まだわからない」(24.6%)、「短大・高専・専門学校」(20.6%)などの順となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「大学またはそれ以上」が61.7%で最も高く、次いで「まだわからない」が21.3%となっている。児童養護施設に入所では「まだわからない」が35.1%で最も高く、次いで「大学またはそれ以上」(24.7%)、「短大・高専・専門学校」(19.6%)などの順となっている。

(図表2-3-18)

図表2-3-19 子どもが希望する学歴、保護者の想定・期待される学歴

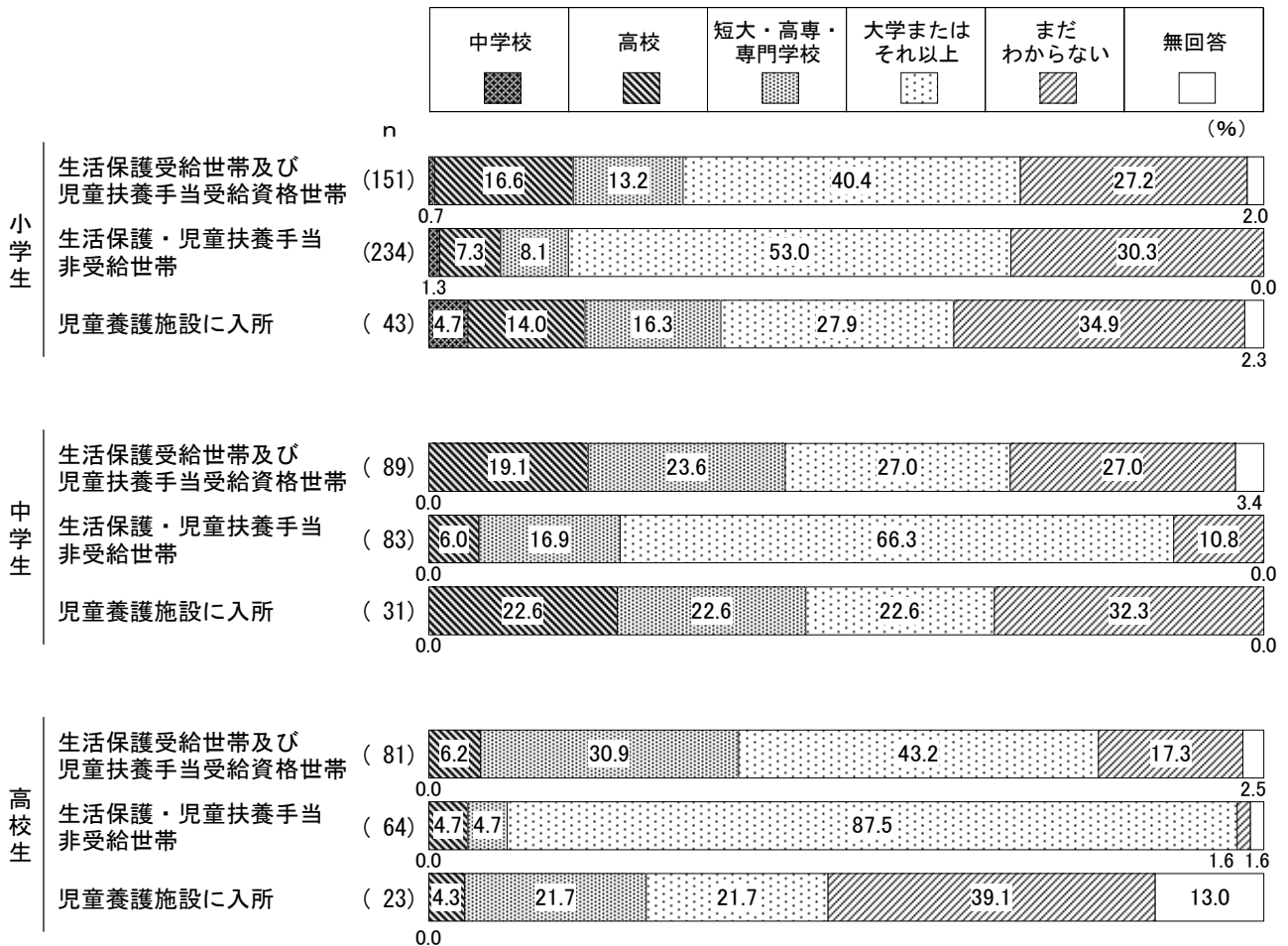
—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較



(注) 保護者に対する質問:「問22 宛名のお子さんについて、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。(単数回答)」

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者(99ページ参照)と比較すると、「大学またはそれ以上」は保護者で44.9%となっており、子ども(37.4%)より7.5ポイント高くなっている。「高校」は保護者で20.6%となっており、子ども(14.6%)より6.0ポイント高くなっている。「まだわからない」は子どもで24.6%となっており、保護者(11.7%)より12.9ポイント高くなっている。(図表2-3-19)

図表 2-3-20 希望する学歴—教育段階別



教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「大学またはそれ以上」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「まだわからない」が34.9%で最も高く、次いで「大学またはそれ以上」が27.9%となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「大学またはそれ以上」(27.0%)と「まだわからない」(27.0%)がともに第1位となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「大学またはそれ以上」(66.3%)が第1位となっている。児童養護施設に入所では「まだわからない」が32.3%で最も高く、次いで「高校」、「短大・高専・専門学校」、「大学またはそれ以上」がいずれも22.6%となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「大学またはそれ以上」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「まだわからない」が39.1%で最も高く、次いで「短大・高専・専門学校」と「大学またはそれ以上」がともに21.7%となっている。(図表 2-3-20)

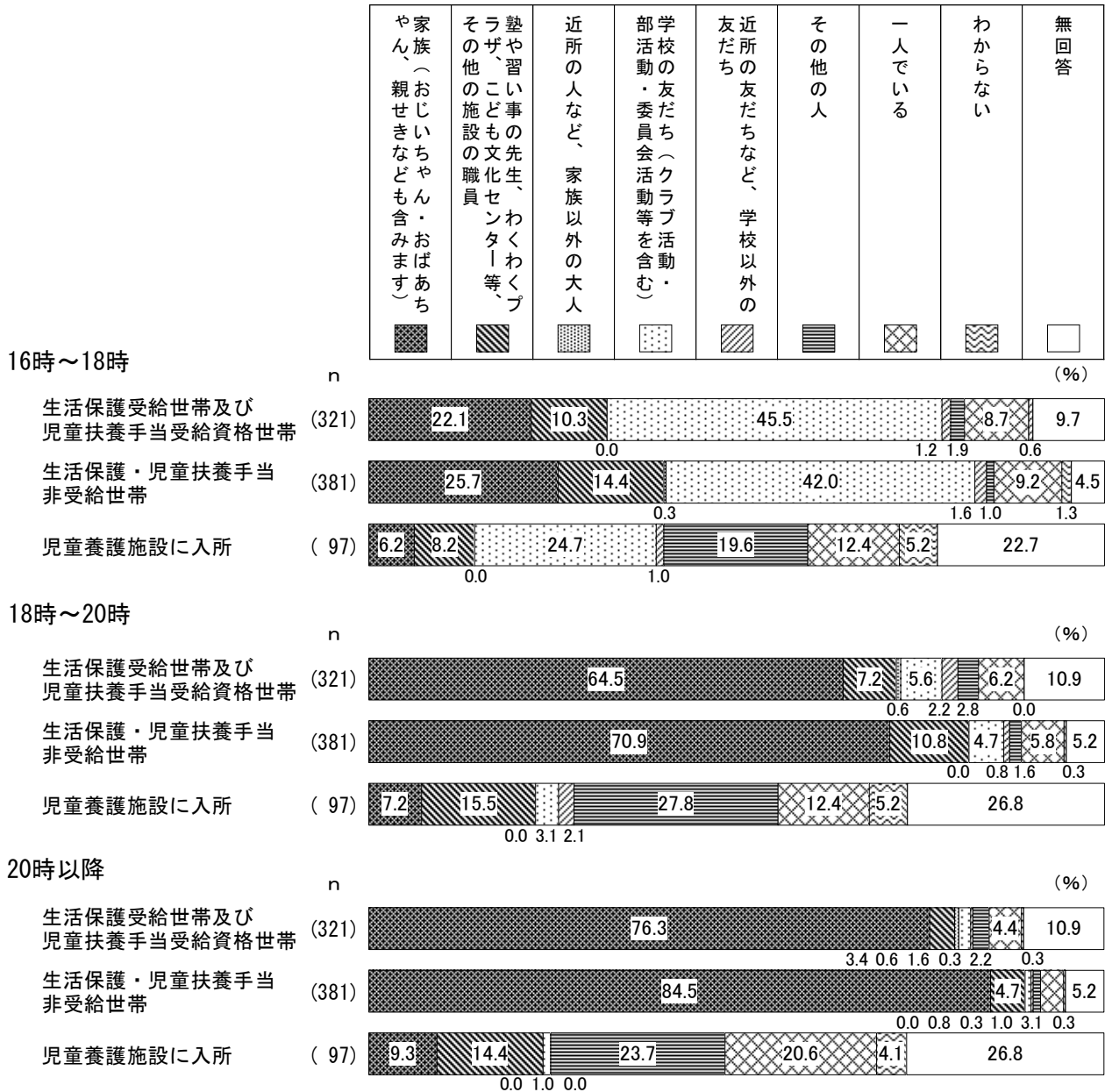
(7) 放課後の居場所 (誰と過ごすか)

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

問16 あなたは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰といることが最も多いですか。

(誰と過ごすか、時間ごとに1つずつ選んで入れてください)

図表 2-3-21 放課後の居場所 (誰と過ごすか)



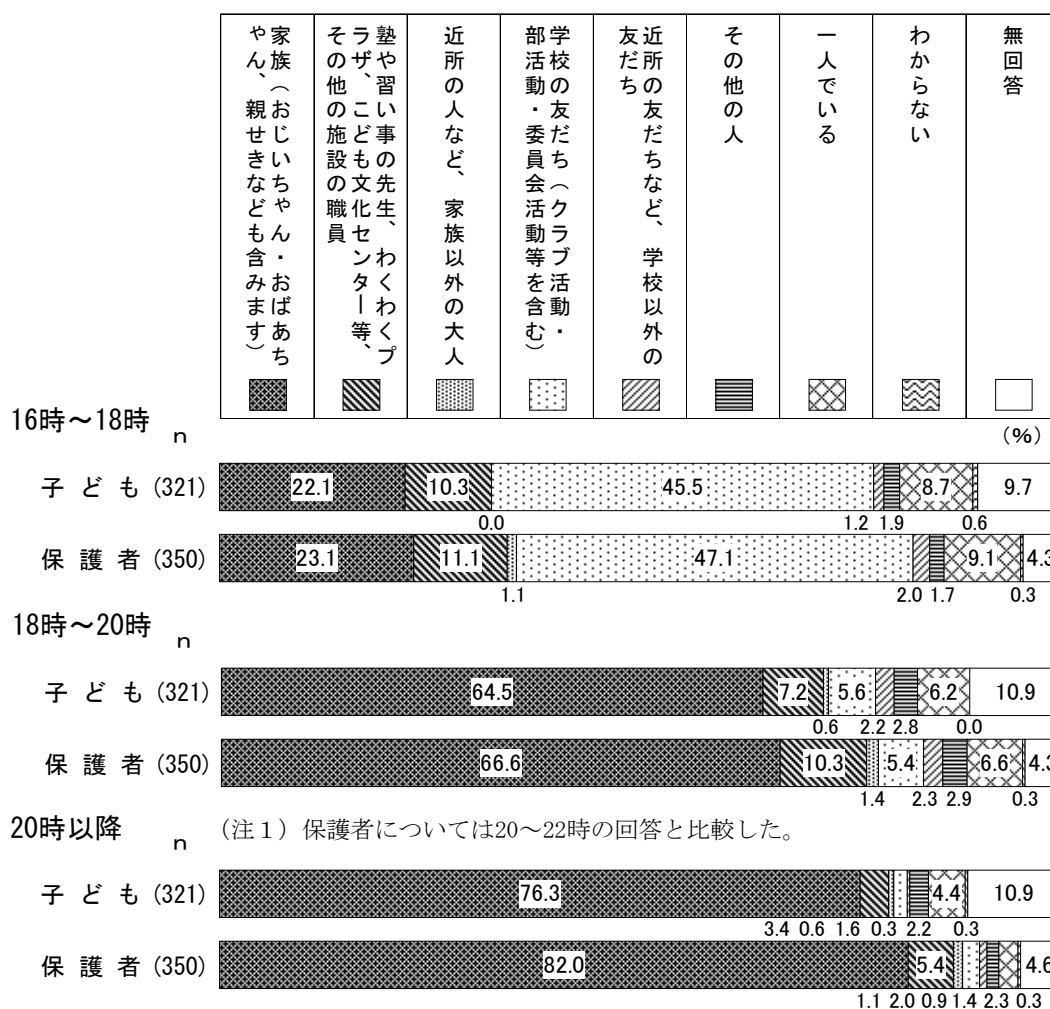
小学生・中学生・高校生に、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰といることが最も多いか、時間帯に分けて聞いたところ、16時～18時については、「学校の友だち」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で45.5%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で42.0%、児童養護施設に入所で24.7%と高くなっている。

18時～20時については、「家族」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で64.5%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で70.9%と高くなっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が27.8%で最も高く、次いで「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員」が15.5%となっている。

20時以降については、「家族」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で76.3%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で84.5%と高くなっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が23.7%で最も高く、次いで「一人でいる」が20.6%となっている。(図表2-3-21)

図表2-3-22 放課後の居場所（誰と過ごすか）

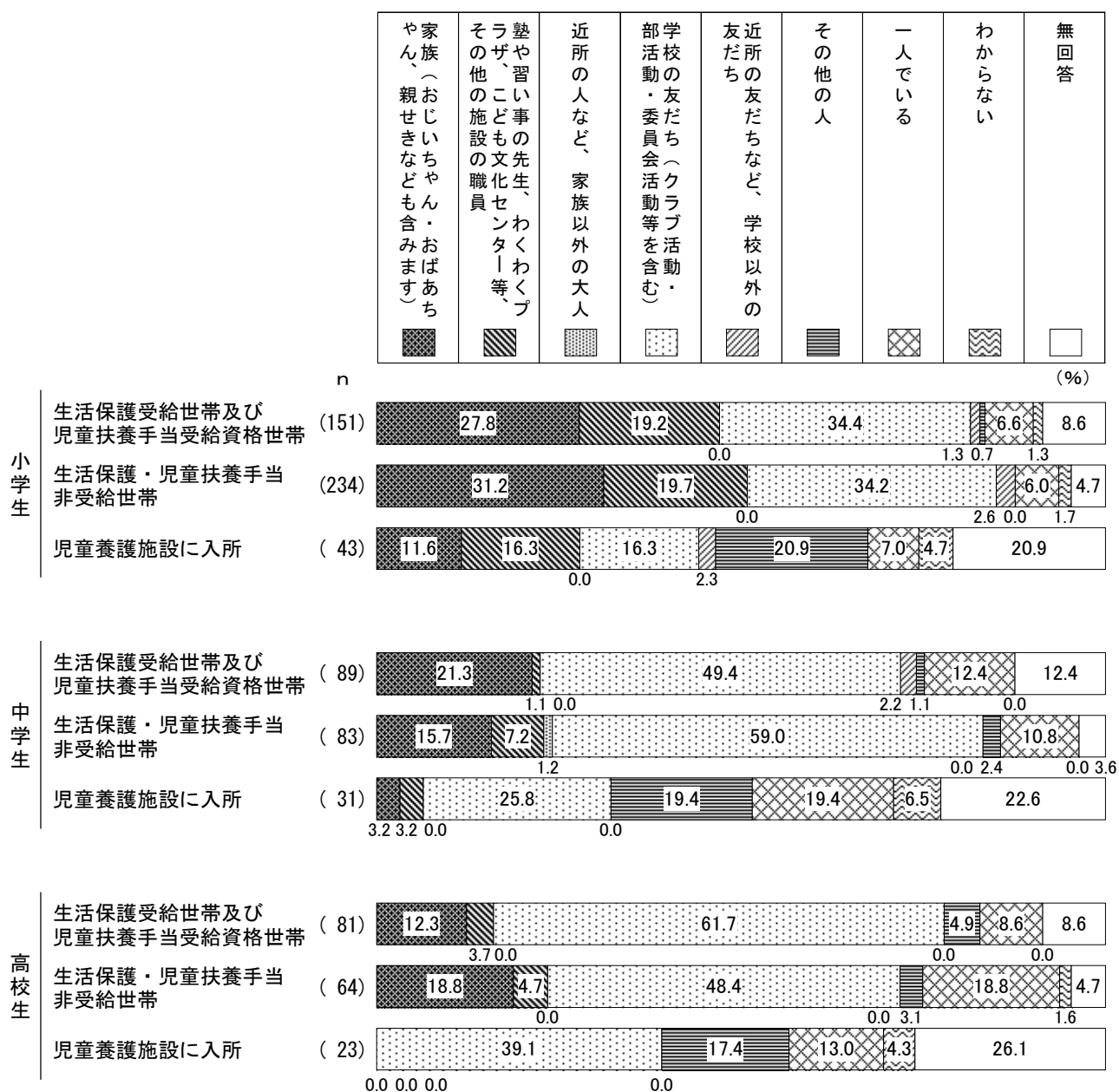
—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較



(注1) 保護者については20～22時の回答と比較した。
(注2) 保護者に対する質問：「問20 宛名のお子さんは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰といることが最も多いですか。(それぞれ単数回答)」

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者(66ページ参照)と比較すると、16時～18時、18～20時、20時以降のいずれの時間帯も大きな傾向の違いはみられない。(図表2-3-22)

図表 2-3-23 放課後の居場所（誰と過ごすか・16時～18時）－教育段階別



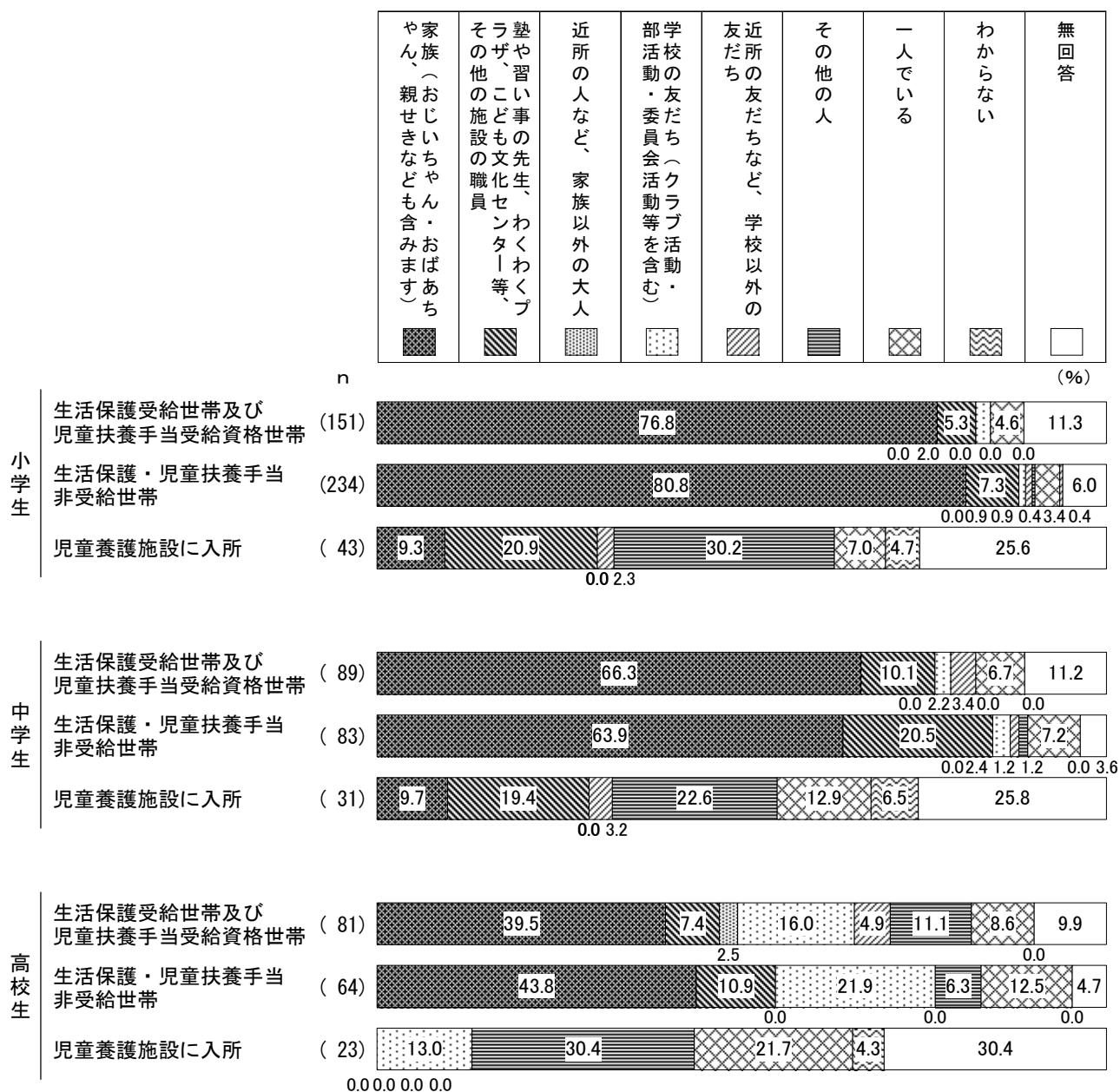
16時～18時に一緒に過ごす人について教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「学校の友だち」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が20.9%で最も高く、次いで「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員」と「学校の友だち」がともに16.3%となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「学校の友だち」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「学校の友だち」が25.8%で最も高く、次いで「その他の人」と「一人でいる」がともに19.4%となっている。

高校生については、いずれの調査種別でも「学校の友だち」が第1位となっている。

(図表 2-3-23)

図表 2-3-24 放課後の居場所（誰と過ごすか・18時～20時）－教育段階別

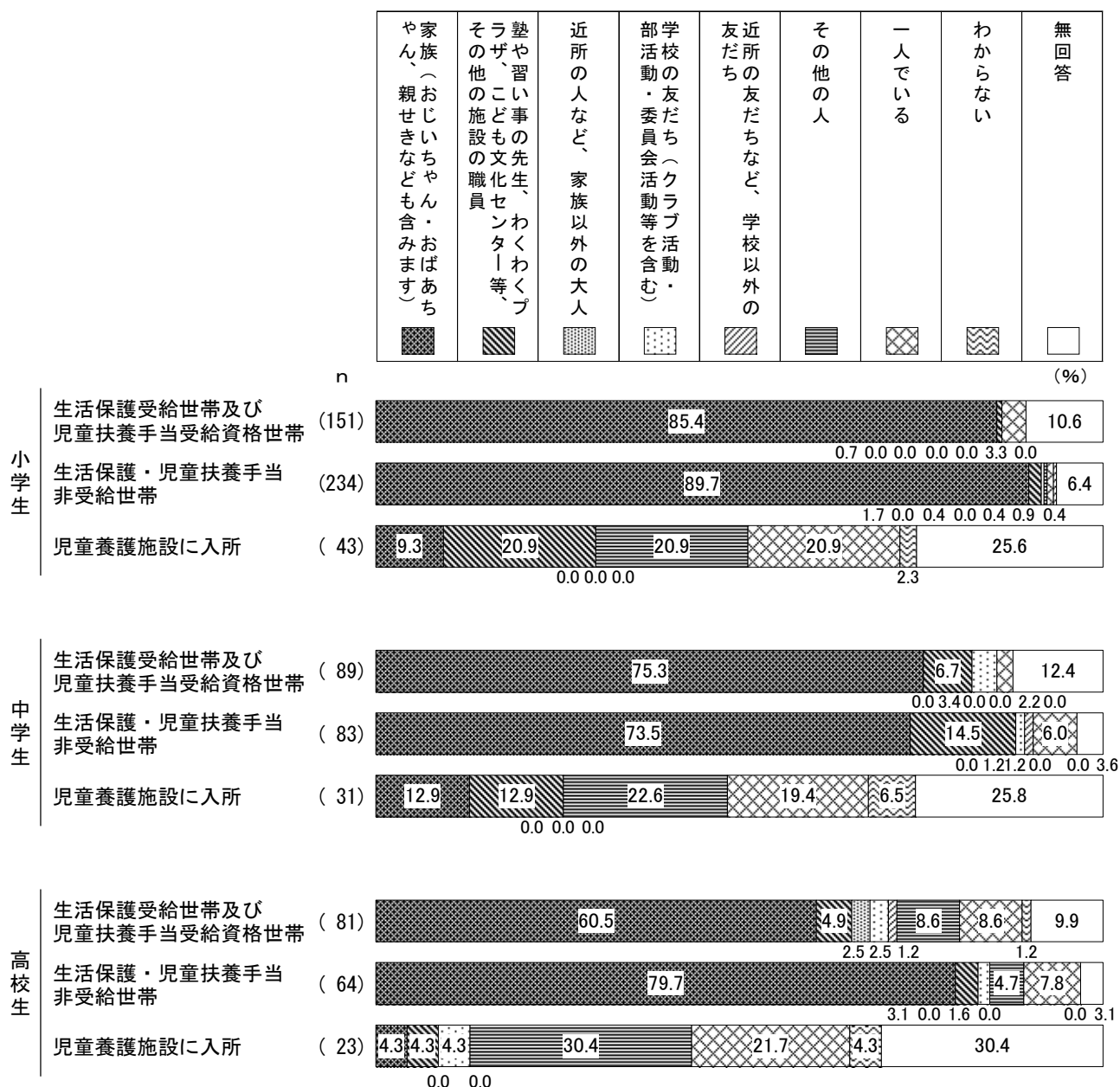


18時～20時に一緒に過ごす人について教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「家族」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が30.2%で最も高く、次いで「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員」が20.9%となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「家族」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が22.6%で最も高く、次いで「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員」が19.4%となっている。

高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「家族」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が30.4%で最も高く、次いで「一人でのいる」が21.7%となっている。（図表 2-3-24）

図表 2-3-25 放課後の居場所（誰と過ごすか・20時以降）－教育段階別



20時以降に一緒に過ごす人について教育段階別にみると、小学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「家族」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「塾や習い事の先生、わくわくプラザ、子ども文化センター等、その他の施設の職員」、「その他の人」、「一人である」がいずれも20.9%となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「家族」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が22.6%で最も高く、次いで「一人である」が19.4%となっている。

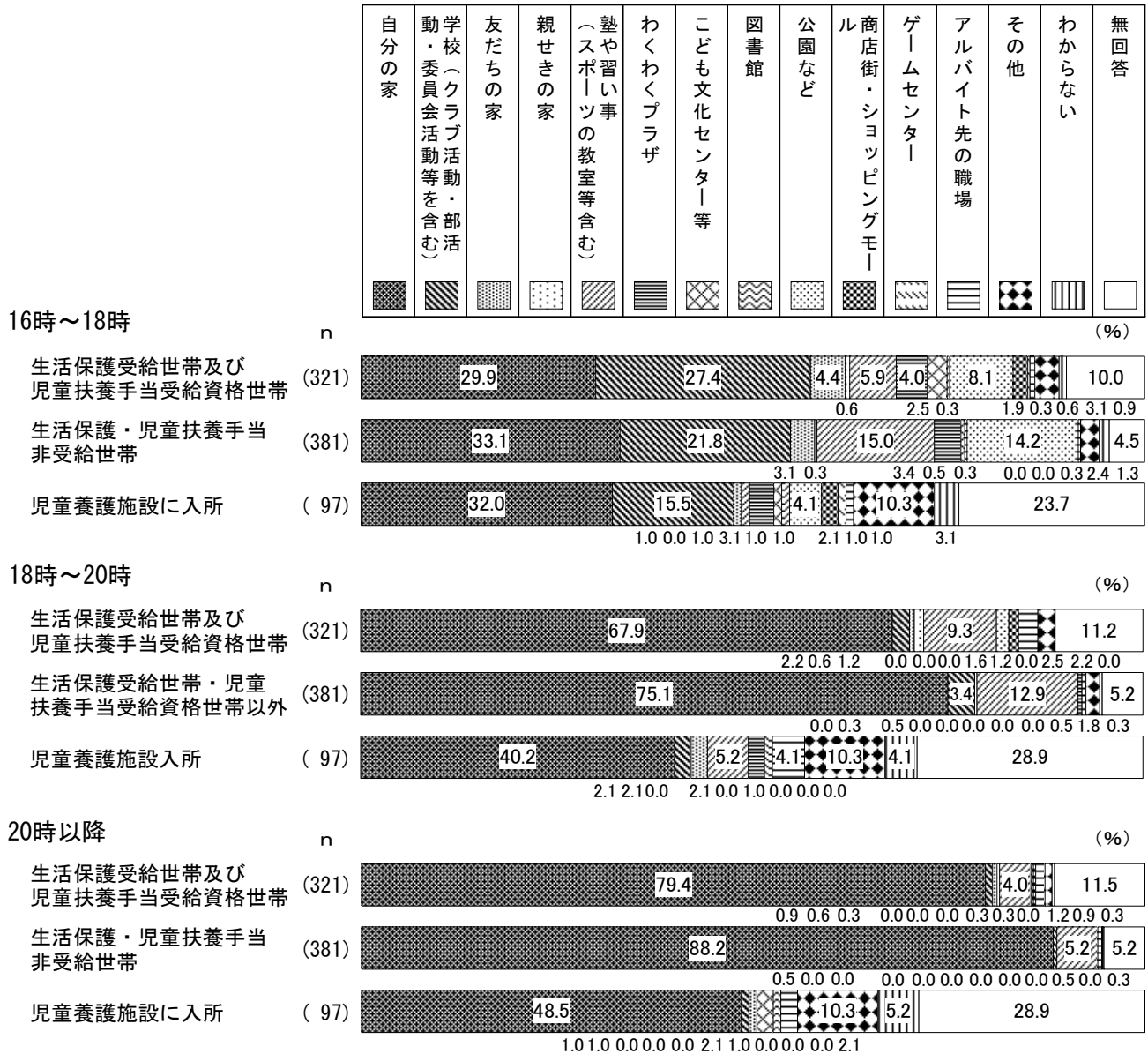
高校生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「家族」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「その他の人」が30.4%で最も高く、次いで「一人である」が21.7%となっている。（図表 2-3-25）

(8) 放課後の居場所 (どこで過ごすか)

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ教えてください)

問16 あなたは、学校のある日の放課後から夜にかけて、どこにいたことが最も多いですか。
(どこで過ごすか、時間ごとに1つずつ選んで入れてください)

図表 2-3-26 放課後の居場所 (どこで過ごすか)



小学生・中学生・高校生に、学校のある日の放課後から夜にかけて、どこにすることが最も多いか、時間帯に分けて聞いたところ、16時～18時については、「自分の家」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で29.9%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で33.1%、児童養護施設に入所で32.0%と高く、次いで「学校」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で27.4%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で21.8%、児童養護施設に入所で15.5%となっている。

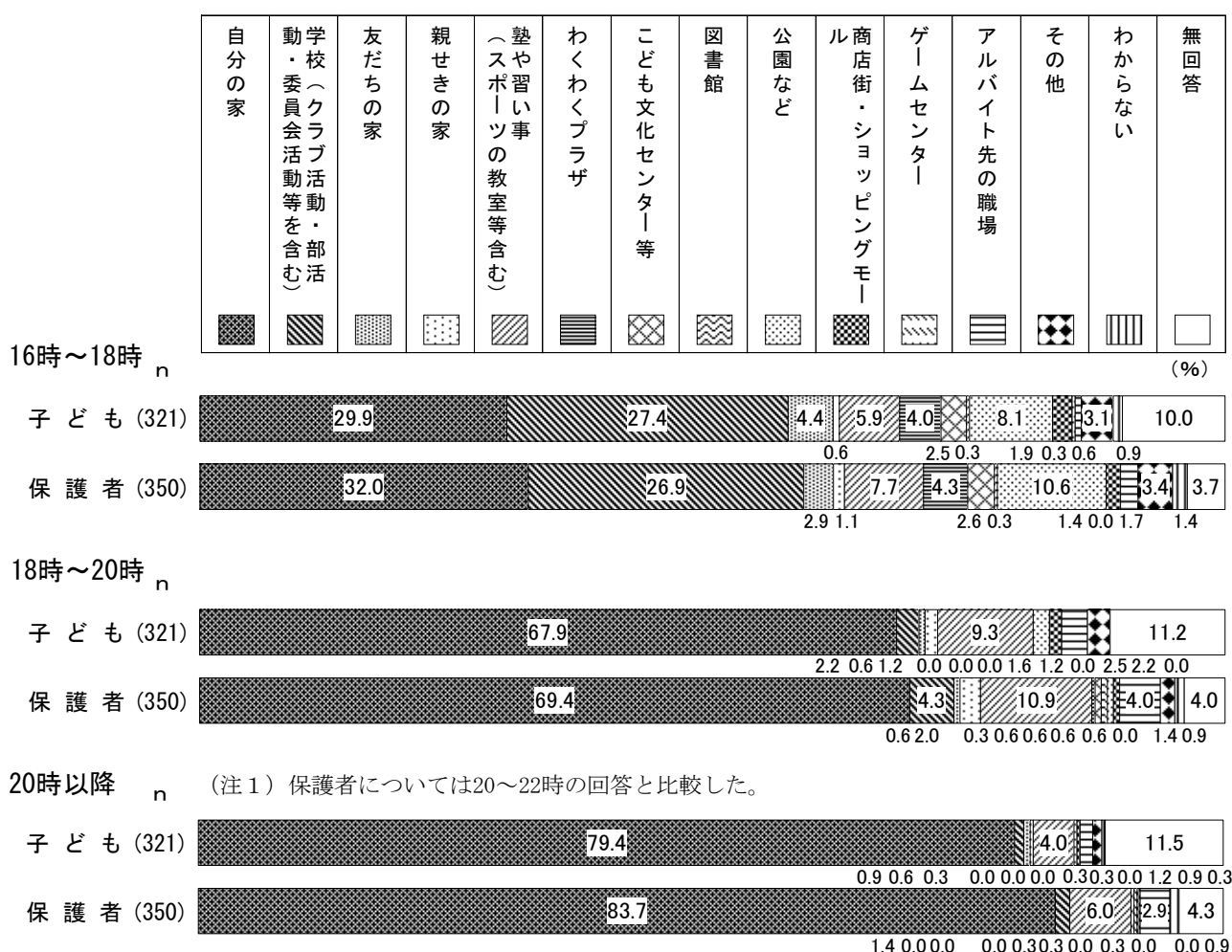
18時～20時については、「自分の家」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で67.9%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で75.1%、児童養護施設に入所で40.2%と高くなっている。

20時以降については、「自分の家」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で79.4%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で88.2%、児童養護施設に入所で48.5%と高くなっている。

(図表 2-3-26)

図表 2-3-27 放課後の居場所（どこで過ごすか）

—生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもと保護者の比較

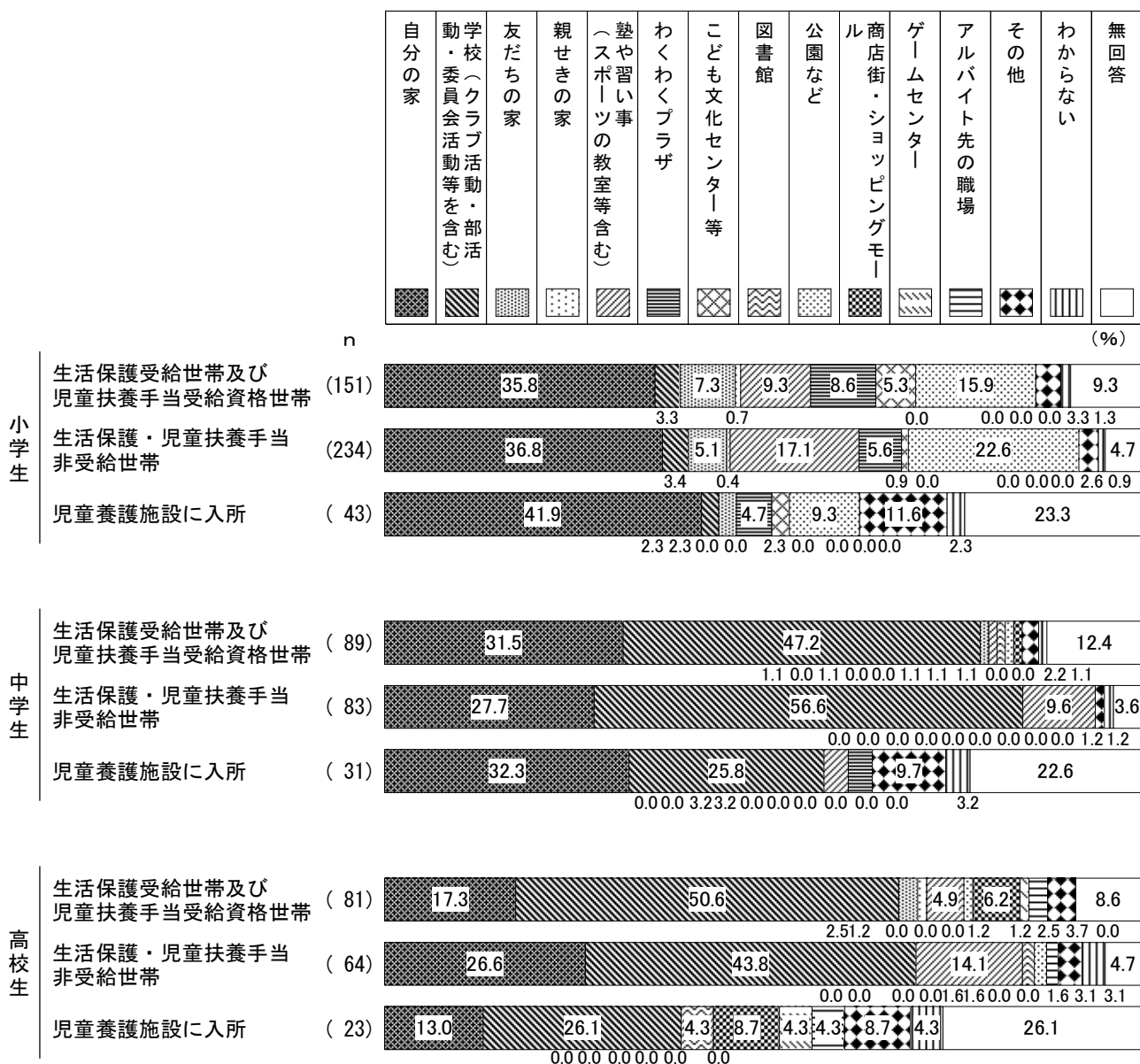


(注2) 保護者に対する質問：「問20 宛名のお子さんは、学校のある日の放課後から夜にかけて、どこにすることが最も多いですか。(それぞれ単数回答)」

生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯の子どもの回答を保護者 (71ページ参照) と比較すると、16時～18時、18～20時、20時以降のいずれの時間帯も大きな傾向の違いはみられない。

(図表 2-3-27)

図表 2-3-28 放課後の居場所（どこで過ごすか・16時～18時）－教育段階別

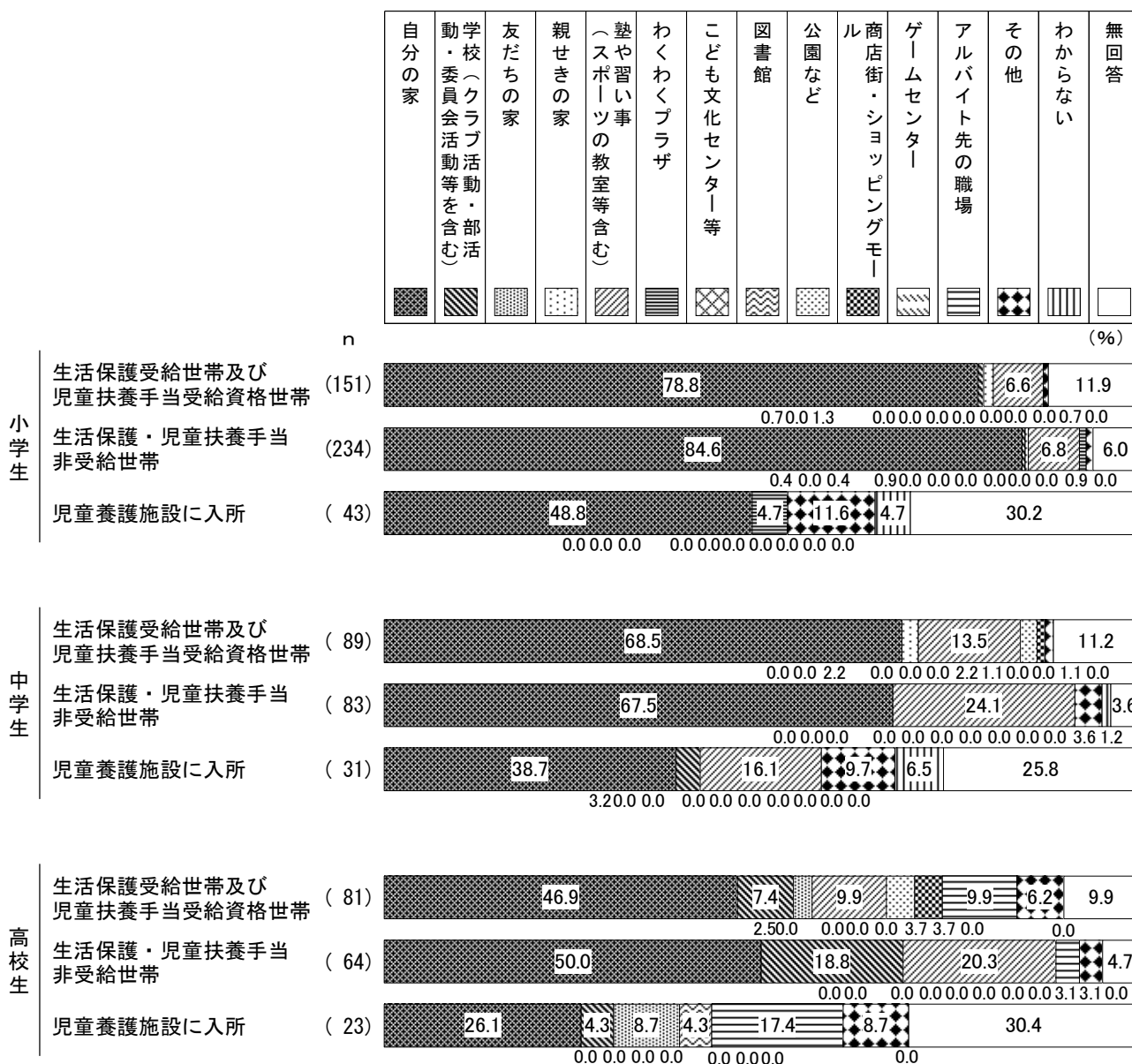


16時～18時に過ごす場所について教育段階別にみると、小学生については、いずれの調査種別でも「自分の家」が第1位となっている。「公園など」は生活保護・児童扶養手当非受給世帯で22.6%となっている。

中学生については、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯と生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「学校」が第1位となっている。児童養護施設に入所では「自分の家」(32.3%)が第1位となっている。

高校生については、いずれの調査種別でも「学校」が第1位となっている。(図表 2-3-28)

図表 2-3-29 放課後の居場所（どこで過ごすか・18時～20時）－教育段階別

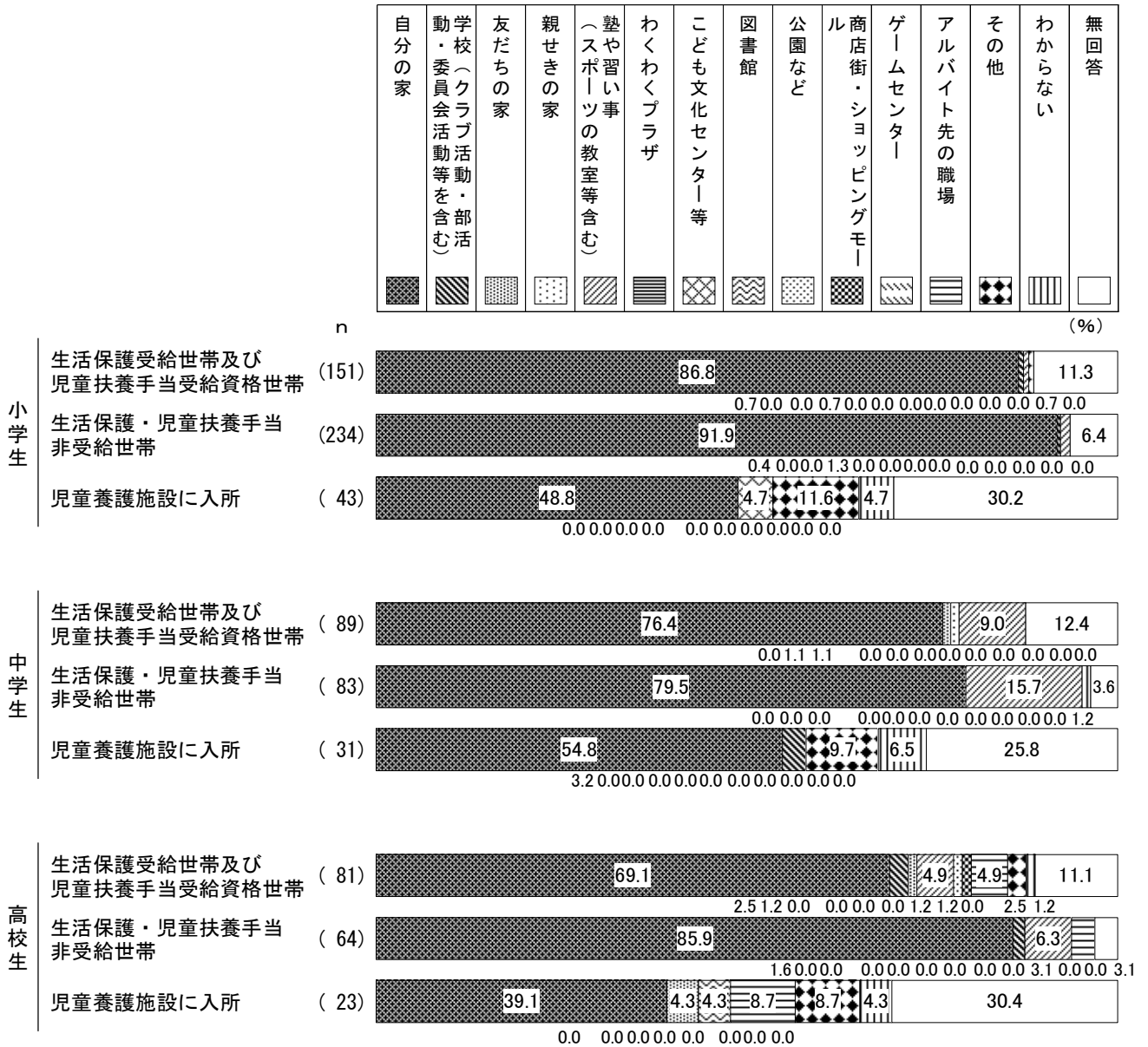


18時～20時に過ごす場所について教育段階別にみると、いずれの調査種別でも「自分の家」が第1位となっている。

中学生については、「自分の家」に次いで「塾や習い事」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯(13.5%)、生活保護・児童扶養手当非受給世帯(24.1%)、児童養護施設に入所(16.1%)で高くなっている。

高校生については、「自分の家」に次いで、生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「塾や習い事」が20.3%と高くなっている。児童養護施設に入所では「アルバイト先の職場」が17.4%と高くなっている。(図表 2-3-29)

図表 2-3-30 放課後の居場所（どこで過ごすか・20時以降）－教育段階別



20時以降に過ごす場所について教育段階別にみると、いずれの調査種別でも「自分の家」が第1位となっている。

中学生については、「自分の家」に次いで、生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「塾や習い事」が15.7%と高くなっている。(図表2-3-30)

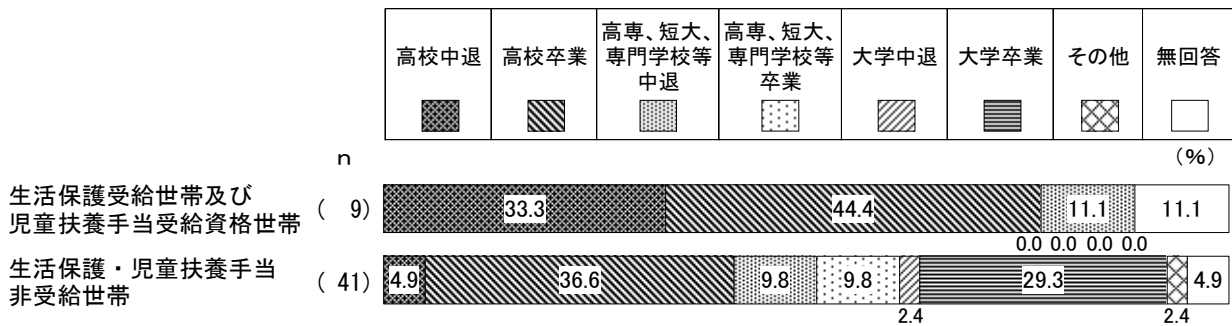
第4節 若者の就労状況

(1) 最終学歴

(すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方の場合のみ答えてください)

問17 あなたの最終学歴は以下のうちどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表2-4-1 最終学歴



学校に在籍していない方に、最終学歴を聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では「高校卒業」が44.4%で最も高く、次いで「高校中退」が33.3%となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「高校卒業」が36.6%で最も高く、次いで「大学卒業」が29.3%となっている。(図表2-4-1)

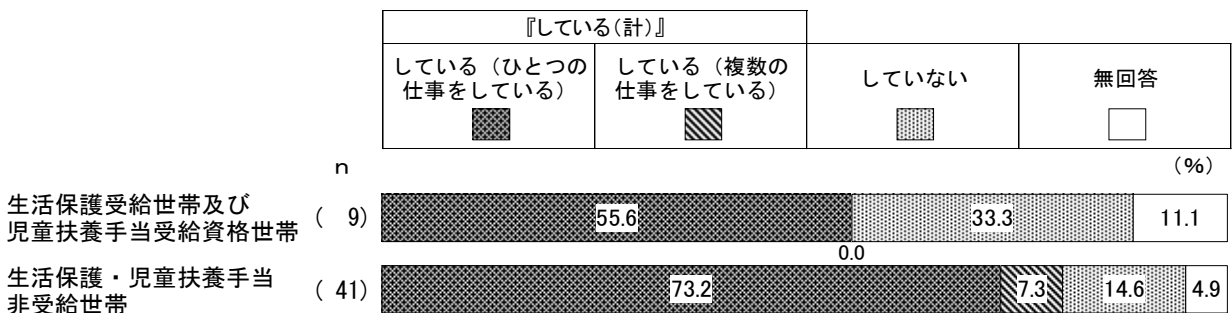
(2) 就労状況

(すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方の場合のみ答えてください)

問18 あなたは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表2-4-2 就労状況



学校に在籍していない方に、現在収入をとまなう仕事をしているか聞いたところ、「している(ひとつの仕事をしている)」と「している(複数の仕事をしている)」を合わせた『している(計)』は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で55.6%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で80.5%と高くなっている。一方、「していない」は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で33.3%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で14.6%となっている。(図表2-4-2)

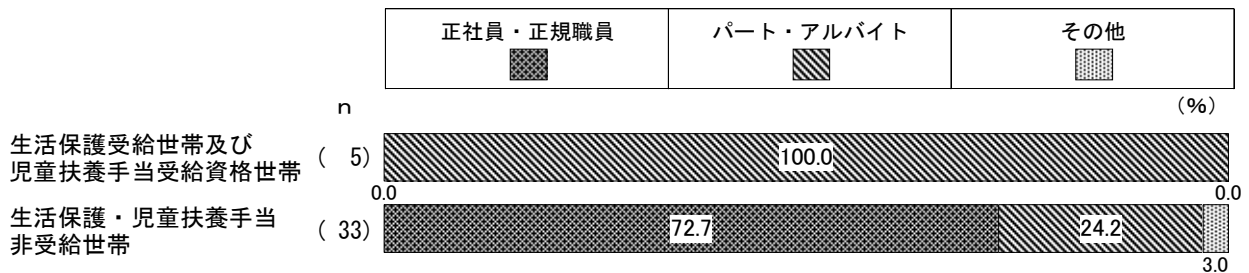
(3) 就業形態

(問18で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

問18-1-1 あなたの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。

(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

図表 2-4-3 就業形態



(注) 回答者が皆無である5個の選択肢は図表から割愛した。

現在収入をともなう仕事をしていると答えた方に、現在の仕事の就業形態を聞いたところ、生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯では全員が「パート・アルバイト」となっている。生活保護・児童扶養手当非受給世帯では「正社員・正規職員」が72.7%で最も高く、次いで「パート・アルバイト」が24.2%となっている。(図表 2-4-3)

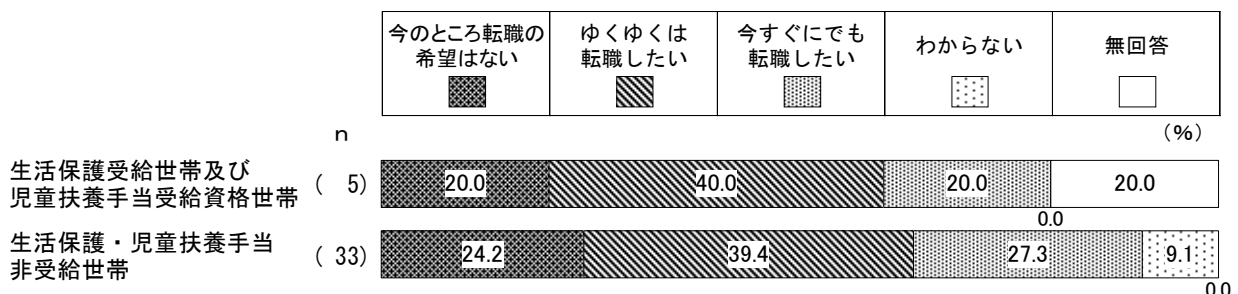
(4) 転職希望の有無

(問18で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の方にお聞きします)

問18-1-2 あなたは、現在の仕事からの転職希望がありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 2-4-4 転職希望の有無



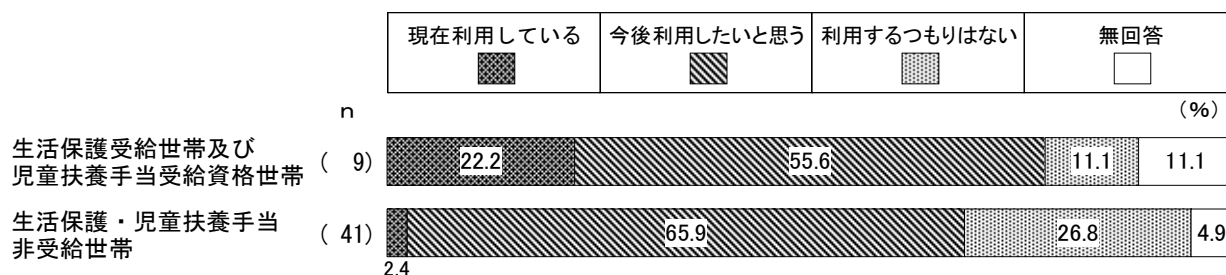
現在収入をともなう仕事を「している」と答えた方に、現在の仕事からの転職希望があるか聞いたところ、「ゆくゆくは転職したい」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で40.0%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で39.4%と最も高くなっている。「今すぐにでも転職したい」は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で20.0%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で27.3%となっている。(図表 2-4-4)

(5) 就労に関する相談や自立支援のための制度の利用意向

(すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方の場合のみ答えてください)

問19 あなたについて、就労に関する相談や自立に向けた支援が受けられる場合、利用したいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

図表 2-4-5 就労に関する相談や自立支援のための制度の利用意向



学校に在籍していない方に、就労に関する相談や自立に向けた支援が受けられる場合、利用したいと思うか聞いたところ、「現在利用している」が生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で22.2%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で2.4%となっている。「今後利用したいと思う」は生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯で55.6%、生活保護・児童扶養手当非受給世帯で65.9%となっている。(図表 2-4-5)

(資料 1) 使用した調査票

1. 保護者向けアンケート 川崎市 子ども・若者生活調査

《保護者向けアンケート》
アンケートご協力のお願い・記入上の注意

皆さまには、川崎市政へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、川崎市では、子ども・若者の生活がより良くなるよう、効果的な取組を進めるために、日ごろのご家庭の暮らしやお子さんの様子などについて、直接ご意見をいただくアンケートを実施させていただくことになりました。

以下の記入上の注意をお読みいただき、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

この調査票はご家庭の暮らしやお子さんの様子などについて、**保護者の方にご回答**をいただくアンケートとなります。(名前をお書きいただく必要はありません)

※保護者の方であれば、どなたがお答えになっていただいてもかまいません。

※**封筒の宛名のお子さん**は、平成28年12月1日現在で0歳から24歳未満の方を対象として、統計的に無作為(ランダム)に選ばせていただきました。

- 回答は、回答欄に数字や具体的な内容を記入するもの、回答の数字を○で1つ囲むもの、複数囲むものなどがあります。設問の指示に沿って、それぞれお答えください。また、**お答えになりたくない質問には、無回答**のまま、次の質問にお進みください。(この**調査票に直接回答**を記入、または、回答の数字を○で囲んでください)
- 2月17日(金)までに**、この調査票を同封の返信用封筒にて、ご返送をお願いします。(切手を貼る必要はありません)

このアンケートに関するご意見・お問い合わせは、

川崎市子ども未来局青少年支援室へご連絡ください。

電話：044 - 200 - 2668 ファックス：044 - 200 - 3931 E-mail：45sien@city.kawasaki.jp

さいしょ ちょうさ かいとう かに
最初に、調査に回答いただく方（あなた）のことについておたずねします

問1 あてな お子さんからみて、あなたの続柄をお答えください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 母親 | 3. 祖母 | 5. その他 (具体的に : |
| 2. 父親 | 4. 祖父 |) |

問2 現在のお住まいの地区についてお答えください。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 川崎区 | 3. 中原区 | 5. 宮前区 | 7. 麻生区 |
| 2. 幸区 | 4. 高津区 | 6. 多摩区 | |

あてな お子さんについておたずねします

問3 宛名のお子さんの生年月・性別をお答えください。

(1) 生年月	平成 <input type="text"/>	年 <input type="text"/>	月 <input type="text"/>
(2) 性別	1. 男性	2. 女性	

問4 宛名のお子さんの現在の学校等の在籍状況をお答えください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|--------|----------------|----------------------|
| 1. 未就園 | 5. 中学校 | 9. 大学院 |
| 2. 保育所 | 6. 高等学校 | 10. その他教育機関 |
| 3. 幼稚園 | 7. 高専、短大、専門学校等 | 11. 進学等準備中 |
| 4. 小学校 | 8. 大学 | 12. その他 (すでに卒業等している) |

問5 宛名のお子さんは不登校の経験がありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※「不登校」とは、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあるため年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」を意味します。

※現在のお子さんの状況について、あてはまるものに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|----------|
| 1. 未就学 (小学校入学前) である | 4. 現在不登校 |
| 2. 不登校経験なし | 5. わからない |
| 3. 過去に不登校の経験あり | |

問6 宛名のお子さんは障害等がありますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

※下の2. 「身体障害」とは、視覚障害、聴覚障害・平衡機能障害、音声・言語障害（咀嚼障害を含む）、肢体不自由、心臓・腎臓等の内部障害の5種類に関する障害（身体障害者手帳を所有している方）が該当します。

※下の4. 「発達障害」とは、自閉症、アスペルガー症候群、学習障害、注意欠陥多動性障害、その他の広汎性発達障害等が該当します。

※下の6. 「その他」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」に定める難病等が該当します。

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 特にない | 3. 知的障害 | 5. 精神障害 | 7. わからない |
| 2. 身体障害 | 4. 発達障害 | 6. その他 | |

問7 宛名のお子さんは、1週間に朝ごはん・夕ごはんをどれくらい食べていますか。
（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください）

	まいにち毎日食べる	週に5日以上食べる	週に3、4日は食べる	週に1、2日は食べる	ほとんど食べない	わからない
(1) 朝ごはん	1	2	3	4	5	6
(2) 夕ごはん	1	2	3	4	5	6

問8 宛名のお子さんは、普段、夕ごはんをどれくらいの時間に食べていますか。
（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- | | | |
|------------|------------|------------------|
| 1. 17時よりも前 | 5. 20時～21時 | 9. 夕ごはんはほとんど食べない |
| 2. 17時～18時 | 6. 21時～22時 | 10. わからない |
| 3. 18時～19時 | 7. 22時～23時 | |
| 4. 19時～20時 | 8. 23時以降 | |

問9 宛名のお子さんは、普段、子ども（兄弟・姉妹含めて）だけで夕ごはんを食べることがありますか。
（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. ほぼ毎回子どもだけで食べる | 4. 子どもだけで食べることはほとんどない |
| 2. 子どもだけで食べることが多い | 5. 夕ごはんはほとんど食べない |
| 3. 子どもだけで食べることがときどきある | 6. わからない |

問10 宛名のお子さんは虫歯がありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. まったくない | 4. 治療していない虫歯が2本以上ある |
| 2. あるが、すべて治療中（治療済み） | 5. わからない |
| 3. 治療していない虫歯が1本ある | |

⇒次のページに進んでください

問11 宛名のお子さんは、1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。
 （あてはまる番号1つに○をつけてください）

- | | | |
|-------------|---------------|-------------|
| 1. 毎日入る | 3. 週に3, 4日は入る | 5. ほとんど入らない |
| 2. 週に5日以上入る | 4. 週に1, 2日は入る | 6. わからない |

問12 宛名のお子さんは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。
 （それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください）

※読み聞かせによるものも含めてお考えください

	読まない	1~3冊	4~6冊	7~9冊	10冊以上	わからない
(1) 本（マンガや雑誌を除く）	1	2	3	4	5	6
(2) マンガや雑誌	1	2	3	4	5	6

問13 宛名のお子さんは、現在習い事やクラブ活動・部活動等を行っていますか。
 （あてはまる番号すべてに○をつけてください）

※スポーツには、野球以外の球技や陸上競技のほか、柔道や空手等の武道を含みます

※趣味による活動やサークル活動も含めてお考えください

- | | |
|------------------|---------------------------|
| 1. 学校でのクラブ活動・部活動 | 7. 音楽・絵画の教室 |
| 2. 学習塾（有料のもの） | 8. スポーツ（野球・スイミング・ダンス等）の教室 |
| 3. 通信教育 | 9. 進学予備校 |
| 4. 家庭教師 | 10. 資格取得のための塾・学校 |
| 5. 英会話の教室 | 11. その他（ ） |
| 6. 習字・そろばんの教室 | 12. 特に行っていない |

問13-1 「12. 特に行っていない」以外の方にお聞きします

宛名のお子さんについて、習い事やクラブ活動・部活動等に月にどのくらいの支出をしていますか。（金額を□の中にご記入ください）

1ヶ月あたり 円程度

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。

（（1）～（7）のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください）

	何度もある	少しある	ほとんどない
(1) 公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること	1	2	3
(2) 海や川で泳いだこと	1	2	3
(3) キャンプをしたこと	1	2	3
(4) キャンプ以外の旅行に出かけたこと	1	2	3
(5) 図書館に行くこと	1	2	3
(6) 博物館・科学館に行くこと	1	2	3
(7) 美術館・劇場に行くこと	1	2	3

問15 宛名のお子さんは、過去1年間に地域で次のような活動や行事等に参加したことがありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子ども会の活動・行事 | 4. 青少年の家・少年自然の家などでの活動・行事 |
| 2. NPO法人などの団体による活動・行事 | 5. いずれも参加していない |
| 3. こども文化センター等での活動・行事 | 6. わからない |

※問16～22については、宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみ
お答えください

※宛名のお子さんが、現在学校等には在籍していない（すでに卒業等をしている）
場合は、7ページ問23にお進みください

※宛名のお子さんが、未就学（小学校入学前）の場合や小学校・中学校・高校以外
の学校に在籍している場合は、9ページ問26にお進みください

問16 宛名のお子さんは、学校生活を楽しくしていますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|--------------------|---------------------|----------|
| 1. 楽しくている | 3. どちらかといえば、楽しくていない | 5. わからない |
| 2. どちらかといえば、楽しくている | 4. 楽しくていない | |

問17 宛名のお子さんは、勉強が好きですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-----------------|--------------------|----------|
| 1. 好きだ | 3. どちらかといえば、好きではない | 5. わからない |
| 2. どちらかといえば、好きだ | 4. 好きではない | |

問18 宛名のお子さんは、学校での学習をどの程度理解できていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|---------------------|----------------------|----------|
| 1. 理解できている | 3. どちらかといえば、理解できていない | 5. わからない |
| 2. どちらかといえば、理解できている | 4. 理解できていない | |

問19 宛名のお子さんは、家で1日どのくらい勉強しますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	3時間以上	2時間以上、 3時間より すく 少ない	1時間以上、 2時間より すく 少ない	30分以上、 1時間より すく 少ない	30分より すく 少ない	まったく しない	わからない
(1) 学校がある日	1	2	3	4	5	6	7
(2) 学校が休みの日	1	2	3	4	5	6	7

⇒次のページに進んでください

問20 宛名のお子さんは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰と、どこにすることが最も多いですか。

(時間帯ごとに、誰と過ごすか、どこで過ごすかのそれぞれについて、下の項目番号一覧より最も多いものを1つずつ選択し、記入してください)

※例えば、「16時～18時」の時間帯に学校の友達と学校で部活動をしていることが多い場合には、「16時～18時」の列に、「(1) 誰と過ごすか」の欄については④、「(2) どこで過ごすか」の欄については②を記入してください

	記入例	16時～18時	18時～20時	20時～22時	22時以降
(1) 誰と過ごすか	④				
(2) どこで過ごすか	②				

《(1) 誰と過ごすか、項目番号》

- ① 家族 (おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます)
- ② 塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員
- ③ 近所の人など、家族以外の大人
- ④ 学校の友だち (クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む)
- ⑤ 近所の友だちなど、学校以外の友だち
- ⑥ その他の人
- ⑦ 一人である
- ⑧ わからない

《(2) どこで過ごすか、項目番号》

- | | |
|----------------------------|------------------|
| ① 自分の家 | ⑧ 図書館 |
| ② 学校 (クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む) | ⑨ 公園 |
| ③ 友だちの家 | ⑩ 商店街・ショッピングモール |
| ④ 親せきの家 | ⑪ ゲームセンター |
| ⑤ 塾や習い事 (スポーツの教室等含む) | ⑫ 職場 (アルバイト先を含む) |
| ⑥ わくわくプラザ | ⑬ その他 |
| ⑦ こども文化センター等 | ⑭ わからない |

問21 宛名のお子さんについて、学生ボランティアやNPO等による、無料の学習支援制度 (学習の手助けなど) があつた場合、利用したいと思ひますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 現在利用している | 2. 今後利用したいと思ひ | 3. 利用するつもりはない |
|-------------|---------------|---------------|

問22 宛名のお子さんについて、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|---------|---------------|------------|
| 1. 中学校 | 3. 短大・高専・専門学校 | 5. まだわからない |
| 2. 高等学校 | 4. 大学またはそれ以上 | |

※問23～25については、宛名のお子さんが、現在学校等には在籍していない
(すでに卒業等をしている) 場合にのみお答えください

※宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合には、9ページ問26にお進みください

問23 宛名のお子さんの最終学歴は以下のうちどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 中学校卒業 | 8. 大学院中退 |
| 2. 高等学校中退 | 9. 大学院修了 |
| 3. 高等学校卒業 | 10. その他の教育機関中退 |
| 4. 高専、短大、専門学校等中退 | 11. その他の教育機関卒業 |
| 5. 高専、短大、専門学校等卒業 | 12. その他 () |
| 6. 大学中退 | 13. わからない |
| 7. 大学卒業 | |

問24 宛名のお子さんは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. している (ひとつの仕事をしている) | ⇒問24-1-1にお進みください |
| 2. している (複数の仕事をしている) | ⇒問24-1-1にお進みください |
| 3. していない | ⇒問24-2にお進みください |
| 4. わからない | ⇒問25にお進みください |

問24-1-1 宛名のお子さんの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。

(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 正社員・正規職員 | 5. 自営業主 (商店主・農業など) |
| 2. パート・アルバイト | 6. 自営業の手伝い |
| 3. 嘱託・契約社員・準社員・臨時職員 | 7. その他 () |
| 4. 人材派遣会社の派遣社員 | 8. わからない |

⇒続いて、問24-1-2にお進みください

問24-1-2 宛名のお子さんは、現在の仕事からの転職希望がありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 今のところ転職の希望はない | 3. 今すぐにでも転職したい |
| 2. ゆくゆくは転職したい | 4. わからない |

⇒続いて、問25にお進みください

問24-2 宛名のお子さんが現在仕事をしていないのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 仕事の探し方がわからないため
2. 収入について条件の合う仕事がないため
3. 時間について条件の合う仕事がないため
4. 年齢制限で仕事がないため
5. 仕事に必要な専門知識や資格がないため
6. 子どもの保育の手立てがないため
7. 子どもに病気や障害などがあるため
8. 自分に病気や障害などがあるため
9. 家族の介護をしているため
10. 専業主夫／主婦として家事や子育てをするため
11. その他 ()
12. わからない

⇒続いて、問25にお進みください

問25 宛名のお子さんについて、就労に関する相談や自立に向けた支援が受けられる場合、利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 現在利用している | 2. 今後利用したいと思う | 3. 利用するつもりはない |
|-------------|---------------|---------------|

⇒続いて、9ページの問26にお進みください

あなたの子育てなどについておたずねします

※問26～38については、宛名のお子さんにご兄弟・姉妹がいる場合には、宛名のお子さんに限らずにお答えください

問26 あなたは次のようなことをどのくらいしていますか。

((1)～(4)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	ほぼ毎日	週に5日以上	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	めったにない
(1) 子どもに本の読み聞かせをする	1	2	3	4	5	6
(2) 子どもと一緒にテレビを見る	1	2	3	4	5	6
(3) 子どもと遊んだり体を動かしたりする	1	2	3	4	5	6
(4) 子どもに話しかけたり会話をしたりする	1	2	3	4	5	6

問27 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしてしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※寝ている時間は含めません

<(1) 平日1日あたり>

1. 0～15分未満	3. 30分～1時間未満	5. 2時間～3時間未満	7. 4時間以上
2. 15分～30分未満	4. 1時間～2時間未満	6. 3時間～4時間未満	

<(2) 休日1日あたり>

1. 2時間未満	3. 4時間～6時間未満	5. 8時間～10時間未満
2. 2時間～4時間未満	4. 6時間～8時間未満	6. 10時間以上

問28 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、子どもが必要とする文具や教材が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. よくあった	2. ときどきあった	3. ほとんどなかった	4. まったくなかった
----------	------------	-------------	-------------

問29 あなたの世帯では、経済的な理由により、子どもに進学を諦めさせたり、学校を中退させたりしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 子どもが経済的な理由により進学を諦めたことがある
2. 子どもが経済的な理由により学校を中退したことがある
3. これまでにはないが、今後その可能性がある
4. これまでになく、今後その可能性はない(可能性は低い)

⇒次のページに進んでください

問30 子どもにとって次のことはどの程度重要だと思えますか。

((1) ~ (3) のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	非常に 重要である	重要である	少しは 重要である	重要でない
(1) 一生懸命勉強すること	1	2	3	4
(2) 高校卒業後大学・短大・専門学校等に進学すること	1	2	3	4
(3) 一生懸命働くこと	1	2	3	4

問31 子どもの発育・成長等に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 子どもに基本的な生活習慣（あいさつ、規則正しい食生活、整理・整頓など）が身につけていない
2. 子どもの発育が遅い
3. 子どもが病気がちである（体調がすぐれない）
4. 子どもの反抗的な態度や問題行動（非行等）
5. 子どもが何事に対しても消極的である
6. 子どもが良い友人関係を持っていない
7. 上記のようなことには心配したり悩んだりしていない

問32 子どもの日常生活の中で、どのような支援があるとよいと思えますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 保護者が家にいないときに子どもを預かる場やサービスの提供
2. 生活のための経済的補助
3. 仲間と出迎え、一緒に活動できる機会の提供
4. 自然体験や集団遊びなど、多様な活動機会の提供
5. 地域における子どもの居場所（遊び場など）の提供
6. 子どもが無料あるいは安価で食事のできる場所の提供
7. その他（具体的に： _____)
8. 特になし
9. よくわからない

問33 子どもの学習や進学・就職等に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 子どもが勉強しない
2. 子どもの進学や受験のことが心配である
3. 子どもの教育費のことが心配である
4. 子どもの不登校のことが心配である
5. 子どもの就職のことが心配である
6. 子どもが自立した生活ができるか心配である
7. 上記のようなことには心配したり悩んだりしていない

問34 子どもの学習や進学・就職等に関して、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 就学のための経済的補助
2. 進路や生活などについてなんでも相談できる場所
3. 学校における読み書き計算などの基礎学力の向上に向けた支援
4. 学力の向上に向けた、NPO法人等による学習支援教室の実施
5. 会社などでの職場体験等の機会
6. 仕事に就けるようにするための就労に関する支援
7. 住む場所の確保のための支援
8. その他(具体的に: _____)
9. 特にない
10. よくわからない

問35 子育てのことについて相談できる相手がありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

1. 相談できる相手がいる ⇒ 問35-1にお進みください
2. 相談相手がおらず、ほしい ⇒ 問35-1にお進みください
3. 必要ない ⇒ 次のページの問36にお進みください

問35-1 その相談相手は誰ですか、また相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|---------------|------------------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 8. カウンセラーなどの専門家 |
| 2. 親・親族 | 9. 民生委員・児童委員 |
| 3. 子ども | 10. 地域子育て支援センター |
| 4. 友人・知人 | 11. 民間団体やボランティア |
| 5. 隣人・地域の人 | 12. 区役所などの公的機関 |
| 6. 幼稚園・保育所の先生 | 13. その他(_____) |
| 7. 学校の先生 | |

⇒ 続いて、次のページの問36にお進みください

問36 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。
 (あなたの状況に最も近い番号1つに○をつけてください)

1. 家を訪れることがある
2. 特に用事がなくても話すことがある
3. 町内会等の用事があれば話す
4. 会えば挨拶をする
5. 全くつきあいが無い

問37 子育て・生活全般に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 子どもに対するしつけや教育に自信が持てない
2. 配偶者と子育てのことで意見が合わない
3. 病気の時など急を要するときに子どもの面倒をみってくれる人がいない
4. 自身が病気がちである(体調がすぐれない)
5. すぐにイライラしてしまう
6. 気分が落ち込むことがよくある
7. 子育てが楽しいと思えない
8. 経済的に生活が困っている
9. 上記のようなことには心配したり悩んだりしていない

問38 あなたの日常の生活の中で、どのような支援があるとよいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 日常の家計の管理に関する講習会
2. 将来のライフプラン・マネープラン(子どもの教育費も含めて)に関する講習会
3. 育児に関する講習会
4. 養育費の確保に関する支援
5. 健康増進に関する講習会
6. サロンのような気軽におしゃべりができる場所
7. 地域との交流に関する機会
8. 気軽に相談できる相談窓口
9. 気軽に相談できる電話相談窓口
10. その他(具体的に: _____)
11. 特になし
12. よくわからない

あなたのご家庭の状況についておたずねします

問39 あなたの世帯に含まれる方全員について、宛名の0歳から24歳未満の方からみた続柄について教えてください。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 宛名の方の母親 | 6. 宛名の方の兄弟姉妹 |
| 2. 宛名の方の父親 | 7. 宛名の方の配偶者 |
| 3. 宛名の方の祖母 | 8. 宛名の方の子ども(息子・娘) |
| 4. 宛名の方の祖父 | 9. その他(具体的に:) |
| 5. 宛名の方本人 | |

問40 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

※この調査で「ひとり親世帯」とは、死別、離別、未婚などにより、現に配偶者のいない男性または女性が、20歳未満の子どもを育てている世帯とします。

※単身赴任、出稼ぎ、子どもの就学などのため、一時的に別居している場合は除きます。また法律上の婚姻はしていないが、事実上の婚姻関係にある場合も「ひとり親世帯」からは除きます。

※法律上の離婚になっていないが、離婚の具体的な手続きが進んでいる場合は「ひとり親世帯」に該当するものとします。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 該当する | 2. 該当しない |
|---------|----------|

問41 あなたの世帯は、以下の手当等を受給していますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

※児童扶養手当は、父母の離婚などで、父親または母親の一方からしか養育を受けられないひとり親家庭などのお子さんのために支給する手当です。

※就学援助制度は、義務教育において、所得が一定以下の世帯に対し、給食費等学校でかかる費用の一部を援助する制度です

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 生活保護 | 3. 就学援助 |
| 2. 児童扶養手当 | 4. 受けていない |

※アンケートにお答えいただいている方が、お母さま・お父さまの場合は、引き続き、次のページに進んでください。

※アンケートにお答えいただいている方が、お母さま・お父さま以外の場合は、以上でアンケートは終わりです。ありがとうございました。

※ひとり親世帯の場合など、世帯にお母さまがいらっしゃる場合は、17ページの問46に進んでください。

お子さんのお母さまのことについておたずねします

問42 お母さまは、現在収入をともなう仕事をしていますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. している (ひとつの仕事をしている) | ⇒問42-1-1にお進みください |
| 2. している (複数の仕事をしている) | ⇒問42-1-1にお進みください |
| 3. していない | ⇒問42-2にお進みください |
| 4. わからない | ⇒問43にお進みください |

問42-1-1 お母さまの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。
(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 正社員・正規職員 | 5. 自営業主 (商店主・農業など) |
| 2. パート・アルバイト | 6. 自営業の手伝い |
| 3. 嘱託・契約社員・準社員・臨時職員 | 7. その他 () |
| 4. 人材派遣会社の派遣社員 | 8. わからない |

⇒続いて、問42-1-2にお進みください

問42-1-2 お母さまは、平日の日中 (8時～19時頃)以外の勤務 (時間外勤務も含めて) がありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 早朝 (5時～8時頃) | 5. 日曜・休日 |
| 2. 夜間 (20時～24時頃) | 6. その他 (具体的に) |
| 3. 深夜 (24時～5時頃) | 7. 平日の日中以外の勤務はない |
| 4. 土曜 | 8. わからない |

⇒続いて、問42-1-3にお進みください

問42-1-3 お母さまの現在の仕事の1年間の所得 (税込み、賞与分も含む) は大体いくらぐらいですか。
(金額を口の中にご記入ください)

※自営業主の方などの所得については、収入から必要経費を差し引いた所得金額を記入してください

※わからない場合には、空欄のまま次の設問にお答えください

ねんかん 年間の所得	やく 約	<input style="width: 150px; height: 20px;" type="text"/>	まんえん 万円
------------	------	--	---------

⇒つづいて、問43にお進みください

問42-2 お母さまが現在仕事をしていないのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 仕事の探し方がわからないため
2. 収入について条件の合う仕事がないため
3. 時間について条件の合う仕事がないため
4. 年齢制限で仕事がないため
5. 仕事に必要な専門知識や資格がないため
6. 子どもの保育の手立てがないため
7. 子どもに病気や障害などがあるため
8. 自分に病気や障害などがあるため
9. 家族の介護をしているため
10. 専業主婦／主夫として家事や子育てをするため
11. その他 ()
12. わからない

⇒つづいて、問43にお進みください

問43 お母さまの就労について、どのような支援があるとよいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 職業紹介の充実
2. 求人情報・就職情報提供の充実
3. 就職に向けた資格取得のための支援
4. 就職に向けたキャリアカウンセリング
5. 面接対策等に関する講習会
6. 在宅就業に関する支援
7. ハローワーク等への付き添い支援
8. 気軽に何でも相談できる相談窓口
9. 気軽に何でも相談できる電話相談窓口
10. 求職活動中の子どもの保育サービス
11. その他 (具体的に:)
12. 特にない
13. よくわからない

⇒つぎのページに進んでください

問44 お母さまの最終学歴は以下のうちどれですか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 中学校卒業 | 8. 大学院中退 |
| 2. 高等学校中退 | 9. 大学院修了 |
| 3. 高等学校卒業 | 10. その他の教育機関中退 |
| 4. 高専、短大、専門学校等中退 | 11. その他の教育機関卒業 |
| 5. 高専、短大、専門学校等卒業 | 12. その他 () |
| 6. 大学中退 | 13. わからない |
| 7. 大学卒業 | |

問45 お母さまは、経済的な理由により、進学を諦めたり学校を中退したりしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | |
|------------------------------|
| 1. 経済的な理由により進学を諦めたことがある |
| 2. 経済的な理由により学校を中退したことがある |
| 3. 経済的な理由により進学を諦めたり中退したことはない |
| 4. わからない |

※世帯にお父さまがいらっしゃる場合は、次のページに進んでください。

※ひとり親世帯の場合など、世帯にお父さまがいらっしゃらない場合は、以上でアンケートは終わりです。ありがとうございました。

お子さんのお父さまのことについておたずねします

問46 お父さまは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. している (ひとつの仕事をしている) | ⇒ 問46-1-1 にお進みください |
| 2. している (複数の仕事をしている) | ⇒ 問46-1-1 にお進みください |
| 3. していない | ⇒ 問46-2 にお進みください |
| 4. わからない | ⇒ 問47 にお進みください |

問46-1-1 お父さまの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。
(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 正社員・正規職員 | 5. 自営業主 (商店主・農業など) |
| 2. パート・アルバイト | 6. 自営業の手伝い |
| 3. 嘱託・契約社員・準社員・臨時職員 | 7. その他 () |
| 4. 人材派遣会社の派遣社員 | 8. わからない |

⇒ 続いて、問46-1-2 にお進みください

問46-1-2 お父さまは、平日の日中 (8時～19時頃) 以外の勤務 (時間外勤務も含めて) がありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 早朝 (5時～8時頃) | 5. 日曜・祝日 |
| 2. 夜間 (20時～24時頃) | 6. その他 (具体的に) |
| 3. 深夜 (24時～5時頃) | 7. 平日の日中以外の勤務はない |
| 4. 土曜 | 8. わからない |

⇒ 続いて、問46-1-3 にお進みください

問46-1-3 お父さまについて、現在の仕事からの年間の所得 (税込み、賞与分も含む) は大体いくらぐらいですか。(金額を□の中にご記入ください)

※自営業主の方などの所得については、収入から必要経費を差し引いた所得金額を記入してください
※わからない場合には、空欄のまま次の設問にお答えください

ねんかん 年間の所得	やく 約	□	まんえん 万円
------------	------	---	---------

⇒ 続いて、問47 にお進みください

問46-2 お父さまが、現在仕事をしていないのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 仕事の探し方がわからないため
2. 収入について条件の合う仕事がないため
3. 時間について条件の合う仕事がないため
4. 年齢制限で仕事がないため
5. 仕事に必要な専門知識や資格がないため
6. 子どもの保育の手立てがないため
7. 子どもに病気や障害などがあるため
8. 自分に病気や障害などがあるため
9. 家族の介護をしているため
10. 専業主婦／主夫として家事や子育てをするため
11. その他 ()
12. わからない

⇒続いて、問47にお進みください

問47 お父さまの就労について、どのような支援があるとよいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 職業紹介の充実
2. 求人情報・就職情報提供の充実
3. 就職に向けた資格取得のための支援
4. 就職に向けたキャリアアカウンセリング
5. 面接対策等に関する講習会
6. 在宅就業に関する支援
7. ハローワーク等への付き添い支援
8. 気軽に何でも相談できる相談窓口
9. 気軽に何でも相談できる電話相談窓口
10. 求職活動中の子どもの保育サービス
11. その他 (具体的に:)
12. 特にない
13. よくわからない

問48 お父さまの最終学歴は以下のうちどれですか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 中学校卒業 | 8. 大学院中退 |
| 2. 高等学校中退 | 9. 大学院修了 |
| 3. 高等学校卒業 | 10. その他の教育機関中退 |
| 4. 高専、短大、専門学校等中退 | 11. その他の教育機関卒業 |
| 5. 高専、短大、専門学校等卒業 | 12. その他 () |
| 6. 大学中退 | 13. わからない |
| 7. 大学卒業 | |

問49 お父さまは、経済的な理由により、進学を諦めたり学校を中退したりしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | |
|------------------------------|
| 1. 経済的な理由により進学を諦めたことがある |
| 2. 経済的な理由により学校を中退したことがある |
| 3. 経済的な理由により進学を諦めたり中退したことはない |
| 4. わからない |

アンケートは以上で終わりです。

ありがとうございました。

2. 子ども向けアンケート かわさきし こ わかものせいかつちようさ
川崎市 子ども・若者生活調査

《 こ む あ ん け ー と
子ども向けアンケート 》

＜ あ ん け ー と きょうりよく ねが
アンケートご協力のお願い＞

みな 皆さまには、かわさきしせい 川崎市政へのご理解とご協力^{りかい きょうりよく}をいただき、ありがとうございます。

このたび、かわさきし 川崎市では、こ わかもの せいかつ 子ども・若者の生活がより良くなるよう、こうかてき とりくみ すす 効果的な取組を進めるために、ひごろの 日ごろのご家庭の暮らしやお子さんの様子^{ようす}などについて、ちよくせつ いけん 直接ご意見をいただくアンケートを実施^{あ ん け ー と じっし}させていただくことになりました。

い か きにゆうじよう ちゆうい よ 以下の記入上の注意をお読みいただき、アンケートにご協力^{あ ん け ー と きょうりよく}いただきますよう、よろしく^{ねが}お願いいたします。

※宛名のお子さんは、どうじき じっし 同時期に実施している他のアンケート調査と一体的に、
へいせい ねん がつ にちげんざい さい 平成28年12月1日現在で0歳から24歳未満の方を対象として、さいみまん かた たいしよう とうけいてき 統計的に
むさくい らんだむ えら 無作為（ランダム）に選ばせていただきました。

- 1 このアンケートでは、しょうがくせいじじょう こ **小学生以上のお子さん**を対象に、たいしよう かてい がっこう しようす ご家庭や学校での様子をお聞きするものです。にゆうようじ こ（乳幼児のお子さんはお答えいただく必要はありません）
- 2 このアンケートは、こ じしん かいとう **お子さん自身に回答**してもらってください。
かいとう たす ひつよう こ 回答に助けが必要なお子さんには、ほごしゃ かた こ 保護者の方からお子さんに説明をしていただき、しつもん よ 質問を読んであげるなどの手助け^{てだす}をよろしく^{ねが}お願いいたします。
- 3 がつ にち きん **2月17日（金）**までに、ちようさひよう どうふう へんしんようふうとう この調査票を同封の返信用封筒にて、へんそう ねが ご返送をお願いします。
きって は ひつよう（切手を貼る必要はありません）

このアンケートに関するご意見・お問い合わせは、

かわさきし みらいきよくせいしやうねんしえんしつ
川崎市こども未来局青少年支援室 れんらく へご連絡ください。

でんわ
電話：044-200-2668

ファックス
FAX：044-200-3931

イー・メール
E-mail：45sien@city.kawasaki.jp

アンケートにお答えしてもらえるお子さんへ

1 このアンケートは、みなさんが「どんな暮らしをしているか」、「どんなことを思っているか」を聞くためのアンケートです。

(お父さんやお母さんに答えてもらうのではなく、**自分で答えてください**)

2 名前は書かなくていいです。テストではないので、みなさんが思ったとおりに答えを選んでください。答えたくない質問には答えなくて大丈夫です。

《このアンケートの答え方：このアンケートに下のように○をつけてください。》

★「すべてに○をつけてください」と書いてある質問

問3 あなたが今、力をいれていること(楽しいこと)はなんですか。

(力をいれている(楽しい)と思うこと、すべてに○をつけてください)

1. 本やマンガを読むこと
2. クラブ活動・部活動・サークル活動
3. 習い事(野球やサッカーなどのスポーツ・ダンススクール・ピアノ教室)
4. 公園や子ども文化センターなどで遊ぶこと
5. 家でゲームで遊ぶこと
6. 塾などでの勉強(資格を取得するための学校を含む)
7. アルバイト
8. その他()
9. 特にない
10. わからない

★「どれか1つに○をつけてください」と書いてある質問

問10 あなたは、学校を楽しんでいますか。(どれか1つに○をつけてください)

- | | |
|---|---|
| 1. <input type="radio"/> 楽しんでいる | 3. <input type="radio"/> どちらかといえば、楽しんでいない |
| 2. <input checked="" type="radio"/> どちらかといえば、楽しんでいる | 4. <input type="radio"/> 楽しんでいない |

3 答え終わったら、このアンケートをいっしょについている封筒に入れて、ノリやセロハンテープで封筒をとじ、2月17日(金)までに、ポストに入れてください。

ポストの場所がわからないなど、ポストに入れられない場合には、保護者のひと(お父さんやお母さんなど)に渡してください。

《それでは、次のページの問1からアンケートを始めてください》

問1 あなたの性別を教えてください。

1. 男性 (男子)

2. 女性 (女子)

問2 あなたは今、どの学校の何年生ですか。(どれか1つに○をつけてください)

《小学校》⇒ ① 1年生 ② 2年生 ③ 3年生 ④ 4年生 ⑤ 5年生 ⑥ 6年生

《中学校》⇒ ⑦ 1年生 ⑧ 2年生 ⑨ 3年生

《高校》⇒ ⑩ 1年生 ⑪ 2年生 ⑫ 3年生

《その他》⇒ ⑬ 大学や専門学校等

⑭ 学校に在籍していない (すでに卒業している、進学等準備中など)

問3 あなたが今、力をいれていること (楽しいこと) はなんですか。

(力をいれている (楽しい) と思うこと、すべてに○をつけてください)

1. 本やマンガを読むこと

2. クラブ活動・部活動・サークル活動

3. 習い事 (野球やサッカーなどのスポーツ・ダンススクール・ピアノ教室など)

4. 公園やこども文化センターなどで遊ぶこと

5. 家でゲームで遊ぶこと

6. 塾などでの勉強 (資格を取得するための学校を含む)

7. アルバイト

8. その他 ()

9. 特にない

10. わからない

問4 あなたが今、やれていないけれど、してみたいことはなんですか。

(してみたいと思うこと、すべてに○をつけてください)

1. 本やマンガを読むこと

2. クラブ活動・部活動・サークル活動

3. 習い事 (野球やサッカーなどのスポーツ・ダンススクール・ピアノ教室など)

4. 公園やこども文化センターなどで遊ぶこと

5. 家でゲームで遊ぶこと

6. 塾などでの勉強 (資格を取得するための学校を含む)

7. アルバイト

8. その他 ()

9. 特にない

10. わからない

⇒ 次のページに進んでください

問5 自分の家での生活で、心配なことはありますか。
(心配だと思ふこと、すべてに○をつけてください)

1. 自分が、いつもイライラしてしまう
2. 自分が、ときどきさびしい気もちになることがある
3. 自分が、風邪も含めて、よく病気になるってしまう
4. お父さんやお母さんが、風邪も含めて、よく病気になるってしまう
5. お父さんやお母さんが、疲れていることが多い
6. その他 ()
7. とくに心配なことはない

問6 家や学校での生活について、いつも相談している人はだれですか。
(相談している人、すべてに○をつけてください)

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. お父さん | 10. 家の近くのお兄さん・お姉さん |
| 2. お母さん | 11. 学校の先生 |
| 3. お兄さん | 12. わくわくプラザの職員 |
| 4. お姉さん | 13. こども文化センターの職員 |
| 5. おじいちゃん | 14. 習い事の先生 |
| 6. おばあちゃん | 15. 学校の友だち |
| 7. 親せきのおじさん・おばさん | 16. 学校以外の友だち |
| 8. 親せきのお兄さん・お姉さん | 17. その他 () |
| 9. 家の近くのおじさん・おばさん | 18. 特に、相談したいと思う人がいない |

問7 あなたの将来の夢や目標を教えてください。
(どれか1つに○をつけてください)

1. なりたい、または、やってみたい具体的な仕事がある
(サラリーマン・警察官・学校の先生・保育園の先生・医者・学者・スポーツ選手 など)
2. とりあえずたくさん勉強をして、いい学校に通いたい
3. とりあえず幸せに暮らしたい
4. 将来の夢や目標をもっていない、または、もちたいと思わない
5. まだ、自分が大人になってからのことはわからない

問8 あなたは、将来のために、今、頑張りたいと思いますか。(どれか1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. そう思う | 3. どちらかといえば、そう思わない |
| 2. どちらかといえば、そう思う | 4. そう思わない |

⇒次のページに進んでください

問9 ふだんの生活、学校の勉強、将来の仕事のことで、お父さんやお母さん以外の人から、どのような手助けをしてほしいですか。

(してほしいと思うこと、すべてに○をつけてください)

1. 学校の宿題を教えてください
2. 学校の授業についていけないので、自分のペースにあった勉強を教えてください
3. 学校での勉強がおもしろくなるように、いろいろな体験をさせてほしい
4. 学校のクラブ活動や部活動以外に、地域でスポーツや音楽をできる場を増やしてほしい
5. もっと図書館におもしろい本をおいてほしい
6. 学校を進学(高校・大学など)するための学費などの援助をしてほしい
7. 就職のために、資格を取得するための学費などの援助をしてほしい
8. 会社などでの職場体験などをさせてほしい
9. 家や学校での生活について、気軽に相談できる場所を増やしてほしい
10. 進学や就職について気軽に相談できる場所を増やしてほしい
11. 家を出て住む場合に、手助けをしてほしい
12. その他 ()
13. 特にない
14. よくわからない

※問10～16については、あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください。

※すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方は、8ページの問17に進んでください。

※大学や専門学校等に進学されている方は、これでアンケートは終わります。ありがとうございました。

問10 あなたは、学校を楽しんでいますか。(どれか1つに○をつけてください)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 楽しんでいる | 3. どちらかといえば、楽しんでいない |
| 2. どちらかといえば、楽しんでいる | 4. 楽しんでいない |

問11 あなたは、学校での勉強が好きですか。(どれか1つに○をつけてください)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 好きだ | 3. どちらかといえば、好きではない |
| 2. どちらかといえば、好きだ | 4. 好きではない |

⇒次のページに進んでください

問12 あなたは、学校での勉強がどれくらい分かりますか。

(どれか1つに○をつけてください)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. よく分かる | 3. どちらかといえば、分からない |
| 2. どちらかといえば、分かる | 4. まったく分からない |

問13 あなたは、家で1日どのくらい勉強しますか。

((1)と(2)それぞれ、どれか1つに○をつけてください)

	3時間以上	2時間以上、 3時間より すく 少ない	1時間以上、 2時間より すく 少ない	30分以上、 1時間より すく 少ない	30分より すく 少ない	まったく しない	わからない
(1) 学校のある日	1	2	3	4	5	6	7
(2) 学校が休みの日	1	2	3	4	5	6	7

問14 学校での生活で、心配なことはありますか。

(心配だと思ふこと、すべてに○をつけてください)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 学校の授業がわからなくて、ついていけない、または、つまらない クラブ活動や部活動が楽しくない クラブ活動や部活動に参加できていない 友だちがあまりできない 友だちはいるが仲よくできていない 友だちとおしゃべりや遊びについていけない、または、つまらない その他 () とくに心配なことはない |
|--|

問15 あなたは、将来どの学校まで行きたいですか。

(どれか1つに○をつけてください)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 中学校 | 4. 大学またはそれ以上 |
| 2. 高校 | 5. まだわからない |
| 3. 短大・高専・専門学校 | |

⇒次のページに進んでください

問16 あなたは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰と、どこにいたことが最も多いですか。
 (誰と過ごすか、どこで過ごすかのそれぞれについて、下の(1)と(2)それぞれに、時間ごとに1つずつ選んで入れてください)

※例えば、「16時～18時」の時間帯に学校の友達と学校で部活動をしていることが多い場合には、「16時～18時」の列に、「(1) 誰と過ごすか」の欄については④、「(2) どこで過ごすか」の欄については②を入れてください

	記入例	16時～ 18時	18時～ 20時	20時～
(1) 誰と過ごすか	④			
(2) どこで過ごすか	②			

《(1) 誰と過ごすか》

- ① 家族 (おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます)
- ② 塾や習い事の先生、わくわくプラザ、子ども文化センター等、その他の施設の職員
- ③ 近所の人など、家族以外の大人
- ④ 学校の友だち (クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む)
- ⑤ 近所の友だちなど、学校以外の友だち
- ⑥ その他の人
- ⑦ 一人である
- ⑧ わからない

《(2) どこで過ごすか》

- | | |
|----------------------------|-----------------|
| ① 自分の家 | ⑧ 図書館 |
| ② 学校 (クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む) | ⑨ 公園など |
| ③ 友だちの家 | ⑩ 商店街・ショッピングモール |
| ④ 親せきの家 | ⑪ ゲームセンター |
| ⑤ 塾や習い事 (スポーツの教室等含む) | ⑫ アルバイト先の職場 |
| ⑥ わくわくプラザ | ⑬ その他 |
| ⑦ 子ども文化センター等 | ⑭ わからない |

小学生・中学生・高校生の皆さんは、これでアンケートは終わりです。

ありがとうございました。

※問17～19については、すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない 方の場合のみ答えてください。

問17 あなたの最終学歴は以下のうちどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 中学校卒業 | 8. 大学院中退 |
| 2. 高校中退 | 9. 大学院修了 |
| 3. 高校卒業 | 10. その他の教育機関中退 |
| 4. 高専、短大、専門学校等中退 | 11. その他の教育機関卒業 |
| 5. 高専、短大、専門学校等卒業 | 12. その他 () |
| 6. 大学中退 | 13. わからない |
| 7. 大学卒業 | |

問18 あなたは、現在収入をとまなう仕事をしてますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. している (ひとつの仕事をしている) | ⇒問18-1-1にお進みください |
| 2. している (複数の仕事をしている) | ⇒問18-1-1にお進みください |
| 3. していない | ⇒問18-2にお進みください |
| 4. わからない | ⇒問19にお進みください |

問18-1-1 あなたの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。

(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 正社員・正規職員 | 5. 自営業主 (商店主・農業など) |
| 2. パート・アルバイト | 6. 自営業の手伝い |
| 3. 嘱託・契約社員・準社員・臨時職員 | 7. その他 () |
| 4. 人材派遣会社の派遣社員 | 8. わからない |

⇒続いて、問18-1-2にお進みください

問18-1-2 あなたは、現在の仕事からの転職希望がありますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 今のところ転職の希望はない | 3. 今すぐにでも転職したい |
| 2. ゆくゆくは転職したい | 4. わからない |

⇒続いて、問19にお進みください

問18-2 あなたが現在仕事をしていないのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

1. 仕事の探し方がわからないため
2. 収入について条件の合う仕事がないため
3. 時間について条件の合う仕事がないため
4. 年齢制限で仕事がないため
5. 仕事に必要な専門知識や資格がないため
6. 子どもの保育の手立てがないため
7. 子どもに病気や障害などがあるため
8. 自分に病気や障害などがあるため
9. 家族の介護をしているため
10. 専業主夫／主婦として家事や子育てをするため
11. その他 ()
12. わからない

⇒続いて、問19にお進みください

問19 あなたについて、就労に関する相談や自立に向けた支援が受けられる場合、利用したいと思いませんか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

- | | | |
|-------------|---------------|---------------|
| 1. 現在利用している | 2. 今後利用したいと思う | 3. 利用するつもりはない |
|-------------|---------------|---------------|

これで、アンケートは終わりです。

ありがとうございました。

(資料 2) 集計表

1. 保護者向けアンケート

(1) 回答者の属性

問1 宛名のお子さんからみて、あなたの続柄をお答えください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

上段：件数
下段：%

全 体	母 親	父 親	祖 母	祖 父	そ の 他	無 回 答
432 100.0	396 91.7	19 4.4	5 1.2	- -	1 0.2	11 2.5

問2 現在のお住まいの地区についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	川 崎 区	幸 区	中 原 区	高 津 区	宮 前 区	多 摩 区	麻 生 区	無 回 答
432 100.0	75 17.4	51 11.8	49 11.3	55 12.7	62 14.4	82 19.0	47 10.9	11 2.5

(2) 子どもの生活状況

問3 宛名のお子さんの生年月・性別をお答えください。

(1) 生年月

全 体	降 0 歳 (平 成 2 8 年 4 月 以 来)	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳 (年 少)	5 歳 (年 中)	6 歳 (年 長)	7 歳 (小 学 校 1 年 生)	8 歳 (小 学 校 2 年 生)	9 歳 (小 学 校 3 年 生)	1 0 歳 (小 学 校 4 年 生)	1 1 歳 (小 学 校 5 年 生)	1 2 歳 (小 学 校 6 年 生)	1 3 歳 (中 学 校 1 年 生)
432 100.0	1 0.2	2 0.5	11 2.5	7 1.6	12 2.8	14 3.2	10 2.3	12 2.8	22 5.1	29 6.7	31 7.2	29 6.7	29 6.7	20 4.6
1 4 歳 (中 学 校 2 年 生)	1 5 歳 (中 学 校 3 年 生)	1 6 歳	1 7 歳	1 8 歳	1 9 歳	2 0 歳	2 1 歳	2 2 歳	2 3 歳	無 回 答	最 小 値 (最 高 年 齢)	最 大 値 (最 低 年 齢)		
39 9.0	35 8.1	37 8.6	27 6.3	37 8.6	2 0.5	1 0.2	- -	1 0.2	- -	24 5.6	6年 7月	28年 6月		

(2) 性別

上段：件数
下段：%

全 体	男 性	女 性	無 回 答
432 100.0	216 50.0	204 47.2	12 2.8

問4 宛名のお子さんの現在の学校等の在籍状況をお答えください。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	未 就 園	保 育 所	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	等 高 専、 短大、 専 門 学 校	大 学	大 学 院	そ の 他 教 育 機 関	進 学 等 準 備 中	そ の 他 (す で に 卒 業 等 し て い る)	無 回 答
432 100.0	9 2.1	41 9.5	10 2.3	153 35.4	99 22.9	98 22.7	3 0.7	1 0.2	- -	1 0.2	1 0.2	5 1.2	11 2.5

問5 宛名のお子さんは不登校の経験がありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	未 就 学 (小 学 校 入 学 前) で あ る	不 登 校 経 験 な し	過 去 に 不 登 校 の 経 験 あ り	現 在 不 登 校	わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	60 13.9	303 70.1	38 8.8	15 3.5	3 0.7	13 3.0

問6 宛名のお子さんは障害等がありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	特 に な い	身 体 障 害	知 的 障 害	発 達 障 害	精 神 障 害	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	障 害 等 あ り (計)
432 100.0	375 86.8	5 1.2	7 1.6	23 5.3	1 0.2	5 1.2	8 1.9	12 2.8	37 8.6

問7 宛名のお子さんは、1週間に朝ごはん・夕ごはんをどれくらい食べていますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください）

上段：件数
下段：%

	全 体	毎 日 食 べ る	週 に 5 日 以 上 食 べ る	週 に 3 、 4 日 は 食 べ る	週 に 1 、 2 日 は 食 べ る	ほ と ん ど 食 べ な い	わ か ら な い	無 回 答
(1) 朝ごはん	432 100.0	319 73.8	35 8.1	23 5.3	14 3.2	26 6.0	2 0.5	13 3.0
(2) 夕ごはん	432 100.0	402 93.1	12 2.8	4 0.9	- -	- -	- -	14 3.2

問8 宛名のお子さんは、普段、夕ごはんをどれくらいの時間に食べていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

全 体	1 7 時 よ り も 前	1 7 時 〜 1 8 時	1 8 時 〜 1 9 時	1 9 時 〜 2 0 時	2 0 時 〜 2 1 時	2 1 時 〜 2 2 時	2 2 時 〜 2 3 時	2 3 時 以 降	べ た 夕 ご は ん は ほ と ん ど 食 べ な い	わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	1 0.2	36 8.3	161 37.3	134 31.0	53 12.3	22 5.1	9 2.1	- -	- -	1 0.2	15 3.5

問9 宛名のお子さんは、普段、子ども（兄弟・姉妹含めて）だけで夕ごはんを食べることがありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

全 体	食 べ る ほ ぼ 毎 回 子 ど も だ け で	子 ど も だ け で 食 べ る こ と が 多 い	子 ど も だ け で 食 べ る こ と が あ る	子 ど も だ け で 食 べ る こ と は ほ と ん ど な い	べ た 夕 ご は ん は ほ と ん ど 食 べ な い	わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	11 2.5	34 7.9	90 20.8	281 65.0	- -	2 0.5	14 3.2

問10 宛名のお子さんは虫歯がありますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

全 体	ま っ た く な い	あ る が 、 す べ て 治 療 中 （ 治 療 済 み ）	1 治 療 し て い な い 虫 歯 が あ る	2 治 療 し て い な い 虫 歯 が あ る	わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	191 44.2	146 33.8	20 4.6	28 6.5	35 8.1	12 2.8

問11 宛名のお子さんは、1週間にお風呂（シャワーのみの場合も含む）にどれくらい入っていますか。（あてはまる番号1つに○をつけてください）

上段：件数
下段：%

全 体	毎日入る	週に5日以上入る	週に3,4日は入る	週に1,2日は入る	ほとんど入らない	わからない	無回答
432 100.0	332 76.9	53 12.3	32 7.4	9 2.1	4 0.9	1 0.2	1 0.2

問12 宛名のお子さんは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。（それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください）

	全 体	読まない	1〜3冊	4〜6冊	7〜9冊	10冊以上	わからない	無回答
(1) 本（マンガや雑誌を除く）	432 100.0	151 35.0	163 37.7	28 6.5	14 3.2	23 5.3	38 8.8	15 3.5
(2) マンガや雑誌	432 100.0	144 33.3	160 37.0	24 5.6	8 1.9	35 8.1	31 7.2	30 6.9

問13 宛名のお子さんは、現在習い事やクラブ活動・部活動等を行っていますか。（あてはまる番号すべてに○をつけてください）

全 体	学校でのクラブ活動・部活動	学習塾（有料のもの）	通信教育	家庭教師	英会話の教室	習字・そろばんの教室	音楽・絵画の教室	スポーツ・ダンス（野球・スノーボード等）の教室	進学予備校	資格取得のための塾・学校	その他	特に行っていない	無回答
432 100.0	158 36.6	109 25.2	25 5.8	2 0.5	21 4.9	22 5.1	27 6.3	93 21.5	2 0.5	1 0.2	13 3.0	142 32.9	2 0.5

（問13で「特に行っていない」以外の方にお聞きします）

問13-1 宛名のお子さんについて、習い事やクラブ活動・部活動等に月にどのくらいの支出をしていますか。（金額を口の中にご記入ください）

全 体	1千円未満	1千円〜2千円未満	2千円〜3千円未満	3千円〜5千円未満	5千円〜1万円未満	1万円〜1万5千円未満	1万5千円〜2万円未満	2万円〜3万円未満	3万円以上	無回答	平均値（円）	最小値（円）	最大値（円）
288 100.0	17 5.9	10 3.5	10 3.5	12 4.2	26 9.0	32 11.1	20 6.9	30 10.4	38 13.2	93 32.3	15,456	0	60,000

問14 宛名のお子さんは、これまでに、幼稚園や保育所での活動・行事、学校の授業や行事以外で、以下のような体験をしたことがありますか。(1)～(7)のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

上段：件数
下段：%

	全 体	何 度 も あ る	少 し あ る	ほ と ん ど な い	無 回 答
(1) 公園などで植物や生物に触れたり観察したりすること	432 100.0	273 63.2	104 24.1	42 9.7	13 3.0
(2) 海や川で泳いだこと	432 100.0	158 36.6	161 37.3	102 23.6	11 2.5
(3) キャンプをしたこと	432 100.0	69 16.0	100 23.1	248 57.4	15 3.5
(4) キャンプ以外の旅行に出かけたこと	432 100.0	224 51.9	146 33.8	52 12.0	10 2.3
(5) 図書館に行くこと	432 100.0	137 31.7	139 32.2	146 33.8	10 2.3
(6) 博物館・科学館に行くこと	432 100.0	93 21.5	185 42.8	142 32.9	12 2.8
(7) 美術館・劇場に行くこと	432 100.0	69 16.0	148 34.3	200 46.3	15 3.5

問15 宛名のお子さんは、過去1年間に地域で次のような活動や行事等に参加したことがありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	子 ど も 会 の 活 動 ・ 行 事	N P O 法 人 な ど の 団 体 に よ る 活 動 ・ 行 事	こ ど も 文 化 セ ン タ ー 等 の 活 動 ・ 行 事	家 青 少 年 な ど の 家 活 動 ・ 行 事	い ず れ も 参 加 し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	96 22.2	29 6.7	93 21.5	26 6.0	250 57.9	16 3.7	3 0.7

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問16 宛名のお子さんは、学校生活を楽しんでいますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	楽 し ん で い る	し ど ち ら か と い え ば、 楽	し ど ち ら か と い え ば、 楽	楽 し ん で い な い	わ か ら な い	無 回 答
350 100.0	198 56.6	97 27.7	27 7.7	18 5.1	9 2.6	1 0.3

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

上段：件数

問17 宛名のお子さんは、勉強が好きですか。

下段： %

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	好き だ	き ど ち ら か と い え ば、 好 き	ど ち ら か と い え ば、 好 ま い き	好 き で は な い	わ か ら な い	無 回 答
350 100.0	29 8.3	95 27.1	143 40.9	66 18.9	16 4.6	1 0.3

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問18 宛名のお子さんは、学校での学習をどの程度理解できていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	理 解 で き て い る	ど ち ら か と い え ば、 理 解 で き て い る	ど ち ら か と い え ば、 理 解 で き て い ない	理 解 で き て い ない	わ か ら な い	無 回 答
350 100.0	79 22.6	160 45.7	76 21.7	14 4.0	19 5.4	2 0.6

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問19 宛名のお子さんは、家で1日どのくらい勉強しますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	3 時 間 以 上	2 時 間 以 上、 3 時 間 よ	1 時 間 以 上、 2 時 間 よ	3 0 分 以 上、 1 時 間 よ	3 0 分 よ り 少 な い	ま つ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答
(1) 学校がある日	350 100.0	13 3.7	15 4.3	46 13.1	88 25.1	101 28.9	73 20.9	13 3.7	1 0.3
(2) 学校が休みの日	350 100.0	20 5.7	15 4.3	42 12.0	61 17.4	78 22.3	119 34.0	13 3.7	2 0.6

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)

問20 宛名のお子さんは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰と、どこにすることが最も多いですか。(時間帯ごとに、誰と過ごすか、どこで過ごすかのそれぞれについて、下の項目番号一覧より最も多いものを1つずつ選択し、記入してください)

(1) 誰と過ごすか

上段：件数
下段：%

	全 体	家族(おじいちゃん・おばあちゃん、親せきなども含みます)	塾や習い事の先生、わくわくプラザ、こども文化センター等、その他の施設の職員	近所の人など、家族以外の大人	学校の友だち(クラブ活動・部活動・委員会活動等を含む)	近所の友だちなど、学校以外の友だち	その他の人	一人でいる	わからない	無回答
16時～18時	350 100.0	81 23.1	39 11.1	4 1.1	165 47.1	7 2.0	6 1.7	32 9.1	1 0.3	15 4.3
18時～20時	350 100.0	233 66.6	36 10.3	5 1.4	19 5.4	8 2.3	10 2.9	23 6.6	1 0.3	15 4.3
20時～22時	350 100.0	287 82.0	19 5.4	4 1.1	7 2.0	3 0.9	5 1.4	8 2.3	1 0.3	16 4.6
22時以降	350 100.0	313 89.4	1 0.3	- -	- -	- -	- -	21 6.0	1 0.3	14 4.0

(2) どこで過ごすか

	全 体	自分の家	学校(クラブ活動・部活動等を含む)	友だちの家	親せきの家	塾や習い事(スポーツの教室等含む)	わくわくプラザ	こども文化センター等	図書館	公園	商店街・ショッピングモール	ゲームセンター	職場(アルバイト先を含む)	その他	わからない	無回答
16時～18時	350 100.0	112 32.0	94 26.9	10 2.9	4 1.1	27 7.7	15 4.3	9 2.6	1 0.3	37 10.6	5 1.4	- -	6 1.7	12 3.4	5 1.4	13 3.7
18時～20時	350 100.0	243 69.4	15 4.3	2 0.6	7 2.0	38 10.9	1 0.3	2 0.6	2 0.6	2 0.6	2 0.6	- -	14 4.0	5 1.4	3 0.9	14 4.0
20時～22時	350 100.0	293 83.7	5 1.4	- -	- -	21 6.0	- -	1 0.3	1 0.3	- -	1 0.3	- -	10 2.9	- -	3 0.9	15 4.3
22時以降	350 100.0	333 95.1	1 0.3	- -	- -	1 0.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 0.3	14 4.0

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)
 問21 宛名のお子さんについて、学生ボランティアやNPO等による、無料の学習支援制度(学習の手助けなど)があった場合、利用したいと思いますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

上段: 件数
 下段: %

全 体	現在 利用 して いる	今 後 利 用 し た い と 思 う	利 用 す る つ も り は な い	無 回 答
350 100.0	8 2.3	209 59.7	123 35.1	10 2.9

(宛名のお子さんが小学生・中学生・高校生の場合にのみお答えください)
 問22 宛名のお子さんについて、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	中 学 校	高 等 学 校	短 大 ・ 高 専 ・ 専 門 学 校	大 学 ま た は そ れ 以 上	ま だ わ か ら な い	無 回 答
350 100.0	1 0.3	72 20.6	76 21.7	157 44.9	41 11.7	3 0.9

(宛名のお子さんが、現在学校等には在籍していない(すでに卒業等をしている)場合にのみお答えください)

問23 宛名のお子さんの最終学歴は以下のうちどれですか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	中 学 校 卒 業	高 等 学 校 中 退	高 等 学 校 卒 業	高 専 ・ 短 大 ・ 専 門 学 校 中 退	高 専 ・ 短 大 ・ 専 門 学 校 卒 業	大 学 中 退	大 学 卒 業	大 学 院 中 退	大 学 院 修 了	退 学 の 他 の 教 育 機 関 中	そ の 他 の 教 育 機 関 卒 業	そ の 他	わ か ら な い
6 100.0	- -	2 33.3	3 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	- -

(宛名のお子さんが、現在学校等には在籍していない(すでに卒業等をしている)場合にのみお答えください)

問24 宛名のお子さんは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。
 (あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	仕 事 を し て い る (ひ と つ の)	仕 事 を し て い る (複 数 の 仕 事)	し て い な い	わ か ら な い
6 100.0	4 66.7	- -	2 33.3	- -

(問24で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

上段：件数
下段：%

問24-1-1 宛名のお子さんの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

全 体	正社員・正規職員	パート・アルバイト	嘱託・臨時職員	契約社員・準社員	人材派遣会社の派遣社員	自営業主(商店主・農家など)	自営業の手伝い	その他	わからない
4 100.0	- -	4 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(問24で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

問24-1-2 宛名のお子さんは、現在の仕事からの転職希望がありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	今のところ転職の希望はない	ゆくゆくは転職したい	今すぐにも転職したい	わからない	無回答
4 100.0	- -	2 50.0	1 25.0	- -	1 25.0

(問24で「していない」の場合にのみお答えください)

問24-2 宛名のお子さんが現在仕事をしていないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	仕事の探し方がわからないため	収入がつかないため	求職に当たらない条件のため	時間がないため	年齢制限で仕事がないため	仕事に必要な専門知識や資格がないため	子どもの保育の手立てがないため	子どもに病気や障害などがあるため	自分に病気や障害などがあるため	家族の介護をしているため	専業主夫/主婦として子育てをするため	その他	わからない
2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 100.0	- -

(宛名のお子さんが、現在学校等には在籍していない(すでに卒業等をしている)場合にのみお答えください)

上段: 件数
下段: %

問25 宛名のお子さんについて、就労に関する相談や自立に向けた支援が受けられる場合、利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	現在 利用 して いる	今 後 利 用 し た い と 思 う	利 用 す る つ も り は な い
6 100.0	1 16.7	2 33.3	3 50.0

(3) 子育てなどの状況

問26 あなたは次のようなことをどのくらいしていますか。

((1) ~ (4) のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	ほ ぼ 毎 日	週 に 5 日 以 上	週 に 3 〜 4 日	週 に 1 〜 2 日	月 に 1 〜 2 日	め つ た に な い	無 回 答
(1) 子どもに本の読み聞かせをする	432 100.0	13 3.0	9 2.1	14 3.2	37 8.6	31 7.2	305 70.6	23 5.3
(2) 子どもと一緒にテレビを見る	432 100.0	259 60.0	32 7.4	42 9.7	51 11.8	12 2.8	21 4.9	15 3.5
(3) 子どもと遊んだり体を動かしたりする	432 100.0	47 10.9	21 4.9	37 8.6	90 20.8	85 19.7	130 30.1	22 5.1
(4) 子どもに話しかけたり会話をしたりする	432 100.0	399 92.4	12 2.8	6 1.4	4 0.9	- -	1 0.2	10 2.3

問27 あなたがお子さんと一緒に何かをしたり、相手をしたりしている時間は、平日と休日それぞれ1日あたりどれくらいですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

(1) 平日1日あたり

全 体	0 〜 1 5 分 未 満	1 5 分 〜 3 0 分 未 満	3 0 分 〜 1 時 間 未 満	1 時 間 〜 2 時 間 未 満	2 時 間 〜 3 時 間 未 満	3 時 間 〜 4 時 間 未 満	4 時 間 以 上	無 回 答
432 100.0	13 3.0	5 1.2	87 20.1	46 10.6	137 31.7	49 11.3	81 18.8	14 3.2

(2) 休日1日あたり

全 体	2 時 間 未 満	2 時 間 〜 4 時 間 未 満	4 時 間 〜 6 時 間 未 満	6 時 間 〜 8 時 間 未 満	満 8 時 間 〜 1 0 時 間 未 満	1 0 時 間 以 上	無 回 答
432 100.0	81 18.8	62 14.4	78 18.1	49 11.3	39 9.0	109 25.2	14 3.2

問28 あなたの世帯では、過去1年間に、お金が足りなくて、子どもが必要とする文具や教材が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

上段：件数
下段：%

全 体	よくあつた	ときどきあつた	ほとんどなかつた	まったくなかつた	無回答
432 100.0	43 10.0	88 20.4	116 26.9	174 40.3	11 2.5

問29 あなたの世帯では、経済的な理由により、子どもに進学を諦めさせたり、学校を中退させたりしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	子どもが経済的に進学を諦めた理由	子どもが経済的な理由	今後その可能性はないが、	可能性は低い	可能性はなく、今後	無回答
432 100.0	30 6.9	2 0.5	249 57.6	130 30.1	21 4.9	

問30 子どもにとって次のことはどの程度重要だと思いますか。
((1) ~ (3) のそれぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	非常に重要である	重要である	少しは重要である	重要でない	無回答
(1) 一生懸命勉強すること	432 100.0	157 36.3	179 41.4	75 17.4	2 0.5	19 4.4
(2) 高校卒業後大学・短大・専門学校等に進学すること	432 100.0	116 26.9	140 32.4	119 27.5	42 9.7	15 3.5
(3) 一生懸命働くこと	432 100.0	262 60.6	138 31.9	12 2.8	4 0.9	16 3.7

問31 子どもの発育・成長等に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	子どもの発育が遅い	子どもの行動(反抗的な態度)	子どもの体調がすぐれない	子どもの反動(非行等)	子どもが何事に対して	子どもが友人関係	心配のない友人関係	上記のようないろんなことに	無回答
432 100.0	125 28.9	24 5.6	22 5.1	70 16.2	64 14.8	40 9.3	202 46.8	21 4.9	

問32 子どもの日常の生活の中で、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

上段：件数
下段：%

全 体	やさきに保護者が子どもを預かる場	助生活のための経済的補	活動できる機会の一緒に	仲間と出会う、一緒に	提供、多様な活動機会の	自然体験や集団遊びな	の場所（遊び場など）	地域の提供	安価で食事ができる場	子どもが無料あるいは	その他	特 に な い	よ く わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	110 25.5	245 56.7	97 22.5	112 25.9	128 29.6	129 29.9	42 9.7	44 10.2	17 3.9	18 4.2				

問33 子どもの学習や進学・就職等に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	子どもが勉強しない	子どもの進学や受験の	が心配である教育費のこと	が心配である不登校のこと	心配である就職のことが	子どもが自立した生活	できないか心配である	心配のない	上記のようなことには	無 回 答
432 100.0	93 21.5	183 42.4	256 59.3	34 7.9	112 25.9	145 33.6	70 16.2	20 4.6		

問34 子どもの学習や進学・就職等に関して、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	助就学のための経済的補	とてな場所でも生活できる	進路や生活の基礎を	向上に向けた支援	学校などにおける読み書き	学習支援教室の実施	NPO法人等による学	学力の向上に向けた、	等社会での職場体験	支援のための就労に関する	仕事に就けるようす	の住場所の確保のため	その他	特 に な い	よ く わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	288 66.7	126 29.2	129 29.9	136 31.5	140 32.4	131 30.3	110 25.5	7 1.6	22 5.1	19 4.4	23 5.3					

問35 子育てのことについて相談できる相手がありますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	相談できる相手がいる	し相談相手がおらず、ほ	必要ない	無 回 答
432 100.0	317 73.4	43 10.0	28 6.5	44 10.2

(問35で「相談できる相手がいる」「相談相手がおらず、ほしい」の場合にのみお答えください)

上段：件数
下段：%

問35-1 その相談相手は誰ですか、また相談相手がほしい方はどのような相手に相談したいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	配偶者 (夫・妻)	親・ 親族	子 ども	友 人・ 知 人	隣 人・ 地 域 の 人	幼 稚 園 ・ 保 育 所 の 先 生	学 校 の 先 生	門 家 カ ウ ン セ ラ ー な ど の 専 門 家	民 生 委 員 ・ 児 童 委 員	地 域 子 育 て 支 援 セ ン ター	ア ミ ニ ム ン タ リ 民 間 団 体 や ボ ラ ン テ ィ	区 役 所 な ど の 公 的 機 関	そ の 他	無 回 答
360 100.0	23 6.4	241 66.9	41 11.4	244 67.8	32 8.9	33 9.2	79 21.9	41 11.4	3 0.8	15 4.2	4 1.1	28 7.8	14 3.9	1 0.3

問36 あなたは、近所づきあいをどの程度していますか。
(あなたの状況に最も近い番号1つに○をつけてください)

全 体	家 を 訪 れ る こ と が あ る	特 に 用 事 が な く て も 話 す こ と が あ る	町 内 会 等 の 用 事 が あ れ ば 話 す	会 え ば 挨拶 を す る	全 く つ き あ い が な い	無 回 答
432 100.0	33 7.6	62 14.4	29 6.7	255 59.0	41 9.5	12 2.8

問37 子育て・生活全般に関して、以下のような心配ごとや悩みごとはありますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	子 ど も に 対 す る し つ け や 教 育 に 自 信 が 持 て な い	意 見 が 合 わ な い 配 偶 者 と 子 育 て の こ と で	と き に 子 ど も の 面 倒 を み て く れ る 人 が い な い	病 気 の 時 な ど 急 を 要 す る こ と が あ る (自 身 が 病 気 が ち で あ る 体 調 が す ぐ れ な い)	う す ぐ に イ ラ イ ラ し て し ま う	気 分 が 落 ち 込 む こ と が あ る	子 育 て が 楽 し い と 思 え な い	経 済 的 に 生 活 が 困 っ て い る	上 記 の よ う な こ と に は 心 配 し た り 悩 ん だ り し て い ない	無 回 答
432 100.0	109 25.2	3 0.7	124 28.7	59 13.7	116 26.9	91 21.1	20 4.6	171 39.6	84 19.4	31 7.2

問38 あなたの日常の生活の中で、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	日 常 の 家 計 の 管 理 に 関 す る 講 習 会	将 来 の ラ イ フ プ ラ ン (子 ど も の 教 育 費 も 含 め て) に 関 す る 講 習 会	育 児 に 関 す る 講 習 会	養 育 費 の 確 保 に 関 す る 支 援	健 康 増 進 に 関 す る 講 習 会	サ ロ ン の よ う な 気 軽 に お し や べ り が で き る 場 所	地 域 と の 交 流 に 関 す る 機 会	気 軽 に 相 談 で き る 相 談 窓 口	口 気 軽 に 相 談 で き る 電 話 相 談 窓 口	そ の 他	特 に な い	よ く わ か ら な い	無 回 答
432 100.0	23 5.3	74 17.1	27 6.3	148 34.3	14 3.2	34 7.9	19 4.4	65 15.0	42 9.7	14 3.2	107 24.8	59 13.7	29 6.7

(4) 家庭の状況

問39 あなたの世帯に含まれる方全員について、宛名の0歳から24歳未満の方からみた続柄について教えてください。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

上段：件数
下段：%

全 体	宛 名 の 方 の 母 親	宛 名 の 方 の 父 親	宛 名 の 方 の 祖 母	宛 名 の 方 の 祖 父	宛 名 の 方 本 人	宛 名 の 方 の 兄 弟 姉 妹	宛 名 の 方 の 配 偶 者	宛 名 の 方 の 子 ど も (息 子 ・ 娘)	そ の 他	無 回 答
432 100.0	349 80.8	26 6.0	61 14.1	39 9.0	164 38.0	178 41.2	1 0.2	45 10.4	5 1.2	18 4.2

問40 あなたの世帯は、「ひとり親世帯」に該当しますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	該 当 す る	該 当 し な い	無 回 答
432 100.0	406 94.0	12 2.8	14 3.2

問41 あなたの世帯は、以下の手当等を受給していますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	生 活 保 護	児 童 扶 養 手 当	就 学 援 助	受 け て い な い	無 回 答
432 100.0	93 21.5	354 81.9	188 43.5	35 8.1	15 3.5

(5) 母親の就労状況

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問42 お母さまは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	事 を し て い る (一 つ の 仕 事)	を し て い る (複 数 の 仕 事)	し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
399 100.0	319 79.9	21 5.3	44 11.0	- -	15 3.8

(問42で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

上段: 件数
下段: %

問42-1-1 お母さまの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

全 体	正社員・正規職員	パート・アルバイト	嘱託・契約社員・準社員・臨時職員	人材派遣会社の派遣社員	自営業主(商店主・農業など)	自営業の手伝い	その他	わからない
340 100.0	123 36.2	147 43.2	36 10.6	17 5.0	15 4.4	2 0.6	- -	- -

(問42で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

問42-1-2 お母さまは、平日の日中(8時~19時頃)以外の勤務(時間外勤務も含めて)がありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	早朝(5時~8時頃)	夜間(20時~24時頃)	深夜(24時~5時頃)	土曜	日曜・祝日	その他	平日の日中以外の勤務はない	わからない	無回答
340 100.0	48 14.1	56 16.5	24 7.1	177 52.1	106 31.2	20 5.9	98 28.8	1 0.3	16 4.7

(問42で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

問42-1-3 お母さまの現在の仕事の1年間の所得(税込み、賞与分も含む)は大体いくらぐらいですか。(金額を口の中にご記入ください)

全 体	50万円未満	50万円~100万円未満	100万円~150万円未満	150万円~200万円未満	200万円~250万円未満	250万円~300万円未満	300万円~400万円未満	400万円~500万円未満	500万円~600万円未満	600万円~800万円未満	800万円~900万円未満	900万円以上	無回答	平均値(万円)	最小値(万円)	最大値(万円)
340 100.0	8 2.4	21 6.2	41 12.1	32 9.4	46 13.5	23 6.8	37 10.9	15 4.4	10 2.9	2 0.6	2 0.6	103 30.3		228.3	0	800

(問42で「していない」の場合にのみお答えください)
問42-2 お母さまが現在仕事をしていないのはなぜですか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

上段：件数
 下段：%

全 体	仕事の探し方がわからないため	仕事が入っていないため	仕事について条件の合う時間がないため	年齢制限で仕事がないため	仕事に必要な専門知識や資格がないため	子どもの保育の手立てがないため	子どもにも病気や障害などがあるため	自分にも病気や障害などがあるため	家族の介護をしているため	専業主婦／主夫として家や子育てをするため	その他	わからない	無回答
44 100.0	- -	6 13.6	10 22.7	2 4.5	6 13.6	6 13.6	3 6.8	26 59.1	2 4.5	- -	6 13.6	1 2.3	1 2.3

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問43 お母さまの就労について、どのような支援があるとよいと思いますか。
 (あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	職業紹介の充実	求人情報・就職情報提供の充実	就職に向けた資格取得のための支援	就職に向けたキャリアカウンセリング	面接対策等に関する講習会	在宅就業に関する支援	ハローワーク等への付加価値支援	気軽に何でも相談できる相談窓口	気軽に何でも相談できる電話相談窓口	求職活動中の子どもの保育サービス	その他	特になし	よくわからない	無回答
399 100.0	111 27.8	114 28.6	126 31.6	33 8.3	13 3.3	73 18.3	9 2.3	59 14.8	26 6.5	53 13.3	14 3.5	79 19.8	36 9.0	58 14.5

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお母さまがいらっしゃる場合のみお答えください)

問44 お母さまの最終学歴は以下のうちどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	中学校卒業	高等学校中退	高等学校卒業	高等専、短大、専門学校中退	高等専、短大、専門学校卒業	大学中退	大学卒業	大学院中退	大学院修了	その他の教育機関中退	その他の教育機関卒業	その他	わからない	無回答
399 100.0	31 7.8	24 6.0	140 35.1	12 3.0	121 30.3	9 2.3	39 9.8	2 0.5	2 0.5	- -	- -	1 0.3	- -	18 4.5

(問46で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

上段：件数
下段：%

問46-1-2 お父さまは、平日の日中(8時~19時頃)以外の勤務(時間外勤務も含めて)がありますか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	早朝 (5時~8時頃)	夜間 (20時~24時頃)	深夜 (24時~5時頃)	土曜	日曜・祝日	その他	平日の日中以外の勤務はない	わからない
16 100.0	1 6.3	3 18.8	1 6.3	9 56.3	6 37.5	1 6.3	3 18.8	2 12.5

(問46で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合にのみお答えください)

問46-1-3 お父さまについて、現在の仕事からの年間の所得(税込み、賞与分も含む)は大体いくらぐらいですか。(金額を口の中にご記入ください)

全 体	200万円~300万円未満	300万円~400万円未満	400万円~500万円未満	500万円~700万円未満	700万円以上	無回答	平均値(万円)	最小値(万円)	最大値(万円)
16 100.0	2 12.5	5 31.3	4 25.0	1 6.3	4 25.0		383.58	200	700

(問46で「していない」の場合にのみお答えください)

問46-2 お父さまが、現在仕事をしていないのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	仕事の探し方がわからない	仕事に入らないため条件の合う	仕事にならないうち条件の合う	年齢制限で仕事がない	資格が必要な専門知識や	資力が不足している	子どもが小さいため保育の手立てがない	子どもが病気で障害などがあるため	自分や家族に病気や障害などがあるため	家族の介護をしているため	専業主婦/主夫として家	その他	わからない
10 100.0	- -	- -	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	- -	- -	6 60.0	- -	- -	1 10.0	- -

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さま
がいらっしゃる場合のみお答えください)

上段：件数
下段：%

問47 お父さまの就労について、どのような支援があるとよいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

全 体	職業紹介の充実	求人情報・就職情報提供の充実	就職のための支援	就職に向けた資格取得	就職に向けたキャリア	面接対策等に関する講習会	在宅就業に関する支援	きついワーク等への付	ハローワーク等の付	気軽にも相談できる相談窓口	気軽にも相談できる電話相談窓口	求職活動中の子どもの保育サービス	その他	特にな	よくわからない	無回答
41 100.0	2 4.9	3 7.3	4 9.8	3 7.3	2 4.9	4 9.8	- -	4 9.8	3 7.3	1 2.4	- -	7 17.1	6 14.6	19 46.3		

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さまが
いらっしゃる場合のみお答えください)

問48 お父さまの最終学歴は以下のうちどれですか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	中学校卒業	高等学校中退	高等学校卒業	高等専、短大、専門学校	高等専、短大、専門学校	大学中退	大学卒業	大学院中退	大学院修了	その他の教育機関中退	その他の教育機関卒業	その他	わからない	無回答
41 100.0	4 9.8	4 9.8	10 24.4	- -	2 4.9	1 2.4	4 9.8	- -	1 2.4	- -	- -	- -	- -	15 36.6

(アンケートにお答えいただいている方がお母さま・お父さまで、世帯にお父さまが
いらっしゃる場合のみお答えください)

問49 お父さまは、経済的な理由により、進学を諦めたり学校を中退したりしたことはありますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

全 体	経済的な理由により進学を諦めたこと	経済的な理由により進学を中退したこと	経済的な理由により進学を諦めたこと	わからない	無回答
41 100.0	3 7.3	2 4.9	17 41.5	4 9.8	15 36.6

世帯の状況

全 体	生活保護受給世帯	生活保護非受給世帯			生活保護非受給世帯	うち児童扶養手当受給世帯	うち児童扶養手当非受給世帯	うちひとり親世帯以外	無回答
		うちひとり親世帯	うちひとり親世帯以外	うち不明					
432 100.0	93 21.5	86 19.9	6 1.4	1 0.2	324 75.0	280 64.8	38 8.8	6 1.4	15 3.5

2. 子ども向けアンケート

回答者種別

上段：件数
下段：%

全 体	資格 世帯	生活保 護受給 世帯及 び児童 扶養手 当受給 世帯	生活保 護・児 童扶養 手当受 給世帯	児童 養護施 設に入 所
935 100.0	333 35.6	503 53.8	99 10.6	

問1 あなたの性別を教えてください。

	全 体	男 性 (男 子)	女 性 (女 子)	無 回 答
全 体	935 100.0	409 43.7	483 51.7	43 4.6
生活保護受給世帯及び 児童扶養手当受給資格世帯	333 100.0	156 46.8	163 48.9	14 4.2
生活保護・児童扶養手当 非受給世帯	503 100.0	207 41.2	269 53.5	27 5.4
児童養護施設に入所	99 100.0	46 46.5	51 51.5	2 2.0

問2 あなたは今、どの学校の何年生ですか。（どれか1つに○をつけてください）

	全 体	小 学 校 1 年 生	小 学 校 2 年 生	小 学 校 3 年 生	小 学 校 4 年 生	小 学 校 5 年 生	小 学 校 6 年 生	中 学 校 1 年 生	中 学 校 2 年 生	中 学 校 3 年 生	高 校 1 年 生
全 体	935 100.0	56 6.0	64 6.8	76 8.1	83 8.9	71 7.6	78 8.3	64 6.8	72 7.7	67 7.2	66 7.1
生活保護受給世帯及び 児童扶養手当受給資格世帯	333 100.0	11 3.3	21 6.3	29 8.7	29 8.7	30 9.0	31 9.3	23 6.9	37 11.1	29 8.7	33 9.9
生活保護・児童扶養手当 非受給世帯	503 100.0	40 8.0	40 8.0	42 8.3	41 8.2	37 7.4	34 6.8	33 6.6	22 4.4	28 5.6	25 5.0
児童養護施設に入所	99 100.0	5 5.1	3 3.0	5 5.1	13 13.1	4 4.0	13 13.1	8 8.1	13 13.1	10 10.1	8 8.1
	高 校 2 年 生	高 校 3 年 生	大 学 や 専 門 学 校 等	準 備 中 な ど (進 学 等	学 校 に 在 籍 し て い る 、 進 学 し て 卒 業 し た 	無 回 答					
全 体	46 4.9	56 6.0	78 8.3	50 5.3	8 0.9						
生活保護受給世帯及び 児童扶養手当受給資格世帯	19 5.7	29 8.7	2 0.6	9 2.7	1 0.3						
生活保護・児童扶養手当 非受給世帯	21 4.2	18 3.6	74 14.7	41 8.2	7 1.4						
児童養護施設に入所	6 6.1	9 9.1	2 2.0	- -	- -						

問3 あなたが今、力をいれていること（楽しいこと）はなんですか。
（力をいれている（楽しい）と思うこと、すべてに○をつけてください）

上段：件数
下段：%

	全 体	本 や マンガ を 読 む こ と	ク ラ ブ 活 動 ・ 部 活 動 ・ サ ー	ク ド の 習 事 （ 野 球 や サ ツ カ ー な ス ポ ー ツ ・ ピ ア ノ 教 室 な ど）	習 事 （ 野 球 や サ ツ カ ー な ス ポ ー ツ ・ ピ ア ノ 教 室 な ど）	公 園 や こ ど も 文 化 セ ン タ ー な ど で 遊 ぶ こ と	家 で ゲ ー ム で 遊 ぶ こ と	塾 な ど の 勉 強 （ 資 格 を 取 る た め の 学 校 を 含 む）	ア ル バ イ ト	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	935 100.0	393 42.0	304 32.5	275 29.4	217 23.2	379 40.5	174 18.6	77 8.2	162 17.3	44 4.7	7 0.7	7 0.7	
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	333 100.0	131 39.3	111 33.3	89 26.7	82 24.6	135 40.5	49 14.7	23 6.9	53 15.9	14 4.2	6 1.8	1 0.3	
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	503 100.0	225 44.7	159 31.6	175 34.8	112 22.3	194 38.6	110 21.9	45 8.9	98 19.5	20 4.0	-	6 1.2	
児童養護施設に入所	99 100.0	37 37.4	34 34.3	11 11.1	23 23.2	50 50.5	15 15.2	9 9.1	11 11.1	10 10.1	1 1.0	-	

問4 あなたが今、やれていないけれど、してみたいことはなんですか。
（してみたいと思うこと、すべてに○をつけてください）

	全 体	本 や マンガ を 読 む こ と	ク ラ ブ 活 動 ・ 部 活 動 ・ サ ー	ク ド の 習 事 （ 野 球 や サ ツ カ ー な ス ポ ー ツ ・ ピ ア ノ 教 室 な ど）	習 事 （ 野 球 や サ ツ カ ー な ス ポ ー ツ ・ ピ ア ノ 教 室 な ど）	公 園 や こ ど も 文 化 セ ン タ ー な ど で 遊 ぶ こ と	家 で ゲ ー ム で 遊 ぶ こ と	塾 な ど の 勉 強 （ 資 格 を 取 る た め の 学 校 を 含 む）	ア ル バ イ ト	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	935 100.0	92 9.8	131 14.0	159 17.0	53 5.7	68 7.3	133 14.2	206 22.0	83 8.9	263 28.1	50 5.3	16 1.7	
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	333 100.0	25 7.5	37 11.1	62 18.6	14 4.2	20 6.0	52 15.6	82 24.6	24 7.2	95 28.5	23 6.9	5 1.5	
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	503 100.0	57 11.3	83 16.5	68 13.5	34 6.8	42 8.3	69 13.7	107 21.3	50 9.9	142 28.2	20 4.0	10 2.0	
児童養護施設に入所	99 100.0	10 10.1	11 11.1	29 29.3	5 5.1	6 6.1	12 12.1	17 17.2	9 9.1	26 26.3	7 7.1	1 1.0	

問5 自分の家での生活で、心配なことはありますか。
（心配だと思うこと、すべてに○をつけてください）

	全 体	ラ 自 分 が し ま い つ も イ ライ	が あ い る 気 も ち に な る こ と	自 分 が し ま い つ も イ ライ	し ま い つ も イ ライ	自 分 が し ま い つ も イ ライ	く 病 気 に な つ て し ま う	が お 父 さん や お 母 さん の 病 気 に な つ て し ま う	お 父 さん や お 母 さん の 病 気 に な つ て し ま う	多 い お 父 さん や お 母 さん の 病 気 に な つ て し ま う	そ の 他	い と く に 心 配 な こ と は な い	無 回 答
全 体	935 100.0	225 24.1	168 18.0	57 6.1	25 2.7	235 25.1	49 5.2	420 44.9	16 1.7				
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	333 100.0	90 27.0	60 18.0	23 6.9	12 3.6	106 31.8	16 4.8	134 40.2	6 1.8				
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	503 100.0	103 20.5	84 16.7	29 5.8	10 2.0	124 24.7	29 5.8	239 47.5	7 1.4				
児童養護施設に入所	99 100.0	32 32.3	24 24.2	5 5.1	3 3.0	5 5.1	4 4.0	47 47.5	3 3.0				

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください)

問10 あなたは、学校を楽しんでいますか。(どれか1つに○をつけてください)

上段：件数
下段：%

	全 体	楽 し ん で い る	楽 ど ち ら か と い え ば、	楽 ど ち ら か と い え ば、	楽 し ん で い な い	無 回 答
全 体	799 100.0	479 59.9	205 25.7	67 8.4	38 4.8	10 1.3
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	179 55.8	89 27.7	31 9.7	19 5.9	3 0.9
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	247 64.8	93 24.4	28 7.3	8 2.1	5 1.3
児童養護施設に入所	97 100.0	53 54.6	23 23.7	8 8.2	11 11.3	2 2.1

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください)

問11 あなたは、学校での勉強が好きですか。(どれか1つに○をつけてください)

	全 体	好 き だ	好 ど ち ら か と い え ば、	好 ど ち ら か と い え ば、	好 き で は な い	無 回 答
全 体	799 100.0	219 27.4	275 34.4	169 21.2	126 15.8	10 1.3
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	67 20.9	125 38.9	73 22.7	53 16.5	3 0.9
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	133 34.9	120 31.5	78 20.5	44 11.5	6 1.6
児童養護施設に入所	97 100.0	19 19.6	30 30.9	18 18.6	29 29.9	1 1.0

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください)

問12 あなたは、学校での勉強がどれくらい分かりますか。(どれか1つに○をつけてください)

	全 体	よ く 分 か る	分 ど ち ら か と い え ば、	分 ど ち ら か と い え ば、	ま つ た く 分 か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	241 30.2	382 47.8	130 16.3	32 4.0	14 1.8
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	72 22.4	163 50.8	64 19.9	13 4.0	9 2.8
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	152 39.9	175 45.9	47 12.3	6 1.6	1 0.3
児童養護施設に入所	97 100.0	17 17.5	44 45.4	19 19.6	13 13.4	4 4.1

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください)

上段：件数
下段：%

問13 あなたは、家で1日どのくらい勉強しますか。

((1) と (2) それぞれ、どれか1つに○をつけてください)

(1) 学校のある日

	全 体	3 時 間 以 上	よ り 少 な い 上、 3 時 間	よ り 少 な い 上、 2 時 間	よ り 少 な い 上、 1 時 間	3 0 分 よ り 少 な い	ま つ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	49 6.1	43 5.4	117 14.6	205 25.7	216 27.0	123 15.4	29 3.6	17 2.1
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	19 5.9	16 5.0	41 12.8	70 21.8	88 27.4	66 20.6	11 3.4	10 3.1
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	25 6.6	25 6.6	65 17.1	115 30.2	100 26.2	36 9.4	11 2.9	4 1.0
児童養護施設に入所	97 100.0	5 5.2	2 2.1	11 11.3	20 20.6	28 28.9	21 21.6	7 7.2	3 3.1

(2) 学校が休みの日

	全 体	3 時 間 以 上	よ り 少 な い 上、 3 時 間	よ り 少 な い 上、 2 時 間	よ り 少 な い 上、 1 時 間	3 0 分 よ り 少 な い	ま つ た く し な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	69 8.6	50 6.3	109 13.6	153 19.1	159 19.9	188 23.5	36 4.5	35 4.4
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	23 7.2	19 5.9	42 13.1	61 19.0	58 18.1	88 27.4	11 3.4	19 5.9
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	43 11.3	27 7.1	64 16.8	82 21.5	83 21.8	57 15.0	15 3.9	10 2.6
児童養護施設に入所	97 100.0	3 3.1	4 4.1	3 3.1	10 10.3	18 18.6	43 44.3	10 10.3	6 6.2

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合にのみ答えてください)

問14 学校での生活で、心配なことはありますか。

(心配だと思うこと、すべてに○をつけてください)

	全 体	た て、 学 校 は、 つ い ま て ま ら い が な い か ら な く、 ま く	し く ら ぶ 活 動 や 部 活 動 が 楽	ク ラ ブ 活 動 や 部 活 動 に 参	友 だ ち が あ ま り で き な い	友 だ ち は い る が 仲 よ く で	ま た は、 つ い ま て ま ら い が な い、 や	友 だ ち の お し や べ り や	そ の 他	と く に 心 配 な こ と は な い	無 回 答
全 体	799 100.0	161 20.2	44 5.5	20 2.5	39 4.9	44 5.5	54 6.8	43 5.4	497 62.2	15 1.9	
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	68 21.2	13 4.0	7 2.2	19 5.9	19 5.9	24 7.5	19 5.9	197 61.4	9 2.8	
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	62 16.3	22 5.8	8 2.1	12 3.1	18 4.7	24 6.3	19 5.0	250 65.6	5 1.3	
児童養護施設に入所	97 100.0	31 32.0	9 9.3	5 5.2	8 8.2	7 7.2	6 6.2	5 5.2	50 51.5	1 1.0	

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合のみ答えてください)

上段：件数
下段：%

問15 あなたは、将来どの学校まで行きたいですか。(どれか1つに○をつけてください)

	全 体	中 学 校	高 校	短 大 ・ 高 専 ・ 専 門 学 校	大 学 ま た は そ れ 以 上	ま だ わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	6 0.8	86 10.8	121 15.1	379 47.4	194 24.3	13 1.6
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	1 0.3	47 14.6	66 20.6	120 37.4	79 24.6	8 2.5
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	3 0.8	25 6.6	36 9.4	235 61.7	81 21.3	1 0.3
児童養護施設に入所	97 100.0	2 2.1	14 14.4	19 19.6	24 24.7	34 35.1	4 4.1

(あなたが小学生・中学生・高校生の場合のみ答えてください)

問16 あなたは、学校のある日の放課後から夜にかけて、誰と、どこにいることが最も多いですか。

(誰と過ごすか、どこで過ごすかのそれぞれについて、下の(1)と(2)それぞれに、時間ごとに1つずつ選んで入れてください)

(1) 誰と過ごすか 16時～18時

	全 体	す ち や ん 、 お じ い さん 、 お ば あ ま	家 族 、 お じ い さん 、 お ば あ ま	等 、 そ の 他 の 職 員	塾 や 習 い 事 の 先 生 、 わ く わ く	人 近 所 の 人 な ど 、 家 族 以 外 の 大	む 部 活 動 ・ 委 員 会 活 動 等 を 含 む	学 校 の 友 だ ち 、 ク ラ ブ 活 動 ・ 活 動	の 近 所 の 友 だ ち な ど 、 学 校 以 外	そ の 他 の 人	一 人 で い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	175 21.9	96 12.0	1 0.1	330 41.3	11 1.4	29 3.6	75 9.4	12 1.5	70 8.8			
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	71 22.1	33 10.3	- -	146 45.5	4 1.2	6 1.9	28 8.7	2 0.6	31 9.7			
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	98 25.7	55 14.4	1 0.3	160 42.0	6 1.6	4 1.0	35 9.2	5 1.3	17 4.5			
児童養護施設に入所	97 100.0	6 6.2	8 8.2	- -	24 24.7	1 1.0	19 19.6	12 12.4	5 5.2	22 22.7			

(1) 誰と過ごすか 18時～20時

上段：件数
下段：%

	全 体	す ち や ん 、 お じ い ち や ん ・ お ば あ	家 族 （ お じ い ち や ん ・ お ば あ	等 、 そ の 他 の 施 設 の 職 員	ブ ラ ザ 、 こ ど も 文 化 セ ン タ ー	塾 や 習 い 事 の 先 生 、 わ く わ く	人 近 所 の 人 な ど 、 家 族 以 外 の 大	む 部 活 動 ・ 委 員 会 活 動 等 を 含	学 校 の 友 だ ち （ ク ラ ブ 活 動 ・	近 所 の 友 だ ち な ど 、 学 校 以 外	そ の 他 の 人	一 人 で い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	484 60.6	79 9.9	2 0.3	39 4.9	12 1.5	42 5.3	54 6.8	6 0.8	81 10.1				
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	207 64.5	23 7.2	2 0.6	18 5.6	7 2.2	9 2.8	20 6.2	- -	35 10.9				
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	270 70.9	41 10.8	- -	18 4.7	3 0.8	6 1.6	22 5.8	1 0.3	20 5.2				
児童養護施設に入所	97 100.0	7 7.2	15 15.5	- -	3 3.1	2 2.1	27 27.8	12 12.4	5 5.2	26 26.8				

(1) 誰と過ごすか 20時～

	全 体	す ち や ん 、 お じ い ち や ん ・ お ば あ	家 族 （ お じ い ち や ん ・ お ば あ	等 、 そ の 他 の 施 設 の 職 員	ブ ラ ザ 、 こ ど も 文 化 セ ン タ ー	塾 や 習 い 事 の 先 生 、 わ く わ く	人 近 所 の 人 な ど 、 家 族 以 外 の 大	む 部 活 動 ・ 委 員 会 活 動 等 を 含	学 校 の 友 だ ち （ ク ラ ブ 活 動 ・	近 所 の 友 だ ち な ど 、 学 校 以 外	そ の 他 の 人	一 人 で い る	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	576 72.1	43 5.4	2 0.3	9 1.1	2 0.3	34 4.3	46 5.8	6 0.8	81 10.1				
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	245 76.3	11 3.4	2 0.6	5 1.6	1 0.3	7 2.2	14 4.4	1 0.3	35 10.9				
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	322 84.5	18 4.7	- -	3 0.8	1 0.3	4 1.0	12 3.1	1 0.3	20 5.2				
児童養護施設に入所	97 100.0	9 9.3	14 14.4	- -	1 1.0	- -	23 23.7	20 20.6	4 4.1	26 26.8				

(2) どこで過ごすか 16時～18時

上段：件数
下段：%

	全 体	自 分 の 家	学 校 （ ク ラ ブ 活 動 ・ 部 活 ） ・ 委 員 会 活 動 等 を 含 む	友 だ ち の 家	親 せ き の 家	塾 や 習 い 事 （ ス ポ ー ツ の 教 室 等 含 む	わ く わ く プ ラ ザ	こ ど も 文 化 セ ン タ ー 等	図 書 館	公 園 な ど	ル 商 店 街 ・ シ ョ ッ ピ ン グ モ ー	ゲ ー ム セ ン タ ー	ア ル バ イ ト 先 の 職 場	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	253 31.7	186 23.3	27 3.4	3 0.4	77 9.6	29 3.6	11 1.4	3 0.4	84 10.5	8 1.0	2 0.3	4 0.5	29 3.6	11 1.4	72 9.0
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	96 29.9	88 27.4	14 4.4	2 0.6	19 5.9	13 4.0	8 2.5	1 0.3	26 8.1	6 1.9	1 0.3	2 0.6	10 3.1	3 0.9	32 10.0
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	126 33.1	83 21.8	12 3.1	1 0.3	57 15.0	13 3.4	2 0.5	1 0.3	54 14.2	- -	- -	1 0.3	9 2.4	5 1.3	17 4.5
児童養護施設に入所	97 100.0	31 32.0	15 15.5	1 1.0	- -	1 1.0	3 3.1	1 1.0	1 1.0	4 4.1	2 2.1	1 1.0	1 1.0	10 10.3	3 3.1	23 23.7

(2) どこで過ごすか 18時～20時

	全 体	自 分 の 家	学 校 （ ク ラ ブ 活 動 ・ 部 活 ） ・ 委 員 会 活 動 等 を 含 む	友 だ ち の 家	親 せ き の 家	塾 や 習 い 事 （ ス ポ ー ツ の 教 室 等 含 む	わ く わ く プ ラ ザ	こ ど も 文 化 セ ン タ ー 等	図 書 館	公 園 な ど	ル 商 店 街 ・ シ ョ ッ ピ ン グ モ ー	ゲ ー ム セ ン タ ー	ア ル バ イ ト 先 の 職 場	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	543 68.0	22 2.8	4 0.5	5 0.6	84 10.5	4 0.5	- -	1 0.1	5 0.6	4 0.5	- -	14 1.8	24 3.0	5 0.6	84 10.5
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	218 67.9	7 2.2	2 0.6	4 1.2	30 9.3	- -	- -	- -	5 1.6	4 1.2	- -	8 2.5	7 2.2	- -	36 11.2
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	286 75.1	13 3.4	- -	1 0.3	49 12.9	2 0.5	- -	- -	- -	- -	- -	2 0.5	7 1.8	1 0.3	20 5.2
児童養護施設に入所	97 100.0	39 40.2	2 2.1	2 2.1	- -	5 5.2	2 2.1	- -	1 1.0	- -	- -	- -	4 4.1	10 10.3	4 4.1	28 28.9

(2) どこで過ごすか 20時～

	全 体	自 分 の 家	学 校 （ ク ラ ブ 活 動 ・ 部 活 ） ・ 委 員 会 活 動 等 を 含 む	友 だ ち の 家	親 せ き の 家	塾 や 習 い 事 （ ス ポ ー ツ の 教 室 等 含 む	わ く わ く プ ラ ザ	こ ど も 文 化 セ ン タ ー 等	図 書 館	公 園 な ど	ル 商 店 街 ・ シ ョ ッ ピ ン グ モ ー	ゲ ー ム セ ン タ ー	ア ル バ イ ト 先 の 職 場	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体	799 100.0	638 79.8	6 0.8	3 0.4	1 0.1	33 4.1	- -	2 0.3	1 0.1	1 0.1	1 0.1	- -	8 1.0	13 1.6	7 0.9	85 10.6
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	321 100.0	255 79.4	3 0.9	2 0.6	1 0.3	13 4.0	- -	- -	- -	1 0.3	1 0.3	- -	4 1.2	3 0.9	1 0.3	37 11.5
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	381 100.0	336 88.2	2 0.5	- -	- -	20 5.2	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 0.5	- -	1 0.3	20 5.2
児童養護施設に入所	97 100.0	47 48.5	1 1.0	1 1.0	- -	- -	- -	2 2.1	1 1.0	- -	- -	- -	2 2.1	10 10.3	5 5.2	28 28.9

(すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方の場合のみ答えてください)

上段：件数

問17 あなたの最終学歴は以下のうちどれですか。

下段：%

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	中 学 校 卒 業	高 校 中 退	高 校 卒 業	高 専、 短大、 専 門 学 校 中 退	高 専、 短大、 専 門 学 校 卒 業	大 学 中 退	大 学 卒 業	大 学 院 中 退	大 学 院 修 了	そ の 他 の 教 育 機 関 中 退	そ の 他 の 教 育 機 関 卒 業	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体	50 100.0	- -	5 10.0	19 38.0	5 10.0	4 8.0	1 2.0	12 24.0	- -	- -	- -	- -	1 2.0	- -	3 6.0
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	9 100.0	- -	3 33.3	4 44.4	1 11.1	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 11.1
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	41 100.0	- -	2 4.9	15 36.6	4 9.8	4 9.8	1 2.4	12 29.3	- -	- -	- -	- -	1 2.4	- -	2 4.9

(すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方の場合のみ答えてください)

問18 あなたは、現在収入をとまなう仕事をしていますか。

(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	事 を し て い る (ひ と つ の 仕 事)	を し て い る (複 数 の 仕 事)	し て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	50 100.0	35 70.0	3 6.0	9 18.0	- -	3 6.0
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	9 100.0	5 55.6	- -	3 33.3	- -	1 11.1
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	41 100.0	30 73.2	3 7.3	6 14.6	- -	2 4.9

(問18で「している(ひとつの仕事をしている)」「している(複数の仕事をしている)」の場合のみ答えてください)

問18-1-1 あなたの現在の仕事の就業形態は次のどれにあてはまりますか。

(複数の仕事をお持ちの場合は、主な仕事について、1つだけに○をつけてください)

	全 体	正 社 員 ・ 正 規 職 員	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	員 嘱 託 ・ 臨 時 職 員	員 人 材 派 遣 会 社 の 派 遣 社	業 自 営 業 主 (商 店 主 ・ 農 業 な ど)	自 営 業 の 手 伝 い	そ の 他	わ か ら な い
全 体	38 100.0	24 63.2	13 34.2	- -	- -	- -	- -	1 2.6	- -
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	5 100.0	- -	5 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	33 100.0	24 72.7	8 24.2	- -	- -	- -	- -	1 3.0	- -

(問18で「している (ひとつの仕事をしている)」 「している (複数の仕事をしている)」 の場合のみ教えてください) 上段：件数
下段： %

問18-1-2 あなたは、現在の仕事からの転職希望がありますか。
(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	は 今 の と こ ろ は な い	ゆ く ゆ く は 転 職 の 希 望	い 今 す ぐ に で も 転 職 し た	わ か ら な い	無 回 答
全 体	38 100.0	9 23.7	15 39.5	10 26.3	3 7.9	1 2.6
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -	1 20.0
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	33 100.0	8 24.2	13 39.4	9 27.3	3 9.1	- -

(問18で「していない」の場合のみ教えてください)

問18-2 あなたが現在仕事をしていないのはなぜですか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください)

	全 体	い た め	仕 事 の 探 し 方 が わ か ら な い	仕 事 が な い た め	仕 事 が な い た め	時 間 が な い た め	年 齢 制 限 で 仕 事 が な い	資 格 が な い た め	仕 事 に 必 要 な 専 門 知 識 や	子 ど も の 保 育 の 手 立 て が	な い た め	が あ る た め	あ る た め	自 分 に 病 気 や 障 害 な ど	め 家 族 の 介 護 を し て い る	専 業 主 夫 ／ 主 婦 と し て 家 事 や 子 育 て を す る た め	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答	
全 体	9 100.0	- -	1 11.1	1 11.1	- -	1 11.1	- -	1 11.1	- -	- -	- -	- -	1 11.1	- -	- -	- -	4 44.4	- -	- -	2 22.2
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	3 100.0	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 33.3
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	6 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	1 16.7	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	4 66.7	- -	- -	1 16.7

(すでに卒業をしているなど、学校に在籍していない方の場合のみ教えてください)

問19 あなたについて、就労に関する相談や自立に向けた支援が受けられる場合、
利用したいと思いますか。(あてはまる番号1つに○をつけてください)

	全 体	現 在 利 用 し て い る	今 後 利 用 し た い と 思 う	利 用 す る つ も り は な い	無 回 答
全 体	50 100.0	3 6.0	32 64.0	12 24.0	3 6.0
生活保護受給世帯及び児童扶養手当受給資格世帯	9 100.0	2 22.2	5 55.6	1 11.1	1 11.1
生活保護・児童扶養手当非受給世帯	41 100.0	1 2.4	27 65.9	11 26.8	2 4.9

川崎市子ども・若者生活調査 (支援ニーズアンケート) 調査結果

平成29年3月

発行者 川崎市
編集 川崎市こども未来局青少年支援室
川崎市川崎区宮本町1番地 (川崎市役所第3庁舎13階)
電話 044(200)2668
FAX 044(200)3931
E-mail 45sien@city.kawasaki.jp
調査実施機関 株式会社エスピー研
